

**「(仮称) 第六次守口総合基本計画」策定
に関するアンケート調査結果**

令和2年3月

守口市

< 目 次 >

1. 調査結果の概要.....	1
(1) 調査の目的.....	1
(2) 調査対象.....	1
(3) 調査方法.....	1
(4) 回答状況.....	1
(5) 調査結果の表示方法.....	1
2. 市民アンケート.....	2
(1) 回答者の属性.....	2
① 性別.....	2
② 年齢.....	2
③ 居住小学校区.....	3
④ 家族構成と同居人数.....	4
⑤ 居住形態.....	5
⑥ 就業状況.....	6
⑦ 通勤・通学先.....	7
⑧ 通勤・通学時間.....	9
(2) 地域活動や行政(市役所)の情報入手について.....	11
① 地域活動や行政(市役所)の情報を入手しやすい方法.....	11
② 「もりぐち情報アプリ」の利用状況.....	13
(3) 守口市のイメージや住みやすさ.....	15
① 守口市に対する総合的なイメージ.....	15
② 住んでいる地域の住みよさ.....	17
③ 守口市の魅力と、さらに良くなればいいと思うこと.....	19
④ 守口市で暮らす満足度.....	22
⑤ 守口市に対する「愛着」.....	24
⑥ 守口市民としての「誇り」.....	26
⑦ 守口市の魅力についてどの程度答えることができるか.....	28
⑧ 居住地として守口市を友人に薦めるか.....	31
⑨ 居住地として守口市を薦めたい理由.....	33
(4) 身近な地域(概ね小学校区)での地域活動について.....	34
① 近所づきあいの程度.....	34
② 町会(自治会)加入状況.....	36
③ 「地域コミュニティ協議会」の認知状況.....	38
④ 地域活動などの参加状況.....	40
⑤ まちづくりにおいて参加したい分野.....	42
(5) 守口での居留意向について.....	44
① 守口市での通算居住年数.....	44
② 現在の住まいに転居することになったきっかけ.....	46
③ 転居を決める際に考慮した居住環境.....	47
④ 今後の居留意向.....	49

⑤ 守口市外に住みたい理由.....	51
(6) 守口市の今後のまちづくりについて.....	53
① 守口市の取り組みについて.....	53
② サービスを充実すべき取り組みについて.....	90
(7) 守口市政について.....	94
① 守口市政の満足度.....	94
② 守口市政に対する不満の理由.....	96
③ 守口市政に対する関心の有無.....	97
④ 守口市政に関心がない理由.....	99
⑤ 意見交換会や提案などの機会への参加希望の有無.....	100
⑥ 意見交換会や提案などで話し合いたいテーマ.....	102
⑦ 守口市の取り組みの認知度.....	103
⑧ 20年後、30年後の守口市への希望.....	105
3. 若い世代に対するアンケート.....	106
(1) 回答者の属性.....	106
① 性別.....	106
② 年齢.....	106
③ 居住小学校区.....	107
④ 家族構成と同居人数.....	108
⑤ 就学・就業状況.....	109
(2) 地域活動や行政(市役所)の情報を入手しやすい方法.....	110
(3) 守口市立学校の教育について.....	111
① 守口市立の学校への通学状況.....	111
② 守口市立学校への教育に力を入れて取り組むべきもの.....	113
(4) 守口市のイメージや住みやすさ.....	115
① 守口市に対する総合的なイメージ.....	115
② 守口市の具体的なイメージ(3つまで).....	117
③ 住んでいる地域の住みよさ.....	119
④ 守口市の”まち”について、好きなおところと嫌いなおところ(自由記入).....	121
⑤ 守口市で暮らす満足度.....	122
⑥ 守口市に対する「愛着」.....	124
⑦ 守口市民としての「誇り」.....	126
⑧ 地域活動への参加意向.....	128
⑨ 今後の守口市での居留意向.....	130
⑩ 守口市外のところに住みたい理由.....	132
(5) 今後の仕事の希望について.....	133
① 仕事をする主な目的.....	133
② 仕事と家庭・プライベート(私生活)の優先度.....	135
③ 仕事を選択する際の観点に対する重要度.....	137
④ 仕事と家庭の関係について.....	139
(6) 結婚観について.....	141
① 結婚に対する考え方.....	141
② 結婚するための条件.....	144
③ 結婚する場合に住みたいところ.....	146
④ 結婚に対するイメージ.....	147

(7) 子育て観について.....	149
① 子どもの有無.....	149
② 理想の子どもの数.....	150
③ 子どもを持つことに対するイメージ.....	152
(8) 守口市の今後のまちづくりについて.....	154
① 守口市の取り組みの認知度.....	154
② 20年後、30年後の守口市への希望.....	156
4. 魅力に関するアンケート(転出入者アンケート).....	157
(1) 回答者の属性.....	157
① 性別.....	157
② 年齢.....	157
③ 引っ越し前後の住まい.....	158
④ 引っ越し前後の同居家族の人数.....	160
⑤ 引っ越し前後の家族形態.....	162
⑥ 引っ越しの主な理由.....	164
⑦ 引っ越し先を決める際に考慮した居住環境.....	165
(2) 守口市のイメージや住みやすさ.....	166
① 守口市のイメージ.....	166
② 守口市の魅力.....	167
③ 守口市がさらに良くなればと思うこと.....	168
(3) 守口市の今後のまちづくりについて.....	169
① 守口市の取り組みの認知度.....	169
(4) 転入・転居・転出の状況について.....	170
① 引っ越し前の住まい【転入した方(守口市内に引っ越し)】.....	170
② 引っ越し前の小学校区【転居した方(守口市内で引っ越し)】.....	170
③ 引っ越しを決める際に、守口市以外の検討の有無【転入・転居した方】.....	170
④ 「守口市に住む」と決めた理由【転入・転居した方】.....	171
⑤ 引っ越し後の住まい【転出する方】.....	171
⑥ 引っ越し先をどのように検討したか【転出する方】.....	171

資料編

市民アンケート調査票

若い世代に対するアンケート調査票

魅力に関するアンケート(転出入者アンケート)調査票

1. 調査結果の概要

(1) 調査の目的

令和3年度からの本市のまちづくりの指針となる「(仮称)第六次守口市総合基本計画」策定のため、市民から本市の魅力や今後の居住意向などについての意見を把握し、総合基本計画策定の参考資料とする。

(2) 調査対象

- ・市民アンケート…市内在住の21歳以上の市民の中から2,000名を無作為抽出
- ・若い世代に対するアンケート…市内在住の15～21歳の市民の中から1,000名を無作為抽出
- ・守口市の魅力に関するアンケート…守口市に転入届、転居届、転出届を提出された市民

(3) 調査方法

- ・市民アンケート・若い世代に対するアンケート
郵送配布・ハガキによるお礼状兼督促状1回配布
郵送回収、またはインターネット・スマートフォン(web)で回答
- ・守口市の魅力に関するアンケート
届出提出時に配布および回収、または郵送回収インターネット・スマートフォン(web)で回答

(4) 回答状況

- ・調査実施時期
市民アンケート・若い世代に対するアンケート…令和元年8月21日～9月10日
守口市の魅力に関するアンケート…令和元年8月19日～11月1日
- ・発送・回収数、回収率

種別	対象	発送数	有効回収数	回収率
市民アンケート	市内在住の21歳以上の市民	2,000	1,001 〔 郵送 922 web 79 〕	50.1%
若い世代に対するアンケート	市内在住の15～21歳の市民	1,000	291 〔 郵送 241 web 50 〕	29.1%
守口市の魅力に関するアンケート	守口市に転入届、転居届、転出届を提出された市民		143 〔 web 1 〕	

(5) 調査結果の表示方法

- ・設問ごとの集計母数は、図表番号に[n=〇〇]、または表、グラフ中に(n=〇〇)と表記。
- ・集計結果の百分率(%)は、小数点第2位を四捨五入した値を表記している。このため、単数回答設問の選択肢ごとの構成比の見かけ上の合計が100.0%にならない場合がある。
- ・複数回答設問では、当該設問に回答すべき回答者数を母数として選択肢ごとにそれぞれ構成比を求めている。そのため、構成比率の合計は通常100.0%とならない。

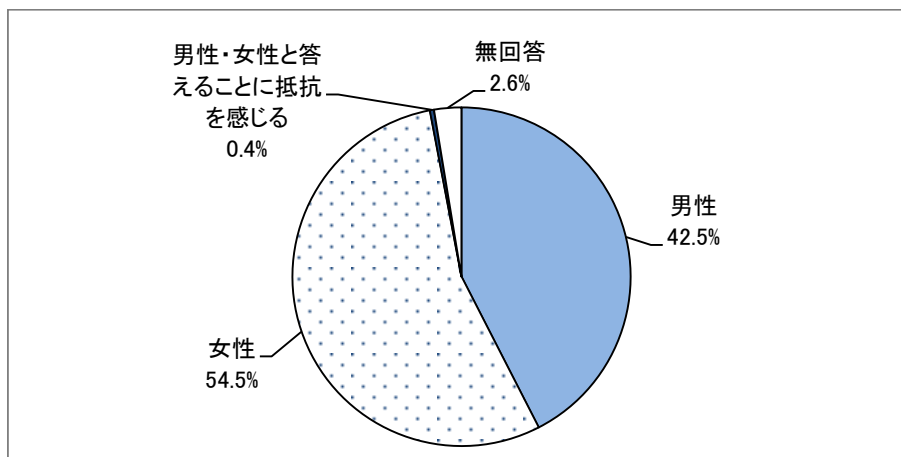
2. 市民アンケート

(1) 回答者の属性

① 性別

回答者の性別は、「男性」が42.5%、「女性」が54.5%となっています。

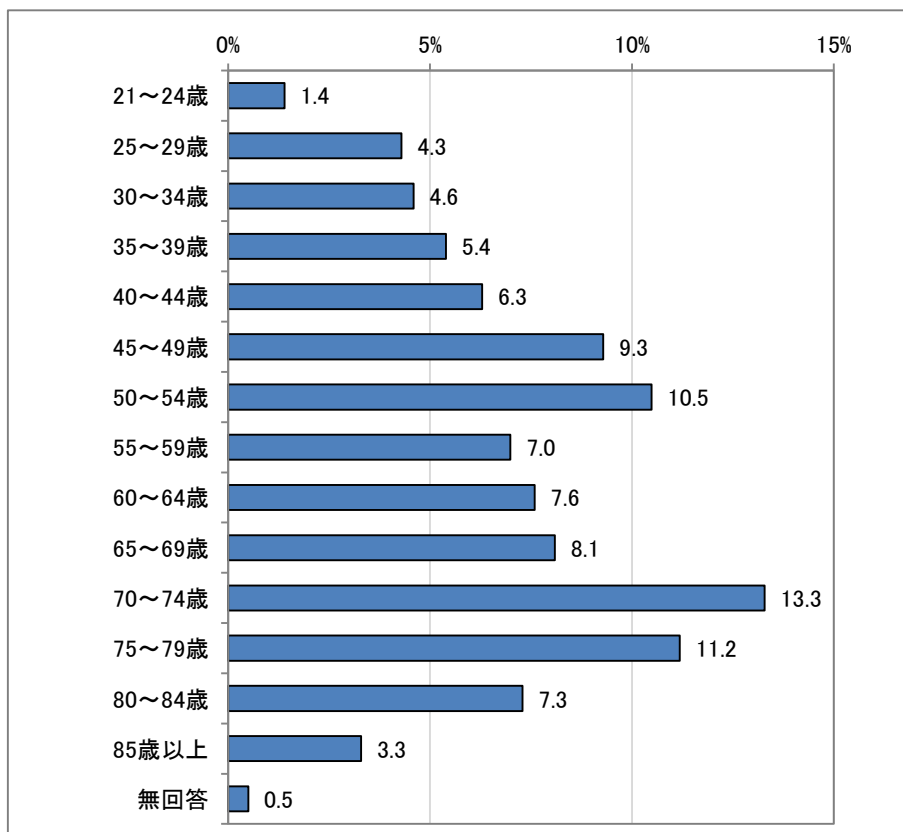
図表-1 回答者の性別 [n=1,001]



② 年齢

回答者の年齢については、「70～74歳」が13.3%と最も高く、次いで「75～79歳」(11.2%)となっています。

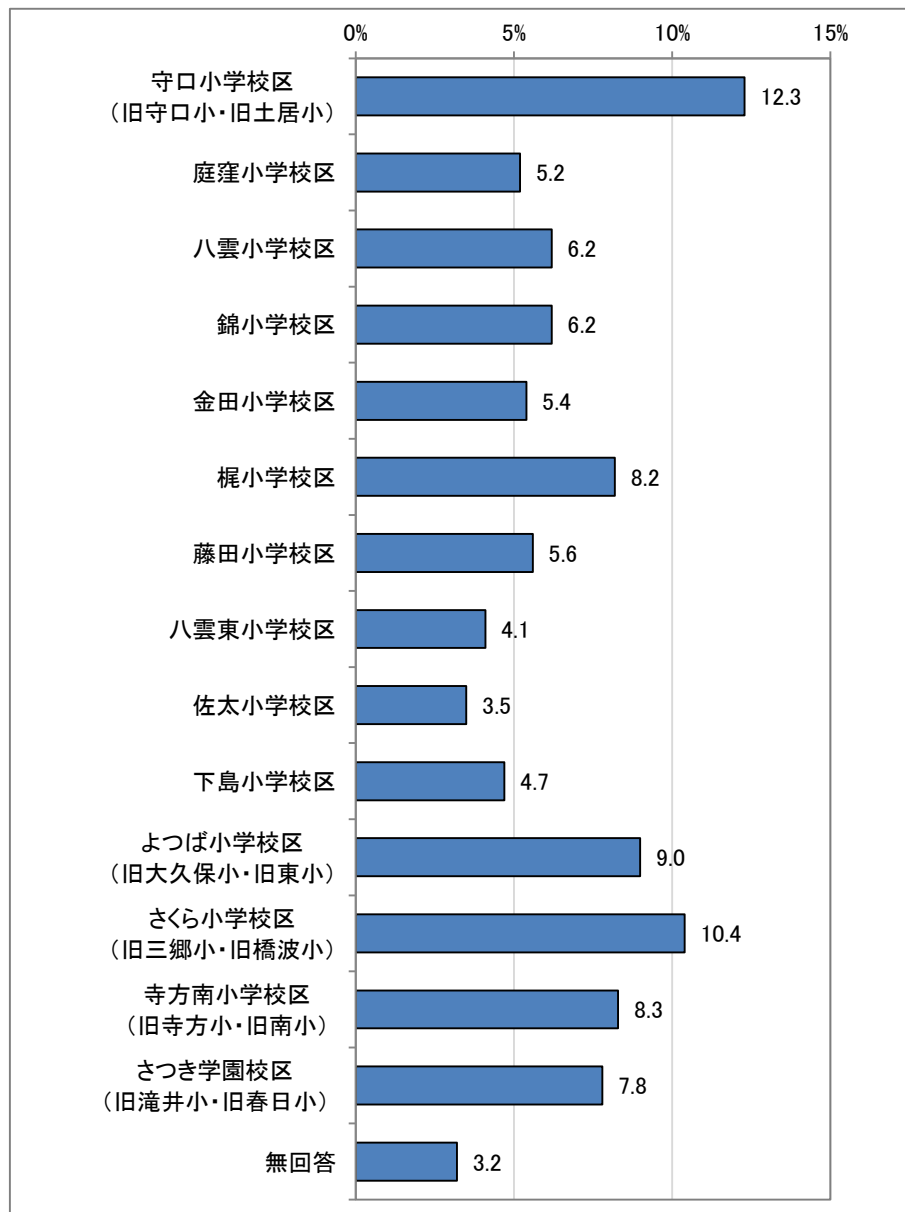
図表-2 回答者の年齢 [n=1,001]



③居住小学校区

回答者の居住小学校区については、以下の通りとなっています。

図表－3 居住小学校区 [n=1,001]



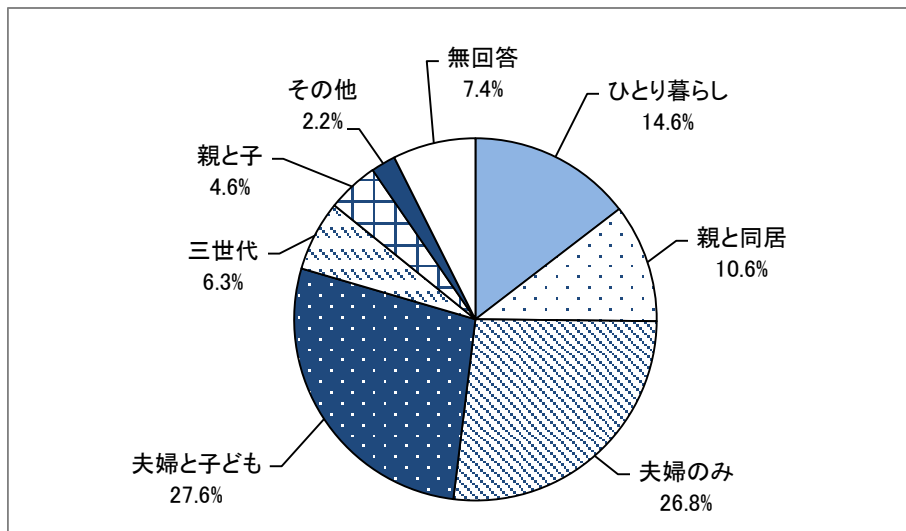
3区分

東部	庭窪小学校、金田小学校、梶小学校、藤田小学校、佐太小学校、よつば小学校
中部	守口小学校、八雲小学校、八雲東小学校、下島小学校
南部	錦小学校、寺方南小学校、さくら小学校、さつき小学校

④家族構成と同居人数

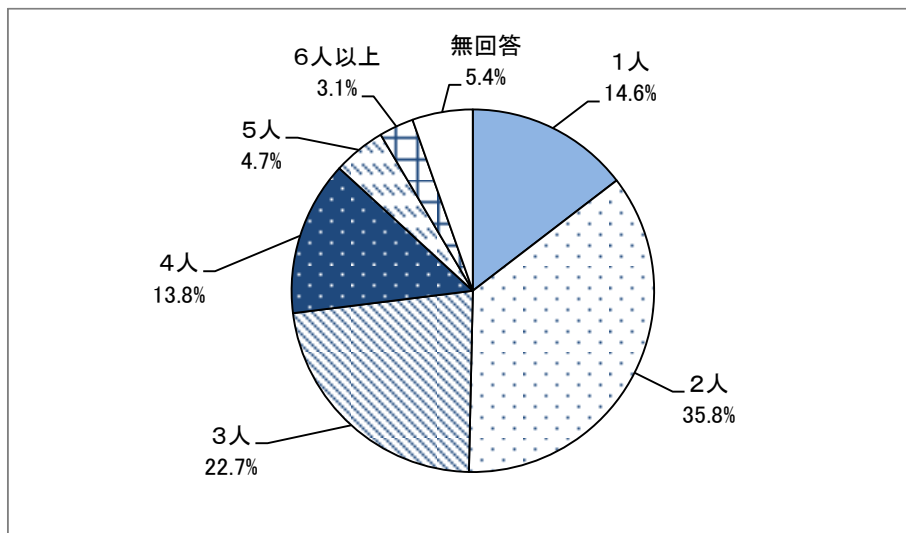
家族構成については、「夫婦と子ども」が27.6%と最も高く、次いで「夫婦のみ」(26.8%)となっています。

図表-4 家族構成 [n=1,001]



同居人数については、「2人」が35.8%と最も高く、次いで「3人」(22.7%)となっており、平均では2.7人となっています。

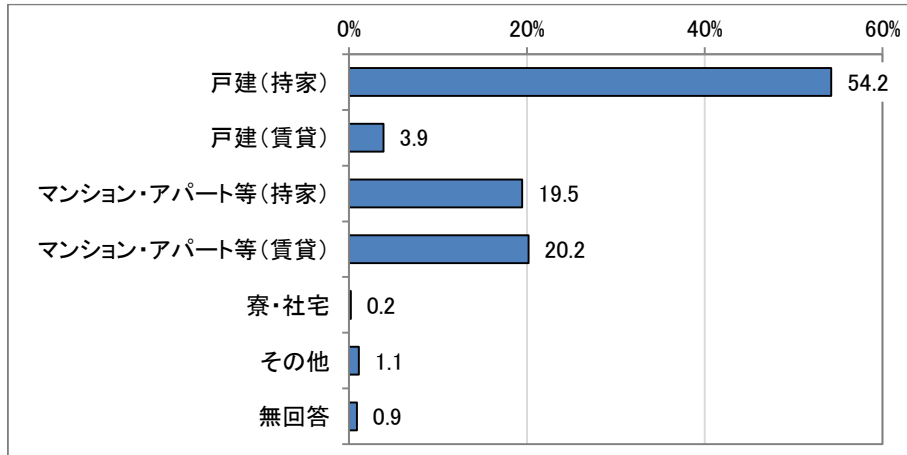
図表-5 同居人数 [n=1,001]



⑤居住形態

居住形態については、「戸建（持家）」が54.2%と最も高く、次いで「マンション・アパート等（賃貸）」（20.2%）、「マンション・アパート等（持家）」（19.5%）となっています。

図表－6 居住形態 [n=1,001]



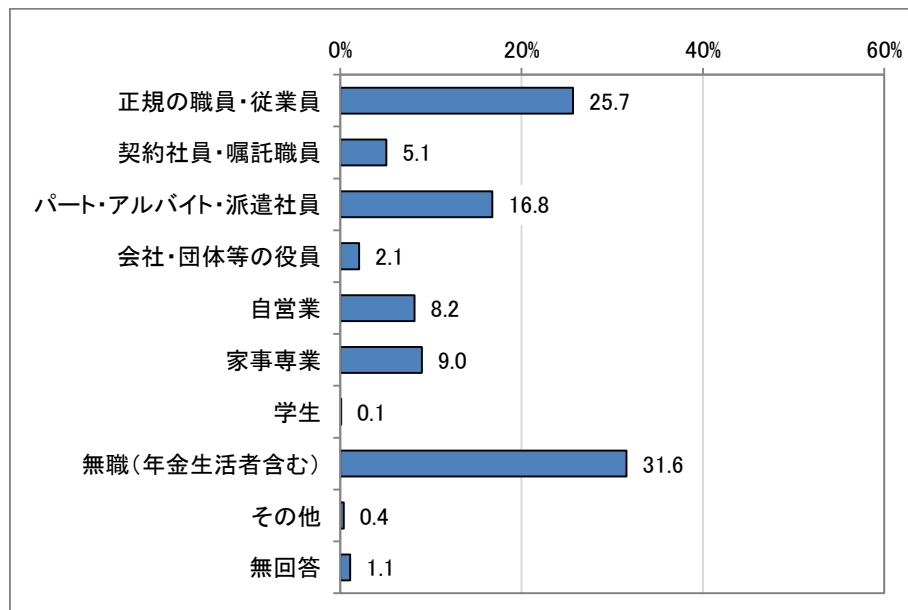
⑥就業状況

就業状況については、「無職（年金生活者含む）」が 31.6%と最も高く、次いで「正規の職員・従業員」（25.7%）となっています。

年齢男女別にみると、20～30歳代・男女、40～50歳代・男性で「正規の職員・従業員」が、30～60歳代・女性で「パート・アルバイト・派遣社員」の割合が高くなっています。

地域別にみると、大きな違いはみられません。

図表－7 就業状況 [n=1,001]



図表－8 年齢男女別、地域別 就業状況 [n=1,001]

単位: %		正規の職員・従業員	契約社員・嘱託職員	パート・アルバイト・派遣社員	会社・団体等の役員	自営業	家事専業	学生	無職(年金生活者含む)	その他	無回答
全体 (n=1,001)		25.7	5.1	16.8	2.1	8.2	9.0	0.1	31.6	0.4	1.1
20歳代	男性 (n=21)	61.9	4.8	19.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0
	女性 (n=34)	67.6	0.0	8.8	0.0	0.0	17.6	0.0	5.9	0.0	0.0
30歳代	男性 (n=42)	78.6	4.8	7.1	4.8	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性 (n=57)	52.6	10.5	28.1	0.0	0.0	3.5	1.8	3.5	0.0	0.0
40歳代	男性 (n=68)	64.7	5.9	5.9	1.5	8.8	0.0	0.0	11.8	0.0	1.5
	女性 (n=85)	28.2	7.1	42.4	1.2	4.7	14.1	0.0	2.4	0.0	0.0
50歳代	男性 (n=80)	58.8	7.5	3.8	7.5	16.3	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0
	女性 (n=94)	26.6	6.4	39.4	1.1	2.1	18.1	0.0	5.3	0.0	1.1
60歳代	男性 (n=68)	16.2	19.1	13.2	5.9	13.2	0.0	0.0	27.9	1.5	2.9
	女性 (n=85)	3.5	2.4	35.3	0.0	8.2	23.5	0.0	25.9	1.2	0.0
70歳代	男性 (n=145)	0.7	2.1	5.5	2.8	12.4	0.0	0.0	74.5	0.0	2.1
	女性 (n=191)	0.0	0.5	5.8	1.0	11.0	16.2	0.0	65.4	0.0	0.0
東部 (n=369)		23.3	5.1	17.1	1.6	8.9	8.9	0.0	33.6	0.0	1.4
中部 (n=273)		29.3	6.6	18.3	2.6	5.9	8.8	0.0	27.1	1.1	0.4
南部 (n=327)		25.7	4.3	15.9	1.8	9.8	9.2	0.3	32.4	0.3	0.3

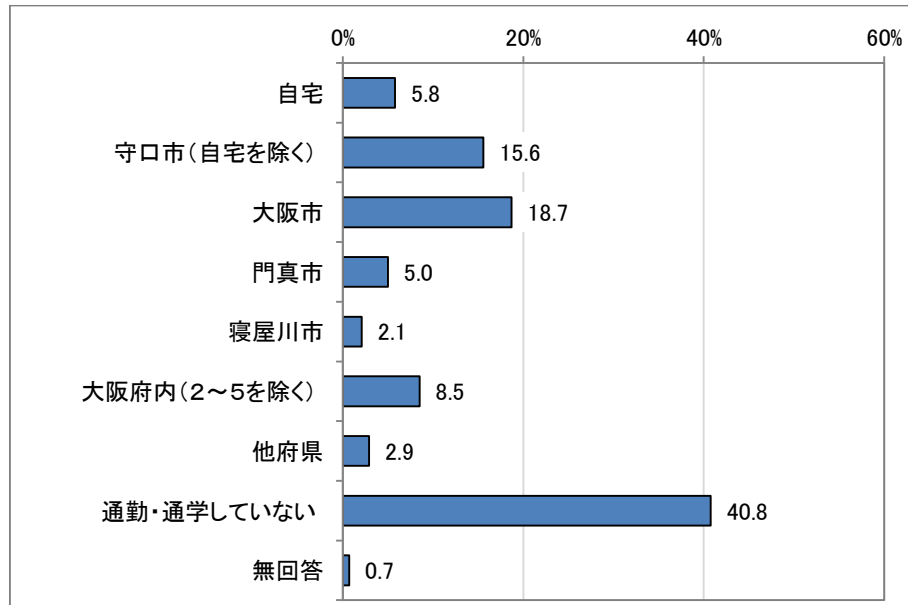
⑦通勤・通学先

通勤・通学先については、「大阪市」が18.7%と最も高く、次いで「守口市（自宅を除く）」（15.6%）となっています。

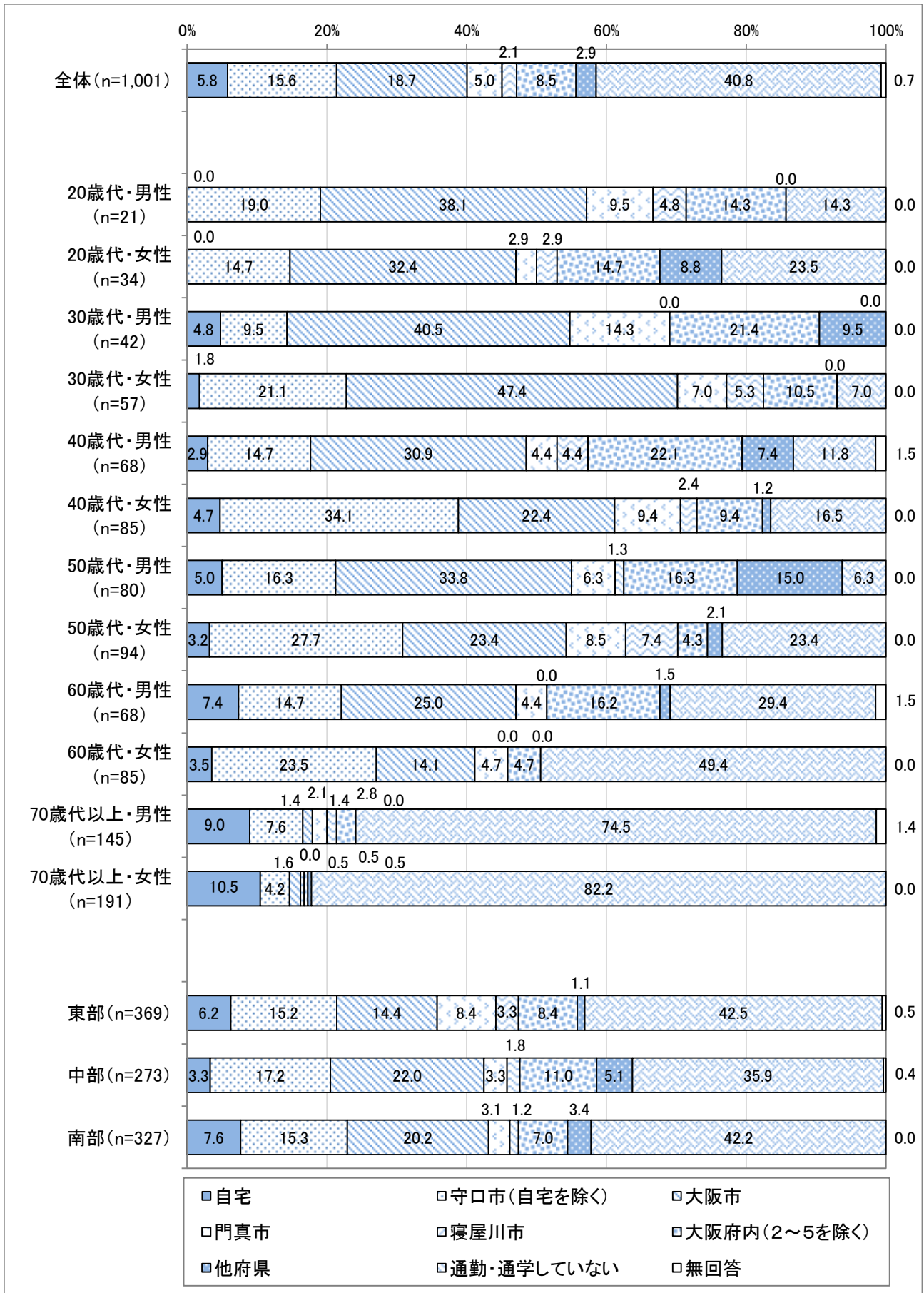
年齢男女別にみると、40～50歳代・女性で「守口市（自宅を除く）」が、30歳代・男女、40～50歳代・男性で「大阪市」の割合が高くなっています。

地域別にみると、大きな違いはみられません。

図表-9 本人・配偶者(パートナー)の通勤・通学先 [n=1,001]



図表-10 年齢男女別、地域別 本人・配偶者(パートナー)の通勤・通学先 [n=1,001]



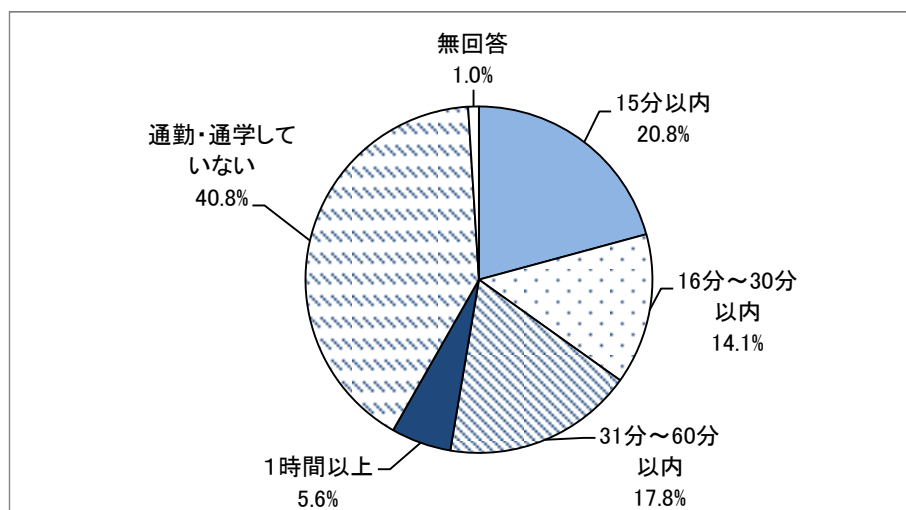
⑧通勤・通学時間

通勤・通学時間については、「15分以内」が20.8%、と最も高く、次いで「31分～60分以内」(17.8%)、「16分～30分以内」(14.1%)となっています。

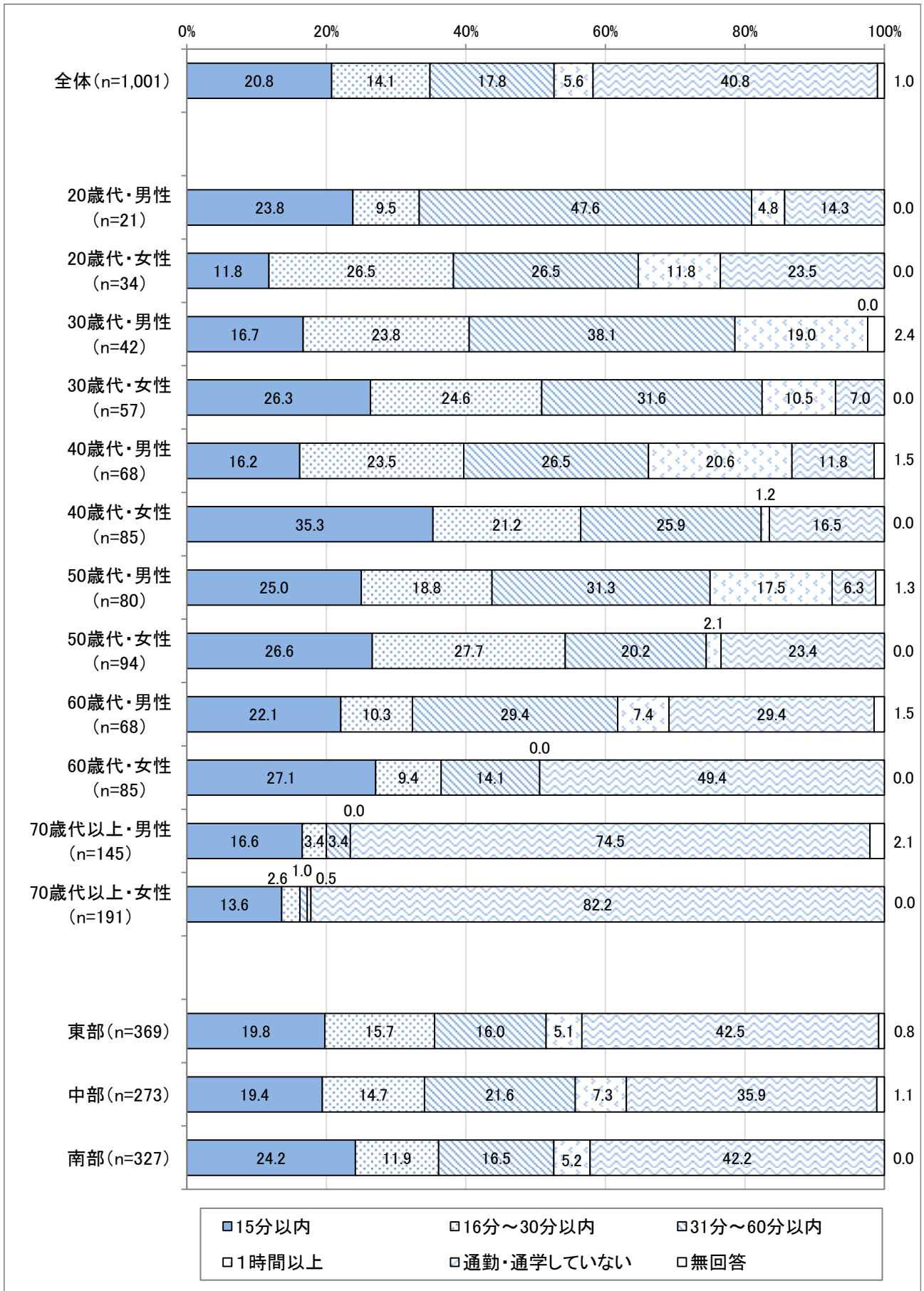
年齢男女にみると、40歳代・女性で「15分以内」が、20歳代・男性、50歳代・男性、30歳代・男女で「31分～60分以内」の割合が高くなっています。

地域別にみると、大きな違いはみられません。

図表-11 通勤・通学時間 [n=1,001]



図表-12 年齢男女別、地域別 通勤・通学時間 [n=1,001]



(2) 地域活動や行政（市役所）の情報入手について

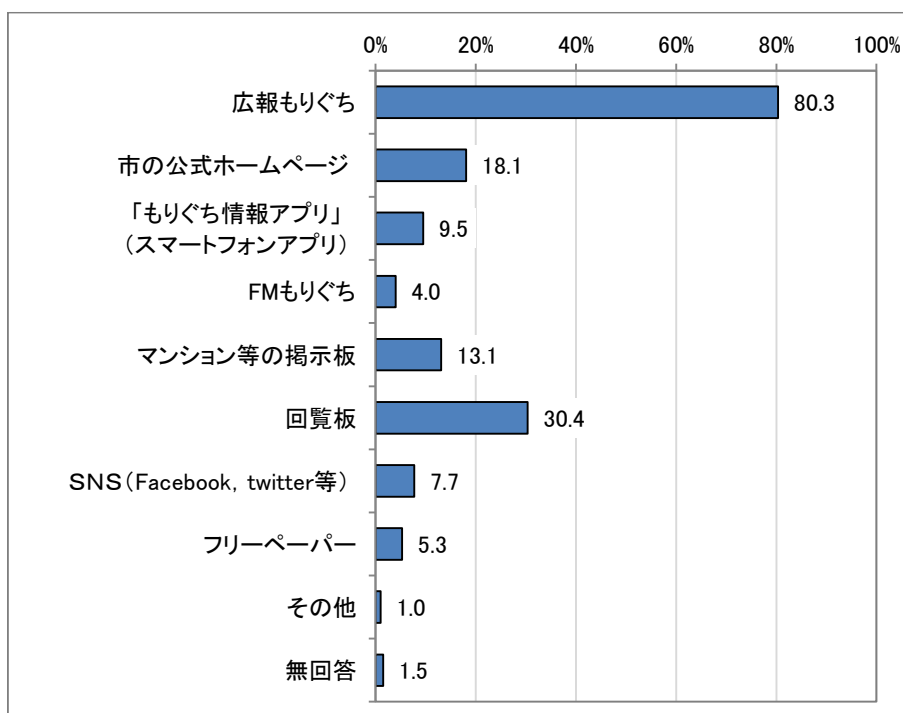
① 地域活動や行政（市役所）の情報を入手しやすい方法

地域活動や行政（市役所）の情報を入手しやすい方法については、「広報もりぐち」が80.3%と最も高く、次いで「回覧板」（30.4%）となっています。

年齢男女別にみると、どの年齢、性別でも「広報もりぐち」の割合が最も高くなっていますが、20～30歳代・男女では「SNS（Facebook, twitter等）」の割合がほかよりも高くなっています。

地域別もまた、「広報もりぐち」の割合が最も高くなっていますが、東部、南部では「回覧板」が、中部では「マンション等の掲示板」の割合がほかよりも高くなっています。

図表－13 地域活動や行政（市役所）の情報を入手しやすい方法（複数回答） [n=1,001]



図表－14 年齢男女別、地域別 地域活動や行政(市役所)の情報を入手しやすい方法(複数回答) [n=1,001]

単位: %		広報もりぐち	市の公式ホームページ	もりぐち情報アプリ (スマートフォンアプリ)	FMもりぐち	マンション等の掲示板	回覧板	SNS(Facebook, twitter 等)	フリーペーパー	その他	無回答
全体 (n=1,001)		80.3	18.1	9.5	4.0	13.1	30.4	7.7	5.3	1.0	1.5
20 歳代	男性 (n=21)	33.3	23.8	19.0	0.0	19.0	4.8	52.4	4.8	9.5	0.0
	女性 (n=34)	73.5	26.5	2.9	0.0	20.6	14.7	32.4	5.9	0.0	0.0
30 歳代	男性 (n=42)	69.0	21.4	7.1	0.0	16.7	9.5	21.4	11.9	0.0	0.0
	女性 (n=57)	77.2	17.5	12.3	1.8	26.3	15.8	21.1	12.3	0.0	0.0
40 歳代	男性 (n=68)	60.3	33.8	8.8	5.9	11.8	25.0	13.2	13.2	1.5	0.0
	女性 (n=85)	80.0	27.1	18.8	1.2	9.4	22.4	15.3	5.9	0.0	0.0
50 歳代	男性 (n=80)	80.0	35.0	16.3	6.3	8.8	28.8	6.3	2.5	1.3	1.3
	女性 (n=94)	84.0	23.4	21.3	3.2	14.9	25.5	5.3	5.3	1.1	3.2
60 歳代	男性 (n=68)	89.7	19.1	10.3	0.0	25.0	27.9	0.0	4.4	0.0	0.0
	女性 (n=85)	95.3	18.8	10.6	5.9	11.8	29.4	0.0	2.4	1.2	0.0
70 歳代 以上	男性 (n=145)	84.1	6.9	1.4	6.2	9.7	40.7	1.4	2.1	1.4	2.1
	女性 (n=191)	85.3	4.7	2.6	5.8	8.9	45.5	0.0	3.7	1.0	2.6
東部 (n=369)		80.2	18.7	9.8	3.5	9.2	37.1	7.0	5.7	0.8	0.8
中部 (n=273)		81.0	19.8	9.2	4.0	23.8	16.1	7.0	5.9	0.7	1.1
南部 (n=327)		81.3	16.8	10.4	4.3	9.2	35.2	9.5	4.6	1.5	1.2

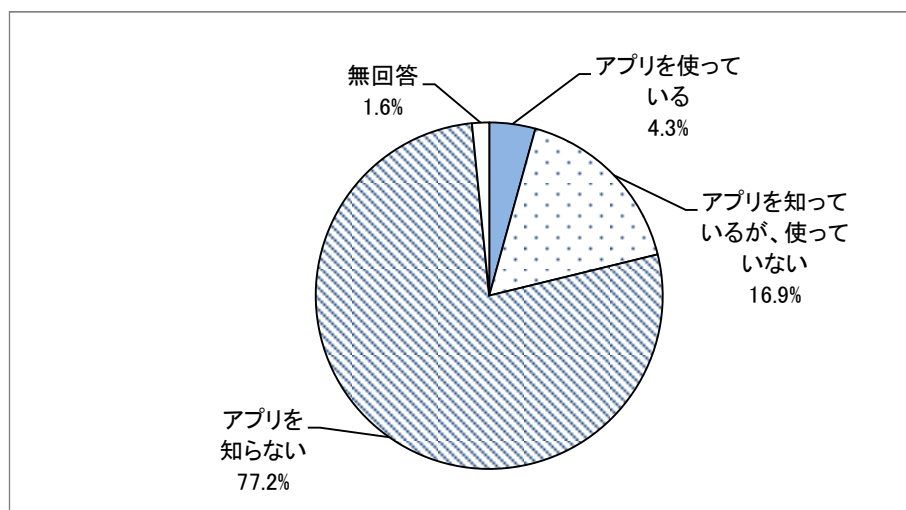
②「もりぐち情報アプリ」の利用状況

「もりぐち情報アプリ」の利用状況については、「アプリを使っている」(4.3%)、「アプリを知っているが、使っていない」(16.9%)、「アプリを知らない」が77.2%となっています。

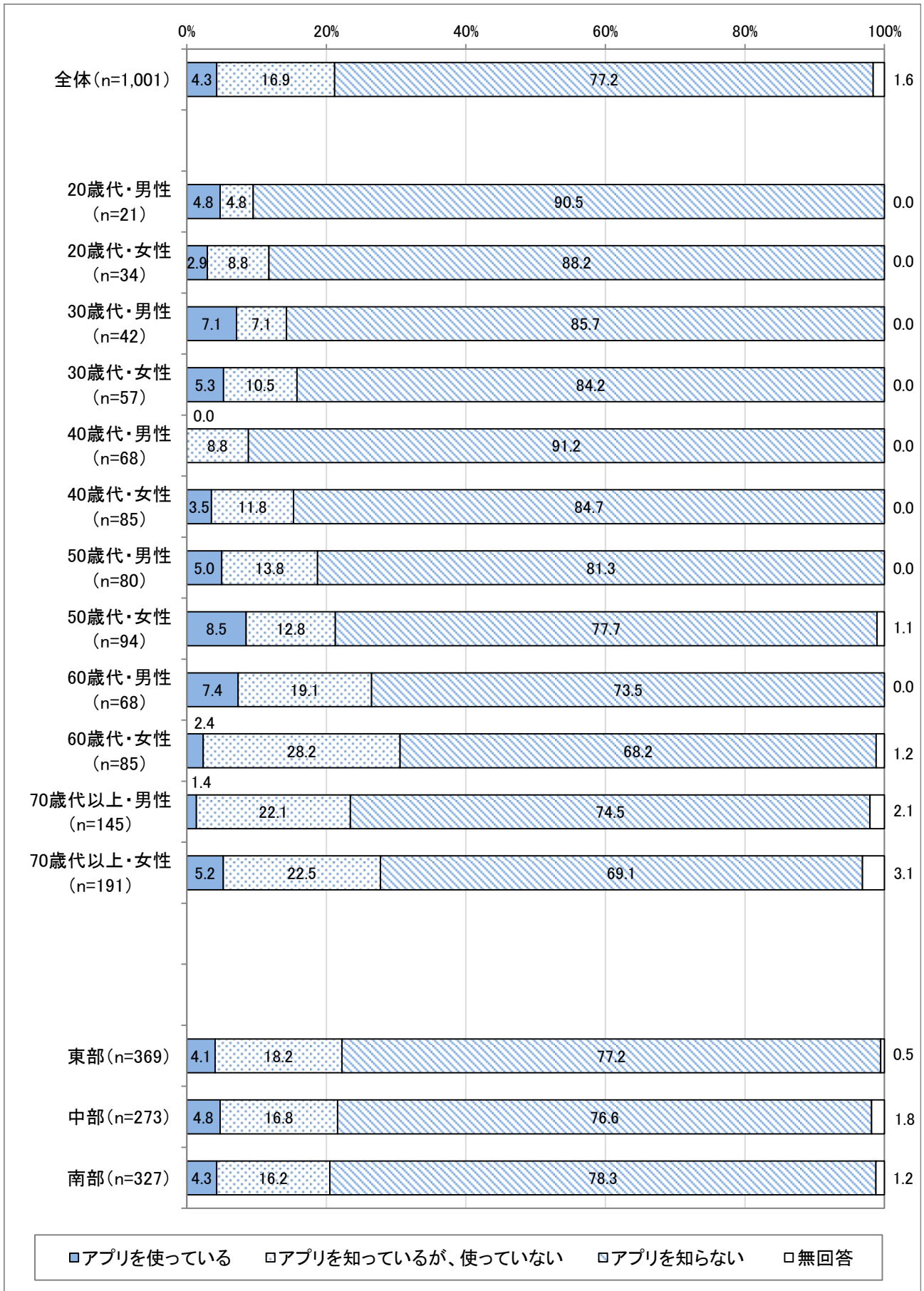
年齢男女別にみると、60歳代、70歳代以上でアプリを知っている人(「アプリを使っている」、または「アプリを知っているが、使っていない」)の割合が高くなっています。

地域別にみると、大きな違いはみられません。

図表-15 「もりぐち情報アプリ」の利用状況 [n=1,001]



図表-16 年齢男女別、地域別「もりぐち情報アプリ」の利用状況 [n=1,001]



(3) 守口市のイメージや住みやすさ

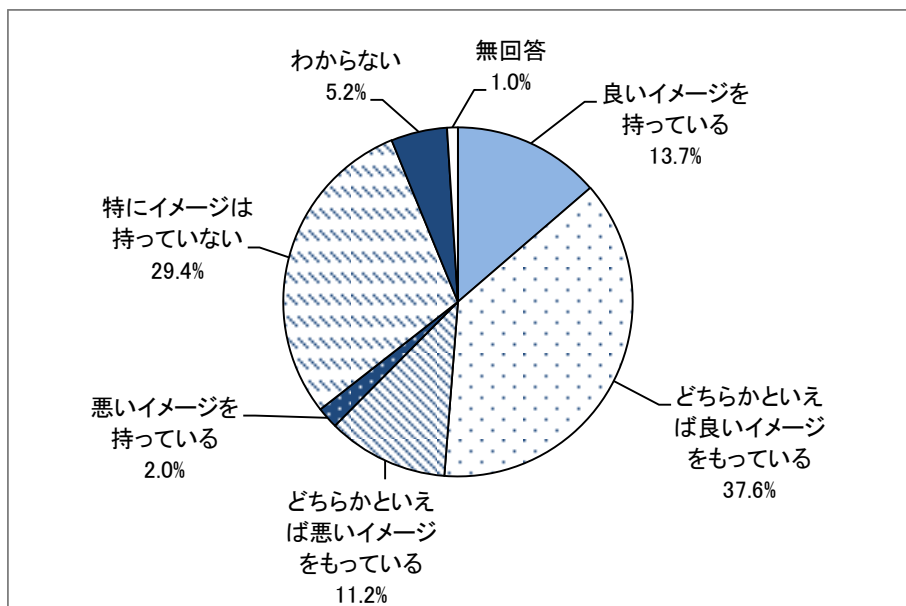
① 守口市に対する総合的なイメージ

守口市に対するイメージについては、比較的良いイメージを持っている人が51.3%（「良いイメージを持っている」(13.7%)と「どちらかといえば良いイメージを持っている」(37.6%)の合計）、比較的悪いイメージを持っている人が13.2%（「どちらかといえば悪いイメージを持っている」(11.2%)と「悪いイメージを持っている」(2.0%)、の合計）、「特にイメージは持っていない」が29.4%となっています。

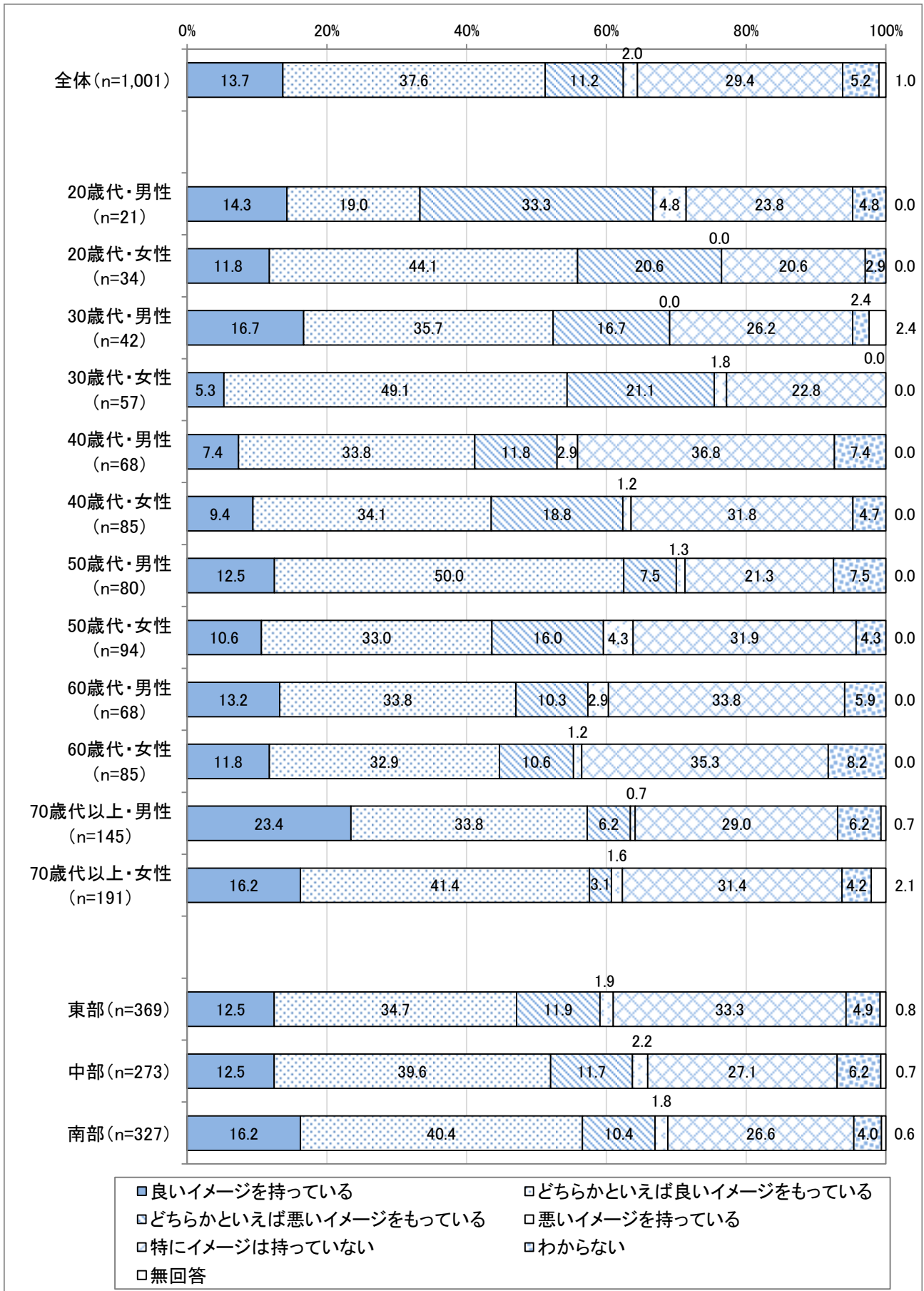
年齢男女別にみると、50歳代・男性が比較的良いイメージを持っている人の割合が高くなっています。

地域別にみると、南部では比較的良いイメージを持っている人の割合がほかよりも高くなっています。

図表-17 守口市に対する総合的なイメージ [n=1,001]



図表-18 年齢男女別、地域別 守口市に対する総合的なイメージ [n=1,001]



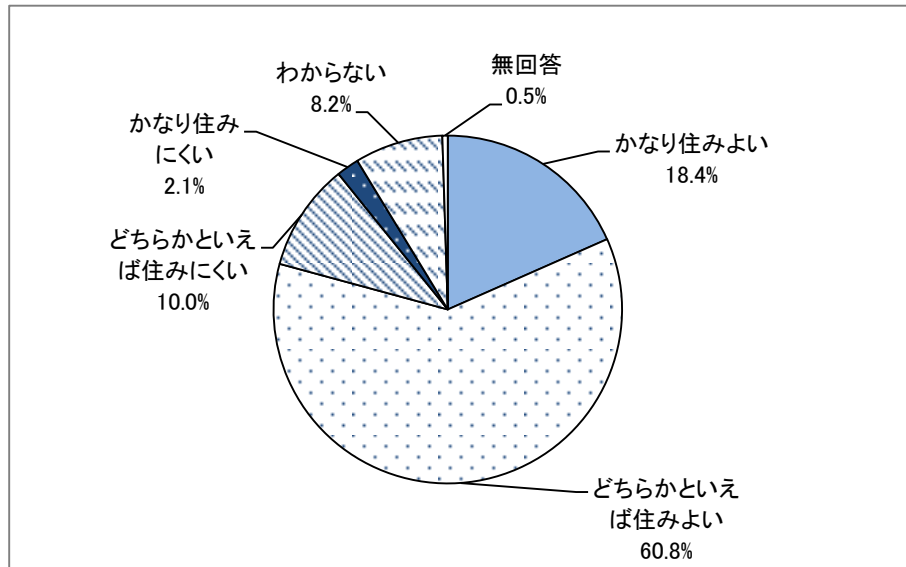
②住んでいる地域の住みよさ

住んでいる地域の住みよさについては、おおむね住みよいとする人が79.2%（「かなり住みよい」(18.4%)と「どちらかといえば住みよい」(60.8%)の合計）、比較的住みにくいとする人が12.1%（「どちらかといえば住みにくい」(10.0%)と「かなり住みにくい」(2.1%)の合計）となっています。

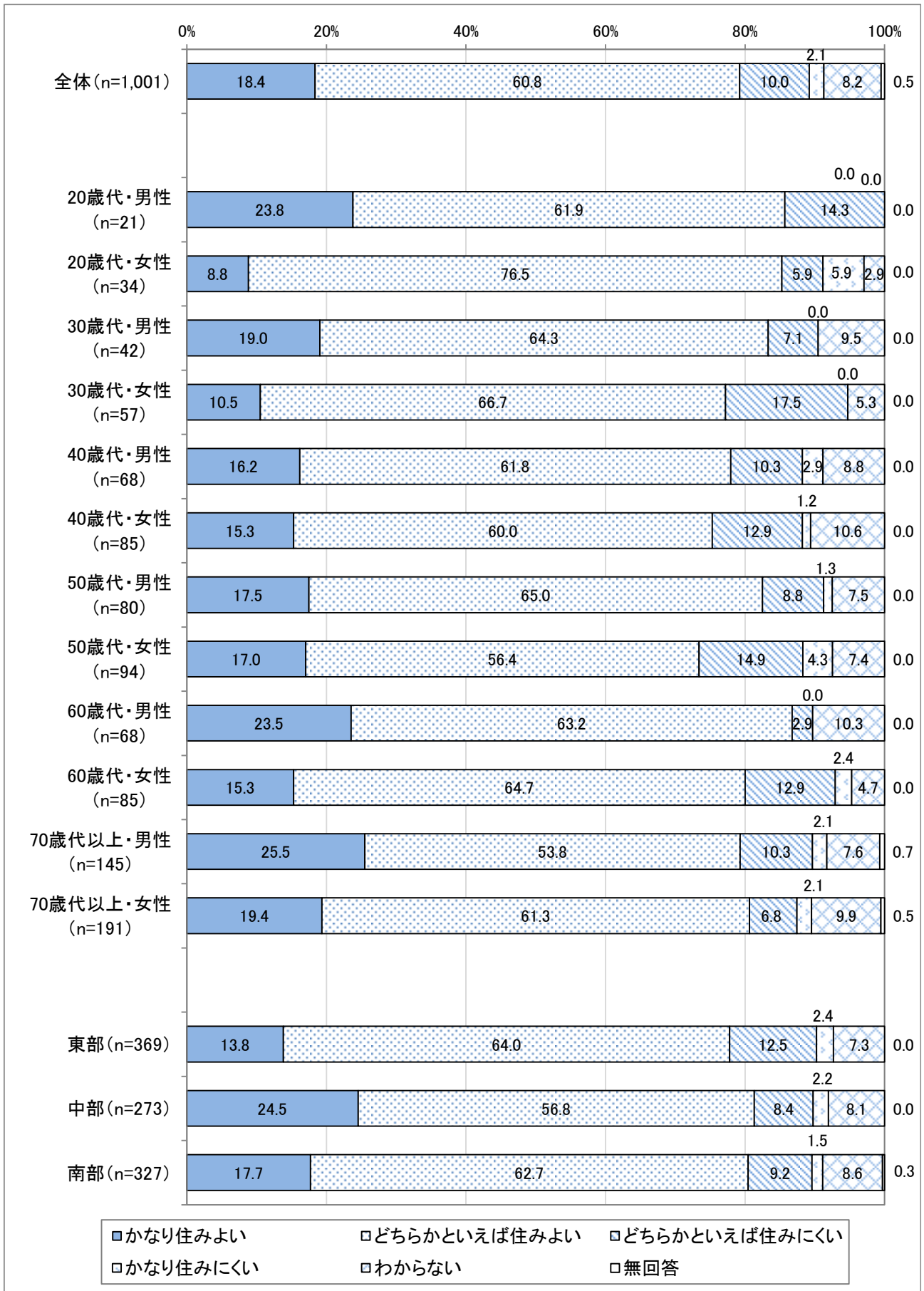
年齢男女別にみると、大きな違いはみられません。

地域別にも、大きな違いはみられません。

図表－19 住んでいる地域の住みよさ [n=1,001]



図表-20 年齢男女別、地域別 住んでいる地域の住みよさ [n=1,001]



③守口市の魅力と、さらに良くなればいいと思うこと

守口市の魅力についてきいたところ、「買い物等の利便性」が61.2%と最も高く、次いで「鉄道や道路の利便性」(51.3%)、「通勤・通学の利便性」(31.3%)となっています。

また、守口市がさらに良くなればいいと思うことは、「治安の良さ」が31.1%と最も高く、次いで「高齢者福祉サービス」(27.8%)、「路線バス等の利便性」(26.6%)となっています。

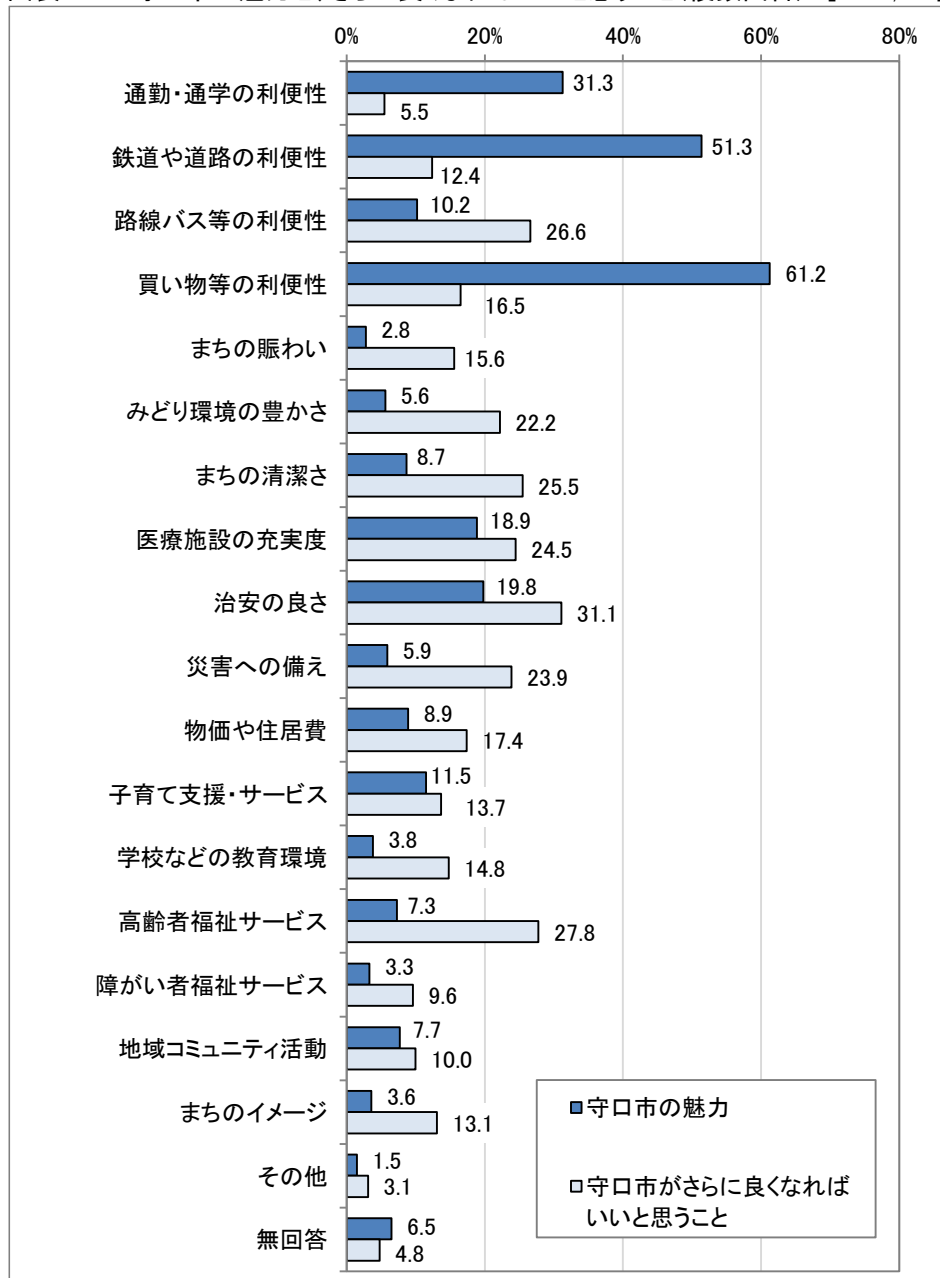
守口市の魅力について、年齢男女別にみると、70歳代以上男女で「医療施設の充実度」、20歳代・女性と30歳代・男女で「子育て支援・サービス」、70歳代以上・女性で「地域コミュニティ活動」の割合が高くなっています。

地域別にみると、中部では「鉄道や道路の利便性」「路線バス等の利便性」が、南部では「災害への備え」の割合がほかよりも高くなっています。

さらに良くなればいいと思うことについて、年齢男女別にみると、30歳代・男性で「通勤・通学の利便性」、70歳代以上男女で「路線バス等の利便性」、30歳代・女性で「子育て支援・サービス」、60歳代・男性で「地域コミュニティ活動」の割合が高くなっています。

地域別にみると、東部で「路線バス等の利便性」が、中部で「学校などの教育環境」の割合がほかよりも高くなっています。

図表-21 守口市の魅力と、さらに良くなればいいと思うこと(複数回答) [n=1,001]



図表-22 年齢男女別、地域別 守口市の魅力と、さらに良くなればいいと思うこと(複数回答) [n=1,001]

単位: %		通勤・通学の利便性		鉄道や道路の利便性		路線バス等の利便性		買い物等の利便性		まちの賑わい	
		守口市の魅力	さらに良くなればいいと思うこと	守口市の魅力	さらに良くなればいいと思うこと	守口市の魅力	さらに良くなればいいと思うこと	守口市の魅力	さらに良くなればいいと思うこと	守口市の魅力	さらに良くなればいいと思うこと
全体 (n=1,001)		31.3	5.5	51.3	12.4	10.2	26.6	61.2	16.5	2.8	15.6
20 歳代	男性 (n=21)	42.9	4.8	61.9	4.8	9.5	9.5	52.4	14.3	9.5	23.8
	女性 (n=34)	38.2	8.8	70.6	17.6	14.7	20.6	55.9	23.5	0.0	8.8
30 歳代	男性 (n=42)	38.1	16.7	64.3	19.0	4.8	14.3	50.0	19.0	2.4	14.3
	女性 (n=57)	40.4	5.3	57.9	15.8	8.8	14.0	54.4	12.3	3.5	15.8
40 歳代	男性 (n=68)	45.6	13.2	50.0	19.1	11.8	22.1	54.4	22.1	7.4	19.1
	女性 (n=85)	37.6	10.6	54.1	14.1	7.1	24.7	60.0	11.8	2.4	14.1
50 歳代	男性 (n=80)	45.0	6.3	57.5	13.8	8.8	20.0	53.8	15.0	0.0	21.3
	女性 (n=94)	50.0	6.4	59.6	16.0	6.4	36.2	60.6	12.8	4.3	18.1
60 歳代	男性 (n=68)	38.2	0.0	58.8	8.8	13.2	19.1	63.2	10.3	4.4	22.1
	女性 (n=85)	31.8	2.4	61.2	4.7	10.6	22.4	71.8	9.4	1.2	15.3
70 歳代 以上	男性 (n=145)	14.5	3.4	49.0	10.3	13.8	32.4	64.1	18.6	1.4	15.2
	女性 (n=191)	12.0	1.0	31.4	11.0	9.9	35.6	67.5	20.9	3.1	11.5
東部 (n=369)		24.9	7.0	39.6	15.7	7.6	35.0	65.6	16.5	2.2	8.1
中部 (n=273)		39.9	3.3	64.5	7.0	14.3	19.8	63.7	14.3	3.3	18.3
南部 (n=327)		30.6	5.2	53.8	12.5	8.9	23.9	56.0	17.1	3.4	21.7

単位: %		みどり環境の豊かさ		まちの清潔さ		医療施設の充実度		治安の良さ		災害への備え	
		守口市の魅力	さらに良くなればいいと思うこと	守口市の魅力	さらに良くなればいいと思うこと	守口市の魅力	さらに良くなればいいと思うこと	守口市の魅力	さらに良くなればいいと思うこと	守口市の魅力	さらに良くなればいいと思うこと
全体 (n=1,001)		5.6	22.2	8.7	25.5	18.9	24.5	19.8	31.1	5.9	23.9
20 歳代	男性 (n=21)	19.0	14.3	9.5	23.8	14.3	9.5	9.5	47.6	4.8	14.3
	女性 (n=34)	0.0	11.8	5.9	32.4	14.7	8.8	14.7	47.1	2.9	23.5
30 歳代	男性 (n=42)	11.9	14.3	7.1	31.0	14.3	23.8	11.9	50.0	2.4	19.0
	女性 (n=57)	5.3	21.1	3.5	38.6	7.0	35.1	7.0	57.9	3.5	14.0
40 歳代	男性 (n=68)	2.9	19.1	8.8	25.0	8.8	32.4	13.2	36.8	2.9	19.1
	女性 (n=85)	5.9	23.5	5.9	37.6	12.9	20.0	14.1	38.8	1.2	23.5
50 歳代	男性 (n=80)	8.8	35.0	5.0	23.8	18.8	31.3	16.3	38.8	3.8	31.3
	女性 (n=94)	1.1	19.1	2.1	25.5	10.6	30.9	12.8	34.0	2.1	19.1
60 歳代	男性 (n=68)	5.9	22.1	10.3	25.0	16.2	23.5	30.9	27.9	8.8	32.4
	女性 (n=85)	2.4	31.8	5.9	30.6	18.8	25.9	20.0	24.7	5.9	31.8
70 歳代 以上	男性 (n=145)	5.5	24.8	14.5	18.6	31.7	24.8	30.3	19.3	6.2	25.5
	女性 (n=191)	7.9	17.3	13.1	18.3	27.2	18.8	24.6	17.3	12.6	20.9
東部 (n=369)		3.3	19.5	6.8	23.8	17.6	23.8	15.4	28.5	3.0	27.1
中部 (n=273)		5.9	25.6	9.5	28.2	21.2	23.4	22.0	33.7	3.3	21.6
南部 (n=327)		8.3	21.4	9.8	25.7	19.0	25.4	21.7	31.5	10.4	22.3

単位: %	物価や住居費		子育て支援・サービス		学校などの教育環境		高齢者福祉サービス		障がい者福祉サービス	
	守口市の魅力	さらに良くなれば いいと思うこと	守口市の魅力	さらに良くなれば いいと思うこと	守口市の魅力	さらに良くなれば いいと思うこと	守口市の魅力	さらに良くなれば いいと思うこと	守口市の魅力	さらに良くなれば いいと思うこと
全体 (n=1,001)	8.9	17.4	11.5	13.7	3.8	14.8	7.3	27.8	3.3	9.6
20 歳代	男性 (n=21)	9.5	23.8	14.3	4.8	19.0	0.0	9.5	0.0	9.5
	女性 (n=34)	8.8	20.6	29.4	26.5	2.9	14.7	0.0	5.9	0.0
30 歳代	男性 (n=42)	11.9	31.0	28.6	19.0	4.8	26.2	0.0	7.1	2.4
	女性 (n=57)	12.3	17.5	47.4	36.8	10.5	33.3	1.8	15.8	1.8
40 歳代	男性 (n=68)	5.9	32.4	10.3	22.1	2.9	25.0	4.4	20.6	2.9
	女性 (n=85)	9.4	31.8	14.1	24.7	7.1	28.2	1.2	15.3	4.7
50 歳代	男性 (n=80)	3.8	21.3	10.0	12.5	3.8	13.8	6.3	25.0	0.0
	女性 (n=94)	9.6	16.0	3.2	12.8	5.3	17.0	1.1	28.7	1.1
60 歳代	男性 (n=68)	16.2	11.8	8.8	13.2	1.5	5.9	5.9	35.3	4.4
	女性 (n=85)	9.4	11.8	7.1	11.8	2.4	16.5	4.7	38.8	1.2
70 歳代 以上	男性 (n=145)	10.3	12.4	7.6	10.3	2.1	7.6	11.7	40.7	5.5
	女性 (n=191)	6.8	7.9	4.2	2.1	2.1	4.2	16.8	34.6	5.2
東部 (n=369)	8.1	15.2	9.2	13.0	2.7	13.8	7.3	28.5	4.3	11.1
中部 (n=273)	11.4	18.3	15.4	15.0	3.7	18.3	6.2	30.8	3.7	11.0
南部 (n=327)	7.0	18.3	11.3	13.8	4.6	13.1	8.0	25.4	1.8	7.3

単位: %	地域コミュニティ活動		まちのイメージ		その他		無回答	
	守口市の魅力	さらに良くなれば いいと思うこと	守口市の魅力	さらに良くなれば いいと思うこと	守口市の魅力	さらに良くなれば いいと思うこと	守口市の魅力	さらに良くなれば いいと思うこと
全体 (n=1,001)	7.7	10.0	3.6	13.1	1.5	3.1	6.5	4.8
20 歳代	男性 (n=21)	4.8	0.0	4.8	23.8	0.0	4.8	0.0
	女性 (n=34)	2.9	8.8	2.9	17.6	0.0	5.9	2.9
30 歳代	男性 (n=42)	4.8	2.4	0.0	11.9	0.0	0.0	4.8
	女性 (n=57)	1.8	8.8	3.5	24.6	1.8	7.0	3.5
40 歳代	男性 (n=68)	5.9	7.4	1.5	13.2	1.5	0.0	4.4
	女性 (n=85)	3.5	1.2	1.2	16.5	2.4	3.5	7.1
50 歳代	男性 (n=80)	6.3	3.8	2.5	27.5	2.5	3.8	5.0
	女性 (n=94)	2.1	13.8	2.1	12.8	1.1	1.1	9.6
60 歳代	男性 (n=68)	7.4	20.6	8.8	14.7	2.9	7.4	5.9
	女性 (n=85)	9.4	12.9	4.7	12.9	0.0	2.4	5.9
70 歳代 以上	男性 (n=145)	6.2	10.3	6.2	8.3	4.1	2.1	8.3
	女性 (n=191)	15.7	12.6	3.7	4.7	0.0	2.6	7.3
東部 (n=369)	6.0	8.7	2.7	11.9	1.4	3.0	8.1	5.1
中部 (n=273)	5.5	10.6	2.9	14.7	0.7	1.8	3.3	3.3
南部 (n=327)	9.8	11.3	4.3	12.8	1.8	3.7	7.0	5.2

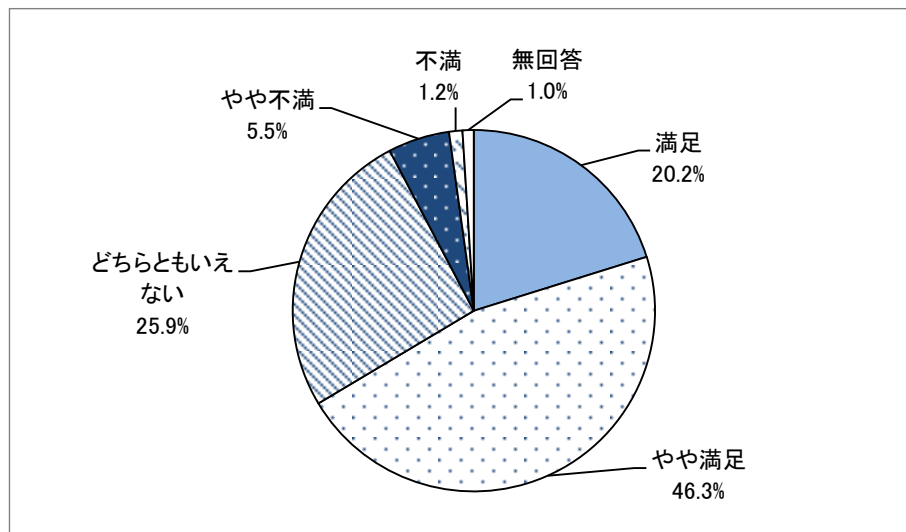
④守口市で暮らす満足度

守口市で暮らす満足度については、おおむね満足している人が 66.5%（「満足」(20.2%)と「やや満足」(46.3%)の合計)、比較的満足していない人が 6.7%（「やや不満」(5.5%)と「不満」(1.2%)の合計）となっています。「どちらともいえない」人は 25.9%となっています。

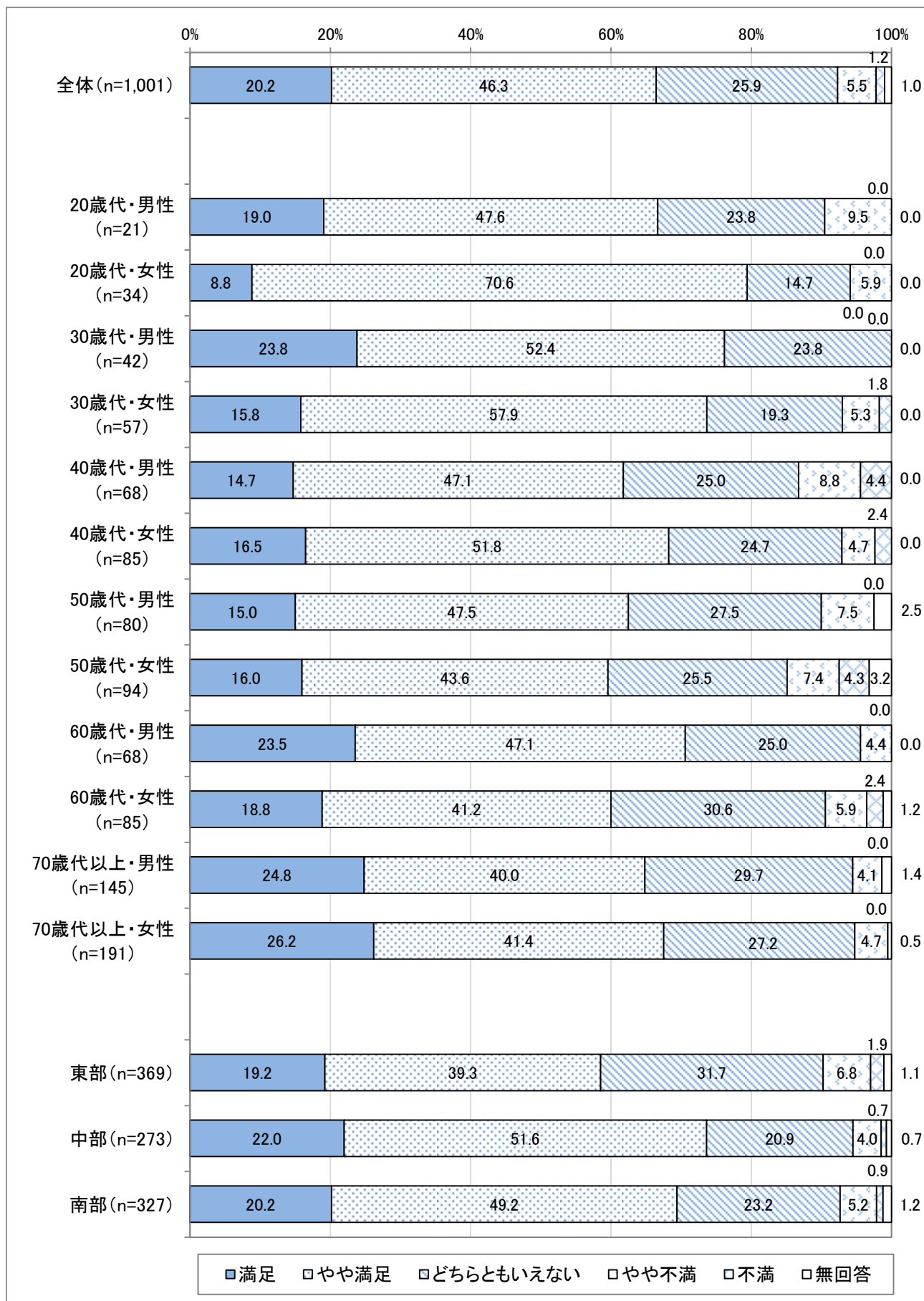
年齢男女別にみると、20歳代・女性、30歳代・男女でおおむね満足している人、40歳代・男性、50歳代・女性で比較的満足していない人の割合が高くなっています。

地域別にみると、中部では比較的満足している人の割合がほかよりも高くなっています。

図表-23 守口市で暮らす満足度 [n=1,001]



図表-24 年齢男女別、地域別 守口市で暮らす満足度 [n=1,001]



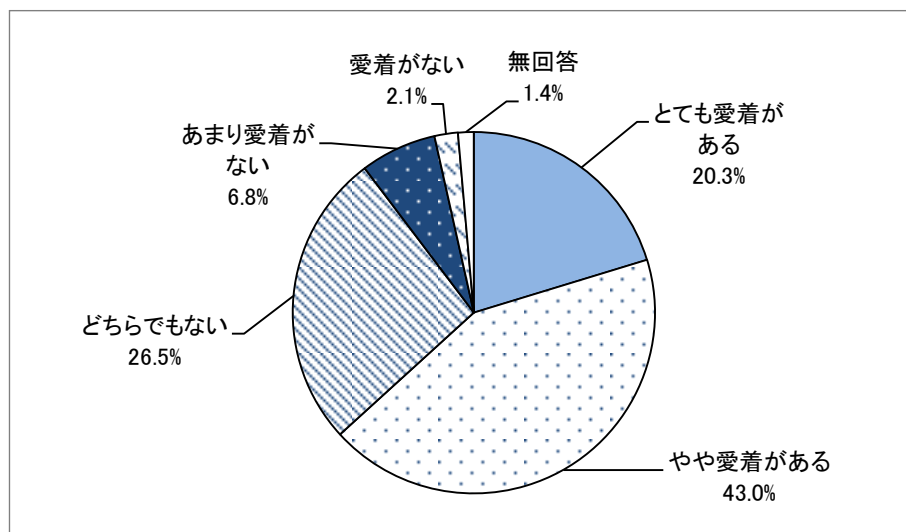
⑤守口市に対する「愛着」

守口市に対する「愛着」については、愛着がある人が63.3%（「とても愛着がある」(20.3%)と「やや愛着がある」(43.0%)の合計)、比較的愛着がない人が8.9%（「あまり愛着がない」(6.8%)と「愛着がない」(2.1%)の合計）となっています。「どちらでもない」人は26.5%となっています。

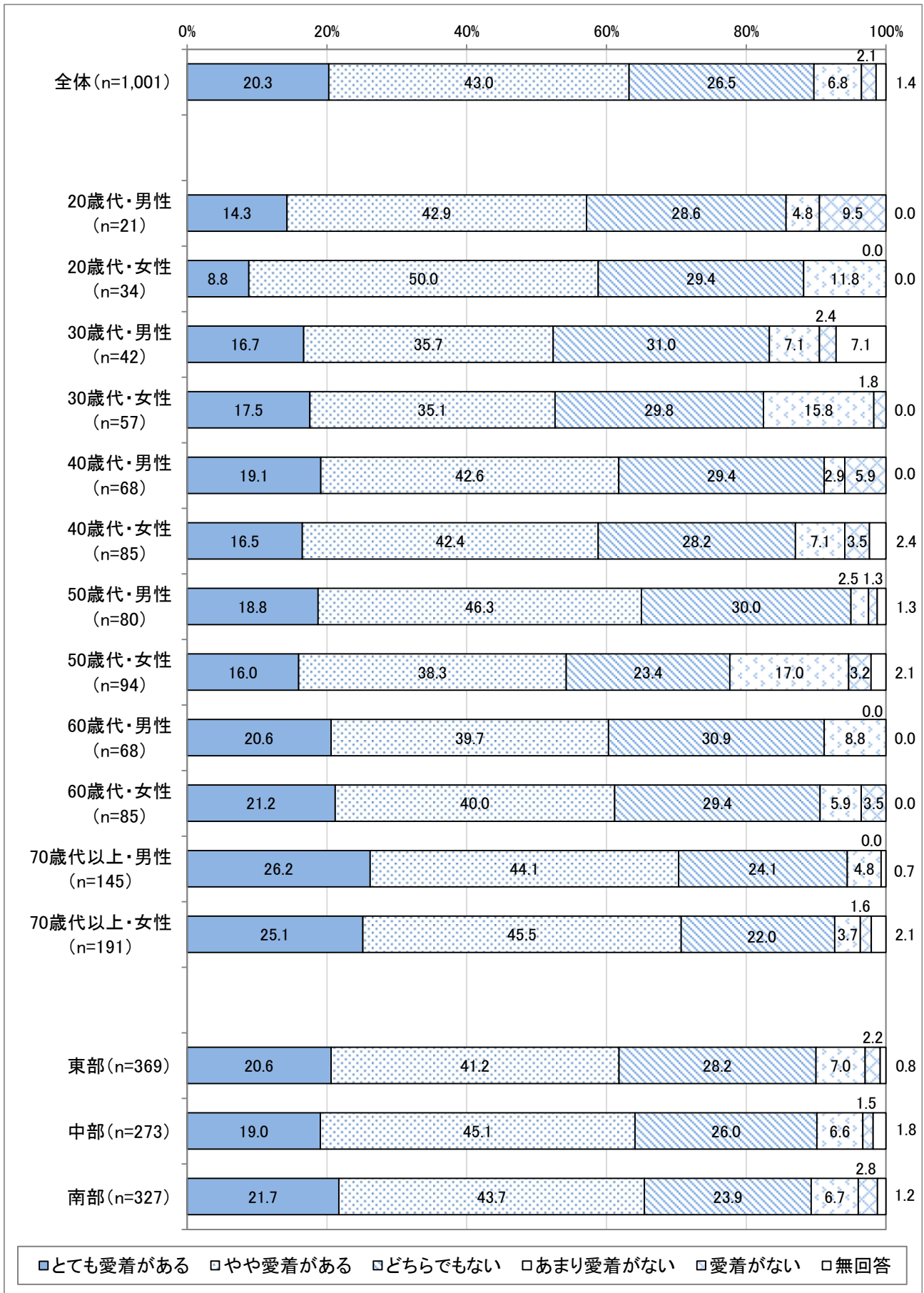
年齢男女別にみると、70歳代以上男女で愛着がある人、50歳代・女性で比較的愛着がない人の割合が高くなっています。

地域別にみると、大きな違いはみられません。

図表-25 守口市に対する「愛着」 [n=1,001]



図表-26 年齢男女別、地域別 守口市に対する「愛着」 [n=1,001]



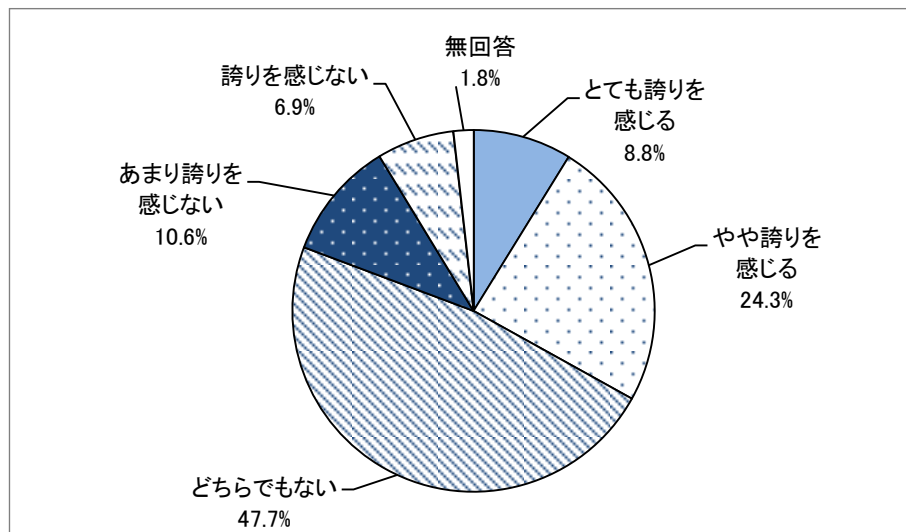
⑥守口市民としての「誇り」

守口市民であることに「誇り」を感じているかについては、誇りを感じている人が 33.1%（「とても誇りを感じる」(8.8%)と「やや誇りを感じる」(24.3%)の合計)、比較的誇りを感じない人が 17.5%（「あまり誇りを感じない」(10.6%)と「誇りを感じない」(6.9%)の合計）となっています。「どちらでもない」人は 47.7%となっています。

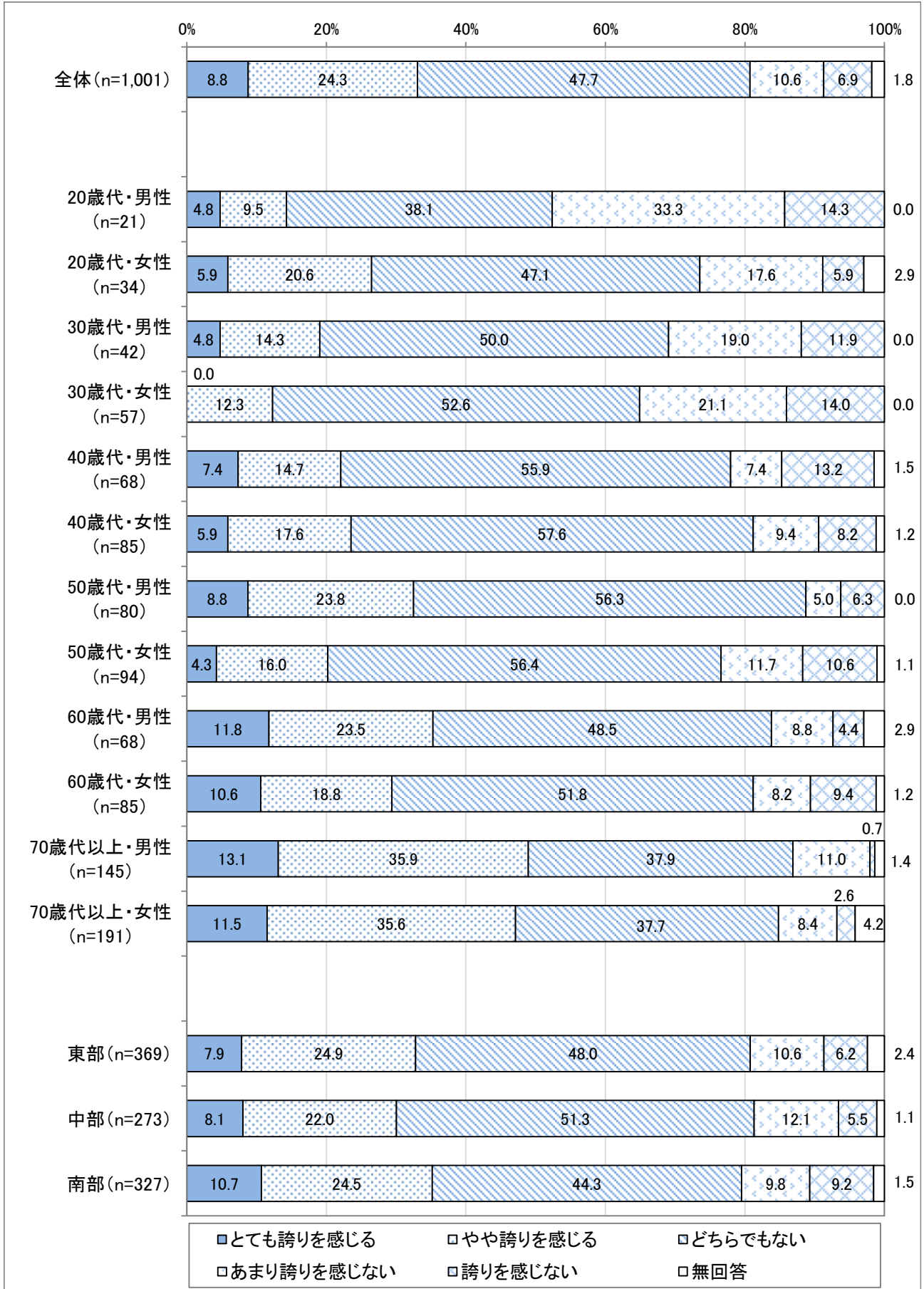
年齢男女別にみると、70歳代以上男女で誇りを感じている人、20歳代・男性、30歳代・女性で比較的誇りを感じない人の割合が高くなっています。

地域別にみると、大きな違いはみられません。

図表-27 守口市民としての「誇り」 [n=1,001]



図表-28 年齢男女別、地域別 守口市民としての「誇り」 [n=1,001]



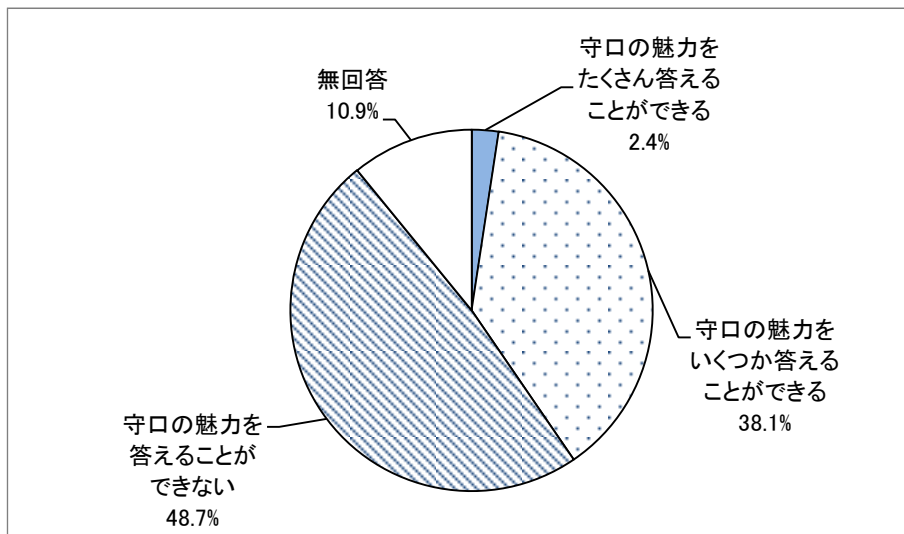
⑦守口市の魅力についてどの程度答えることができるか

守口市の魅力についてどの程度答えることができるかきいたところ、魅力を答えることができる人は40.5%（「守口市の魅力をたくさん答えることができる」(2.4%)と「守口市の魅力をいくつか答えることができる」(38.1%)の合計）となっています。一方、「守口市の魅力を答えることができない」は48.7%となっています。

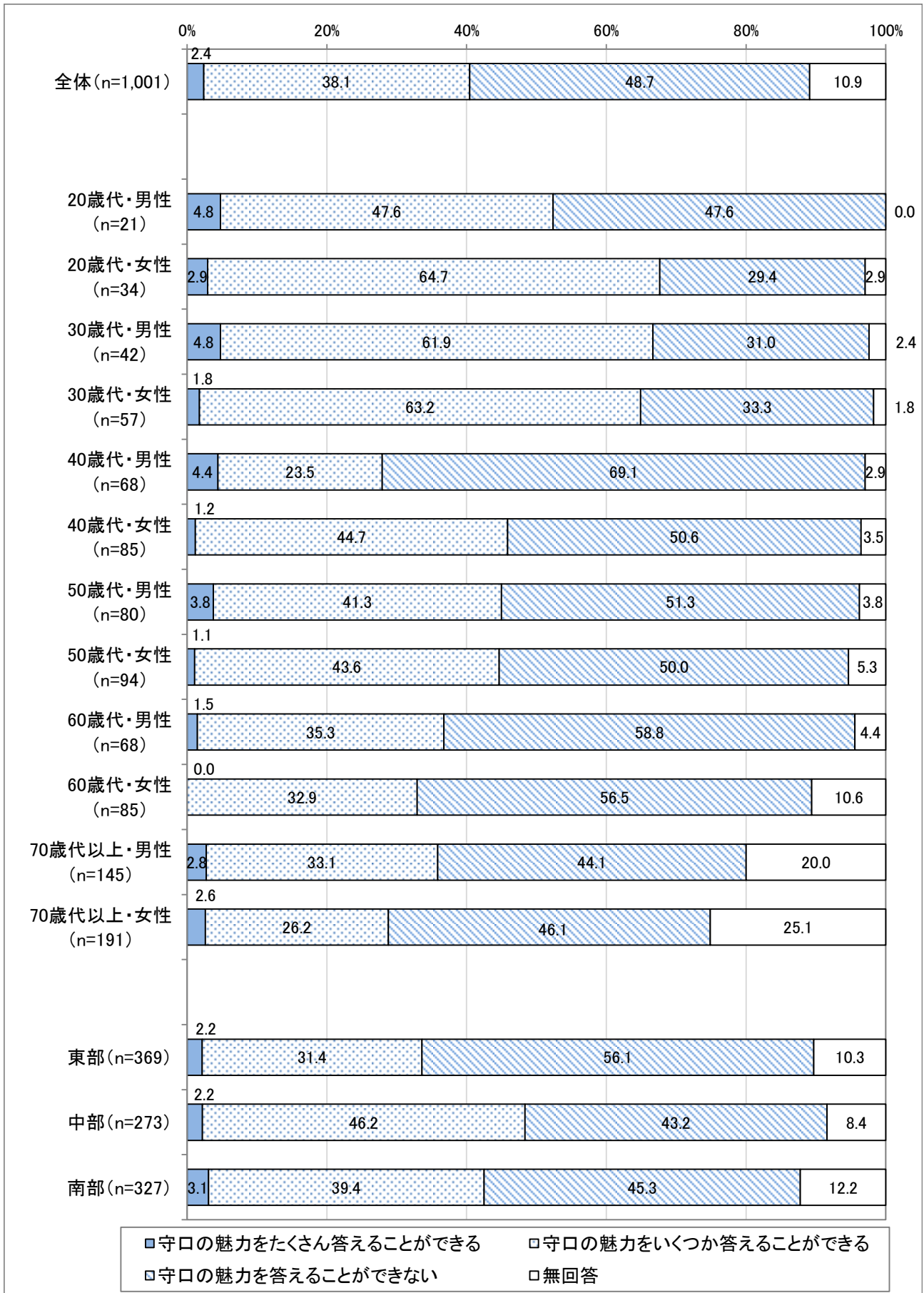
年齢男女別にみると、20～30歳代・男女で魅力を答えることができる人の割合が高くなっています。一方、40～60歳代・男女の半数以上が、「守口市の魅力を答えることができない」となっています。

地域別にみると、中部では、魅力を答えることができる人の割合がほかよりも高くなっています。

図表-29 守口市の魅力についてどの程度答えることができるか [n=1,001]



図表－30 年齢男女別、地域別 守口市の魅力についてどの程度答えることができるか [n=1,001]



守口市の魅力について具体的にきいたところ、交通や買い物の利便性のほか、子育て支援が充実（保育所無償化）が多くあげられました。

図表－31 守口市の具体的な魅力(自由記入) 主な意見

- ・交通の便が良い。大阪市内へのアクセスがよい。
- ・大型商業施設、百貨店がある。
- ・買い物に便利である。
- ・駅周辺が整備され、賑わいがある。
- ・(生活上)利便性がよい。
- ・子育て支援が充実(保育料無償化)している。
- ・学校が建て替えできれい。
- ・学校環境・設備がよい。
- ・治安が良い。
- ・災害が少ない。
- ・消防団活動が盛んである。
- ・大枝公園等、公園が整備された。
- ・鶴見緑地、淀川河川敷公園がある。
- ・医療施設が充実している。
- ・高齢者にやさしい、高齢者福祉サービスが充実。
- ・人が優しい、人情がある。
- ・地域コミュニティ活動が充実している。
- ・物価や住居費等が安い。
- ・文禄堤、守口宿等の歴史がある。
- ・企業城下町(Panasonic)である。
- ・市役所がきれい。
- ・ゴミ収集が充実。
- ・住みやすい。
- ・コンパクトなまちである。

等

⑧居住地として守口市を友人に薦めるか

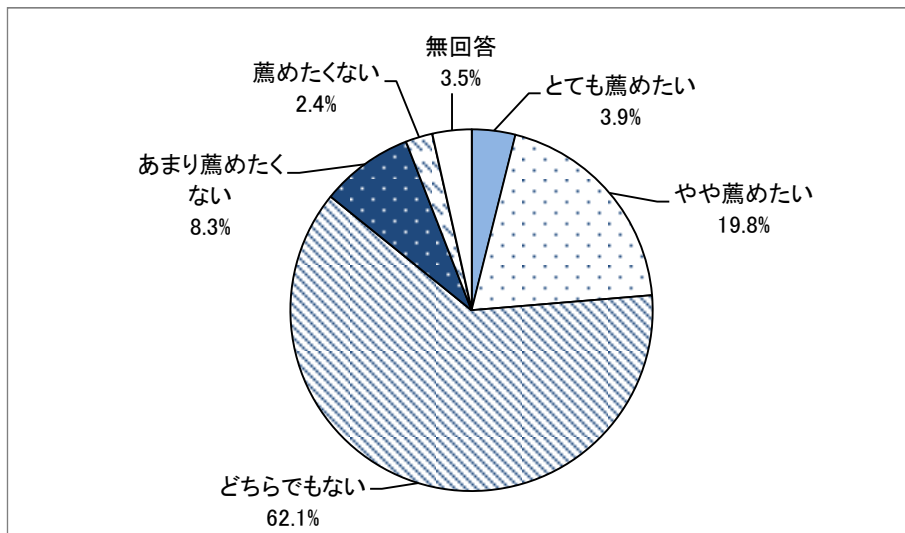
居住地として守口市を友人に薦めるかきいたところ、薦めたい人は23.7%（「とても薦めたい」(3.9%)と「やや薦めたい」(19.8%)の合計）となっています。

一方、薦めたくない人は10.7%（「あまり薦めたくない」(8.3%)と「薦めたくない」(2.4%)の合計）となっています。

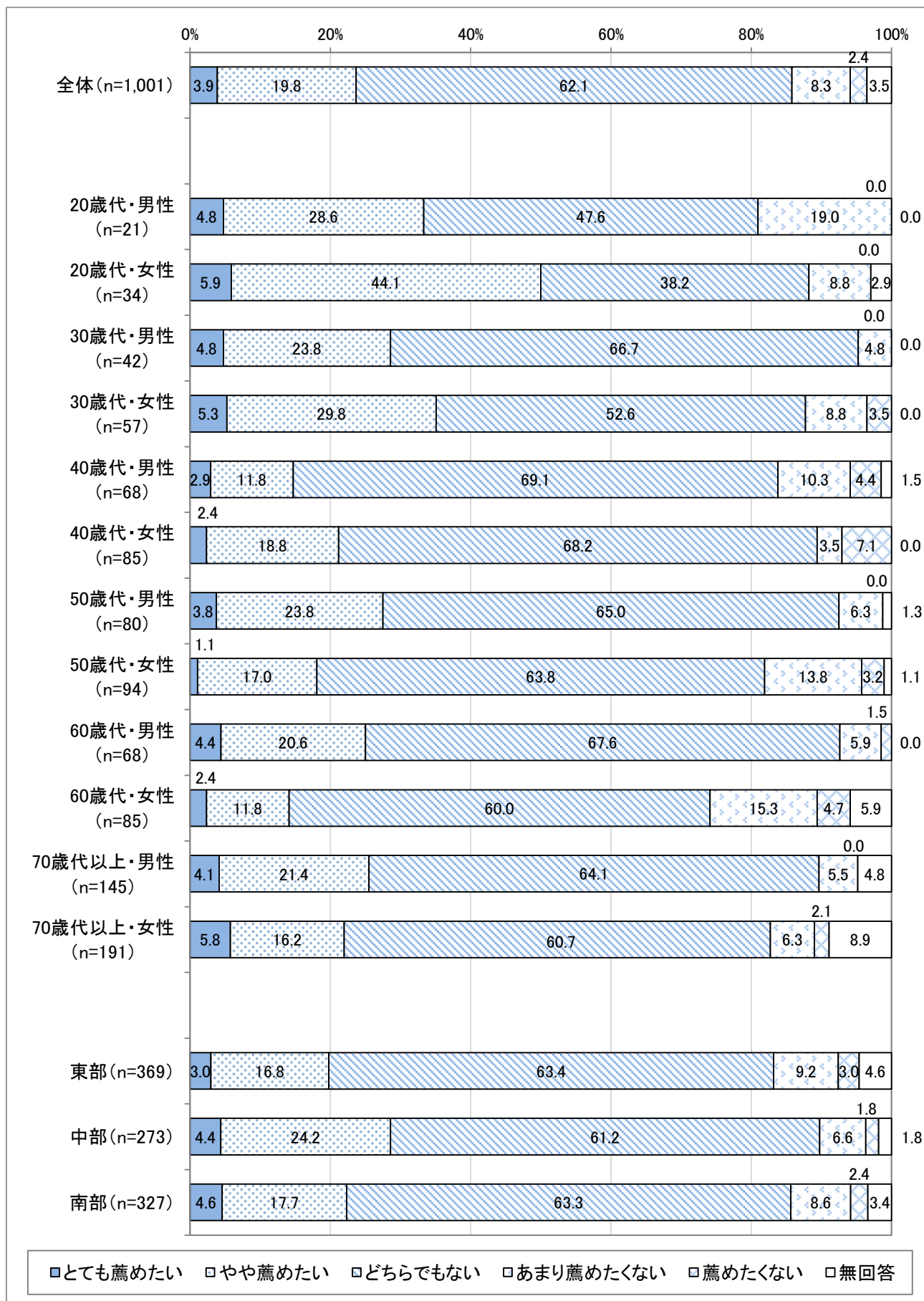
年齢男女別にみると、20歳代・女性で薦めたい人、60歳代・女性で薦めたくない人の割合が高くなっています。

地域別にみると、中部では薦めたい人の割合がほかよりも高くなっています。

図表-32 居住地として守口市を友人に薦めるか [n=1,001]



図表-33 年齢男女別、地域別 居住地として守口市を友人に薦めるか [n=1,001]



⑨居住地として守口市を薦めたい理由

居住地として守口市を薦めたい具体的な理由をきいたところ、交通や買い物等の利便性、子育てのしやすさ、人情・地域コミュニティの良さ、治安の良さなどがあげられました。

図表－34 居住地として守口市を友人に薦めたい理由(自由記入) 主な意見

- ・交通の利便性がある。
- ・買い物に便利である。
- ・(生活全体的な)利便性がよい。
- ・子育てしやすい。
- ・人情がある、地域コミュニティが良い。
- ・治安が良い。
- ・気楽であり、穏やかなまちで、落ち着く場所である。
- ・住みやすい。 等

(4) 身近な地域（概ね小学校区）での地域活動について

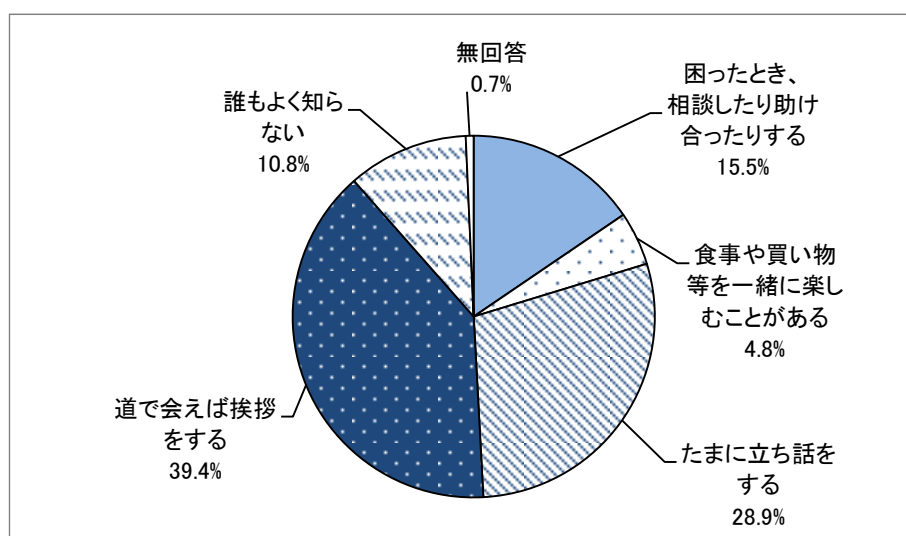
① 近所づきあいの程度

近所づきあいの程度は、「困ったとき、相談したり助け合ったりする」(15.5%)、「食事は買い物等を一緒に楽しむことがある」(4.8%)、「たまに立ち話をする」(28.9%)「道で会えば挨拶をする」が 39.4%となっており、つきあいの程度はあるものの、何らかのつきあいがある人が全体の 88.6%となっています。一方、「誰もよく知らない」が 10.8%となっています。

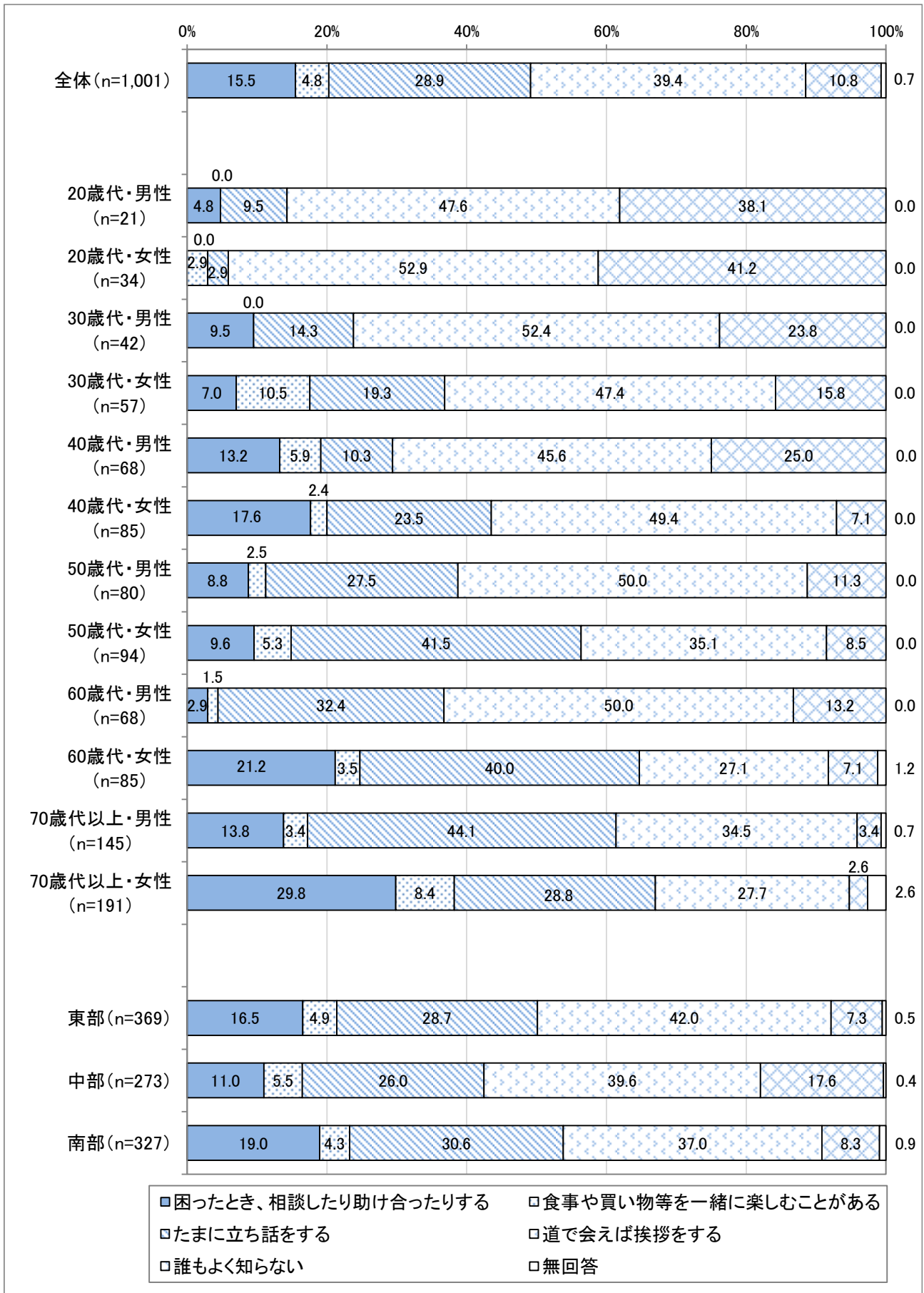
年齢男女別にみると、40～60 歳代・女性、70 歳代以上男女は比較的密な近所づきあいをしている人の割合が高くなっています。一方、20 歳代・男女で「誰もよく知らない」人の割合が高くなっています。

地域別にみると、大きな違いはないものの、中部で「誰もよく知らない」人の割合がほかよりも高くなっています。

図表－35 近所づきあいの程度 [n=1,001]



図表-36 年齢男女別、地域別 近所づきあいの程度 [n=1,001]



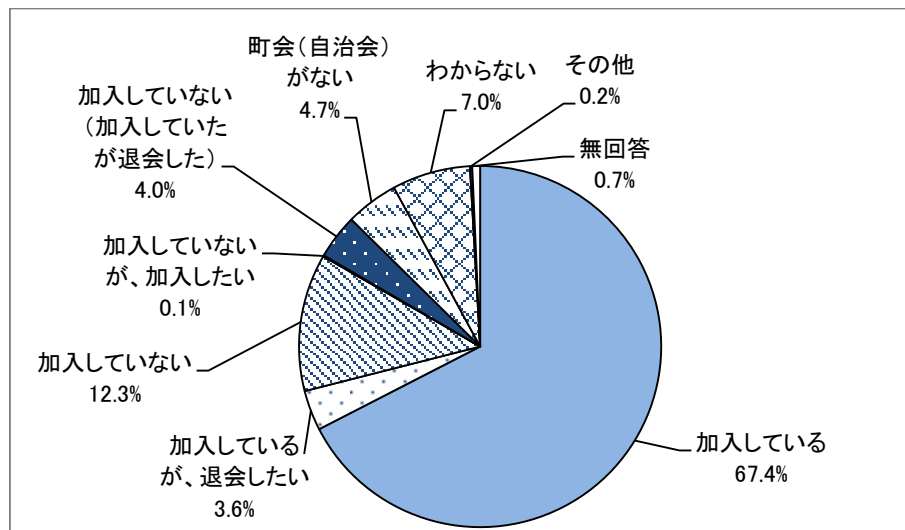
②町会(自治会)加入状況

世帯での町会(自治会)加入状況については、「加入している」が67.4%、「加入しているが、退会したい」が3.6%となっています。一方、「加入していない」が12.3%、「加入していないが、加入したい」が0.1%、「加入していない(加入していたが退会した)」が4.0%となっています。また、「町会(自治会)がない」ところが4.7%あります。

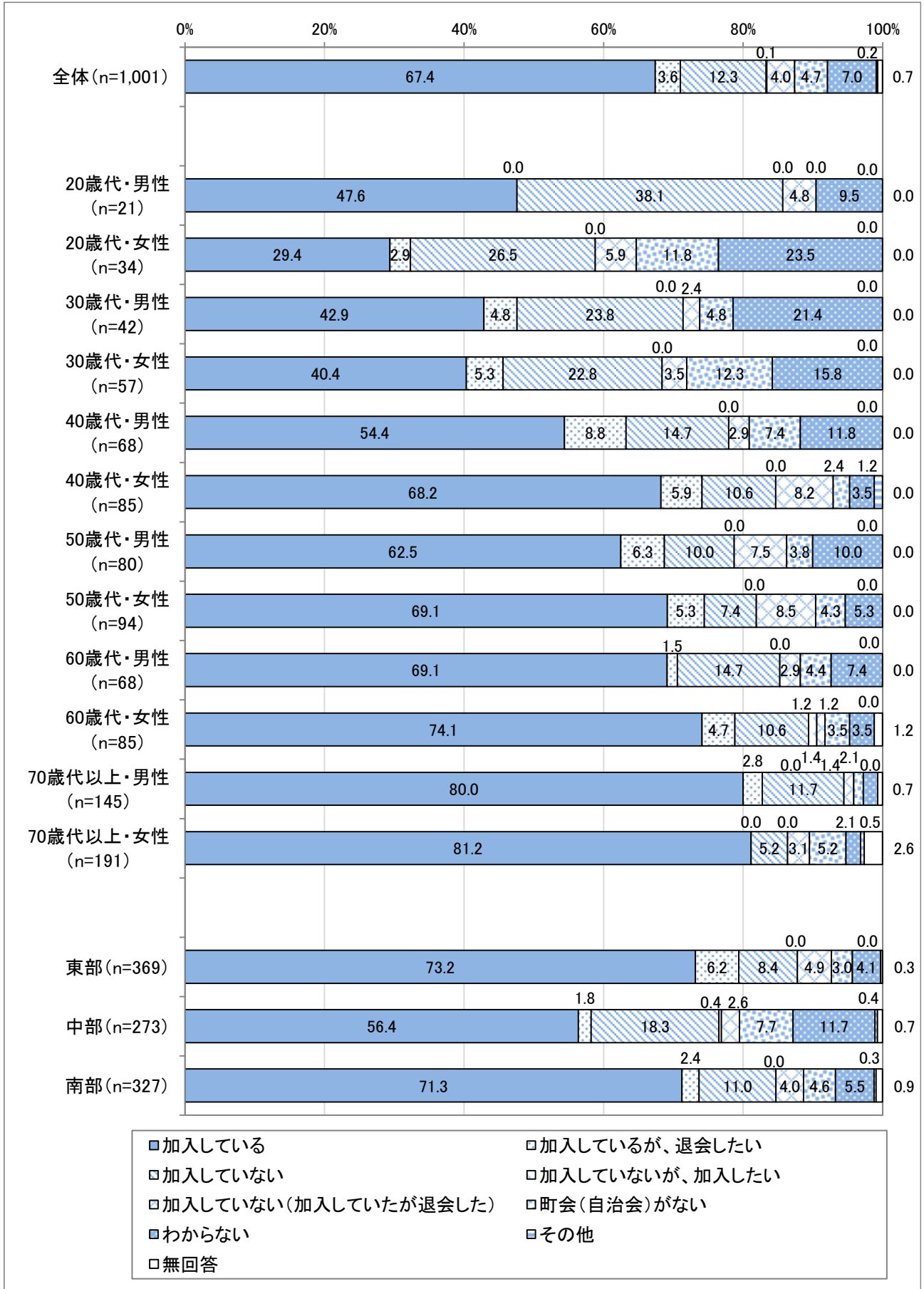
年齢男女別にみると、比較的年齢が上がるにしたがって「加入している」人の割合が高くなっています。一方、20~30歳代・男女で「加入していない」人の割合が高くなっています。

地域別にみると、中部では「加入している」人の割合が半数強にとどまり、「加入していない」人の割合がほかよりも高くなっています。

図表-37 町会(自治会)加入状況 [n=1,001]



図表-38 年齢男女別、地域別 町会(自治会)加入状況 [n=1,001]



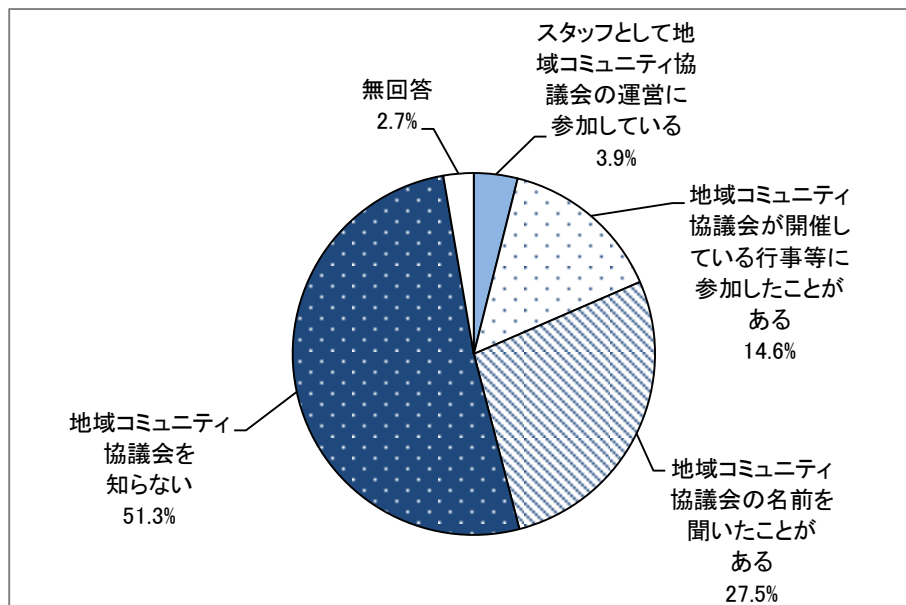
③「地域コミュニティ協議会」の認知状況

「地域コミュニティ協議会」を知っているかきいたところ、「スタッフとして地域コミュニティ協議会の運営に参加している」が 3.9%、「地域コミュニティ協議会が開催している行事等に参加したことがある」が 14.6%、「地域コミュニティ協議会の名前を聞いたことがある」が 27.5%と、なんらかの認知がある人が 46.0%となっています。一方、「地域コミュニティ協議会を知らない」が 51.3%となっています。

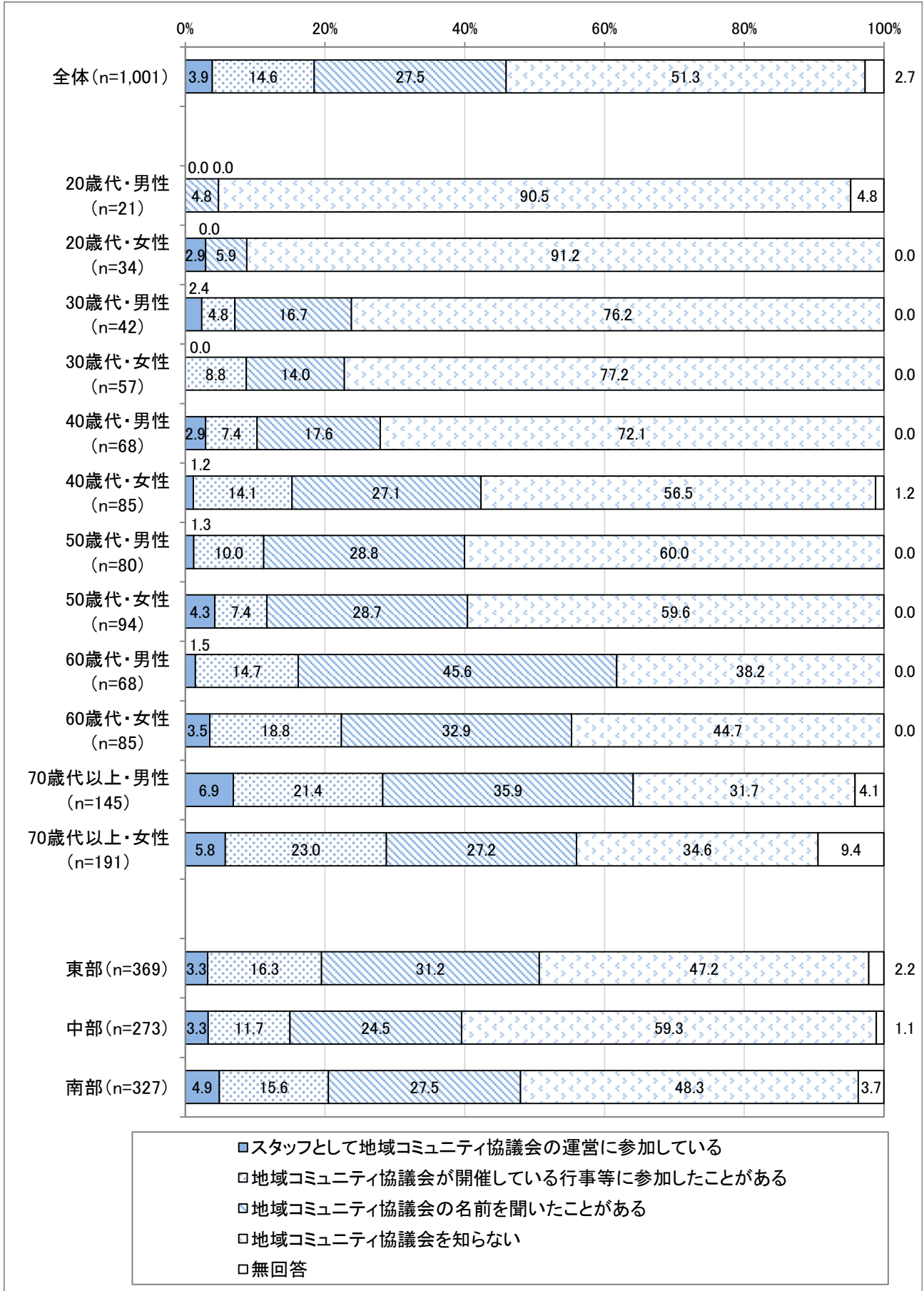
年齢男女別にみると、60～70 歳代以上男女でなんらかの認知がある人の割合が高くなっています。一方、比較的年齢が下がるにしたがって「地域コミュニティ協議会を知らない」人の割合は高くなっています。

地域別にみると、中部では「地域コミュニティ協議会を知らない」人の割合が半数以上となっています。

図表-39 「地域コミュニティ協議会」の認知状況 [n=1,001]



図表-40 年齢男女別、地域別「地域コミュニティ協議会」の認知状況 [n=1,001]



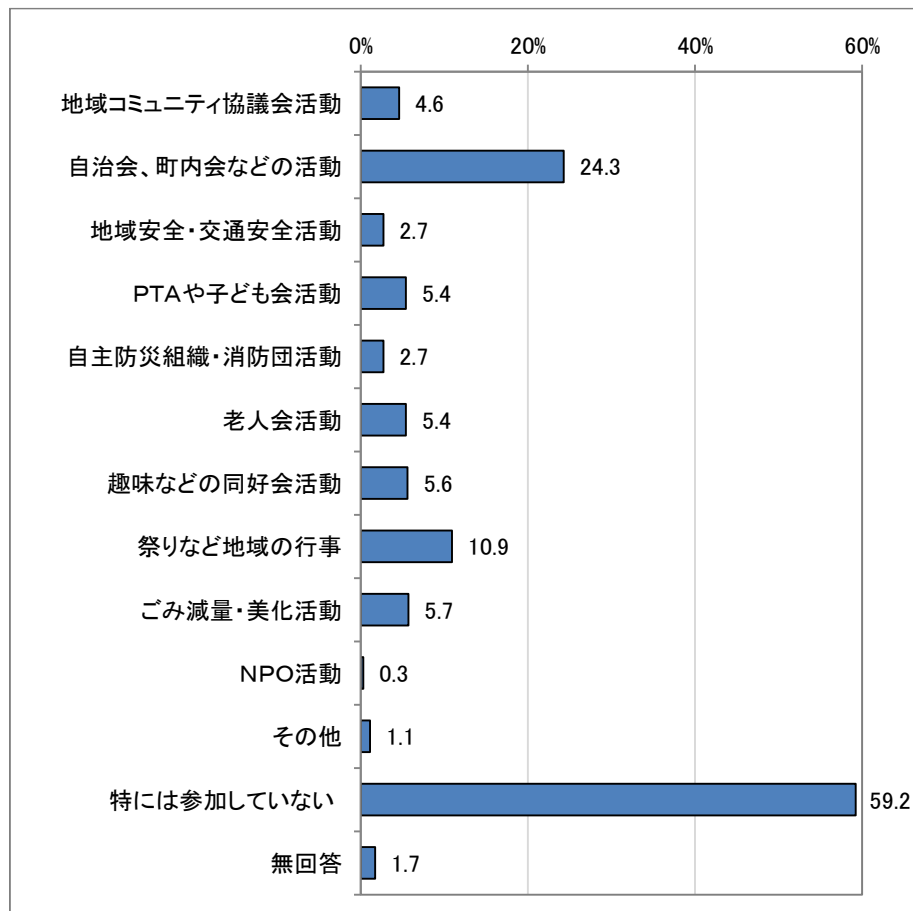
④地域活動などの参加状況

現在の地域活動などの参加状況については、「自治会、町内会などの活動」が24.3%と最も高く、次いで「祭りなど地域の行事」(10.9%)となっています。一方、「特には参加していない」が59.2%となっています。

年齢男女別にみると、70歳以上女性以外は半数以上が「特に参加していない」となっています。一方、何かの活動に参加している中では、40歳代以上は「自治会、町内会などの活動」、30歳代・男女、40歳代・女性で「PTAや子ども会活動」の割合が高くなっています。

地域別にみると、東部で「自治会、町内会などの活動」「祭りなど地域の行事」の割合がほかよりも高くなっています。

図表-41 地域活動などの参加状況(複数回答) [n=1,001]



図表－42 年齢男女別、地域別 地域活動などの参加状況(複数回答) [n=1,001]

単位：%		地域コミュニティ協議会活動	自治会、町内会などの活動	地域安全・交通安全活動	PTAや子ども会活動	自主防災組織・消防団活動	老人会活動	趣味などの同好会活動	祭りなど地域の行事	ごみ減量・美化活動	NPO活動	その他	特には参加していない	無回答
全体 (n=1,001)		4.6	24.3	2.7	5.4	2.7	5.4	5.6	10.9	5.7	0.3	1.1	59.2	1.7
20 歳代	男性 (n=21)	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	90.5	0.0
	女性 (n=34)	0.0	2.9	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	91.2	0.0
30 歳代	男性 (n=42)	2.4	7.1	0.0	11.9	2.4	0.0	2.4	9.5	7.1	0.0	0.0	78.6	0.0
	女性 (n=57)	1.8	10.5	0.0	12.3	0.0	0.0	1.8	14.0	0.0	0.0	3.5	66.7	1.8
40 歳代	男性 (n=68)	5.9	14.7	1.5	5.9	4.4	0.0	1.5	8.8	2.9	1.5	1.5	77.9	0.0
	女性 (n=85)	1.2	27.1	1.2	25.9	1.2	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	60.0	0.0
50 歳代	男性 (n=80)	0.0	17.5	1.3	5.0	2.5	0.0	0.0	7.5	2.5	0.0	0.0	72.5	1.3
	女性 (n=94)	4.3	35.1	1.1	4.3	2.1	0.0	5.3	9.6	5.3	0.0	1.1	54.3	1.1
60 歳代	男性 (n=68)	4.4	26.5	4.4	1.5	2.9	1.5	1.5	10.3	1.5	0.0	1.5	70.6	0.0
	女性 (n=85)	3.5	30.6	2.4	0.0	1.2	3.5	10.6	10.6	0.0	1.2	2.4	55.3	0.0
70 歳代 以上	男性 (n=145)	5.5	26.2	4.1	1.4	4.8	7.6	4.8	8.3	11.0	0.0	2.1	51.0	3.4
	女性 (n=191)	8.9	30.4	4.2	1.0	2.6	17.8	14.7	18.8	12.6	0.5	0.5	39.3	4.7
東部 (n=369)		3.3	31.2	3.0	6.8	2.4	6.5	3.5	14.9	7.0	0.0	0.5	52.6	2.7
中部 (n=273)		4.4	16.1	1.8	5.5	2.6	4.8	6.2	7.7	4.8	0.7	1.1	66.7	0.7
南部 (n=327)		5.8	24.8	2.8	4.3	2.8	4.9	7.6	9.8	4.9	0.3	1.8	59.0	0.9

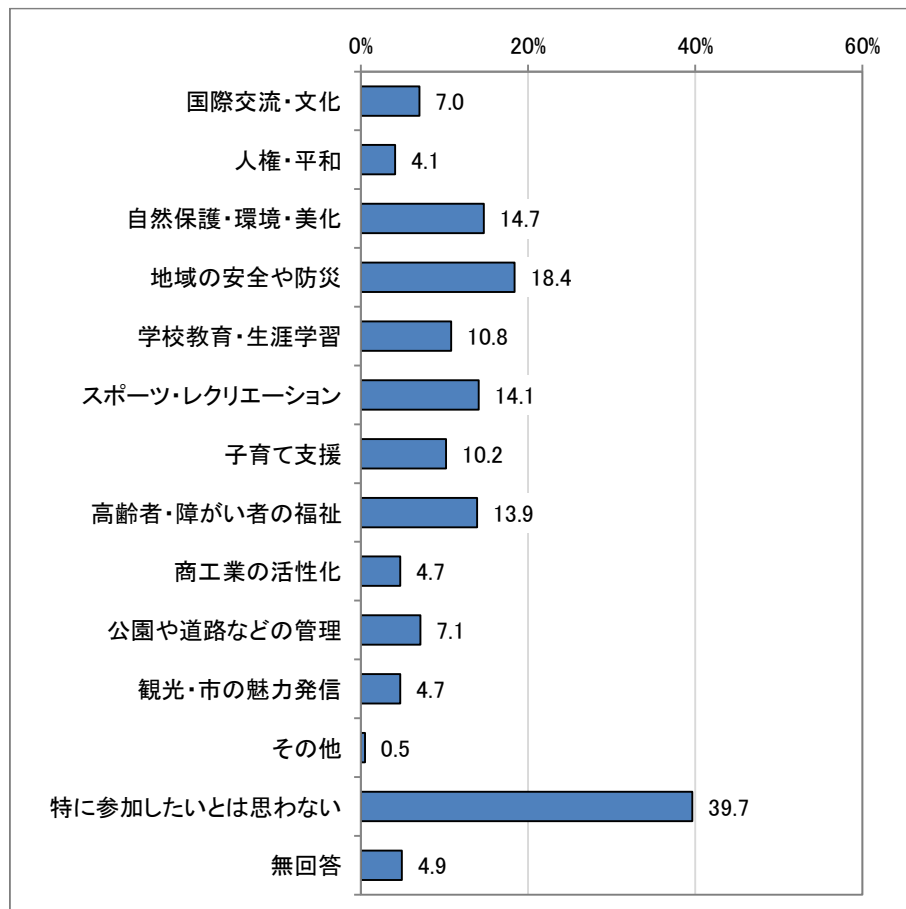
⑤まちづくりにおいて参加したい分野

まちづくりにおいて参加したい分野については、「地域の安全や防災」が18.4%と最も高く、次いで「自然保護・環境・美化」(14.7%)、「スポーツ・レクリエーション」(14.1%)、「高齢者・障がい者の福祉」(13.9%)となっています。一方、「特に参加したいとは思わない」が39.7%となっています。

年齢男女別にみると、年代を問わず比較的割合が高いのは、「自然保護・環境・美化」「地域の安全や防災」、20～40歳代・男女で「子育て支援」の割合が高くなっています。一方、40歳代・男性は「特に参加したいとは思わない」人の割合が高くなっています。

地域別にみると、大きな違いはみられません。

図表-43 まちづくりにおいて参加したい分野(複数回答) [n=1,001]



図表－44 年齢男女別、地域別 まちづくりにおいて参加したい分野(複数回答) [n=1,001]

単位: %		国際交流・文化	人権・平和	自然保護・環境・美化	地域の安全や防災	学校教育・生涯学習	スポーツ・レクリエーション	子育て支援	高齢者・障がい者の福祉	商工業の活性化	公園や道路などの管理	観光・市の魅力発信	その他	特に参加したいとは思わない	無回答
全体 (n=1,001)		7.0	4.1	14.7	18.4	10.8	14.1	10.2	13.9	4.7	7.1	4.7	0.5	39.7	4.9
20 歳代	男性 (n=21)	9.5	14.3	14.3	19.0	9.5	19.0	14.3	9.5	14.3	0.0	9.5	0.0	52.4	0.0
	女性 (n=34)	14.7	0.0	11.8	17.6	11.8	11.8	35.3	8.8	5.9	14.7	2.9	0.0	41.2	5.9
30 歳代	男性 (n=42)	14.3	2.4	16.7	11.9	11.9	23.8	21.4	4.8	11.9	7.1	2.4	2.4	28.6	2.4
	女性 (n=57)	12.3	3.5	12.3	10.5	28.1	19.3	36.8	7.0	12.3	8.8	10.5	0.0	26.3	3.5
40 歳代	男性 (n=68)	7.4	5.9	11.8	19.1	8.8	16.2	11.8	8.8	5.9	10.3	7.4	0.0	54.4	0.0
	女性 (n=85)	8.2	2.4	12.9	12.9	22.4	12.9	16.5	12.9	3.5	3.5	3.5	0.0	40.0	2.4
50 歳代	男性 (n=80)	10.0	5.0	13.8	22.5	11.3	15.0	8.8	8.8	5.0	7.5	5.0	1.3	40.0	3.8
	女性 (n=94)	10.6	2.1	10.6	12.8	8.5	19.1	8.5	12.8	3.2	5.3	1.1	1.1	44.7	1.1
60 歳代	男性 (n=68)	5.9	2.9	11.8	30.9	13.2	16.2	1.5	10.3	5.9	11.8	2.9	0.0	44.1	0.0
	女性 (n=85)	3.5	1.2	23.5	11.8	5.9	14.1	9.4	12.9	3.5	3.5	2.4	0.0	41.2	1.2
70 歳代 以上	男性 (n=145)	0.7	4.1	18.6	27.6	4.8	9.7	4.1	21.4	3.4	9.0	3.4	0.0	35.9	6.2
	女性 (n=191)	5.8	5.2	13.1	17.3	7.9	9.9	1.6	17.8	1.6	4.2	7.3	1.0	39.3	13.1
東部 (n=369)		6.8	4.3	16.3	17.9	9.5	12.2	7.6	15.7	3.3	7.6	1.4	0.8	41.2	4.3
中部 (n=273)		7.0	4.0	13.6	19.0	12.8	16.8	14.7	14.3	6.2	6.6	6.6	0.0	36.3	3.7
南部 (n=327)		6.7	4.0	13.5	18.7	11.0	14.7	9.8	12.2	5.2	6.7	6.7	0.6	39.8	5.8

(5) 守口での居住意向について

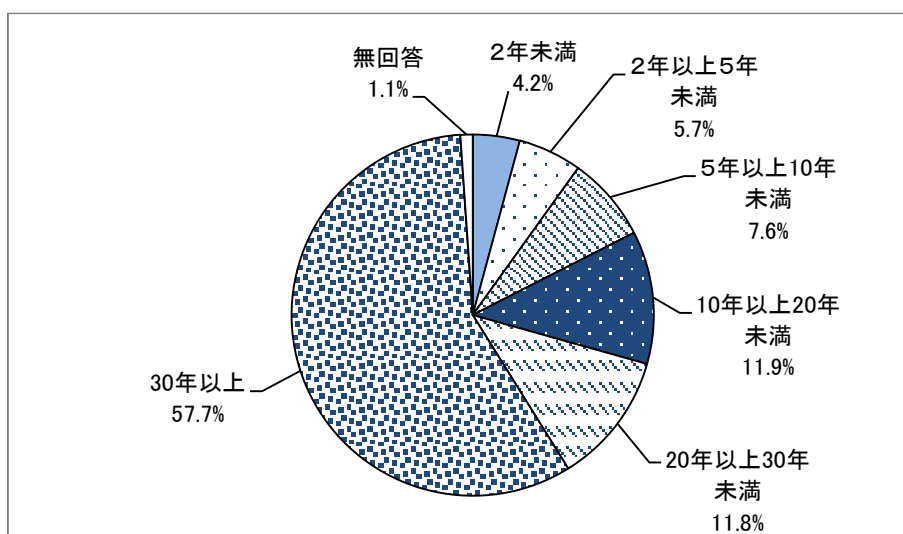
① 守口市での通算居住年数

守口市での通算居住年数は、「30年以上」が57.7%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」(11.9%)、「20年以上30年未満」(11.8%)となっています。一方、5年未満は9.9%（「2年未満」(4.2%)と「2年以上5年未満」(5.7%)）となっています。

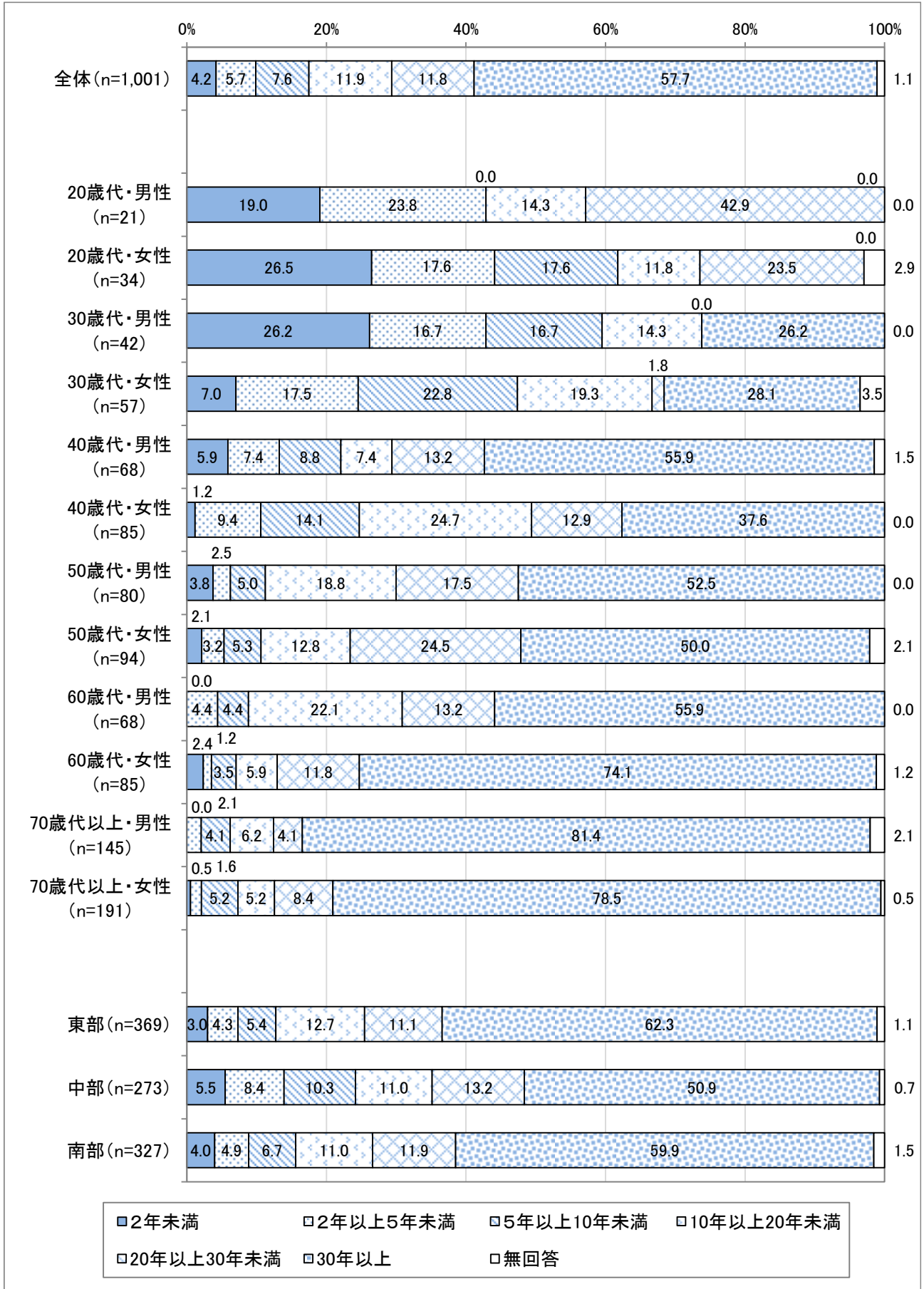
年齢男女別にみると、60歳代・女性、70歳以上男女で「30年以上」の割合が高くなっています。40歳代・男性と50歳代以上男女で「30年以上」の人が半数以上を占めています。一方、20歳代・男女、30歳代・男性で5年未満の割合が高くなっています。

地域別にみると、中部で5年未満の割合がほかよりも高くなっています。

図表-45 守口市での通算居住年数 [n=1,001]



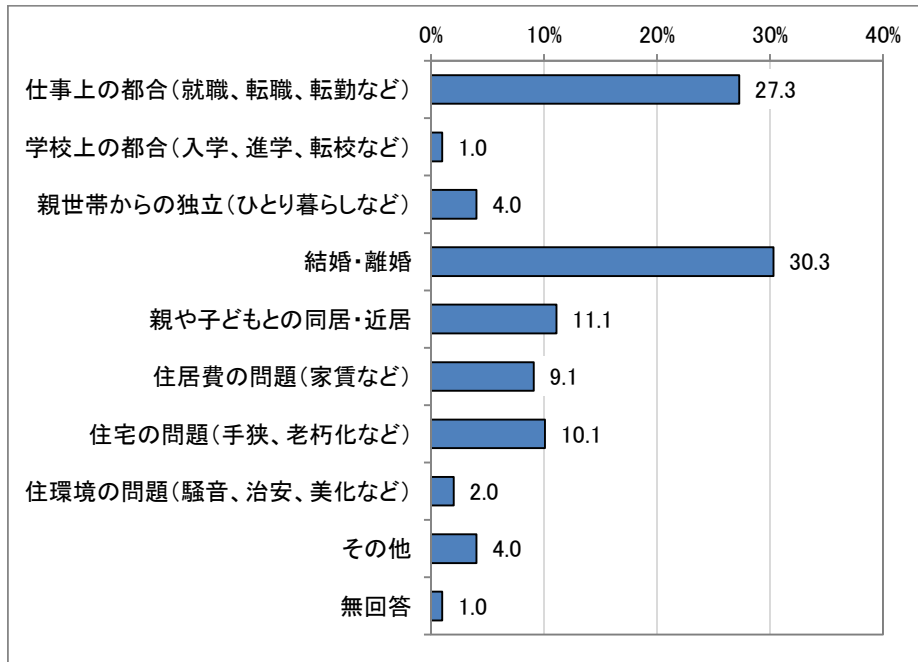
図表-46 年齢男女別、地域別 守口市での通算居住年数 [n=1,001]



②現在の住まいに転居することになったきっかけ

守口市での通算居住年数が5年未満の人に、現在の住まいに転居することになったきっかけをきいたところ、「結婚・離婚」が30.3%と最も高く、次いで「仕事上の都合（就職、転職、転勤など）」（27.3%）となっています。

図表-47 現在の住まいに転居することになったきっかけ [n=99]



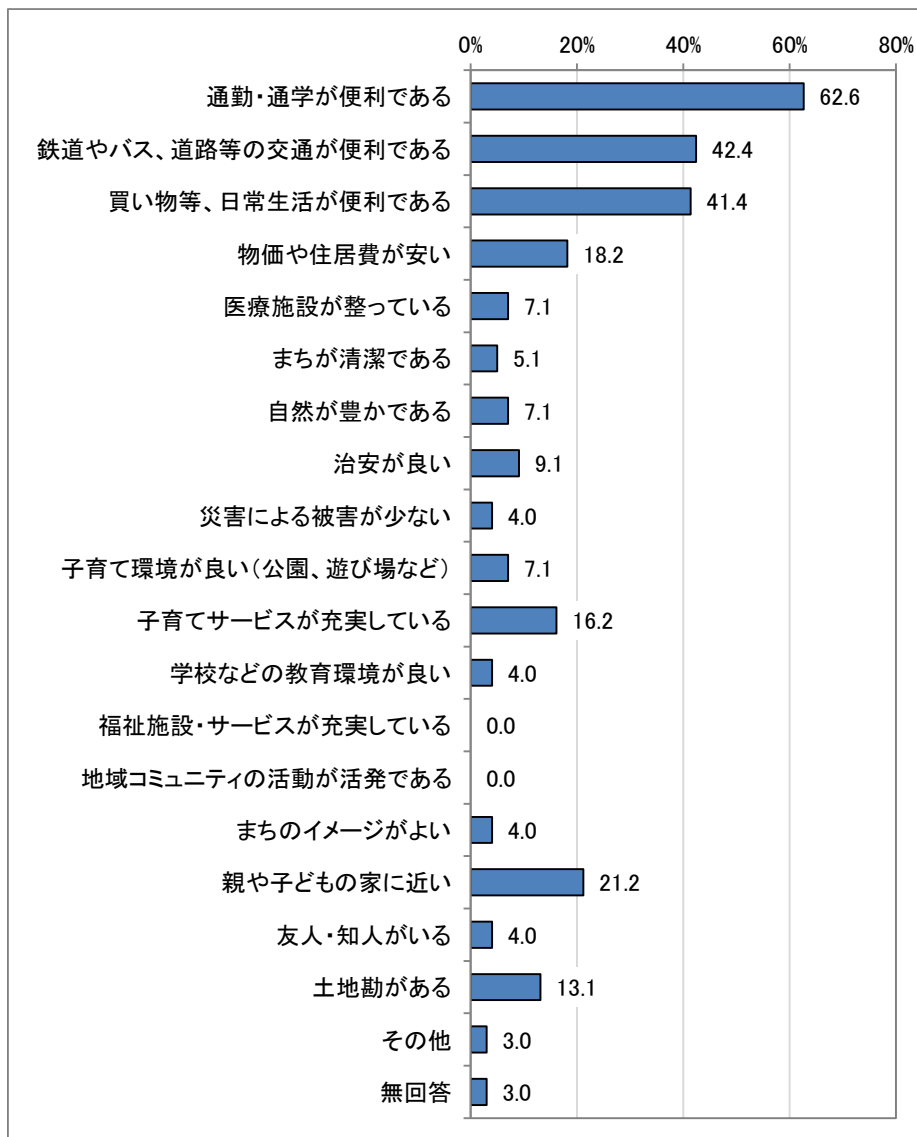
図表-48 年齢男女別、地域別 現在の住まいに転居することになったきっかけ [n=99]

単位: %		仕事上の都合 (就職、転職、転勤など)	学校上の都合 (入学、進学、転校など)	親世帯からの独立 (ひとり暮らしなど)	結婚・離婚	近居 親や子どもとの同居・	住居費の問題 (家賃など)	住宅の問題 (手狭、老朽化など)	住環境の問題 (騒音、治安、美化など)	その他	無回答
全体 (n=99)		27.3	1.0	4.0	30.3	11.1	9.1	10.1	2.0	4.0	1.0
20歳代	男性 (n=9)	33.3	0.0	11.1	44.4	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性 (n=15)	26.7	0.0	6.7	40.0	0.0	0.0	6.7	0.0	20.0	0.0
30歳代	男性 (n=18)	44.4	0.0	0.0	33.3	5.6	5.6	5.6	0.0	0.0	5.6
	女性 (n=14)	14.3	7.1	0.0	50.0	7.1	0.0	21.4	0.0	0.0	0.0
40歳代	男性 (n=9)	33.3	0.0	0.0	22.2	0.0	22.2	22.2	0.0	0.0	0.0
	女性 (n=9)	22.2	0.0	0.0	44.4	0.0	11.1	11.1	11.1	0.0	0.0
50歳代	男性 (n=5)	20.0	0.0	0.0	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	女性 (n=5)	80.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60歳代	男性 (n=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0
	女性 (n=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
70歳代	男性 (n=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性 (n=4)	0.0	0.0	25.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
東部 (n=27)		22.2	0.0	0.0	33.3	22.2	3.7	11.1	3.7	3.7	0.0
中部 (n=38)		21.1	0.0	5.3	23.7	7.9	15.8	15.8	2.6	7.9	0.0
南部 (n=29)		41.4	3.4	3.4	34.5	6.9	3.4	3.4	0.0	0.0	3.4

③転居を決める際に考慮した居住環境

守口市での通算居住年数が5年未満の人に、転居を決める際に考慮した居住環境をきいたところ、「通勤・通学が便利である」が62.6%と最も高く、次いで「鉄道やバス、道路等の交通が便利である」(42.4%)、「買い物等、日常生活が便利である」(41.4%)となっています。

図表-49 転居を決める際に考慮した居住環境(複数回答) [n=99]



図表-50 年齢男女別、地域別 転居を決める際に考慮した居住環境(複数回答) [n=99]

単位: %		通勤・通学が便利である	鉄道やバス、道路等の交通が便利である	買い物等、日常生活が便利である	物価や住居費が安い	医療施設が整っている	まちが清潔である	自然が豊かである	治安が良い	災害による被害が少ない	子育て環境が良い(公園、遊び場など)
全体 (n=99)		62.6	42.4	41.4	18.2	7.1	5.1	7.1	9.1	4.0	7.1
20歳代	男性 (n=9)	66.7	66.7	44.4	22.2	33.3	0.0	11.1	22.2	0.0	22.2
	女性 (n=15)	66.7	60.0	53.3	13.3	0.0	6.7	6.7	20.0	6.7	0.0
30歳代	男性 (n=18)	72.2	50.0	27.8	27.8	0.0	5.6	5.6	5.6	0.0	11.1
	女性 (n=14)	85.7	28.6	57.1	28.6	7.1	7.1	0.0	7.1	7.1	14.3
40歳代	男性 (n=9)	77.8	55.6	44.4	11.1	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0	0.0
	女性 (n=9)	33.3	11.1	22.2	11.1	11.1	0.0	22.2	0.0	11.1	0.0
50歳代	男性 (n=5)	60.0	40.0	40.0	0.0	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	20.0
	女性 (n=5)	80.0	40.0	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
60歳代	男性 (n=3)	66.7	100.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	女性 (n=3)	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
70歳代以上	男性 (n=3)	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性 (n=4)	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
東部 (n=27)		37.0	25.9	29.6	14.8	3.7	7.4	3.7	3.7	7.4	11.1
中部 (n=38)		73.7	60.5	60.5	18.4	10.5	5.3	7.9	15.8	0.0	2.6
南部 (n=29)		69.0	31.0	27.6	20.7	6.9	3.4	10.3	6.9	3.4	10.3

単位: %		子育てサービスが充実している	学校などの教育環境が良い	福祉施設・サービスが充実している	地域コミュニティの活動が活発である	まちのイメージがよい	親や子どもの家に近い	友人・知人がいる	土地勘がある	その他	無回答
全体 (n=99)		16.2	4.0	0.0	0.0	4.0	21.2	4.0	13.1	3.0	3.0
20歳代	男性 (n=9)	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1	22.2	0.0	11.1	0.0	0.0
	女性 (n=15)	26.7	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	6.7	0.0
30歳代	男性 (n=18)	16.7	5.6	0.0	0.0	5.6	16.7	11.1	27.8	0.0	5.6
	女性 (n=14)	35.7	7.1	0.0	0.0	7.1	28.6	7.1	14.3	0.0	0.0
40歳代	男性 (n=9)	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0
	女性 (n=9)	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1	44.4	0.0	11.1	11.1	0.0
50歳代	男性 (n=5)	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	女性 (n=5)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0
60歳代	男性 (n=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性 (n=3)	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
70歳代以上	男性 (n=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
	女性 (n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0
東部 (n=27)		11.1	11.1	0.0	0.0	3.7	37.0	0.0	11.1	7.4	11.1
中部 (n=38)		23.7	2.6	0.0	0.0	5.3	15.8	5.3	13.2	2.6	0.0
南部 (n=29)		10.3	0.0	0.0	0.0	3.4	17.2	3.4	17.2	0.0	0.0

④今後の居留意向

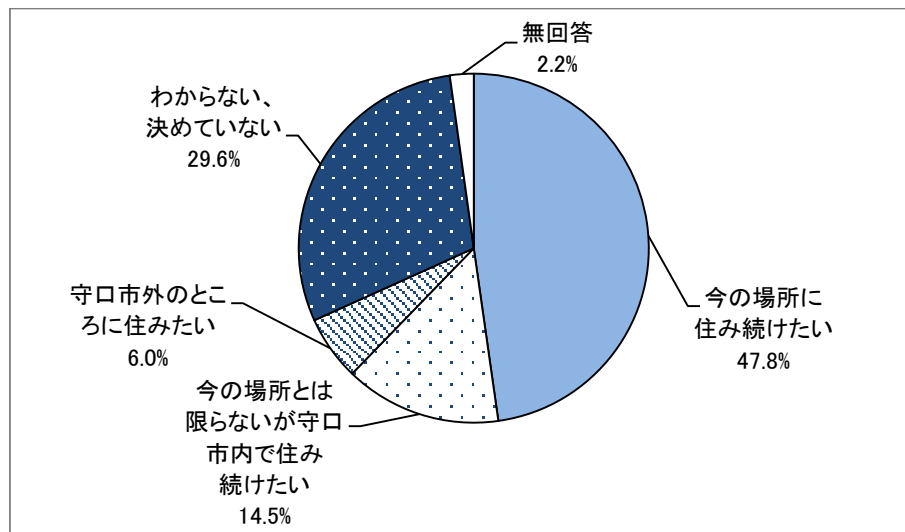
今後の守口市での居留意向については、「今の場所に住み続けたい」が 47.8%と最も高く、次いで「わからない、決めていない」(29.6%) となっています。

守口市内に住みたい人(「今の場所に住み続けたい」(47.8%)と「今の場所とは限らないが守口市内で住み続けたい」(14.5%)の合計)は 62.3%となっています。一方、「守口市外のところに住みたい」人は6.0%となっています。

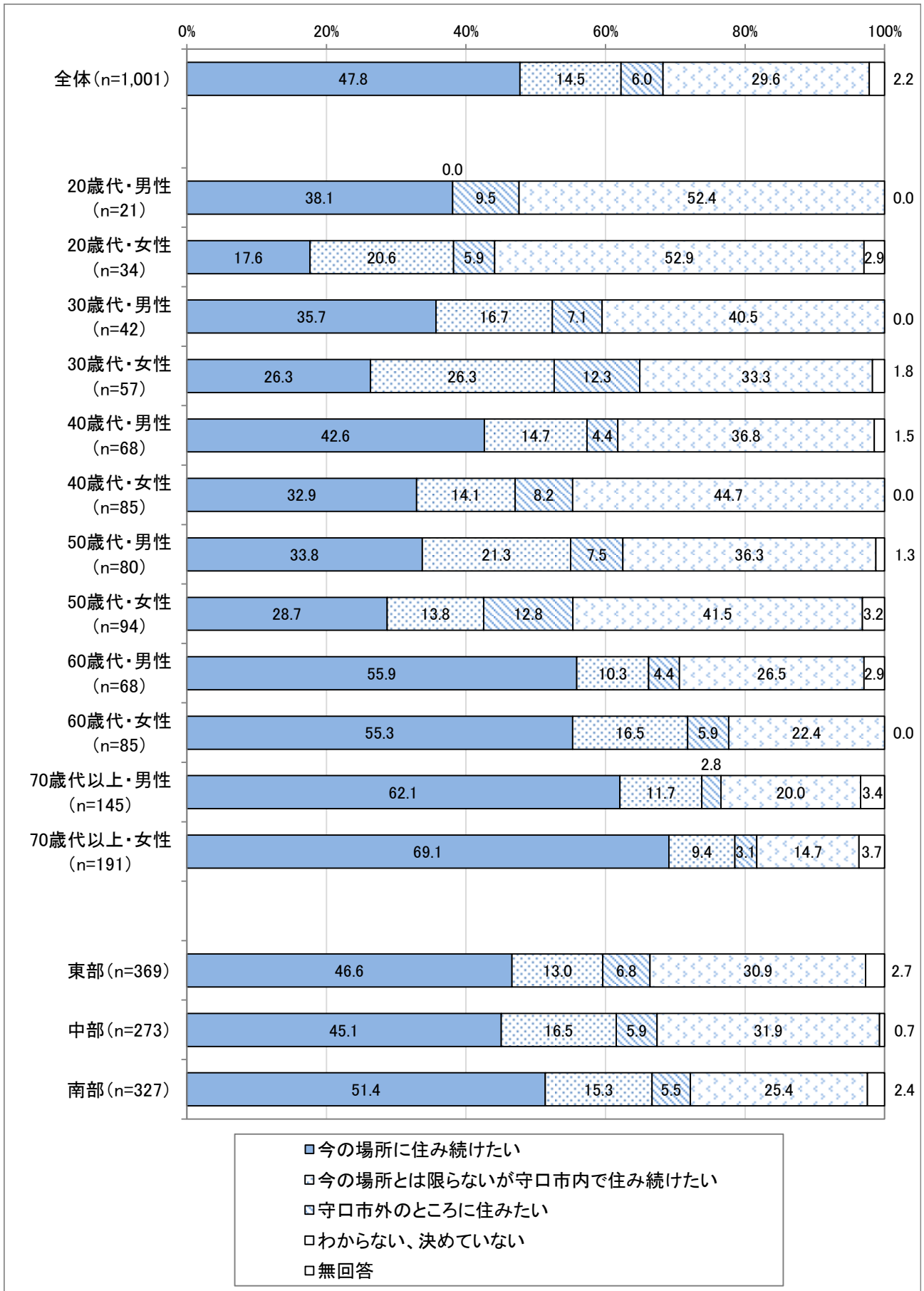
年齢男女別にみると、守口市内に住みたい人の割合が高いのは、60～70 歳代以上男女となっています。

地域別にみると、南部では守口市内に住みたい人の割合がほかよりも高くなっています。

図表-51 今後の居留意向 [n=1,001]



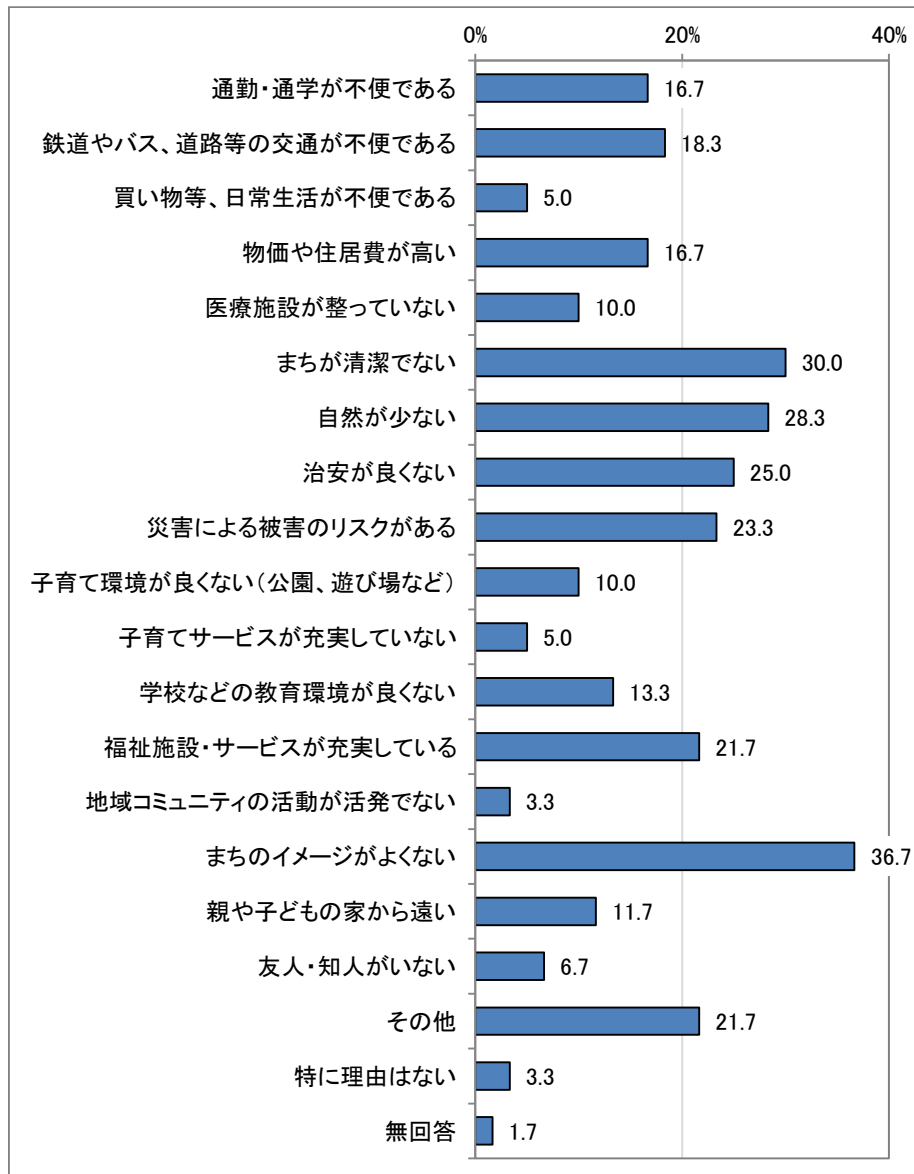
図表-52 年齢男女別、地域別 今後の居留意向 [n=1,001]



⑤守口市外に住みたい理由

守口市外のところに住みたいと答えた人に、その理由をきいたところ、「まちのイメージがよくない」が 36.7%と最も高く、次いで「まちが清潔でない」(30.0%)、「自然が少ない」(28.3%)となっています。

図表-53 守口市外に住みたい理由 [n=60]



図表-54 年齢男女別、地域別 守口市外に住みたい理由 [n=60]

単位: %		通勤・通学が不便である	鉄道やバス、道路等の交通が不便である	買い物等、日常生活が不便である	物価や住居費が高い	医療施設が整っていない	まちが清潔でない	自然が少ない	治安が良くない	災害による被害のリスクがある	子育て環境が良くない(公園、遊び場など)
全体 (n=60)		16.7	18.3	5.0	16.7	10.0	30.0	28.3	25.0	23.3	10.0
20歳代	男性 (n=2)	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0
	女性 (n=2)	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0
30歳代	男性 (n=3)	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3	66.7	0.0
	女性 (n=7)	28.6	28.6	0.0	14.3	0.0	42.9	14.3	42.9	14.3	14.3
40歳代	男性 (n=3)	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3
	女性 (n=7)	42.9	57.1	0.0	14.3	0.0	28.6	28.6	14.3	42.9	42.9
50歳代	男性 (n=6)	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	33.3	50.0	33.3	16.7	16.7
	女性 (n=12)	25.0	16.7	0.0	8.3	16.7	25.0	25.0	16.7	16.7	0.0
60歳代	男性 (n=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0
	女性 (n=5)	0.0	40.0	40.0	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0
70歳代以上	男性 (n=4)	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	女性 (n=6)	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	33.3	33.3	33.3	16.7	0.0
東部 (n=25)		16.0	20.0	4.0	12.0	0.0	36.0	28.0	44.0	24.0	12.0
中部 (n=16)		12.5	18.8	6.3	25.0	25.0	18.8	31.3	12.5	25.0	6.3
南部 (n=18)		22.2	16.7	5.6	16.7	11.1	33.3	27.8	11.1	22.2	11.1

単位: %		子育てサービスが充実していない	学校などの教育環境が良くない	福祉施設・サービスが充実していない	地域コミュニティの活動が活発でない	まちのイメージが良くない	親や子どもの家から遠い	友人・知人がいない	その他	特に理由はない	無回答
全体 (n=60)		5.0	13.3	21.7	3.3	36.7	11.7	6.7	21.7	3.3	1.7
20歳代	男性 (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性 (n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30歳代	男性 (n=3)	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
	女性 (n=7)	14.3	14.3	14.3	0.0	42.9	0.0	28.6	28.6	0.0	0.0
40歳代	男性 (n=3)	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3
	女性 (n=7)	14.3	42.9	28.6	0.0	28.6	42.9	14.3	14.3	0.0	0.0
50歳代	男性 (n=6)	0.0	16.7	0.0	0.0	50.0	16.7	0.0	33.3	0.0	0.0
	女性 (n=12)	0.0	8.3	33.3	0.0	25.0	8.3	0.0	25.0	8.3	0.0
60歳代	男性 (n=3)	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	女性 (n=5)	0.0	20.0	20.0	0.0	60.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0
70歳代以上	男性 (n=4)	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0
	女性 (n=6)	0.0	0.0	33.3	0.0	50.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
東部 (n=25)		4.0	16.0	8.0	0.0	44.0	20.0	8.0	4.0	8.0	4.0
中部 (n=16)		6.3	6.3	43.8	12.5	37.5	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
南部 (n=18)		5.6	16.7	22.2	0.0	22.2	11.1	11.1	38.9	0.0	0.0

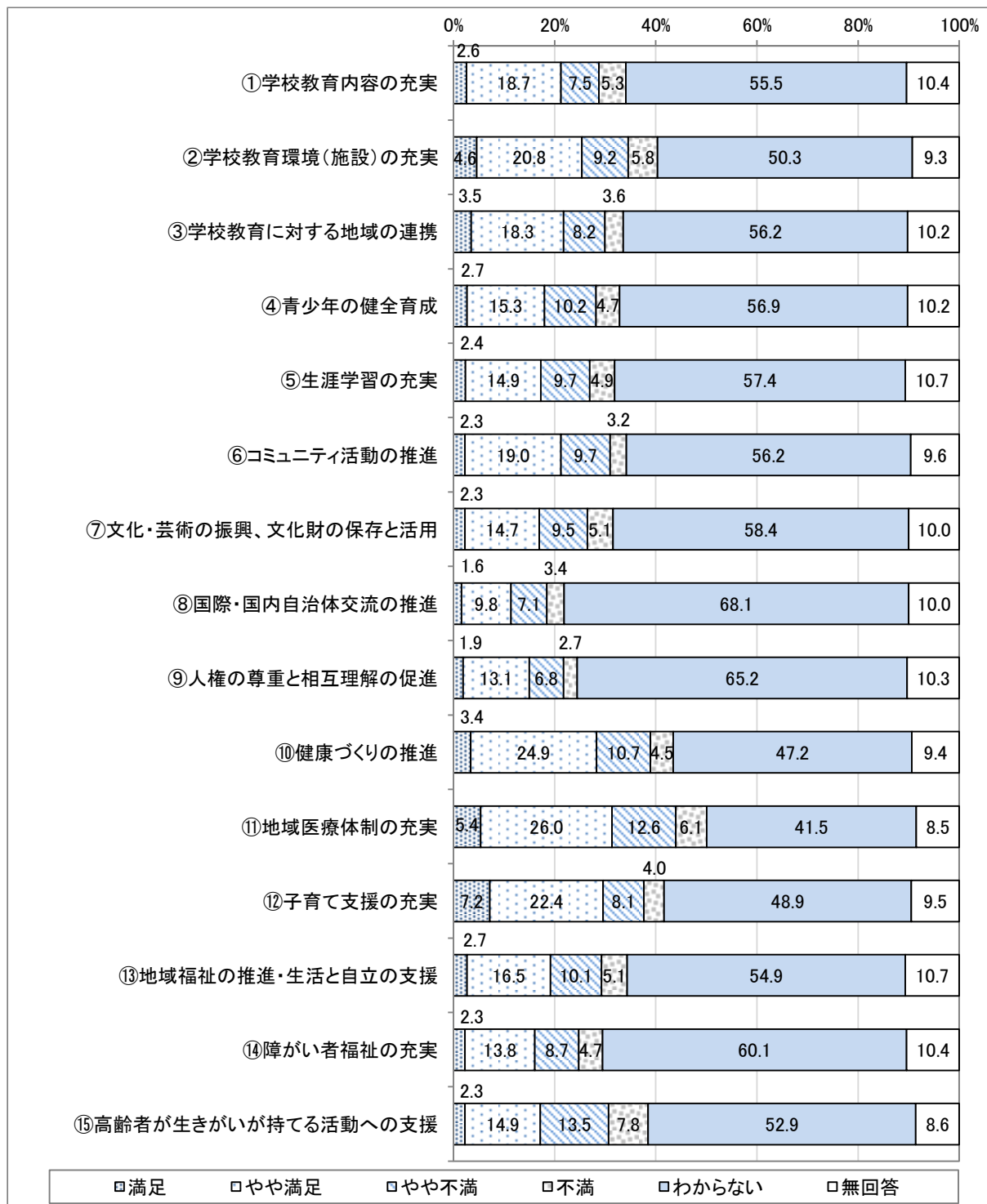
(6) 守口市の今後のまちづくりについて

①守口市の取り組みについて

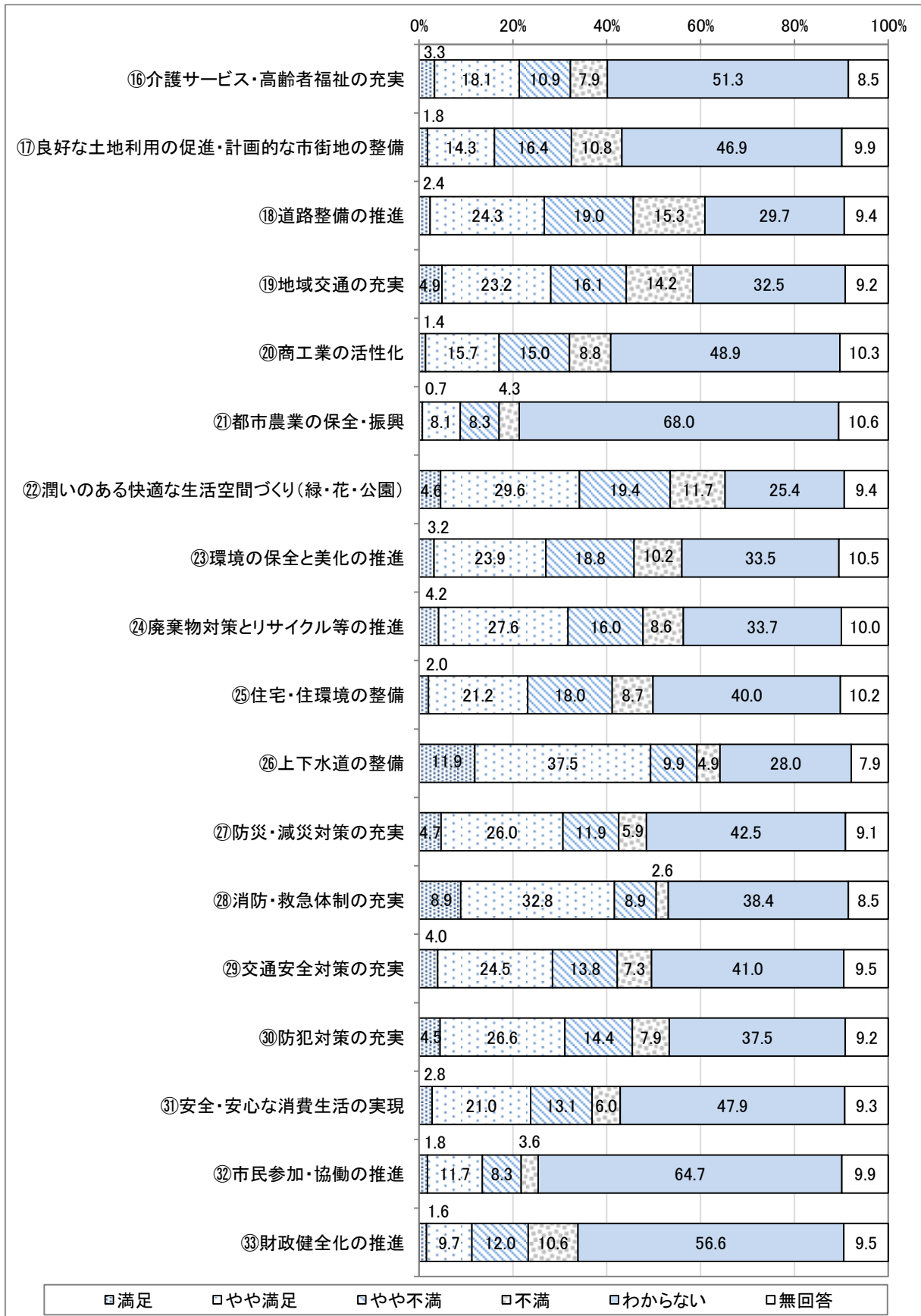
守口市の取り組みについて、おおむね満足度が高い取り組み（「満足」と「やや満足」の合計）では、「⑫上下水道の整備」（49.4%）、「⑫消防・救急体制の充実」（41.7%）、「⑫潤いのある快適な生活空間づくり（緑・花・公園）」（34.2%）となっています。

比較的満足度の低い取り組み（「やや不満」と「不満」の合計）では、「⑫道路整備の推進」（34.3%）、「⑫潤いのある快適な生活空間づくり（緑・花・公園）」（31.1%）、「⑫地域交通の充実」（30.3%）となっています。

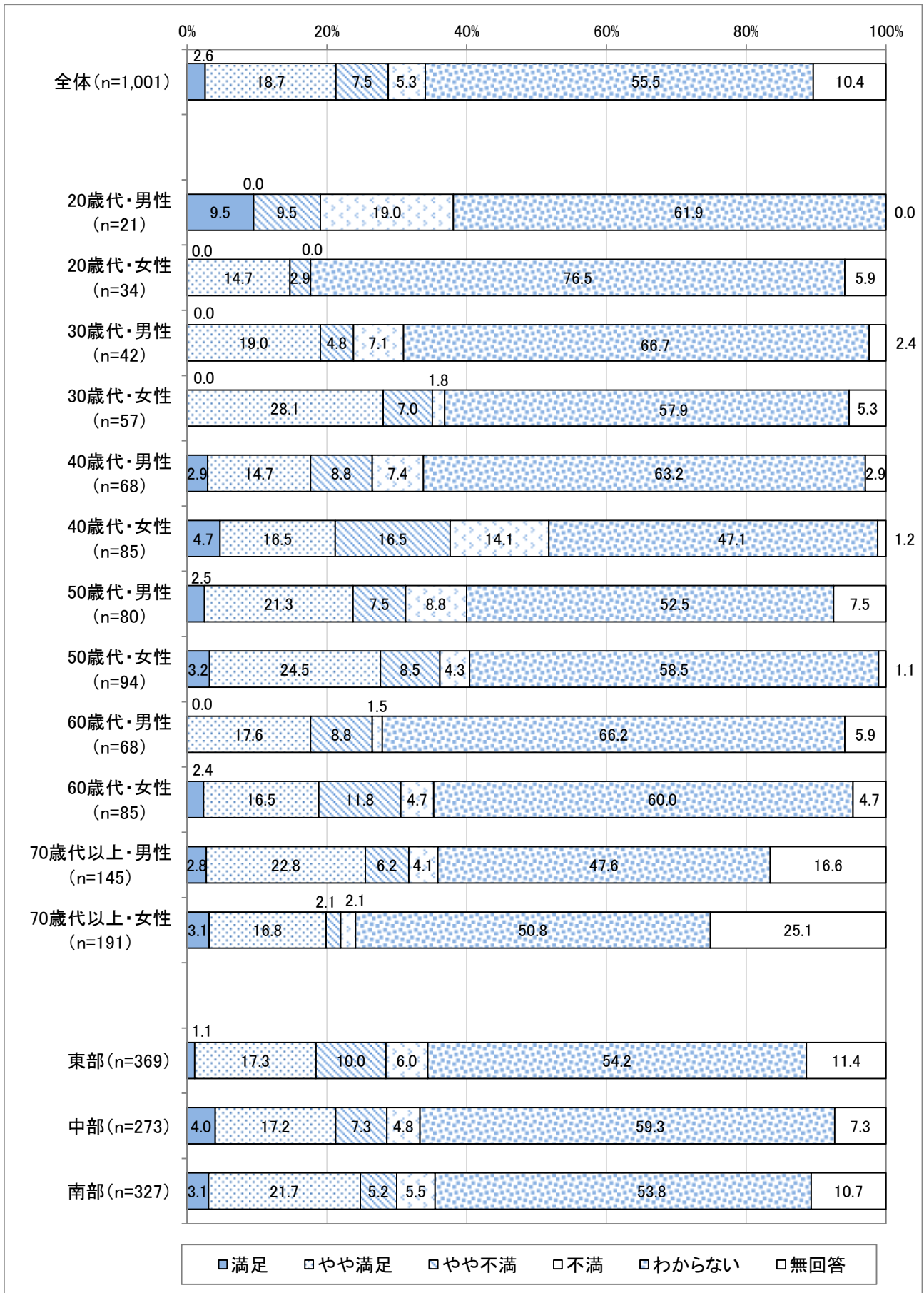
図表-55 守口市の取り組みについて①～⑮ [n=1,001]



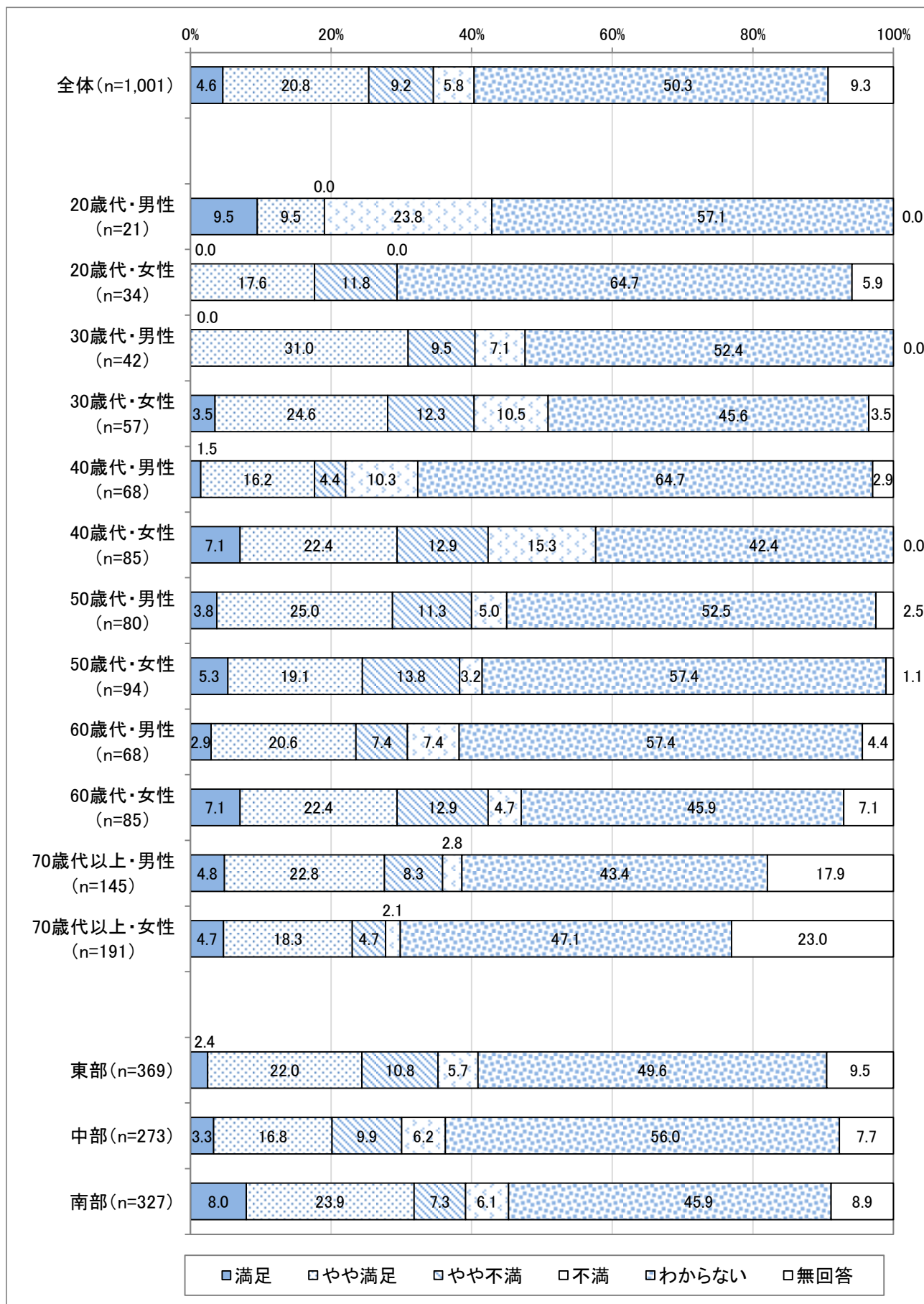
図表-56 守口市の取り組みについて⑩~⑳ [n=1,001]



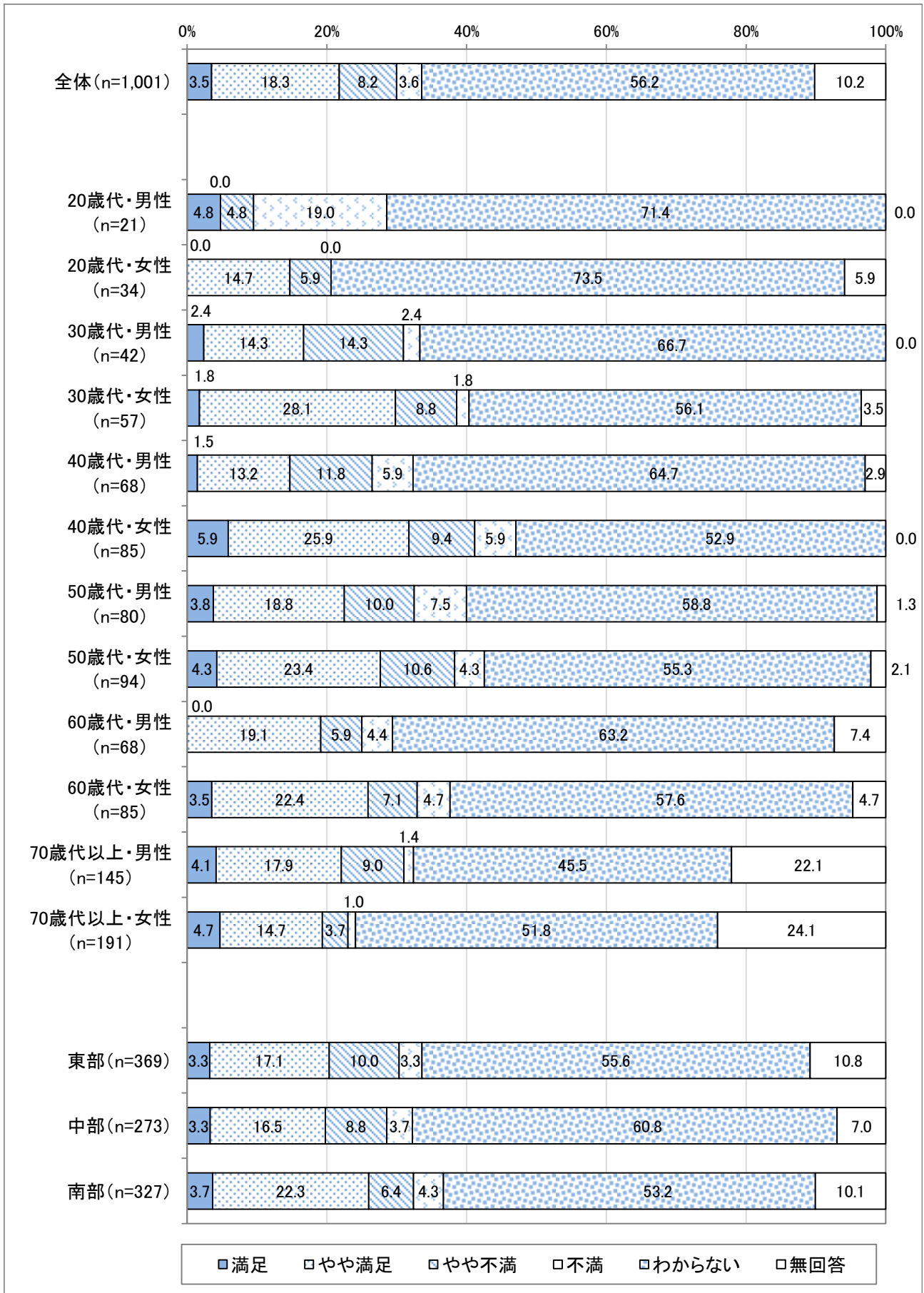
図表-57 年齢男女別、地域別 ①学校教育内容の充実 [n=1,001]



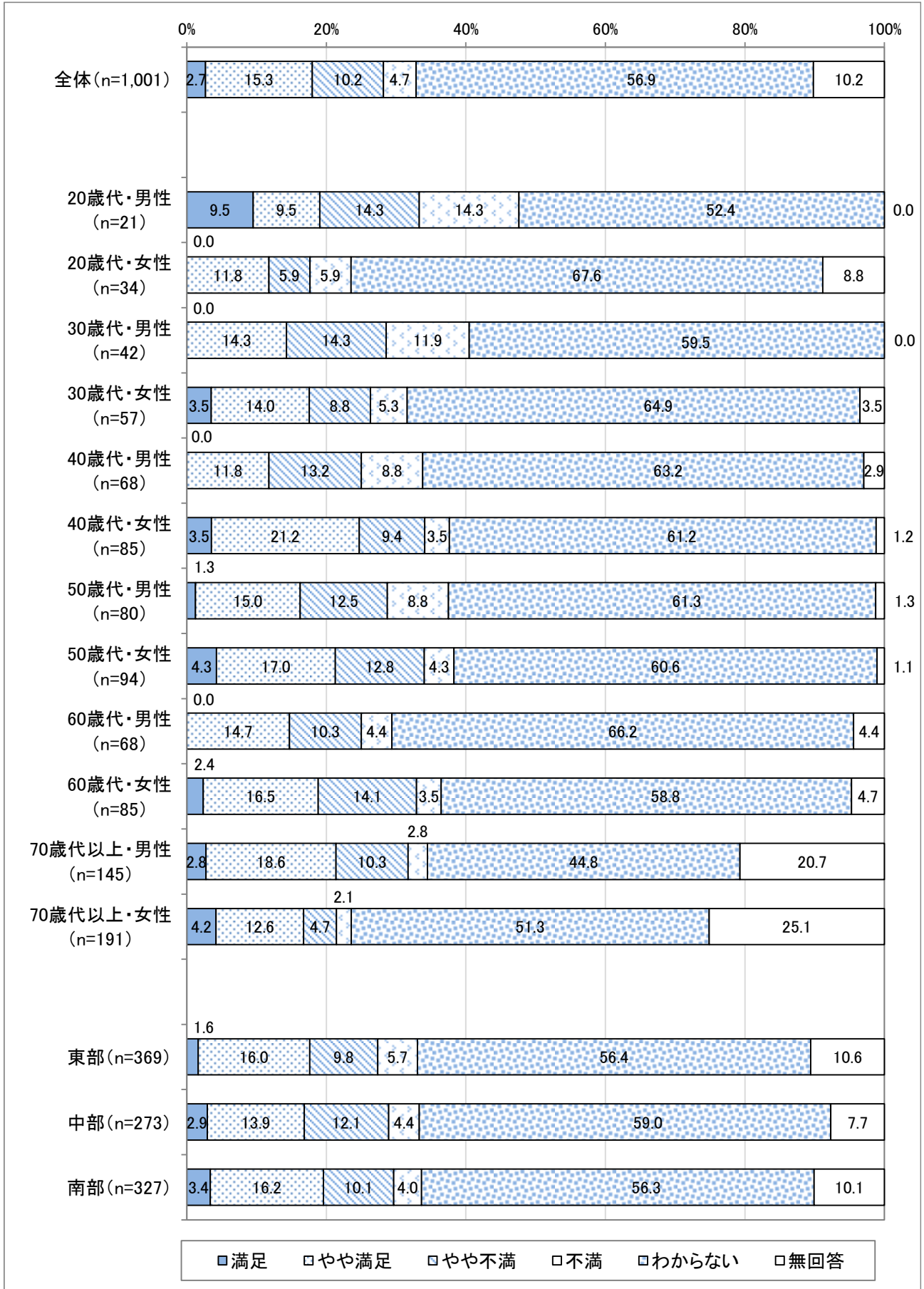
図表-58 年齢男女別、地域別 ②学校教育環境(施設)の充実 [n=1,001]



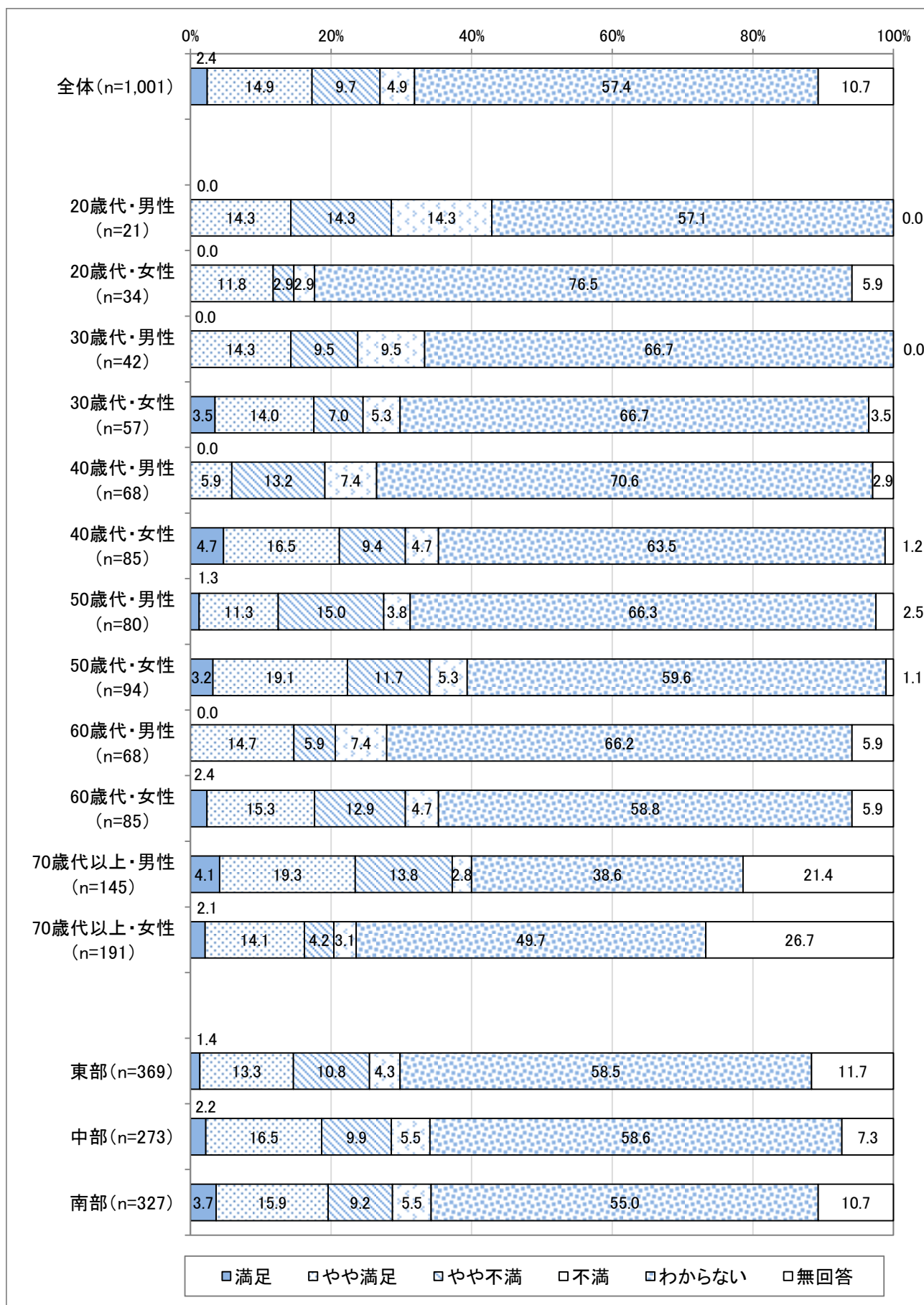
図表-59 年齢男女別、地域別 ③学校教育に対する地域の連携 [n=1,001]



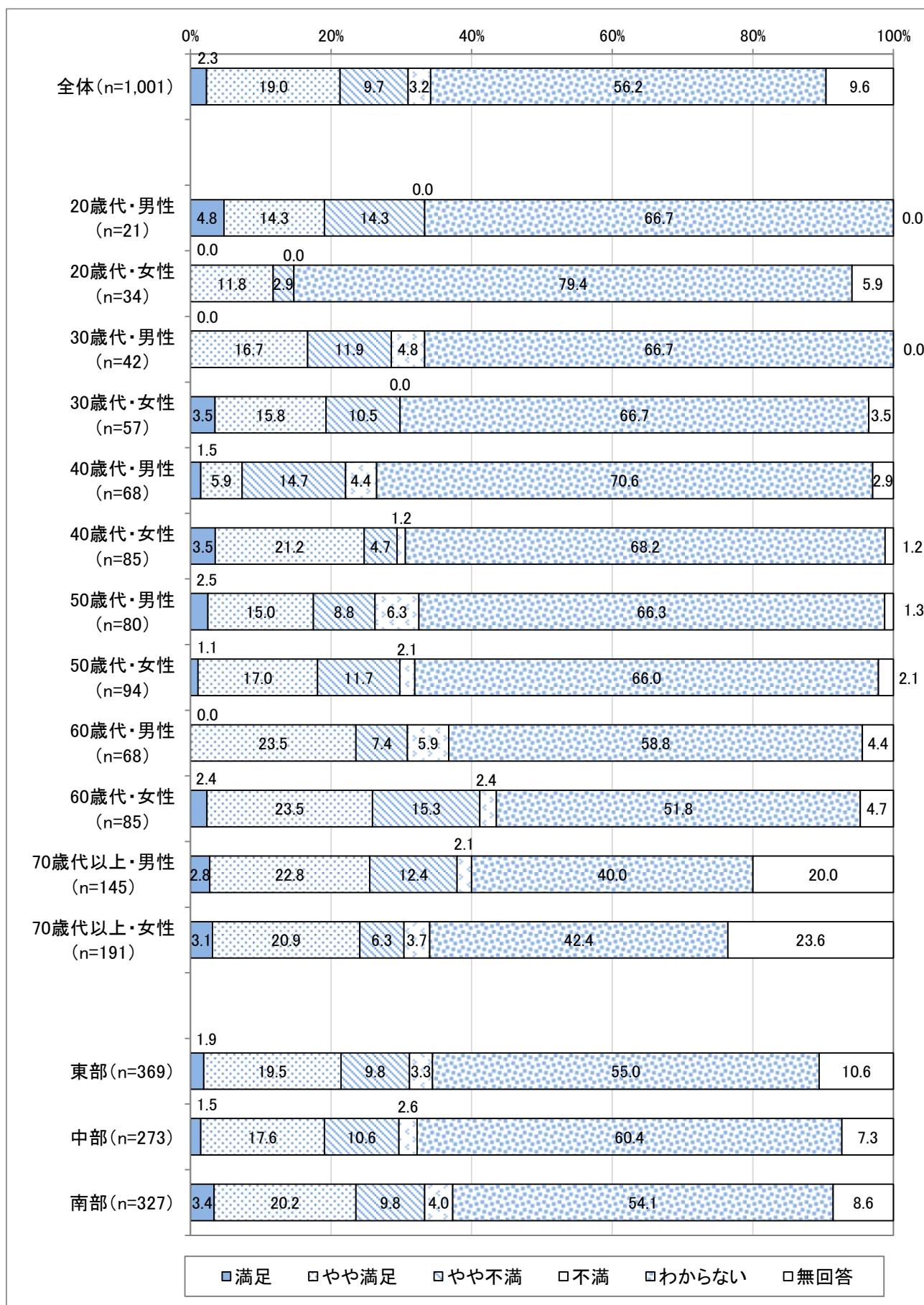
図表-60 年齢男女別、地域別 ④青少年の健全育成 [n=1,001]



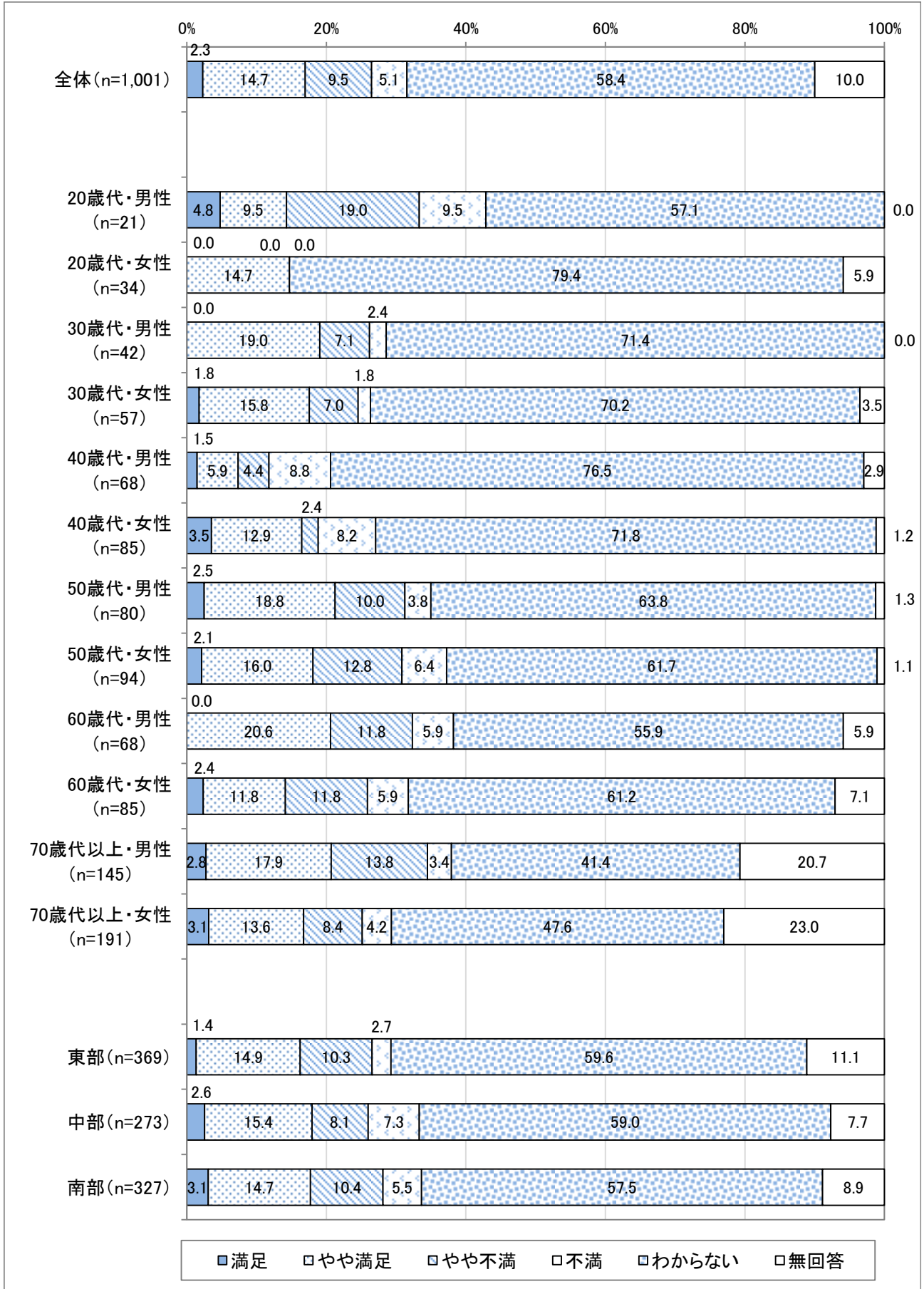
図表-61 年齢男女別、地域別 ⑤生涯学習の充実 [n=1,001]



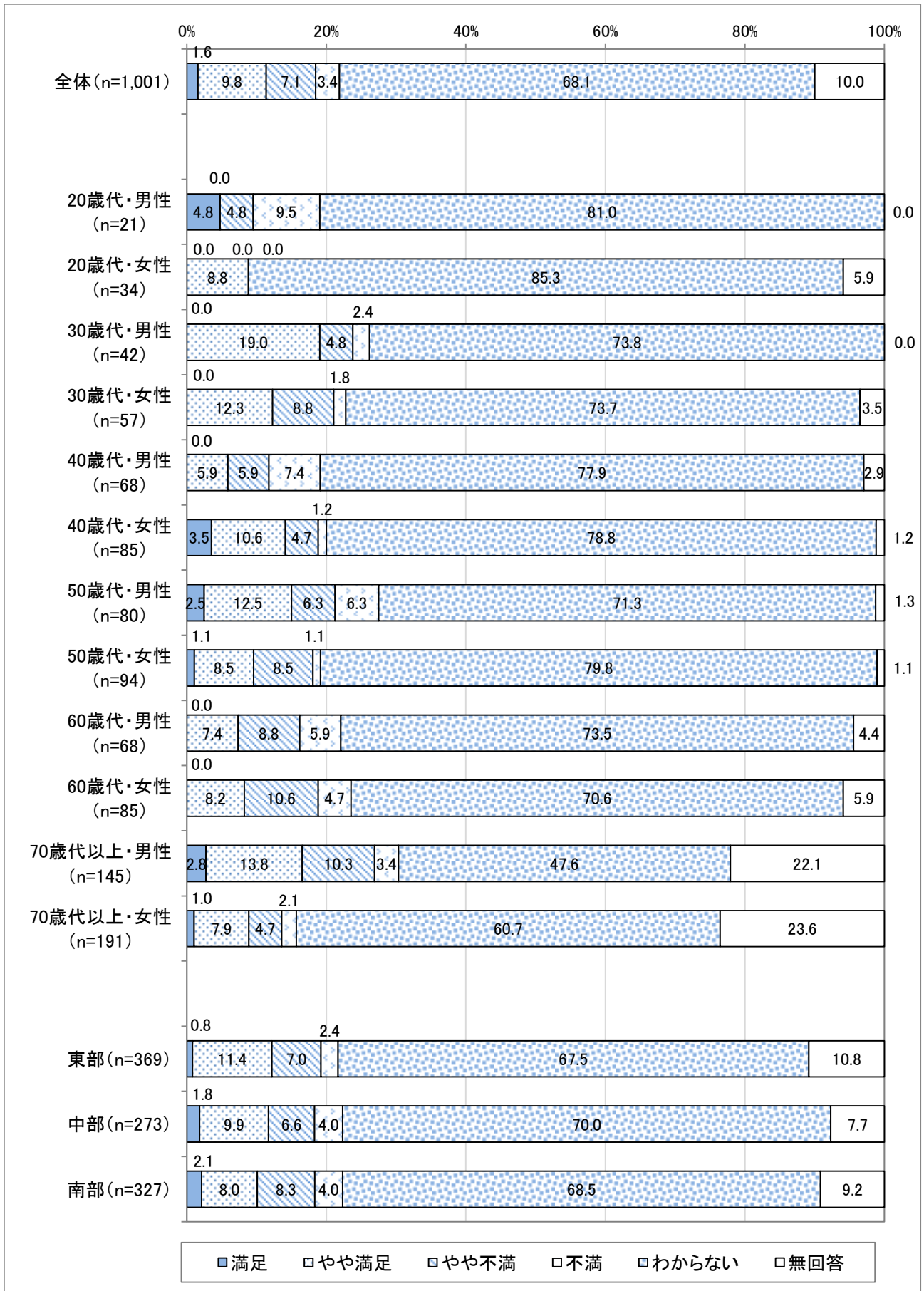
図表-62 年齢男女別、地域別 ⑥コミュニティ活動の推進 [n=1,001]



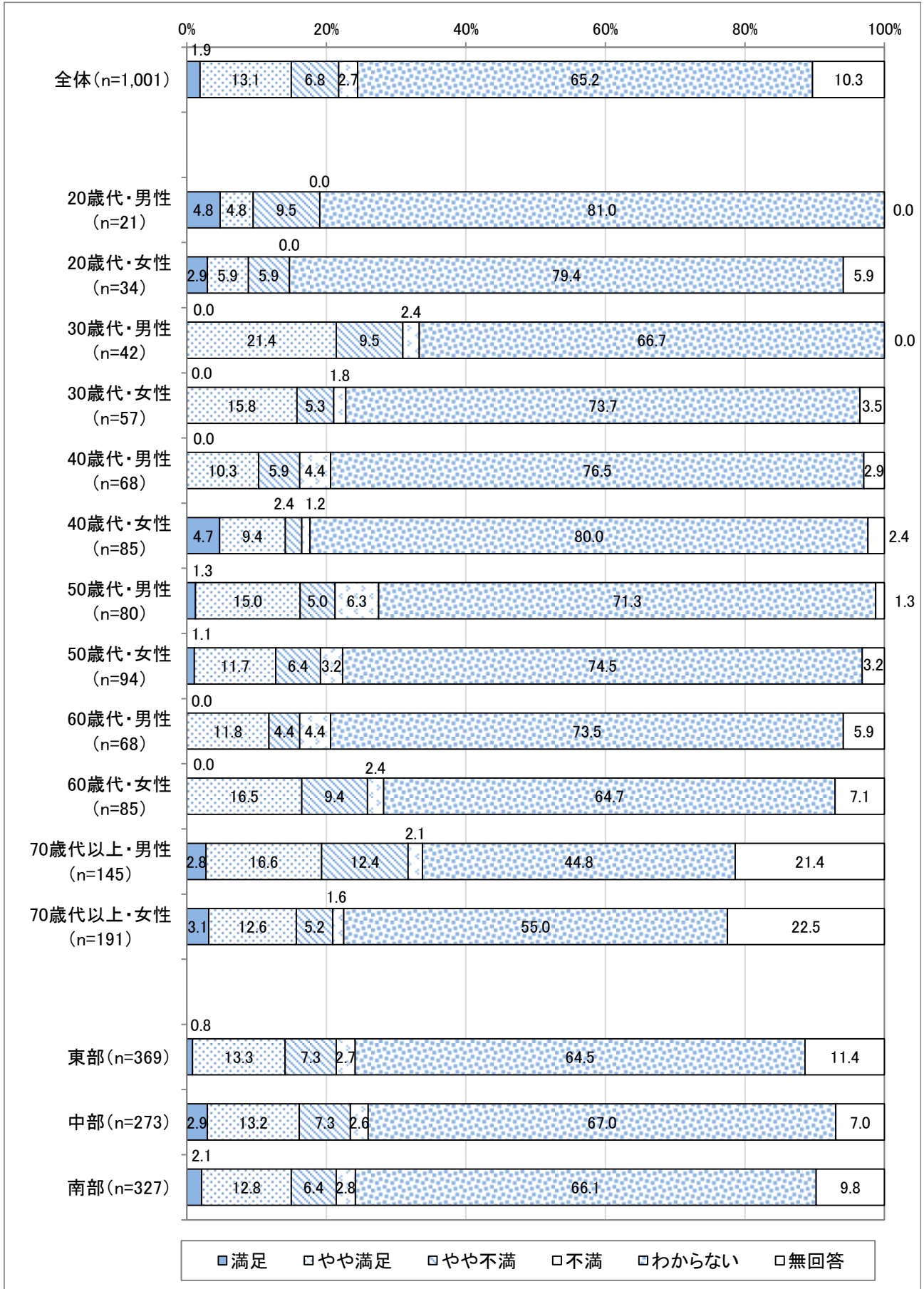
図表-63 年齢男女別、地域別 ⑦文化・芸術の振興、文化財の保存と活用 [n=1,001]



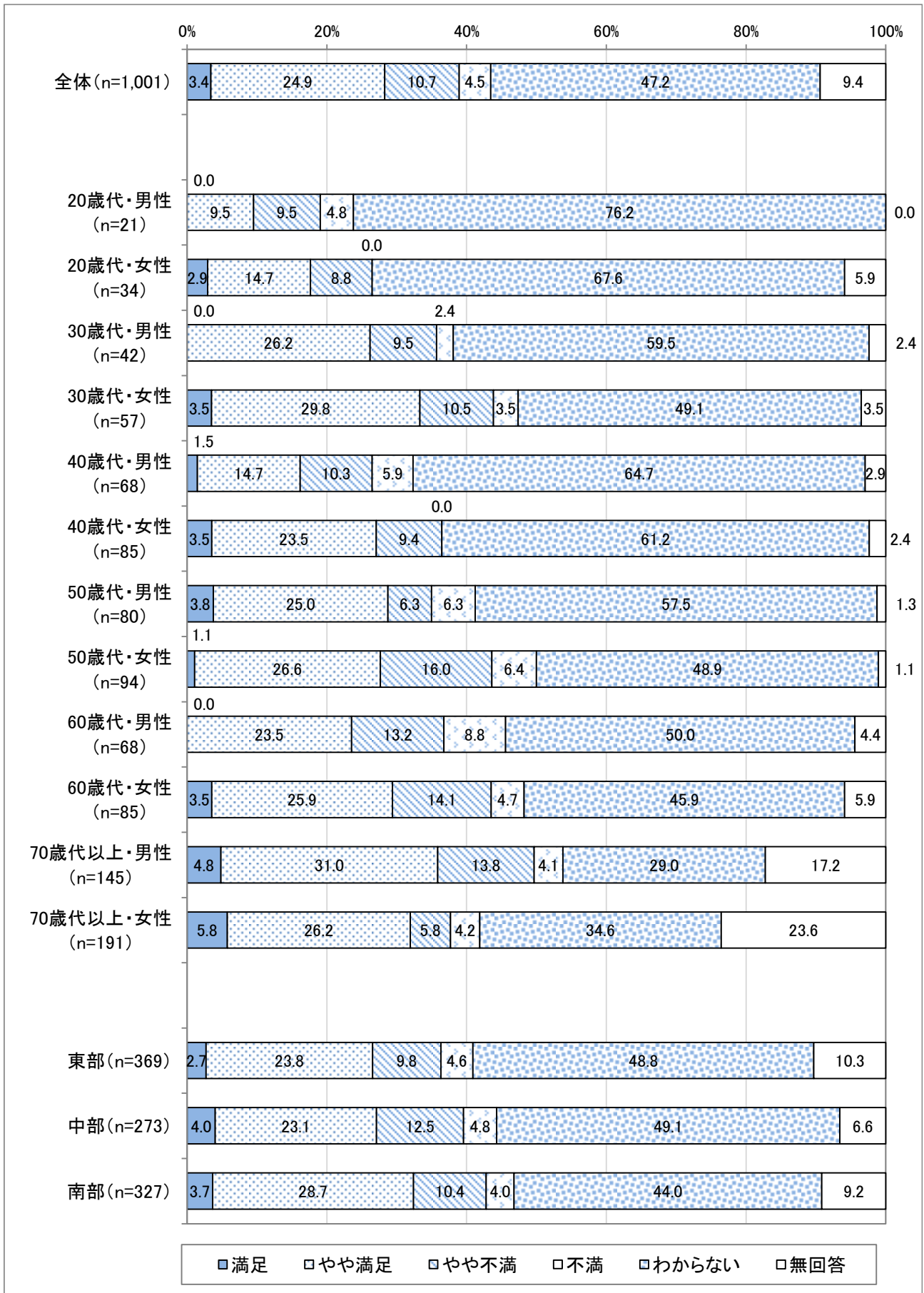
図表-64 年齢男女別、地域別 ⑧国際・国内自治体交流の推進 [n=1,001]



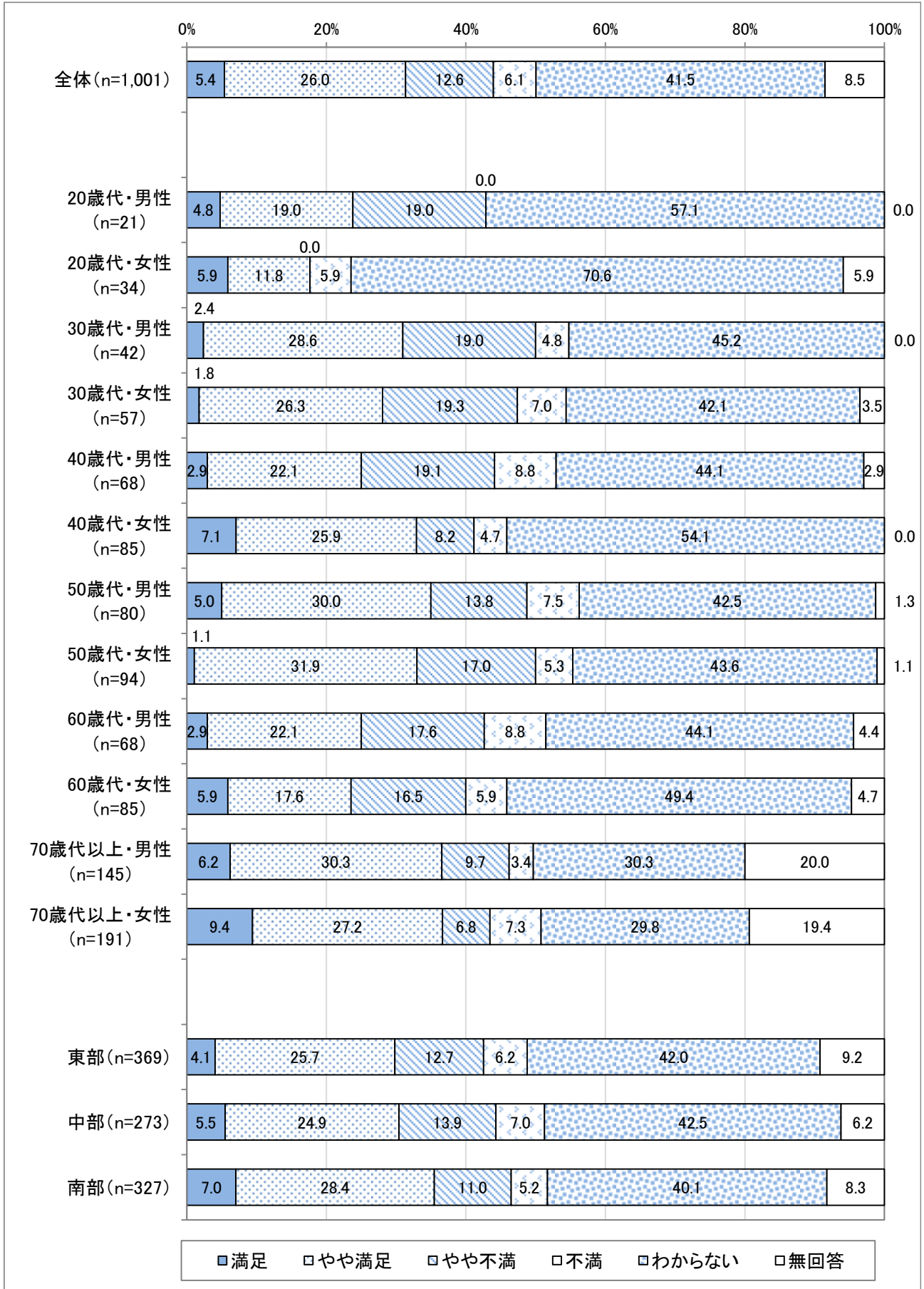
図表-65 年齢男女別、地域別 ⑨人権の尊重と相互理解の促進 [n=1,001]



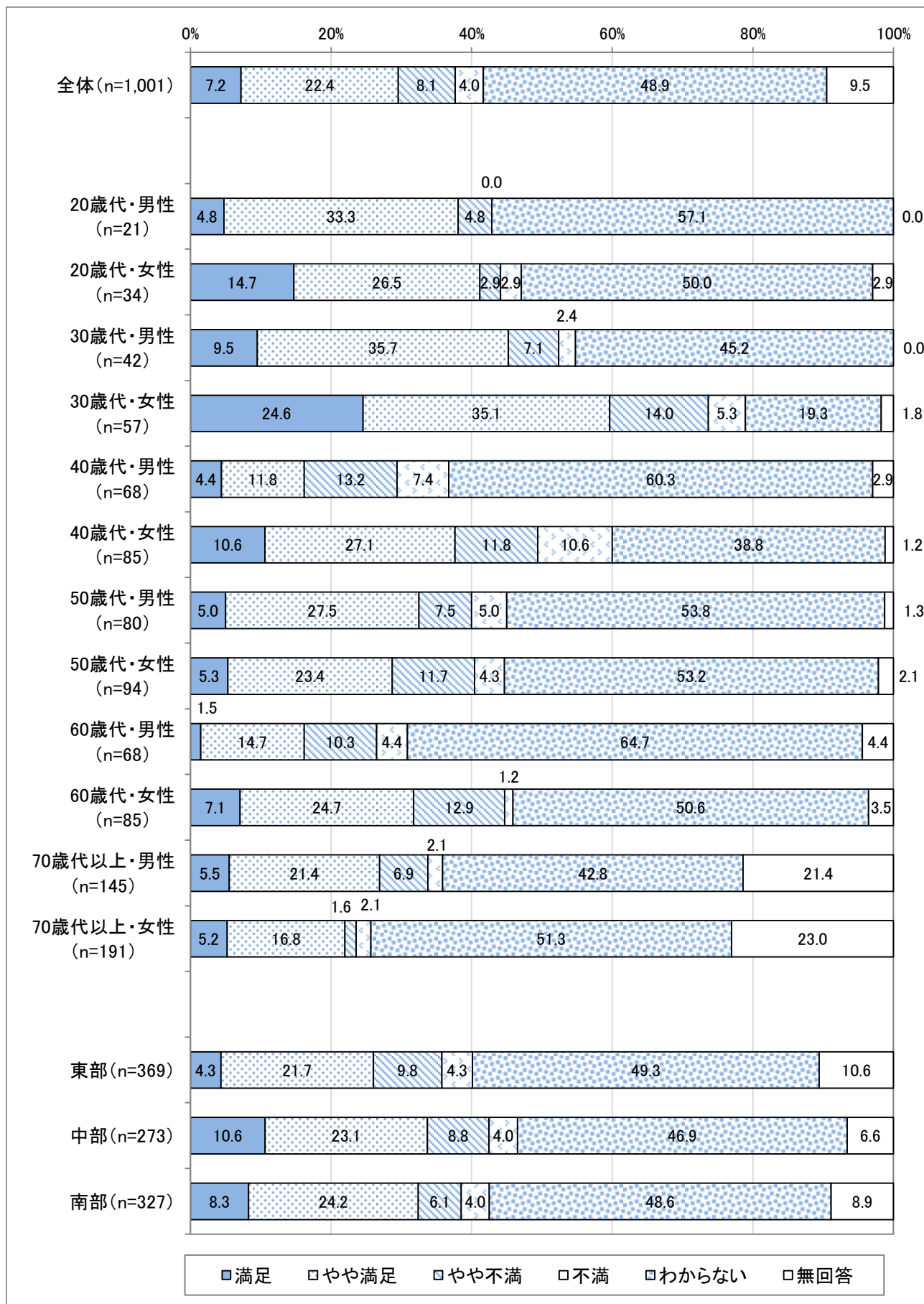
図表-66 年齢男女別、地域別 ⑩健康づくりの推進 [n=1,001]



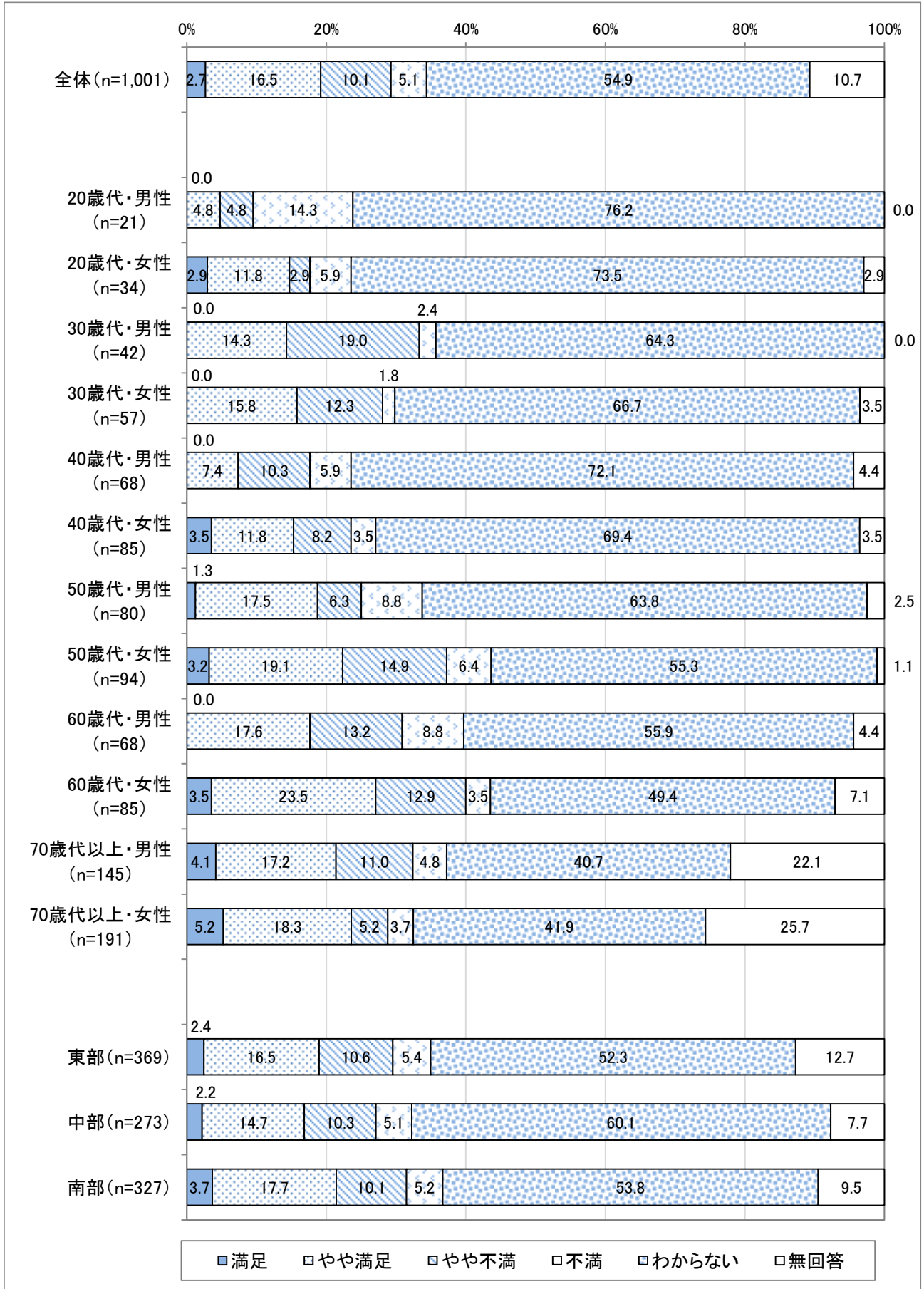
図表-67 年齢男女別、地域別 ①地域医療体制の充実 [n=1,001]



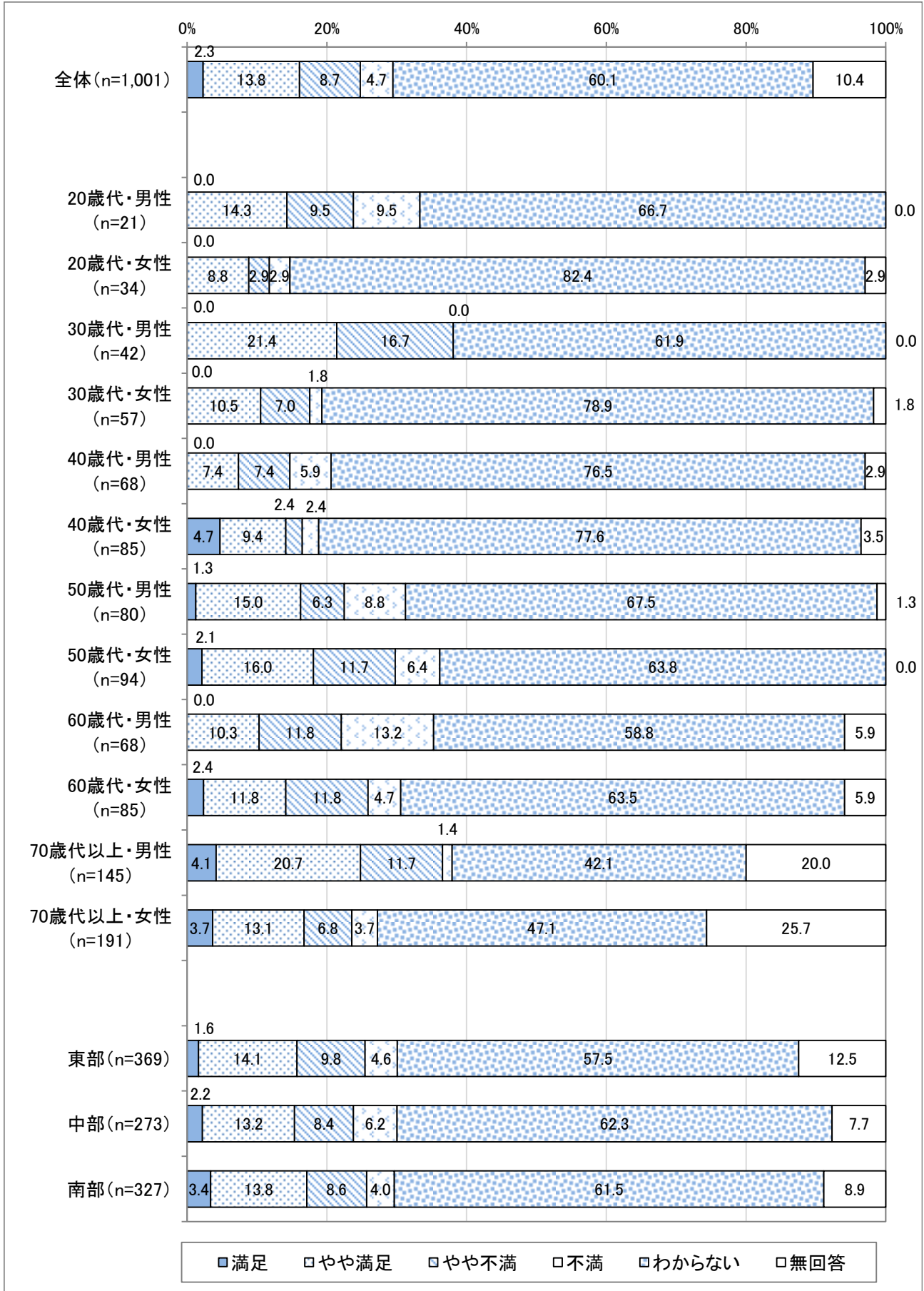
図表-68 年齢男女別、地域別 ⑫子育て支援の充実 [n=1,001]



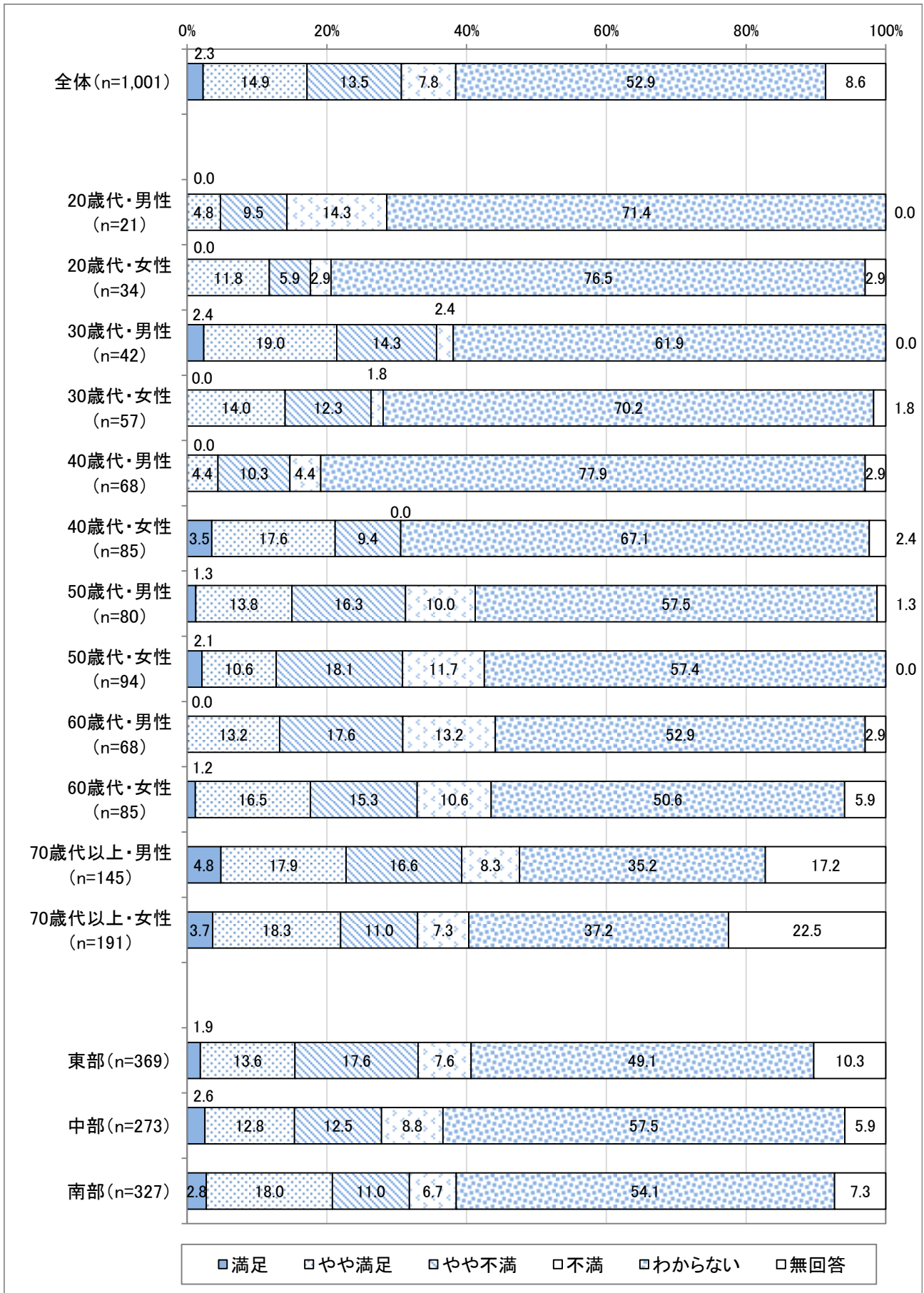
図表一69 年齢男女別、地域別 ⑬地域福祉の推進・生活と自立の支援 [n=1,001]



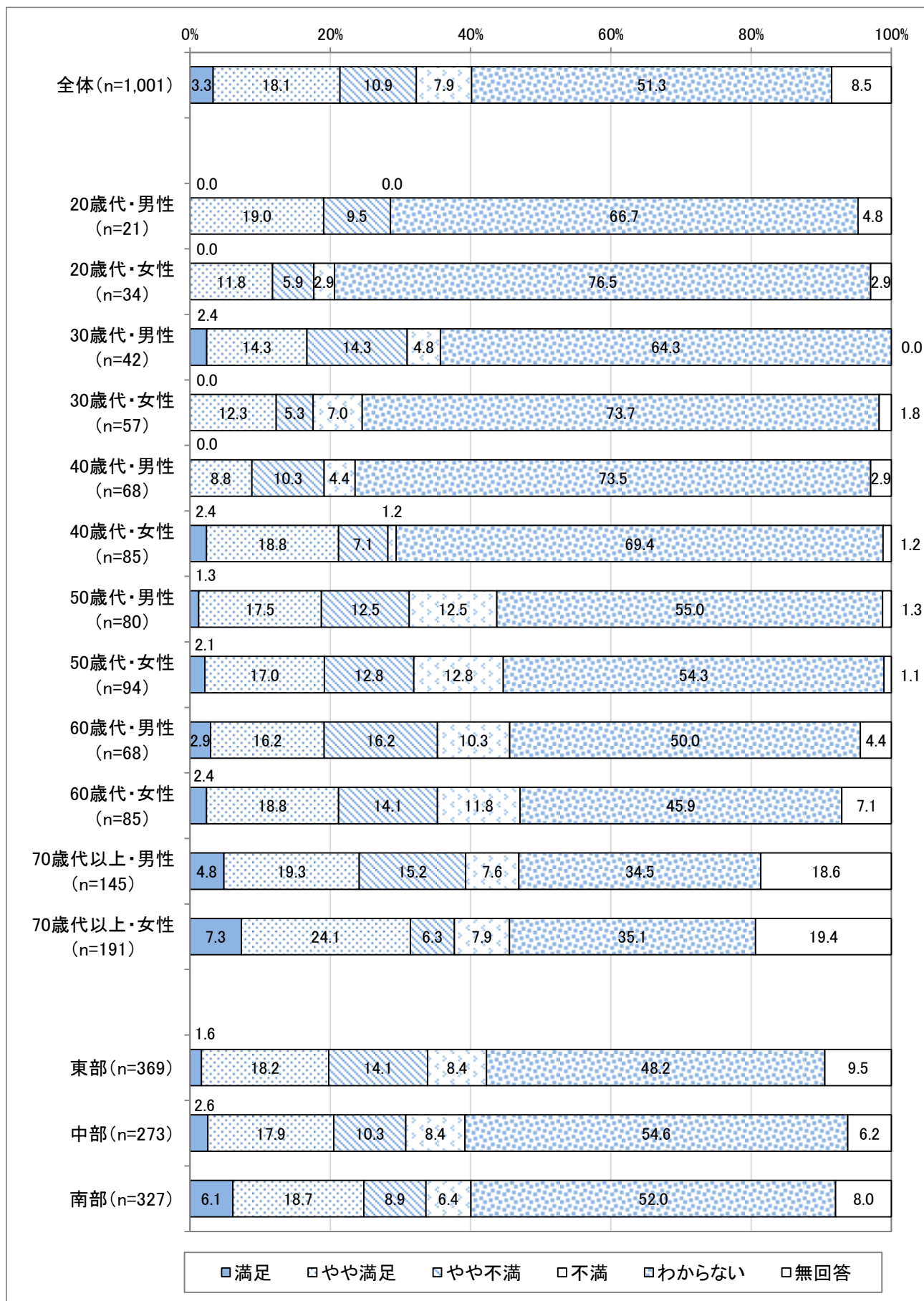
図表－70 年齢男女別、地域別 ⑭障がい者福祉の充実 [n=1,001]



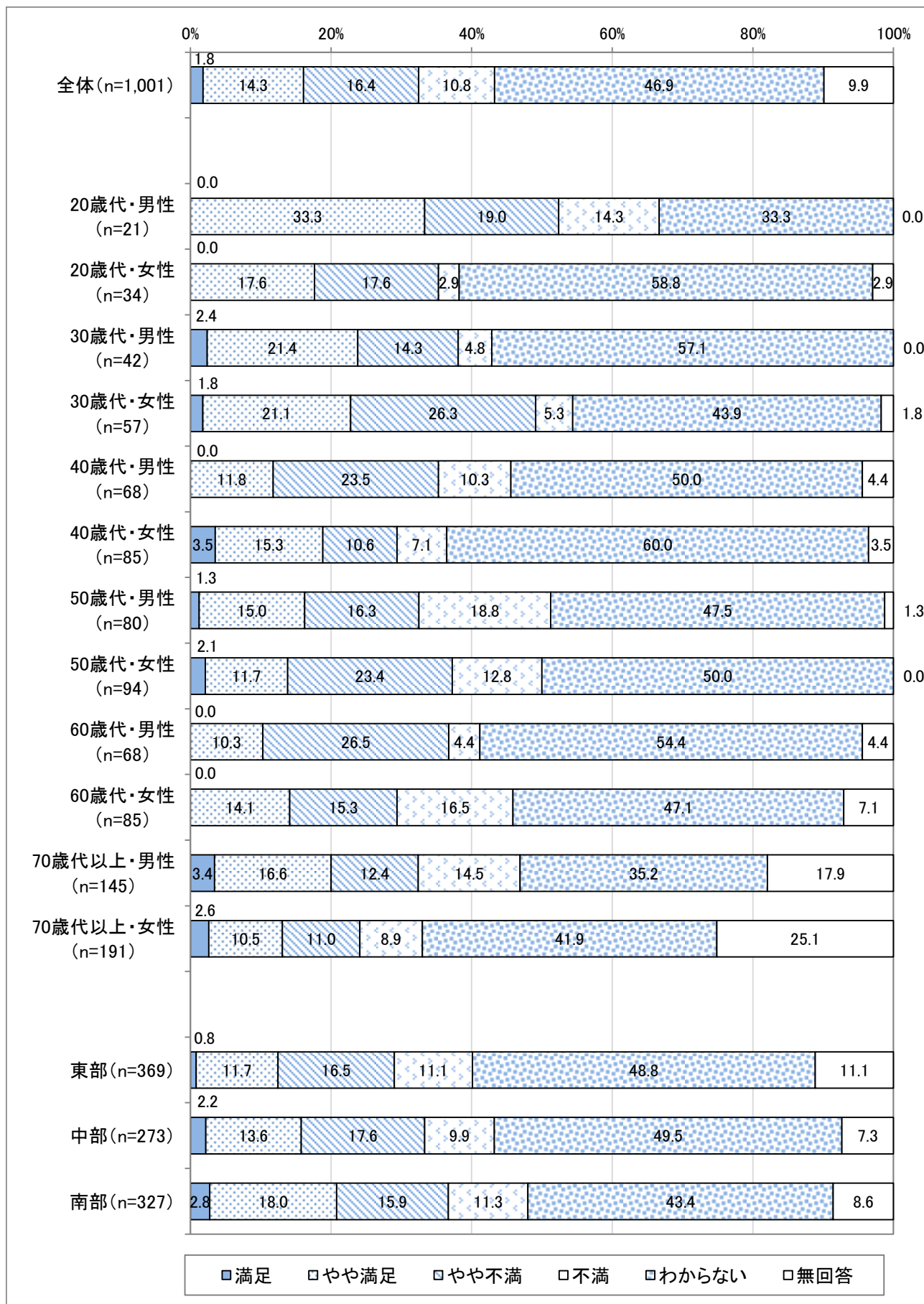
図表-71 年齢男女別、地域別 ⑮高齢者が生きがいが持てる活動への支援 [n=1,001]



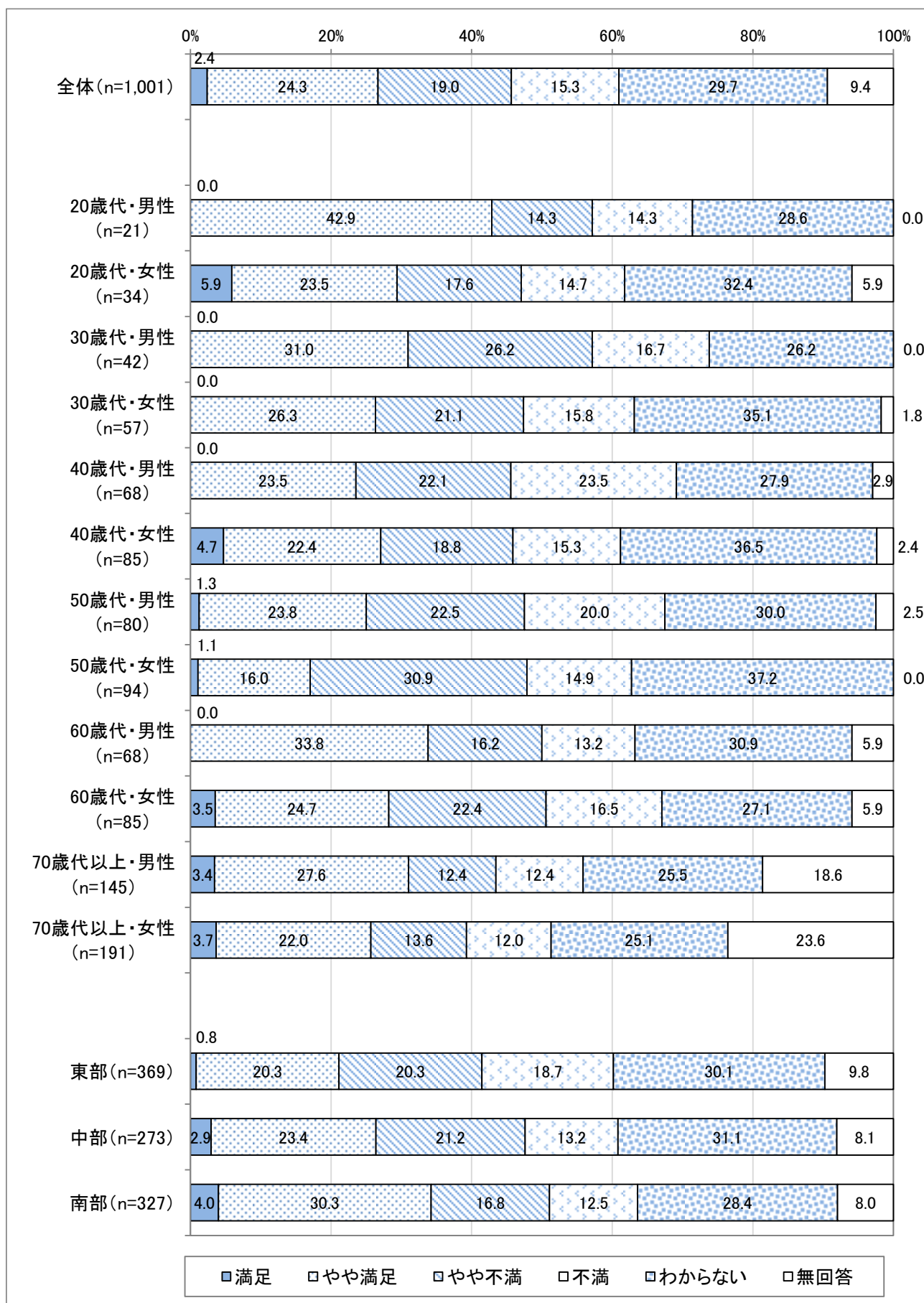
図表-72 年齢男女別、地域別 ⑩介護サービス・高齢者福祉の充実 [n=1,001]



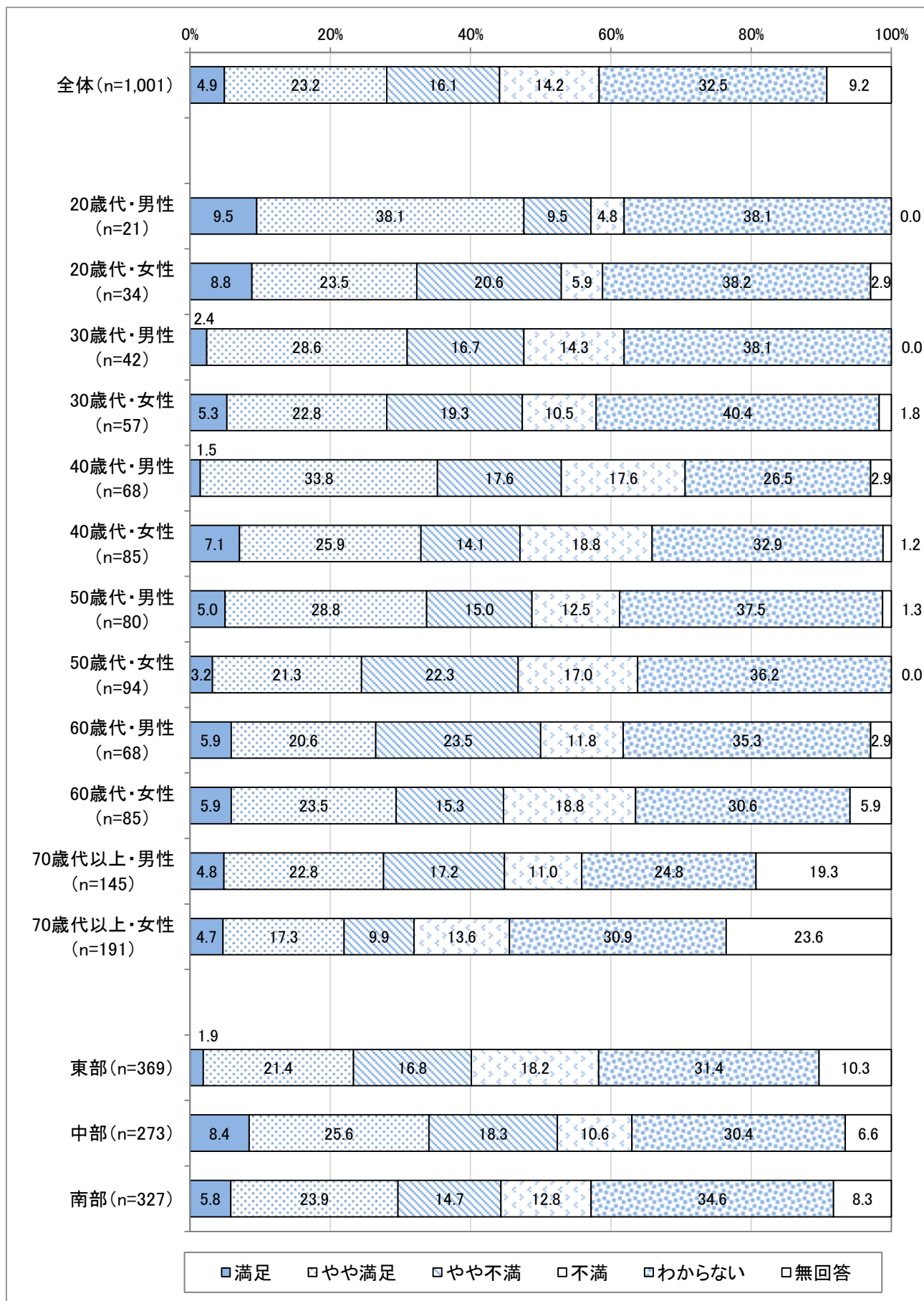
図表-73 年齢男女別、地域別 ⑰良好な土地利用の促進・計画的な市街地の整備 [n=1,001]



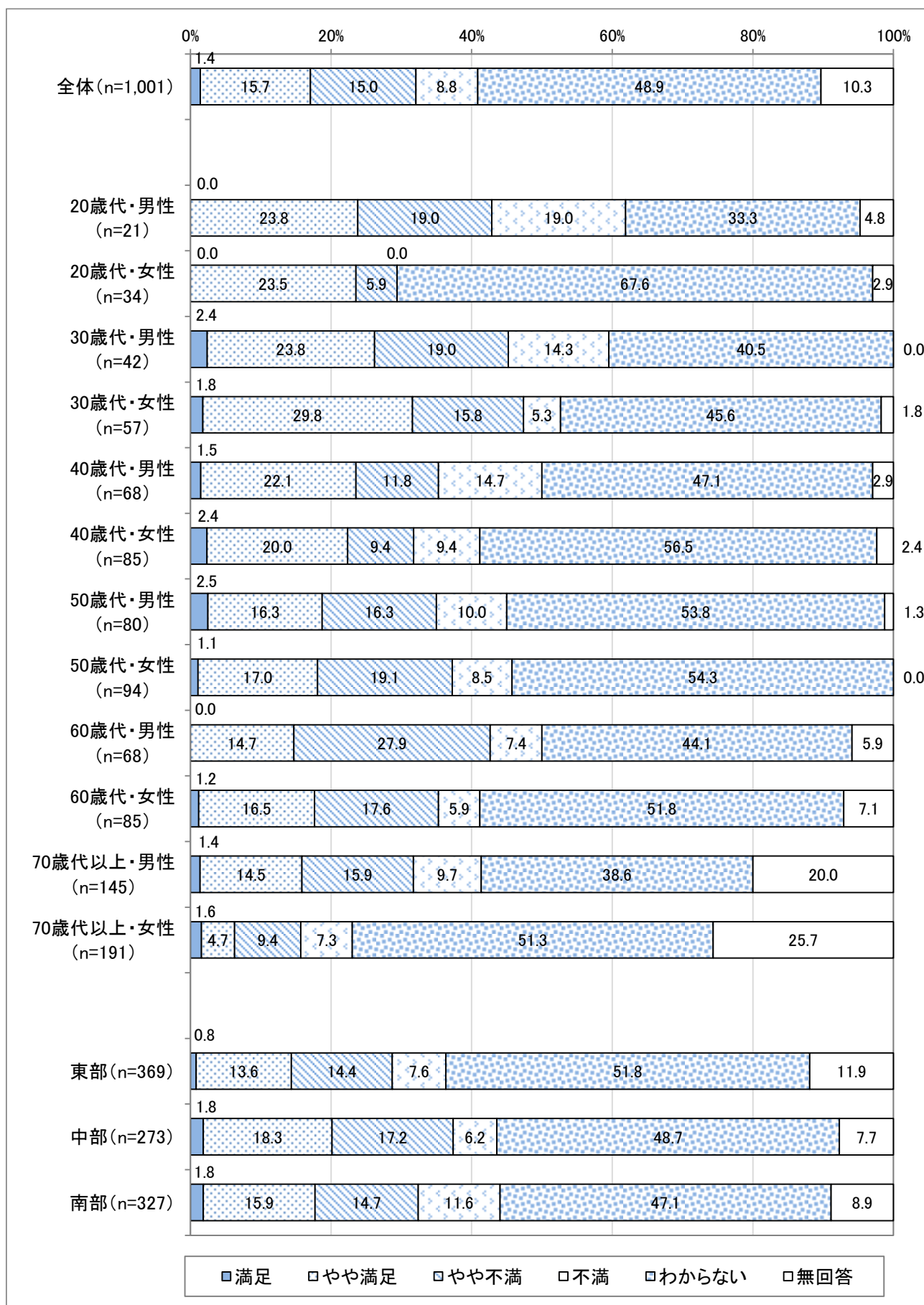
図表-74 年齢男女別、地域別 ⑩道路整備の推進 [n=1,001]



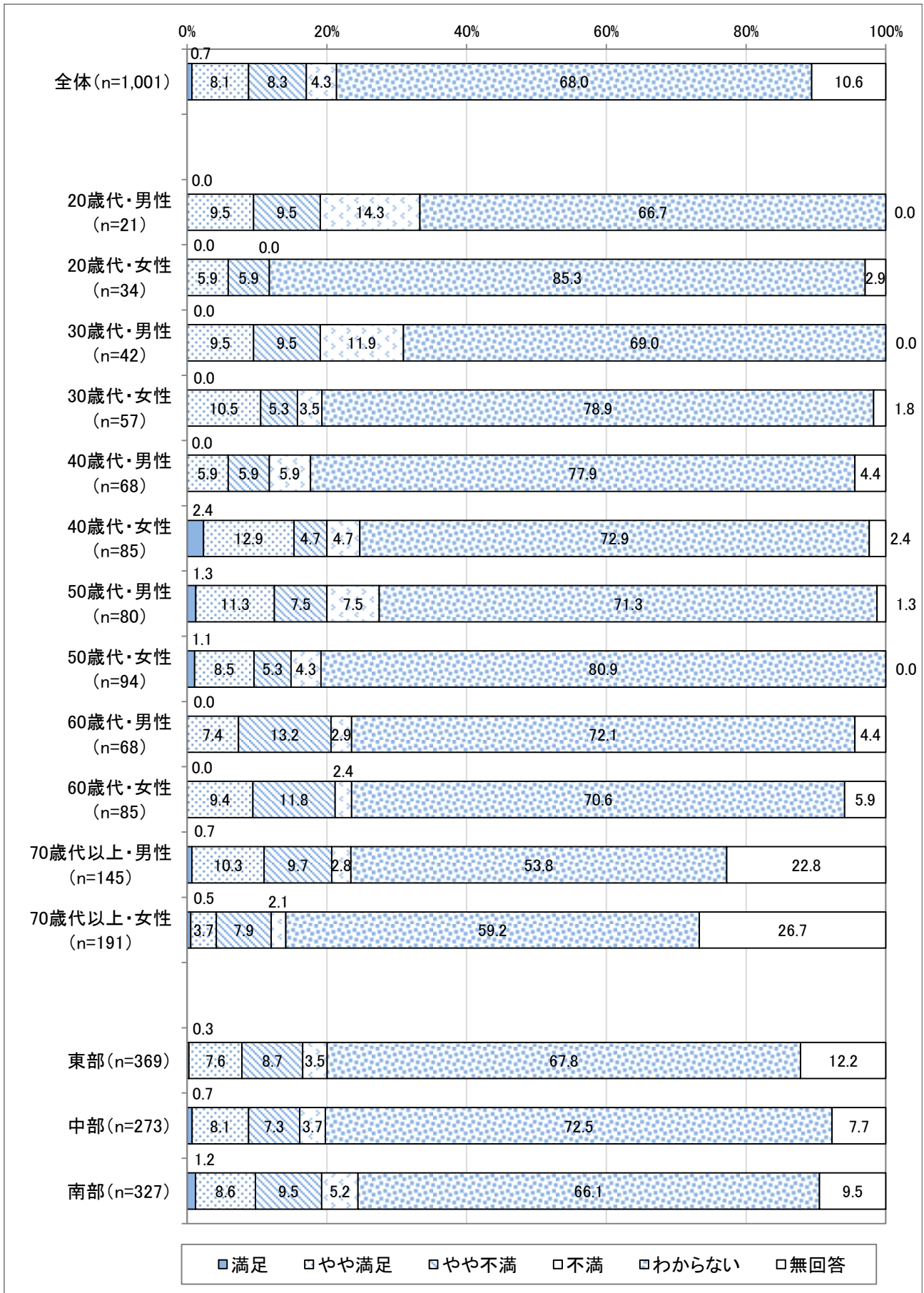
図表-75 年齢男女別、地域別 ⑨地域交通の充実 [n=1,001]



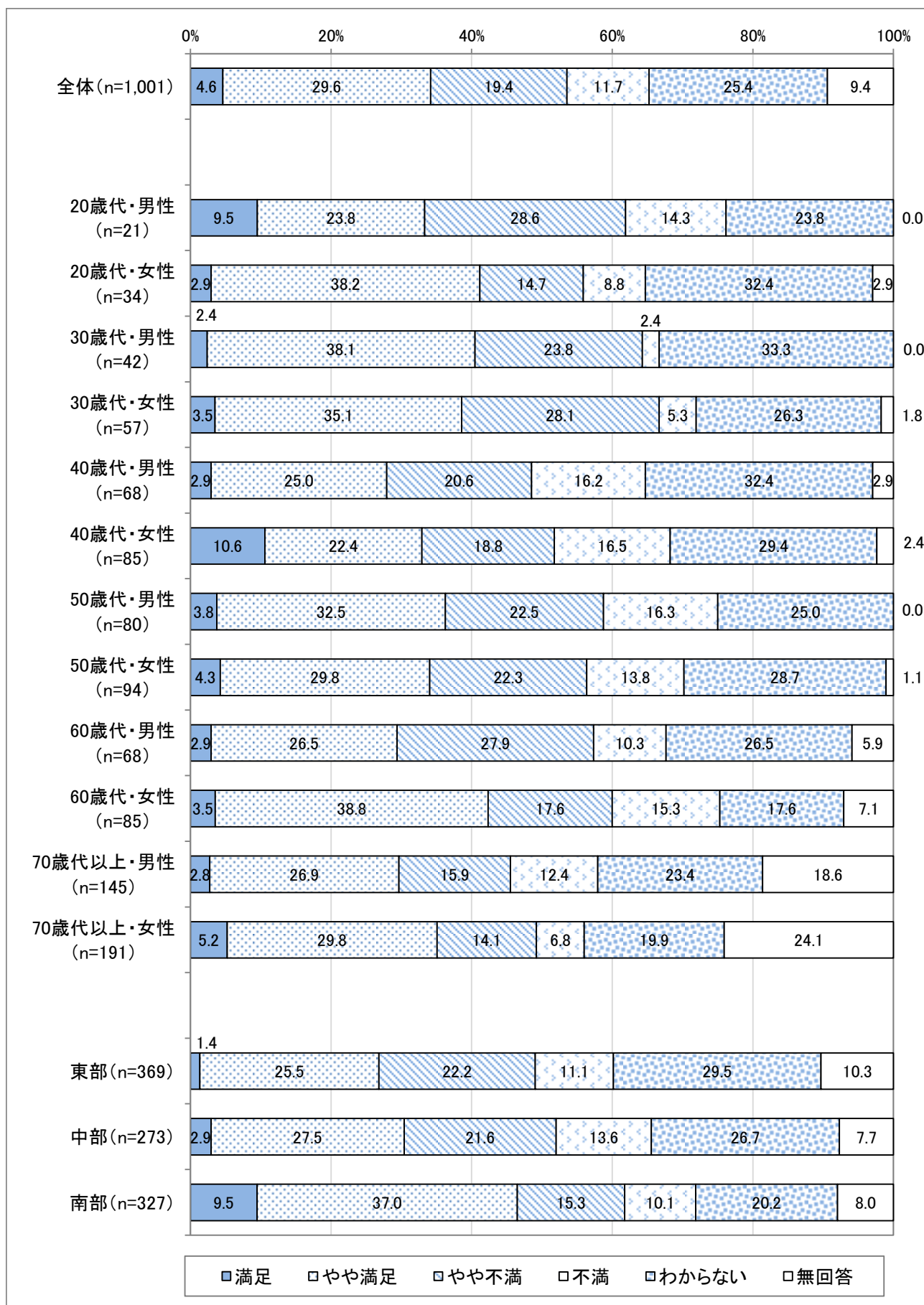
図表-76 年齢男女別、地域別 ②商工業の活性化 [n=1,001]



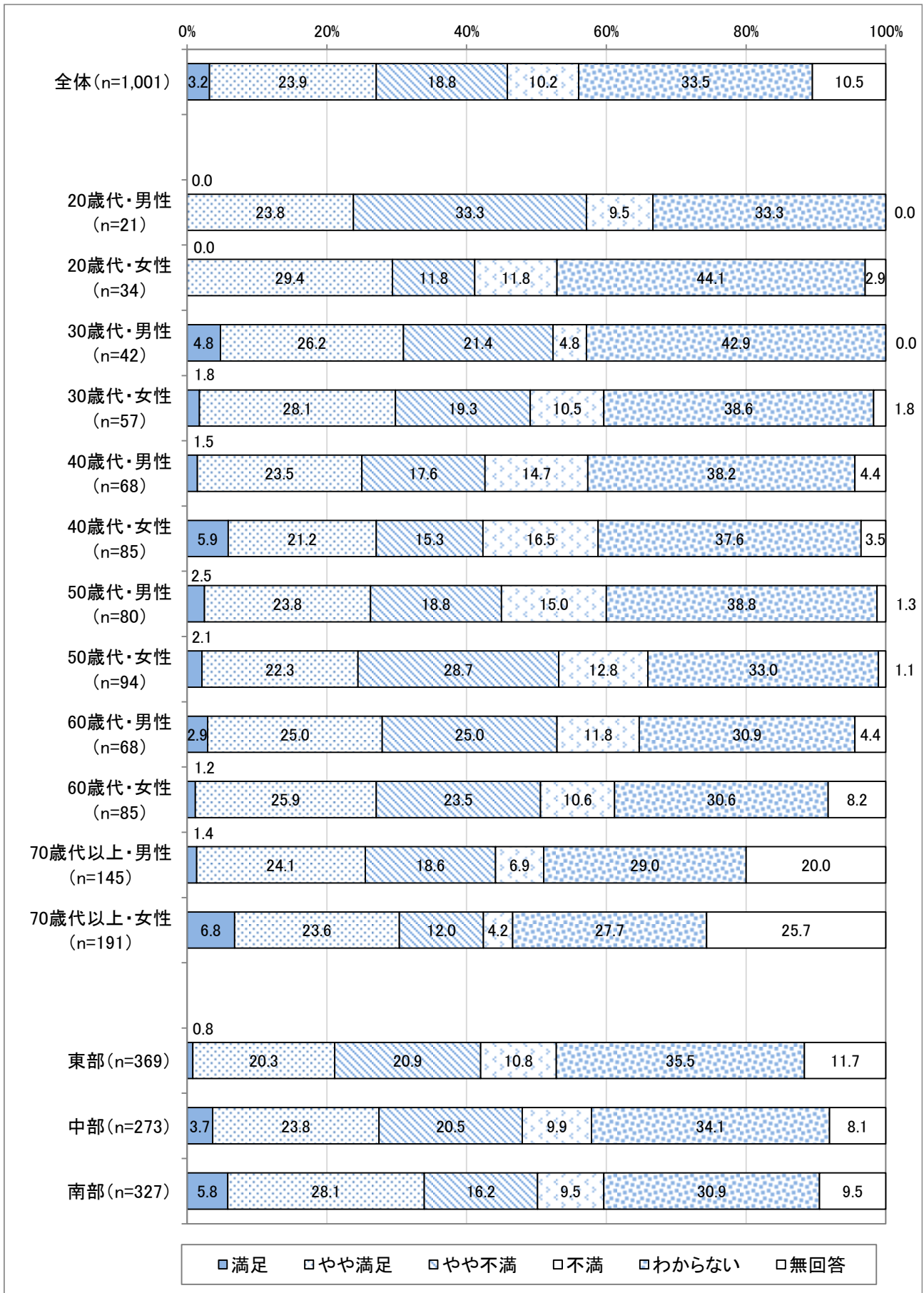
図表-77 年齢男女別、地域別 ②都市農業の保全・振興 [n=1,001]



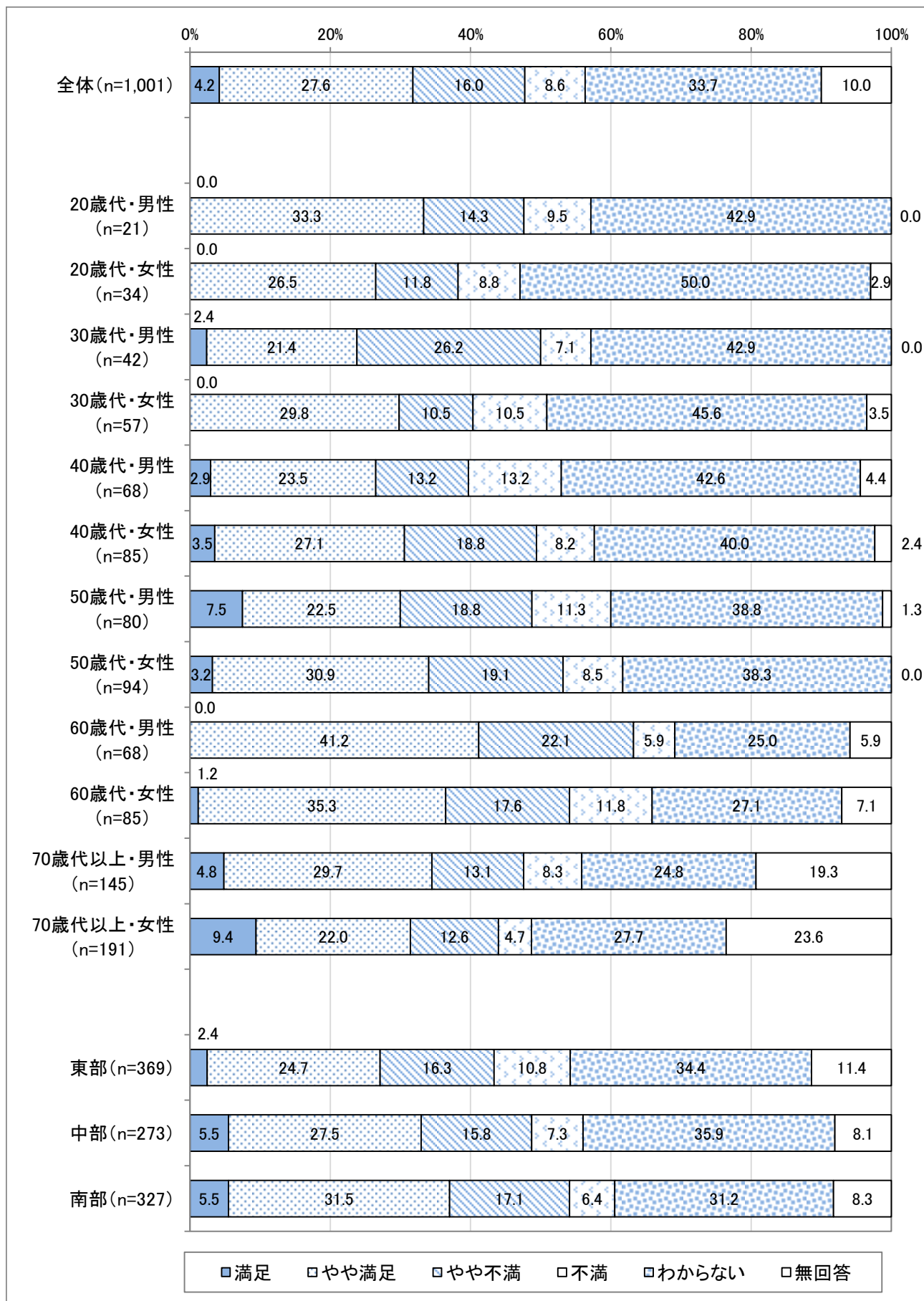
図表-78 年齢男女別、地域別 ②潤いのある快適な生活空間づくり(緑・花・公園) [n=1,001]



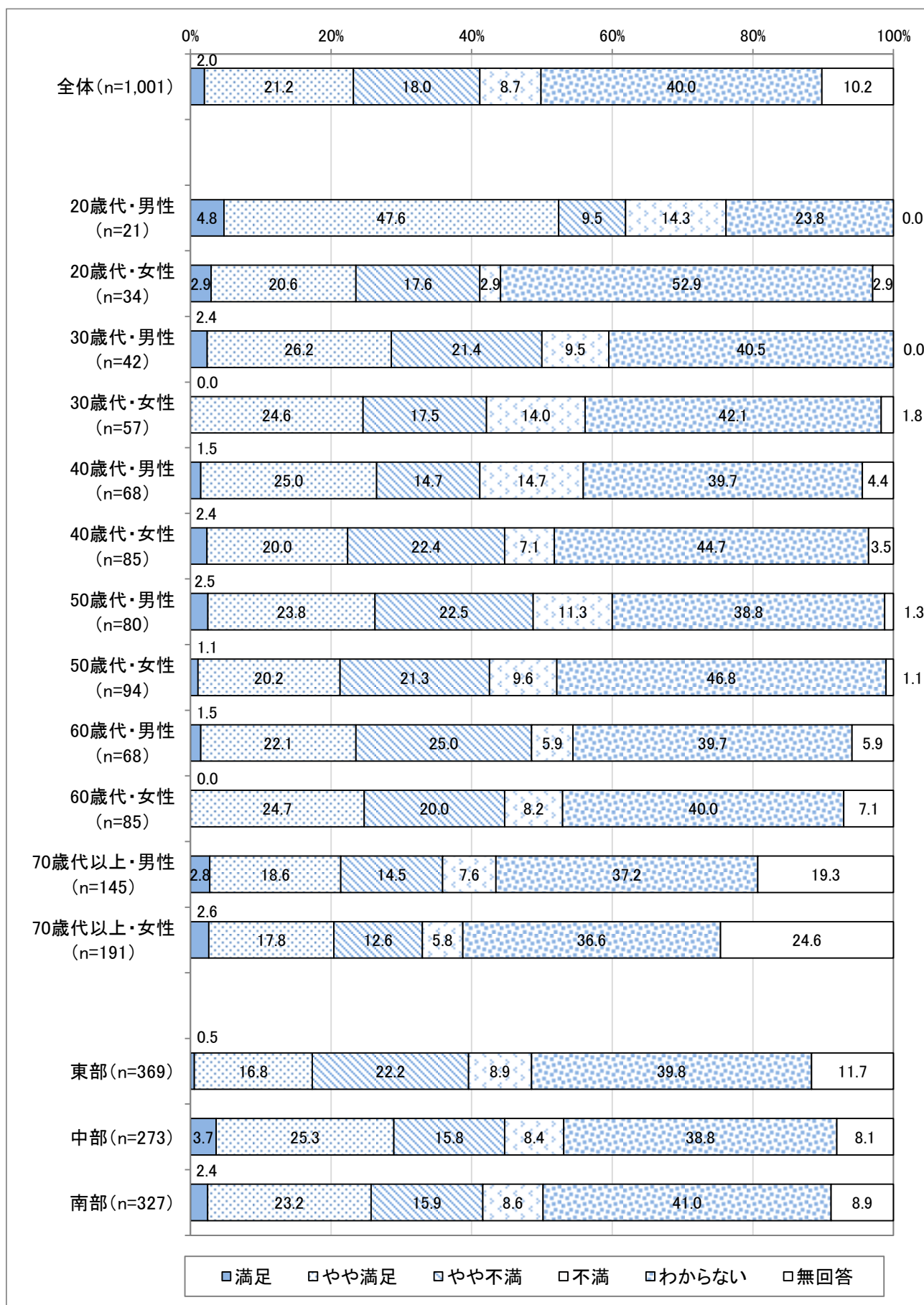
図表-79 年齢男女別、地域別 ②環境の保全と美化の推進 [n=1,001]



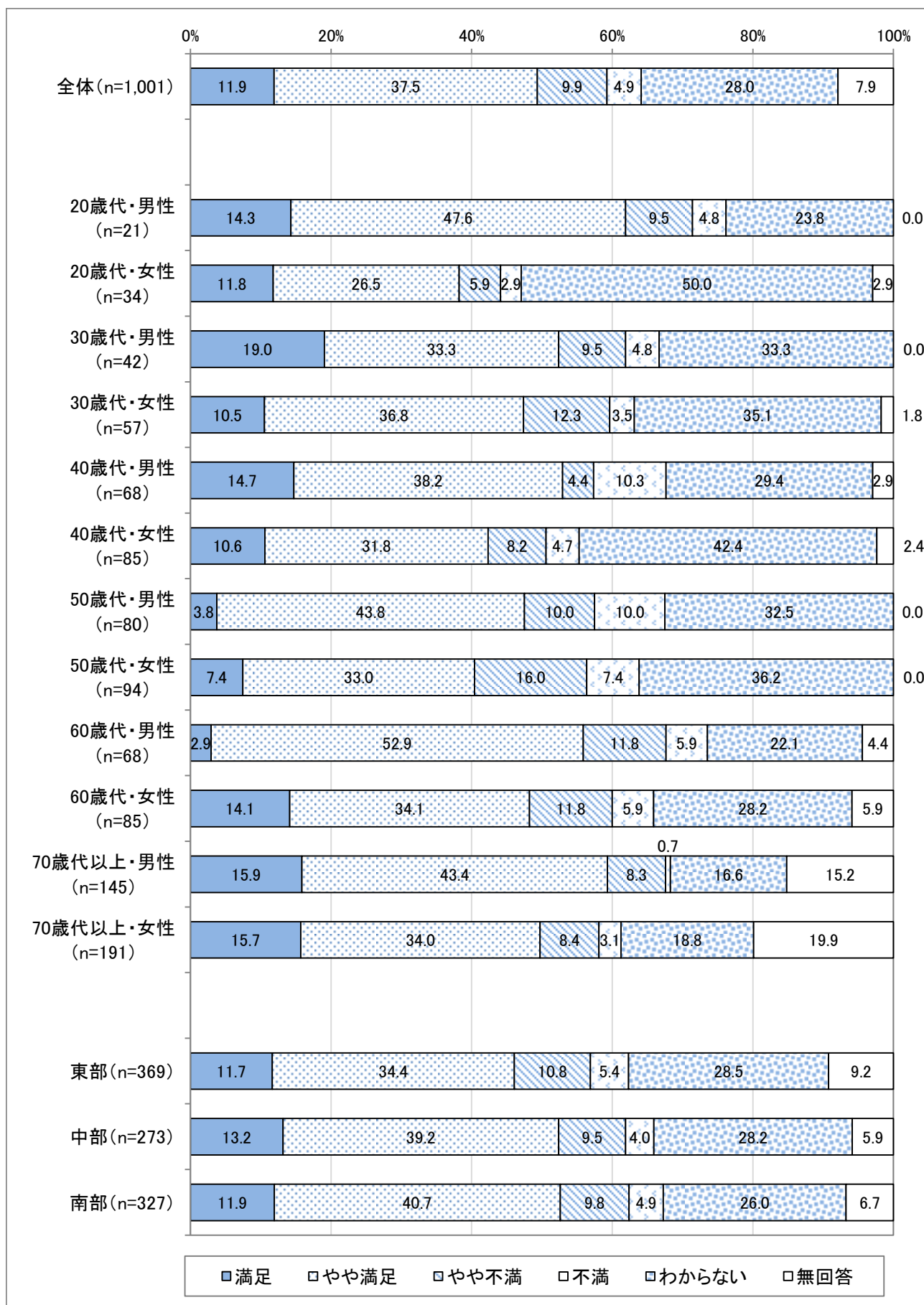
図表－80 年齢男女別、地域別 ④廃棄物対策とリサイクル等の推進 [n=1,001]



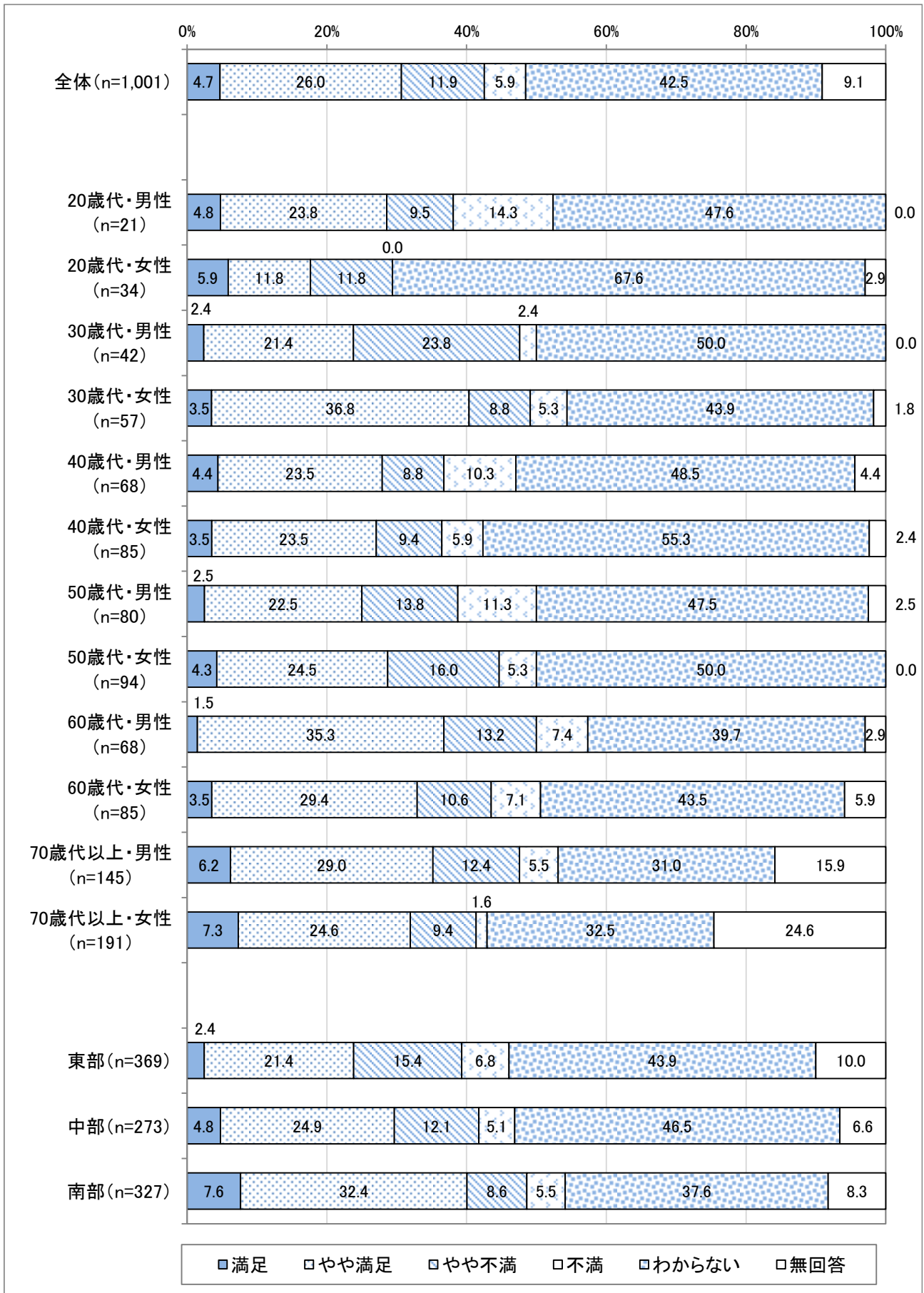
図表-81 年齢男女別、地域別 ⑤住宅・住環境の整備 [n=1,001]



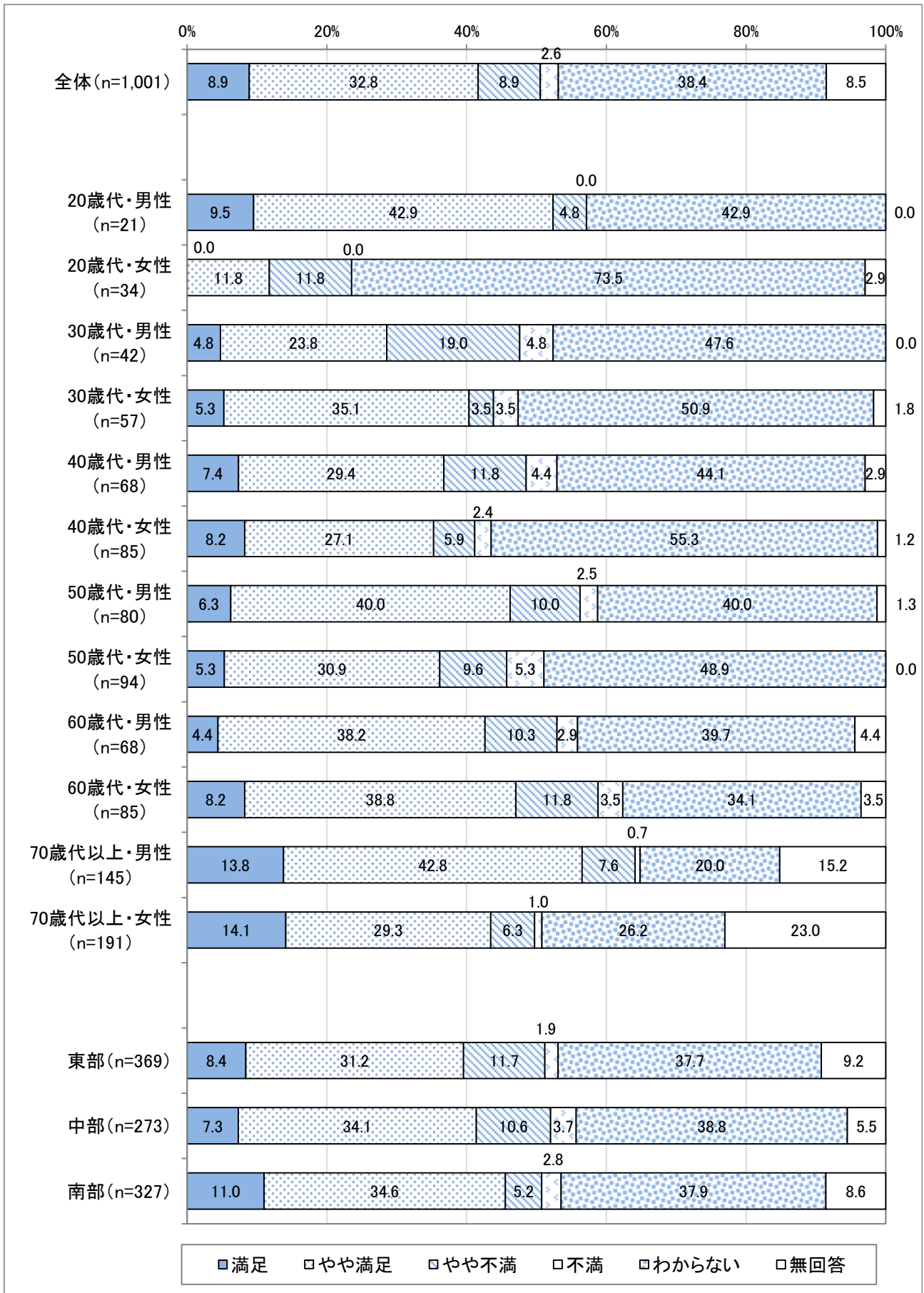
図表-82 年齢男女別、地域別 ㊸上下水道の整備 [n=1,001]



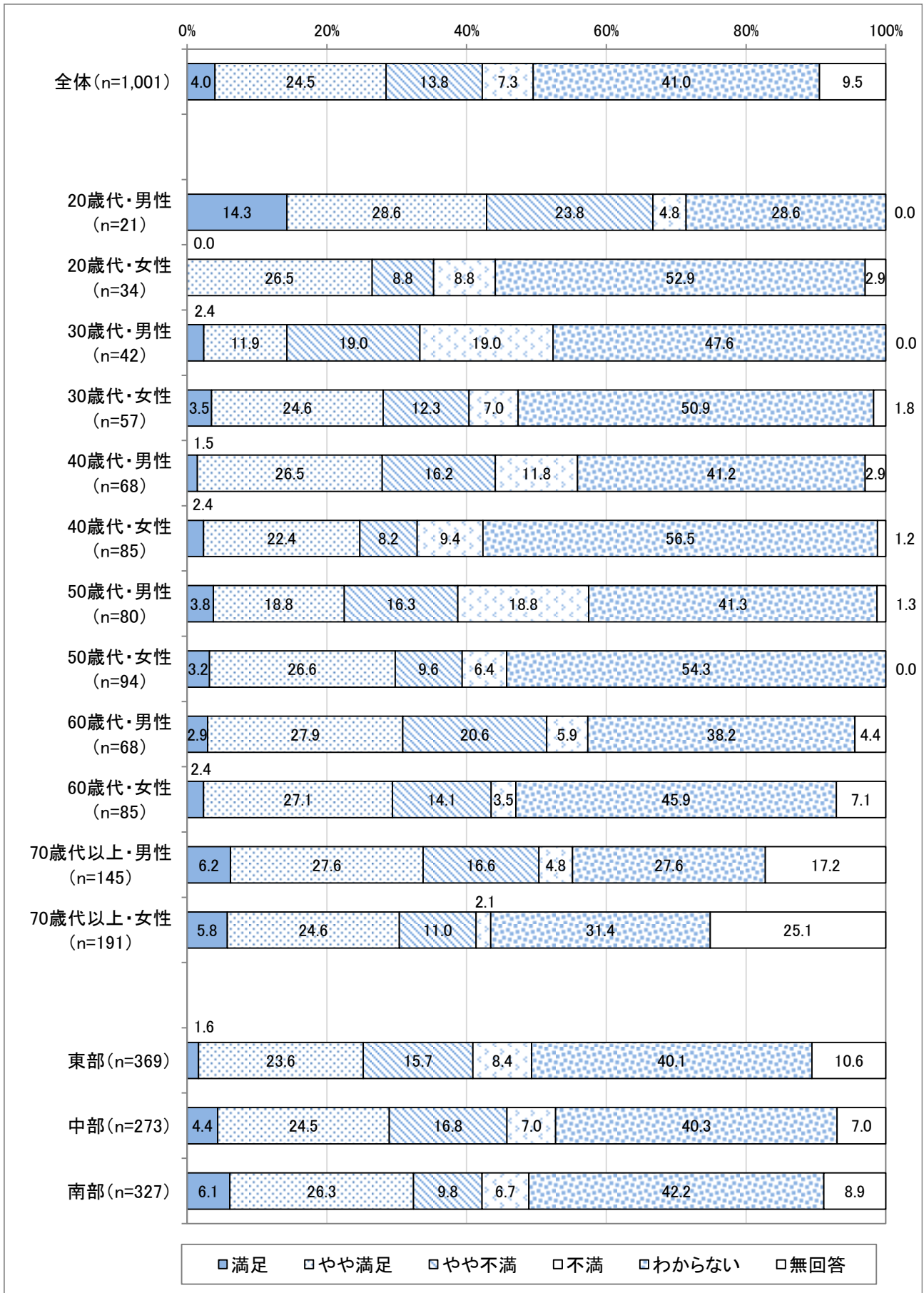
図表－83 年齢男女別、地域別 ⑦防災・減災対策の充実 [n=1,001]



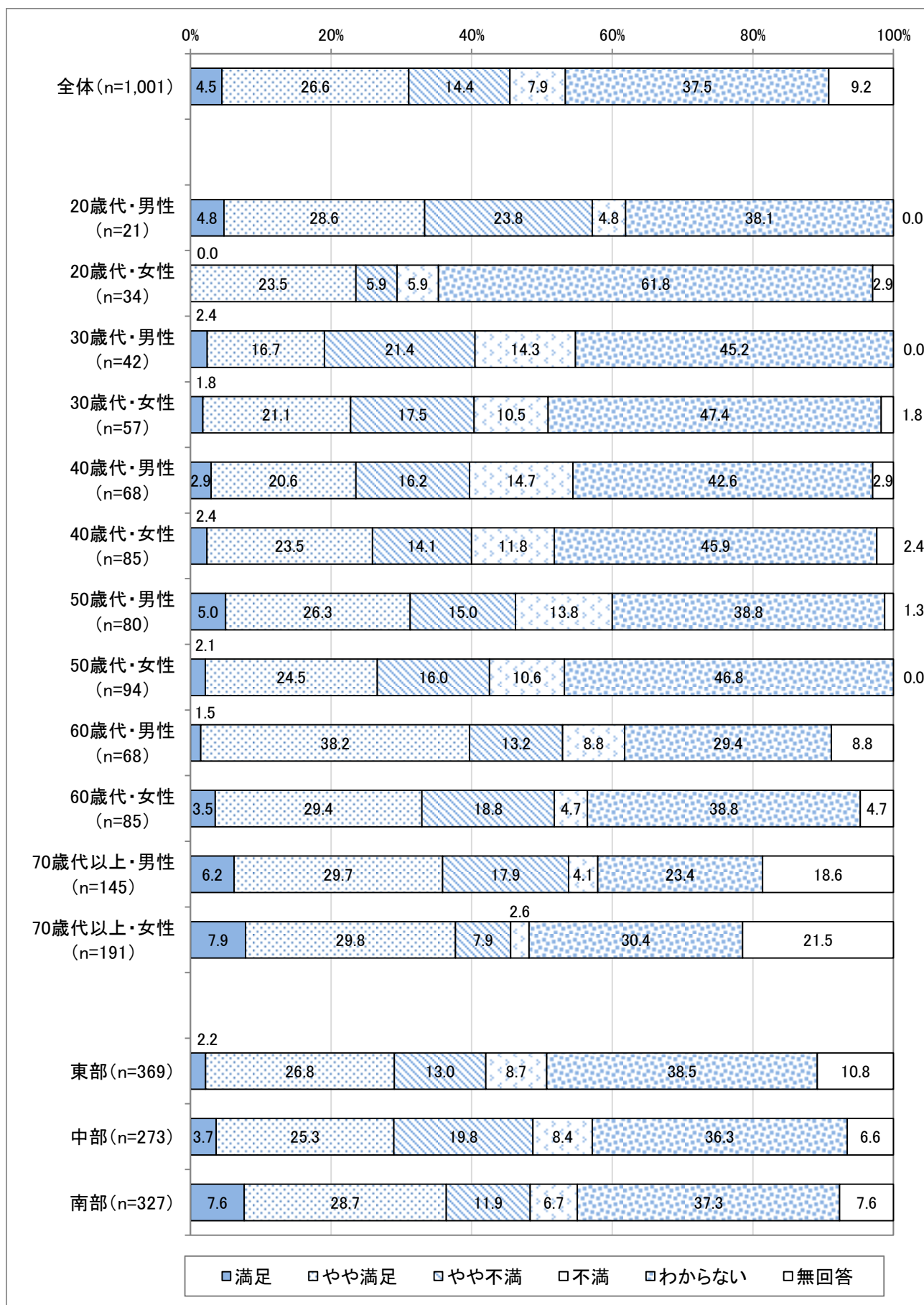
図表-84 年齢男女別、地域別 ⑳消防・救急体制の充実 [n=1,001]



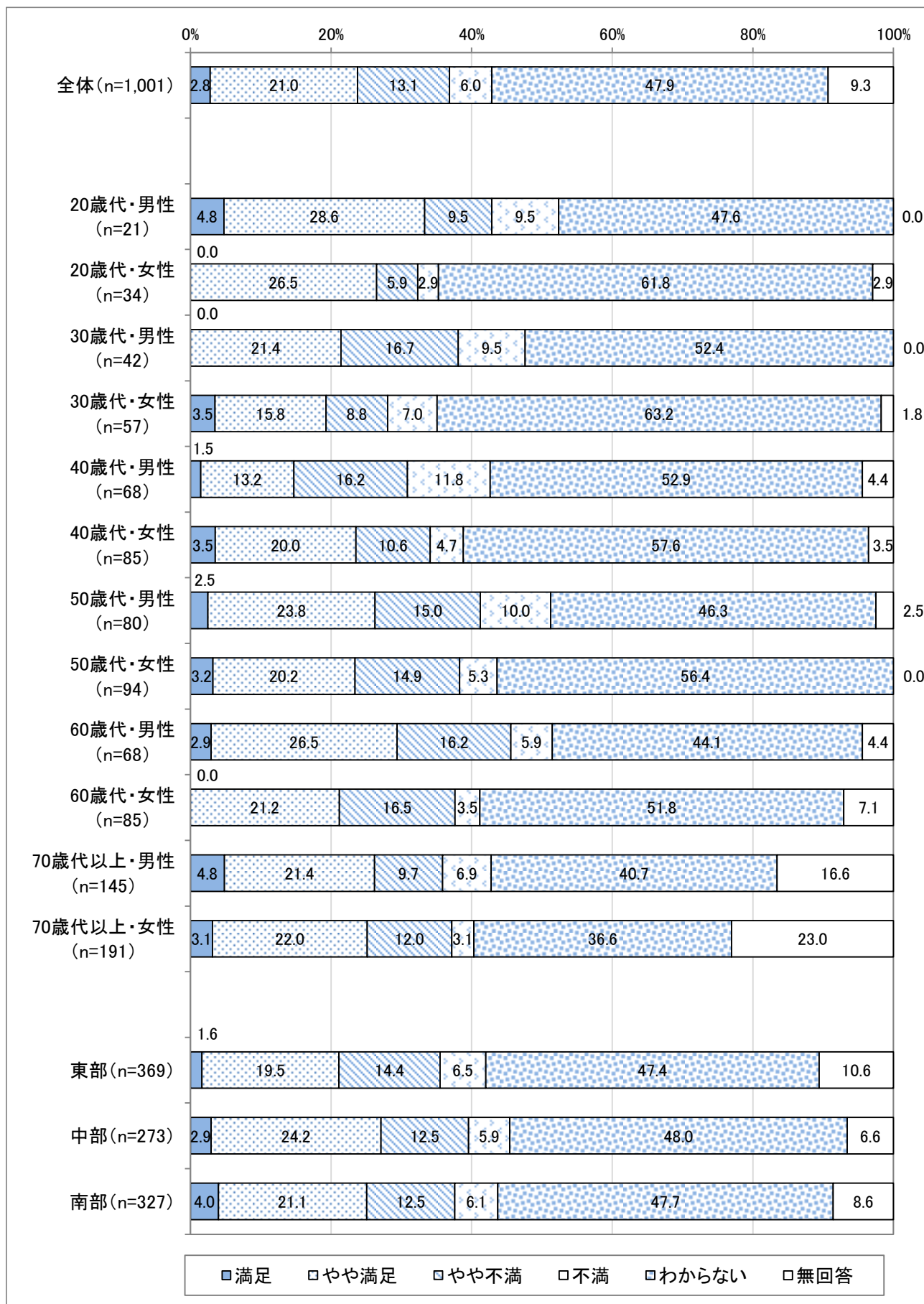
図表－85 年齢男女別、地域別 ⑨交通安全対策の充実 [n=1,001]



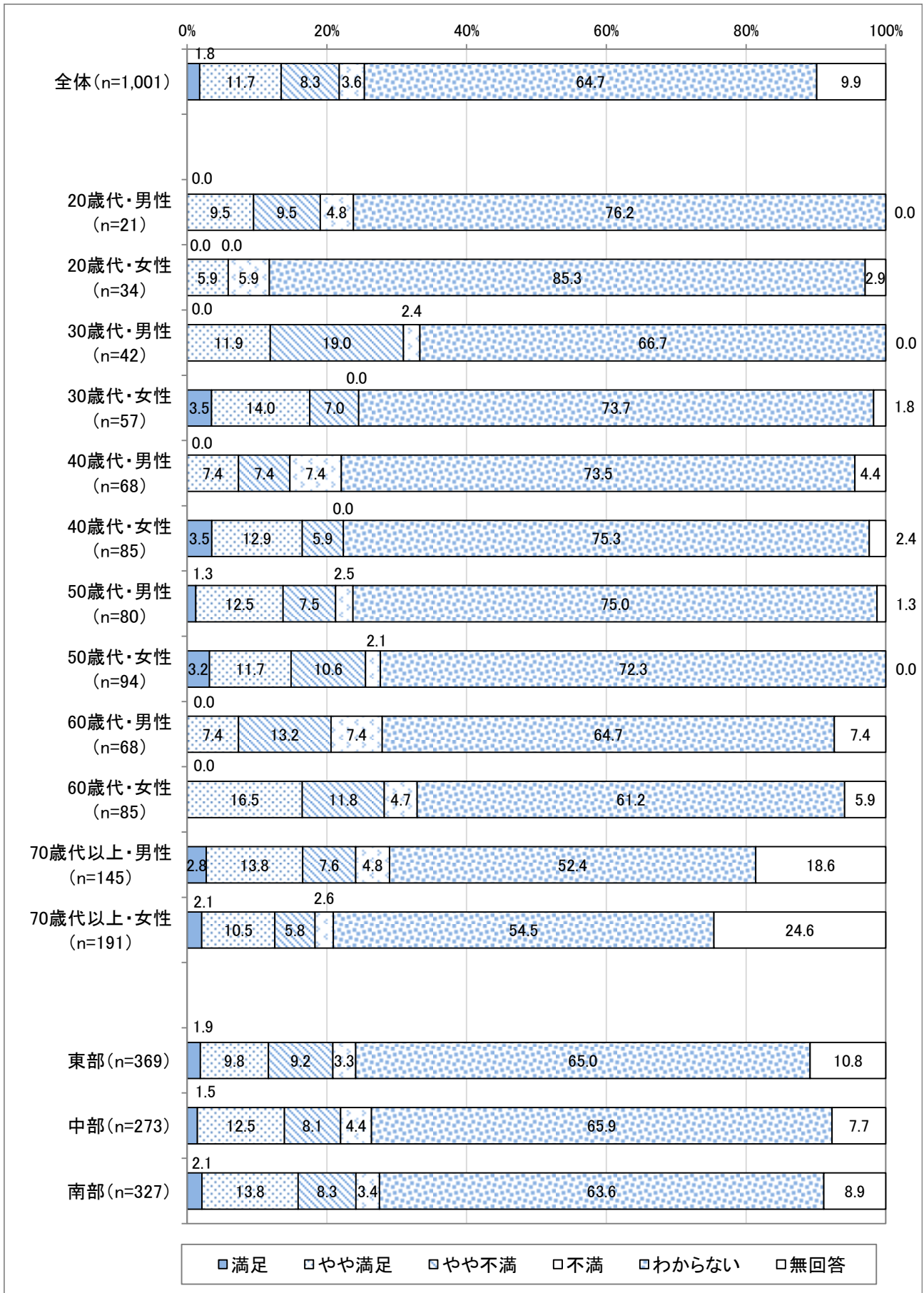
図表-86 年齢男女別、地域別 ③防犯対策の充実 [n=1,001]



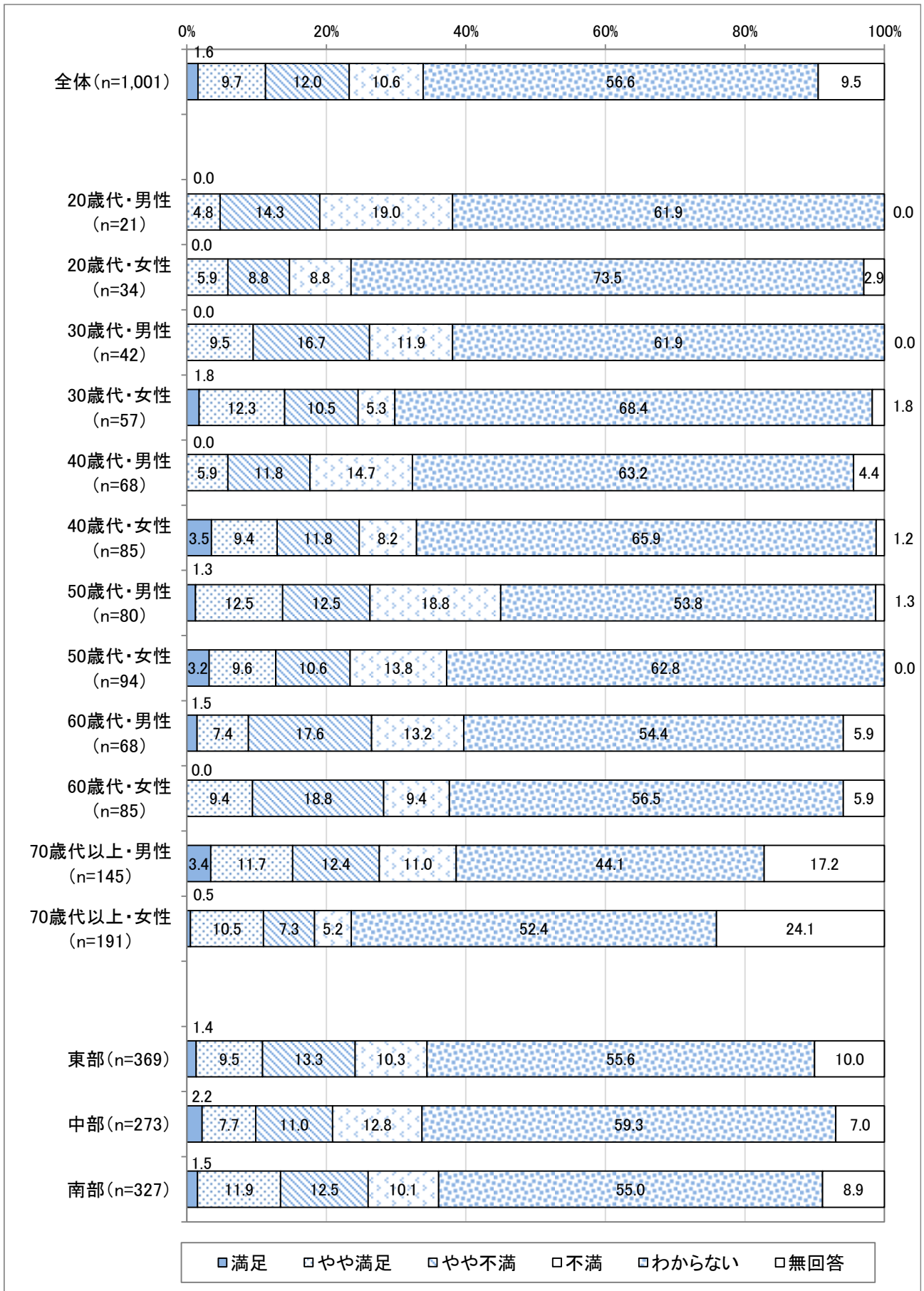
図表-87 年齢男女別、地域別 ㊸安全・安心な消費生活の実現 [n=1,001]



図表-88 年齢男女別、地域別 ③市民参加・協働の推進 [n=1,001]



図表-89 年齢男女別、地域別 ③財政健全化の推進 [n=1,001]



守口市の33の取り組みの満足度について、5段階の選択肢を数量化し平均値を求めた結果、以下の通りとなりました。

年齢男女別にみると、おおむねどの年代でも満足度が高いものは、「③学校教育に対する地域の連携」「⑨人権の尊重と相互理解の促進」「⑫子育て支援の充実」「⑯上下水道の整備」「⑳消防・救急体制の充実」となっています。一方、満足度が低いものは、「⑮高齢者が生きがいを持つ活動への支援」「⑰介護サービス・高齢者福祉の充実」「⑱良好な土地利用の促進・計画的な市街地の整備」「⑲道路整備の推進」「㉑地域交通の充実」「㉒商工業の活性化」「㉓都市農業の保全・振興」「㉔環境の保全と美化の推進」「㉕住宅・住環境の整備」「㉖財政健全化の推進」となっています。

地域別では、大きな違いはみられないものの、南部では全体的にほかより満足度が高く、特に「㉒潤いのある快適な生活空間づくり（緑・花・公園）」「㉔環境の保全と美化の推進」といった環境に関する項目が高くなっています。一方、東部では、「⑱道路整備の推進」「㉑地域交通の充実」といったインフラに対する満足度が低くなっています。

【平均値による分析】

選択肢ごとの回答者数に、それぞれの得点配分（満足 2点、やや満足 1点、やや不満 -1点、不満 -2点、わからない 0点）を掛け合わせたものを、「無回答」を除く有効回答者数で割ったもの。（小数点第3位を四捨五入）

図表-90 年齢男女別、地域別 守口市の取り組みの平均値 [n=1,001]

		① 学校教育内容の充実	② 学校教育環境(施設)の充実	③ 学校教育に対する地域の連携	④ 青少年の健全育成	⑤ 生涯学習の充実	⑥ コミュニティ活動の推進	⑦ 文化・芸術の振興、文化財の保存と活用	⑧ 国際・国内自治体交流の推進	⑨ 人権の尊重と相互理解の促進	⑩ 健康づくりの推進	⑪ 地域医療体制の充実	⑫ 子育て支援の充実
全体 (n=1,001)		0.06	0.10	0.11	0.01	0.00	0.08	▲ 0.00	▲ 0.01	0.05	0.13	0.13	0.23
20歳代	男性 (n=21)	▲ 0.29	▲ 0.19	▲ 0.33	▲ 0.14	▲ 0.29	0.10	▲ 0.19	▲ 0.14	0.05	▲ 0.10	0.10	0.38
	女性 (n=34)	0.13	0.06	0.09	▲ 0.06	0.03	0.09	0.16	0.09	0.06	0.13	0.13	0.48
30歳代	男性 (n=42)	0.00	0.07	0.00	▲ 0.24	▲ 0.14	▲ 0.05	0.07	0.10	0.07	0.12	0.05	0.43
	女性 (n=57)	0.19	▲ 0.02	0.20	0.02	0.04	0.13	0.09	0.00	0.07	0.20	▲ 0.04	0.61
40歳代	男性 (n=68)	▲ 0.03	▲ 0.06	▲ 0.08	▲ 0.20	▲ 0.23	▲ 0.15	▲ 0.14	▲ 0.15	▲ 0.05	▲ 0.05	▲ 0.09	▲ 0.08
	女性 (n=85)	▲ 0.19	▲ 0.07	0.16	0.12	0.07	0.21	0.01	0.11	0.14	0.22	0.22	0.15
50歳代	男性 (n=80)	0.01	0.12	0.01	▲ 0.13	▲ 0.09	▲ 0.01	0.06	▲ 0.01	0.00	0.14	0.11	0.20
	女性 (n=94)	0.14	0.10	0.13	0.04	0.03	0.03	▲ 0.05	0.00	0.01	0.00	0.06	0.14
60歳代	男性 (n=68)	0.06	0.05	0.05	▲ 0.05	▲ 0.06	0.05	▲ 0.03	▲ 0.14	▲ 0.02	▲ 0.08	▲ 0.08	▲ 0.02
	女性 (n=85)	0.00	0.15	0.14	0.00	▲ 0.03	0.09	▲ 0.08	▲ 0.13	0.03	0.10	0.01	0.24
70歳代以上	男性 (n=145)	0.17	0.23	0.19	0.10	0.11	0.15	0.03	0.03	0.07	0.23	0.33	0.27
	女性 (n=191)	0.22	0.24	0.24	0.16	0.11	0.18	0.04	0.01	0.14	0.31	0.31	0.28
東部 (n=369)		▲ 0.03	0.05	0.08	▲ 0.02	▲ 0.04	0.08	0.02	0.01	0.02	0.11	0.10	0.13
中部 (n=273)		0.09	0.01	0.07	▲ 0.01	0.00	0.05	▲ 0.02	▲ 0.01	0.07	0.10	0.09	0.29
南部 (n=327)		0.13	0.22	0.16	0.05	0.03	0.10	▲ 0.01	▲ 0.04	0.06	0.20	0.23	0.29

※マイナスは▲で表示

		⑬ 地域の福祉の推進・生活と自立の支援	⑭ 障がい者福祉の充実	⑮ 高齢者が生きがいを持てる活動への支援	⑯ 介護サービス・高齢者福祉の充実	⑰ 良好な土地利用の促進・計画的な市街地の整備	⑱ 道路整備の推進	⑲ 地域交通の充実	⑳ 商工業の活性化	㉑ 都市農業の保全・振興	㉒ 潤いのある快適な生活空間づくり(緑・花・公園)	㉓ 環境の保全と美化の推進	㉔ 廃棄物対策とリサイクル等の推進
全体 (n=1,001)		0.02	0.00	▲ 0.10	▲ 0.02	▲ 0.22	▲ 0.23	▲ 0.13	▲ 0.16	▲ 0.08	▲ 0.04	▲ 0.10	0.03
20歳代	男性 (n=21)	▲ 0.29	▲ 0.14	▲ 0.33	0.10	▲ 0.14	0.00	0.38	▲ 0.35	▲ 0.29	▲ 0.14	▲ 0.29	0.00
	女性 (n=34)	0.03	0.00	0.00	0.00	▲ 0.06	▲ 0.13	0.09	0.18	0.00	0.12	▲ 0.06	▲ 0.03
30歳代	男性 (n=42)	▲ 0.10	0.05	0.05	▲ 0.05	0.02	▲ 0.29	▲ 0.12	▲ 0.19	▲ 0.24	0.14	0.05	▲ 0.14
	女性 (n=57)	0.00	0.00	▲ 0.02	▲ 0.07	▲ 0.13	▲ 0.27	▲ 0.07	0.07	▲ 0.02	0.04	▲ 0.09	▲ 0.02
40歳代	男性 (n=68)	▲ 0.15	▲ 0.12	▲ 0.15	▲ 0.11	▲ 0.34	▲ 0.47	▲ 0.17	▲ 0.17	▲ 0.12	▲ 0.23	▲ 0.22	▲ 0.11
	女性 (n=85)	0.04	0.12	0.16	0.14	▲ 0.02	▲ 0.18	▲ 0.12	▲ 0.04	0.04	▲ 0.08	▲ 0.16	▲ 0.01
50歳代	男性 (n=80)	▲ 0.04	▲ 0.06	▲ 0.20	▲ 0.18	▲ 0.37	▲ 0.37	▲ 0.01	▲ 0.15	▲ 0.09	▲ 0.15	▲ 0.20	▲ 0.04
	女性 (n=94)	▲ 0.02	▲ 0.04	▲ 0.27	▲ 0.17	▲ 0.33	▲ 0.43	▲ 0.29	▲ 0.17	▲ 0.03	▲ 0.12	▲ 0.28	0.01
60歳代	男性 (n=68)	▲ 0.14	▲ 0.30	▲ 0.32	▲ 0.15	▲ 0.26	▲ 0.09	▲ 0.15	▲ 0.30	▲ 0.12	▲ 0.17	▲ 0.18	0.08
	女性 (n=85)	0.11	▲ 0.05	▲ 0.19	▲ 0.15	▲ 0.37	▲ 0.25	▲ 0.19	▲ 0.11	▲ 0.08	▲ 0.03	▲ 0.18	▲ 0.04
70歳代以上	男性 (n=145)	0.06	0.18	▲ 0.07	▲ 0.02	▲ 0.22	▲ 0.03	▲ 0.09	▲ 0.22	▲ 0.04	▲ 0.10	▲ 0.07	0.12
	女性 (n=191)	0.22	0.08	0.00	0.21	▲ 0.17	▲ 0.11	▲ 0.14	▲ 0.22	▲ 0.10	0.17	0.23	0.25
東部 (n=369)		0.00	▲ 0.02	▲ 0.17	▲ 0.10	▲ 0.29	▲ 0.40	▲ 0.31	▲ 0.16	▲ 0.09	▲ 0.18	▲ 0.23	▲ 0.09
中部 (n=273)		▲ 0.02	▲ 0.04	▲ 0.13	▲ 0.04	▲ 0.21	▲ 0.20	0.03	▲ 0.08	▲ 0.06	▲ 0.17	▲ 0.10	0.09
南部 (n=327)		0.05	0.04	▲ 0.01	0.10	▲ 0.16	▲ 0.04	▲ 0.05	▲ 0.20	▲ 0.10	0.22	0.05	0.14

		㉕ 住宅・住環境の整備	㉖ 上下水道の整備	㉗ 防災・減災対策の充実	㉘ 消防・救急体制の充実	㉙ 交通安全対策の充実	㉚ 防犯対策の充実	㉛ 安全・安心な消費生活の実現	㉜ 市民参加・協働の推進	㉝ 財政健全化の推進
全体 (n=1,001)		▲ 0.11	0.45	0.13	0.40	0.05	0.06	0.02	▲ 0.00	▲ 0.22
20歳代	男性 (n=21)	0.19	0.57	▲ 0.05	0.57	0.24	0.05	0.10	▲ 0.10	▲ 0.48
	女性 (n=34)	0.03	0.39	0.12	0.00	0.00	0.06	0.15	▲ 0.06	▲ 0.21
30歳代	男性 (n=42)	▲ 0.10	0.52	▲ 0.02	0.05	▲ 0.40	▲ 0.29	▲ 0.14	▲ 0.12	▲ 0.31
	女性 (n=57)	▲ 0.21	0.39	0.25	0.36	0.05	▲ 0.14	0.00	0.14	▲ 0.05
40歳代	男性 (n=68)	▲ 0.17	0.44	0.03	0.24	▲ 0.11	▲ 0.20	▲ 0.25	▲ 0.15	▲ 0.37
	女性 (n=85)	▲ 0.12	0.36	0.10	0.33	0.00	▲ 0.10	0.07	0.14	▲ 0.12
50歳代	男性 (n=80)	▲ 0.16	0.21	▲ 0.09	0.38	▲ 0.28	▲ 0.06	▲ 0.06	0.03	▲ 0.35
	女性 (n=94)	▲ 0.18	0.17	0.06	0.21	0.11	▲ 0.09	0.01	0.03	▲ 0.22
60歳代	男性 (n=68)	▲ 0.13	0.37	0.11	0.32	0.02	0.11	0.05	▲ 0.22	▲ 0.36
	女性 (n=85)	▲ 0.13	0.41	0.13	0.38	0.11	0.09	▲ 0.03	▲ 0.05	▲ 0.30
70歳代以上	男性 (n=145)	▲ 0.07	0.77	0.21	0.72	0.17	0.19	0.09	0.03	▲ 0.19
	女性 (n=191)	▲ 0.01	0.63	0.35	0.64	0.28	0.41	0.13	0.05	▲ 0.08
東部 (n=369)		▲ 0.25	0.40	▲ 0.03	0.36	▲ 0.06	0.01	▲ 0.05	▲ 0.02	▲ 0.24
中部 (n=273)		0.00	0.51	0.13	0.33	0.03	▲ 0.04	0.06	▲ 0.02	▲ 0.26
南部 (n=327)		▲ 0.05	0.48	0.31	0.50	0.17	0.20	0.05	0.03	▲ 0.19

※マイナスは▲で表示

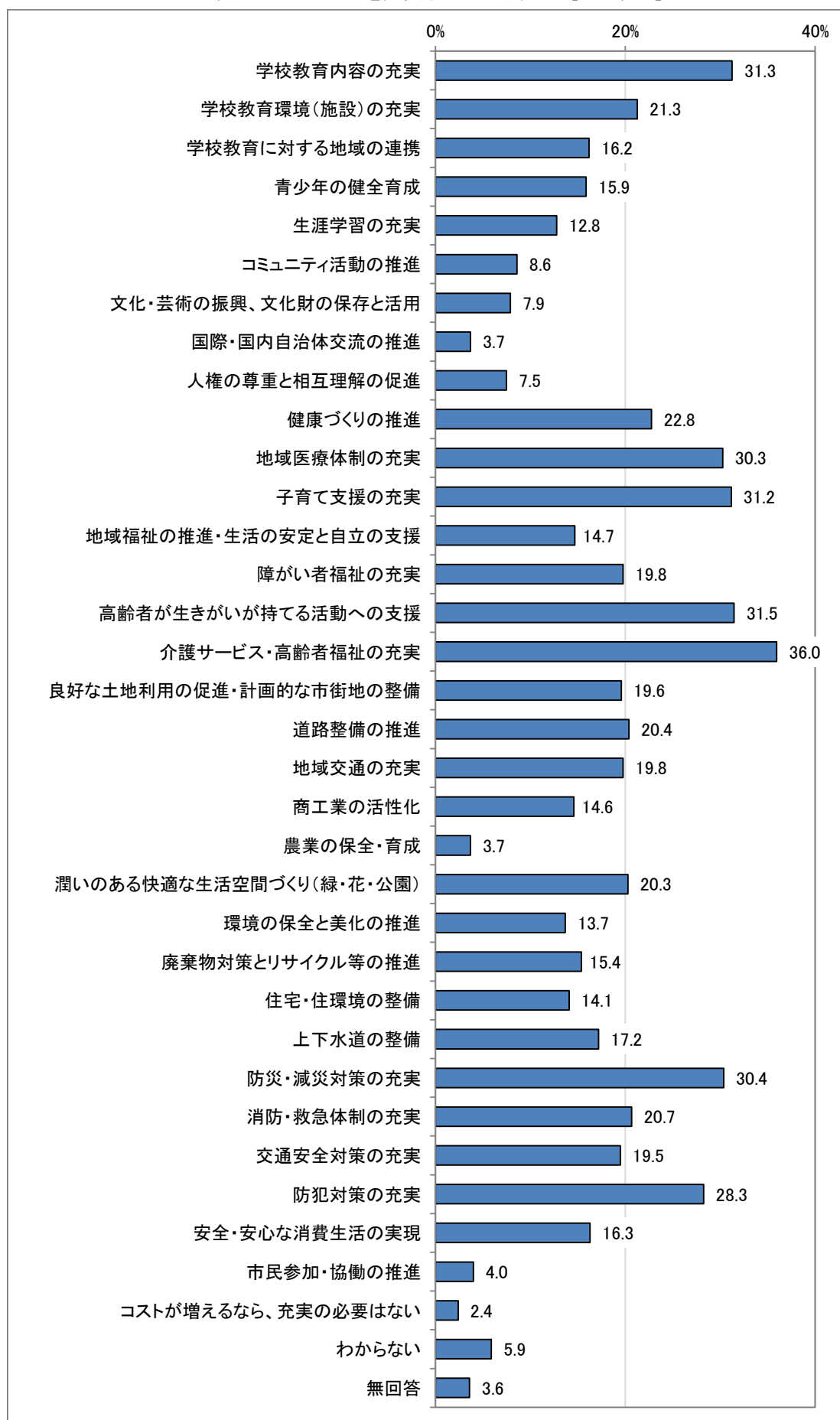
②サービスを充実すべき取り組みについて

行政コストが増加してでも、サービスをさらに充実すべきと考える取り組みについてきいたところ、「介護サービス、高齢者福祉の充実」が36.0%と最も高く、次いで「高齢者が生きがいが持てる活動への支援」(31.5%)、「学校教育内容の充実」(31.3%)、「子育て支援の充実」(31.2%)となっています。一方、「コストが増えるなら、充実の必要はない」という人は2.4%でした。

年齢男女別にみると、30～40歳代・女性で「学校教育内容の充実」「学校教育環境（施設）の充実」、20～30歳代・男女で「子育て支援の充実」、50～70歳代以上男女で「介護サービス・高齢者福祉の充実」、60～70歳代以上男女で「高齢者が生きがいが持てる活動への支援」の割合が高くなっています。学校教育、地域医療、子育て支援、防災、消防、交通安全、防犯などの項目は、年代を問わず高くなっています。一方、「コストが増えるなら、充実の必要はない」の割合が高いのは、40歳代・男性となっています。

また、地域別では、上位にあがっている項目に大きな違いは見られないものの、中部はほかより学校教育や子育て支援に関する項目の割合が高くなっています。

図表-91 サービスを充実すべき取り組み [n=1,001]



図表-92 年齢男女別、地域別 サービスを充実すべき取り組み [n=1,001]

単位：%		学校教育内容の充実	学校教育環境(施設)の充実	学校教育に対する地域の連携	青少年の健全育成	生涯学習の充実	コミュニティ活動の推進	文化・芸術の振興、文化財の保存と活用	国際・国内自治体交流の推進	人権の尊重と相互理解の促進	健康づくりの推進	地域医療体制の充実	子育て支援の充実
全体 (n=1,001)		31.3	21.3	16.2	15.9	12.8	8.6	7.9	3.7	7.5	22.8	30.3	31.2
20歳代	男性 (n=21)	47.6	28.6	28.6	9.5	9.5	4.8	9.5	4.8	0.0	9.5	28.6	42.9
	女性 (n=34)	38.2	23.5	14.7	17.6	5.9	2.9	2.9	5.9	2.9	17.6	23.5	52.9
30歳代	男性 (n=42)	31.0	21.4	14.3	14.3	11.9	4.8	2.4	2.4	4.8	14.3	14.3	50.0
	女性 (n=57)	49.1	38.6	21.1	14.0	0.0	3.5	7.0	1.8	1.8	21.1	28.1	54.4
40歳代	男性 (n=68)	25.0	16.2	13.2	13.2	4.4	4.4	7.4	4.4	4.4	13.2	27.9	36.8
	女性 (n=85)	42.4	35.3	22.4	7.1	9.4	2.4	7.1	1.2	3.5	10.6	27.1	30.6
50歳代	男性 (n=80)	36.3	25.0	13.8	17.5	10.0	5.0	3.8	6.3	8.8	21.3	37.5	33.8
	女性 (n=94)	27.7	18.1	14.9	18.1	18.1	7.4	4.3	1.1	7.4	26.6	40.4	19.1
60歳代	男性 (n=68)	26.5	13.2	11.8	16.2	22.1	11.8	8.8	2.9	8.8	27.9	30.9	35.3
	女性 (n=85)	24.7	17.6	15.3	14.1	16.5	7.1	7.1	2.4	9.4	27.1	29.4	29.4
70歳代以上	男性 (n=145)	35.9	26.2	18.6	22.1	15.2	17.2	12.4	6.2	11.7	30.3	35.2	31.0
	女性 (n=191)	21.5	13.1	14.7	17.8	16.2	11.5	12.0	4.7	9.4	25.1	26.7	18.3
東部 (n=369)		30.9	19.5	14.9	14.4	12.5	7.0	6.0	3.5	5.7	21.4	31.4	30.4
中部 (n=273)		35.9	25.3	18.7	19.0	18.3	10.3	10.3	4.8	8.1	26.0	30.4	35.9
南部 (n=327)		29.7	20.8	16.5	16.2	9.8	9.5	8.6	3.1	9.8	22.3	30.0	29.7

単位：%		地域福祉の推進・生活の安定と自立の支援	障がい者福祉の充実	高齢者が生きがいを持つ活動への支援	介護サービス・高齢者福祉の充実	良好な土地利用の促進・計画的な市街地の整備	道路整備の推進	地域交通の充実	商工業の活性化	農業の保全・育成	潤いのある快適な生活空間づくり(緑・花・公園)	環境の保全と美化の推進	廃棄物対策とリサイクル等の推進
全体 (n=1,001)		14.7	19.8	31.5	36.0	19.6	20.4	19.8	14.6	3.7	20.3	13.7	15.4
20歳代	男性 (n=21)	9.5	14.3	4.8	14.3	33.3	19.0	19.0	28.6	4.8	23.8	9.5	19.0
	女性 (n=34)	11.8	29.4	17.6	26.5	8.8	23.5	23.5	11.8	0.0	2.9	8.8	2.9
30歳代	男性 (n=42)	7.1	16.7	2.4	9.5	19.0	23.8	19.0	16.7	2.4	14.3	11.9	7.1
	女性 (n=57)	15.8	14.0	15.8	24.6	21.1	19.3	7.0	17.5	1.8	21.1	17.5	7.0
40歳代	男性 (n=68)	11.8	13.2	20.6	22.1	14.7	25.0	23.5	17.6	4.4	13.2	10.3	10.3
	女性 (n=85)	14.1	16.5	30.6	35.3	23.5	18.8	16.5	14.1	2.4	25.9	9.4	10.6
50歳代	男性 (n=80)	17.5	22.5	32.5	38.8	23.8	25.0	25.0	15.0	5.0	21.3	18.8	16.3
	女性 (n=94)	13.8	18.1	26.6	41.5	21.3	18.1	25.5	14.9	3.2	16.0	21.3	16.0
60歳代	男性 (n=68)	19.1	33.8	35.3	39.7	23.5	19.1	16.2	20.6	8.8	23.5	8.8	13.2
	女性 (n=85)	14.1	18.8	38.8	40.0	18.8	18.8	15.3	11.8	3.5	21.2	14.1	20.0
70歳代以上	男性 (n=145)	14.5	22.1	40.0	43.4	22.1	19.3	20.0	14.5	4.1	29.0	17.2	16.6
	女性 (n=191)	16.2	17.8	42.4	41.9	15.7	19.9	20.9	12.0	3.1	17.8	11.5	23.6
東部 (n=369)		15.2	20.9	32.5	35.5	16.3	22.0	20.3	10.6	3.8	17.9	12.5	16.3
中部 (n=273)		18.3	24.9	30.0	40.7	19.8	17.9	21.6	15.8	4.4	21.6	17.2	13.2
南部 (n=327)		12.2	15.9	33.0	33.3	23.2	20.5	18.3	17.7	3.4	21.7	13.1	16.5

単位：%		住宅・住環境の整備	上下水道の整備	防災・減災対策の充実	消防・救急体制の充実	交通安全対策の充実	防犯対策の充実	安全・安心な消費生活の実現	市民参加・協働の推進	コストが増えるなら、充実の必要はない	わからない	無回答
全体 (n=1,001)		14.1	17.2	30.4	20.7	19.5	28.3	16.3	4.0	2.4	5.9	3.6
20 歳代	男性 (n=21)	14.3	28.6	28.6	23.8	28.6	14.3	19.0	0.0	0.0	4.8	0.0
	女性 (n=34)	11.8	2.9	32.4	20.6	23.5	32.4	14.7	0.0	5.9	5.9	0.0
30 歳代	男性 (n=42)	11.9	11.9	33.3	19.0	23.8	26.2	4.8	2.4	0.0	4.8	0.0
	女性 (n=57)	14.0	12.3	29.8	15.8	21.1	22.8	14.0	0.0	5.3	1.8	0.0
40 歳代	男性 (n=68)	17.6	16.2	35.3	20.6	26.5	35.3	10.3	2.9	10.3	2.9	2.9
	女性 (n=85)	9.4	10.6	23.5	22.4	12.9	27.1	11.8	0.0	3.5	9.4	2.4
50 歳代	男性 (n=80)	21.3	20.0	30.0	26.3	23.8	31.3	15.0	2.5	0.0	10.0	1.3
	女性 (n=94)	16.0	21.3	34.0	22.3	20.2	29.8	18.1	3.2	0.0	3.2	0.0
60 歳代	男性 (n=68)	16.2	14.7	38.2	25.0	14.7	42.6	20.6	7.4	2.9	2.9	0.0
	女性 (n=85)	14.1	16.5	34.1	11.8	10.6	17.6	24.7	3.5	1.2	7.1	1.2
70 歳代 以上	男性 (n=145)	15.2	22.8	29.0	23.4	24.8	33.8	20.0	8.3	1.4	6.2	9.7
	女性 (n=191)	8.9	18.3	26.7	20.4	16.2	24.1	16.8	5.8	2.1	5.8	6.3
東部 (n=369)		12.7	16.3	28.5	19.8	20.3	27.1	15.4	3.5	2.7	4.6	3.8
中部 (n=273)		16.5	13.9	29.3	20.5	19.8	30.4	17.2	5.9	3.3	5.1	2.2
南部 (n=327)		12.8	21.4	34.9	22.3	18.7	28.4	17.7	3.4	1.5	7.0	3.4

(7) 守口市政について

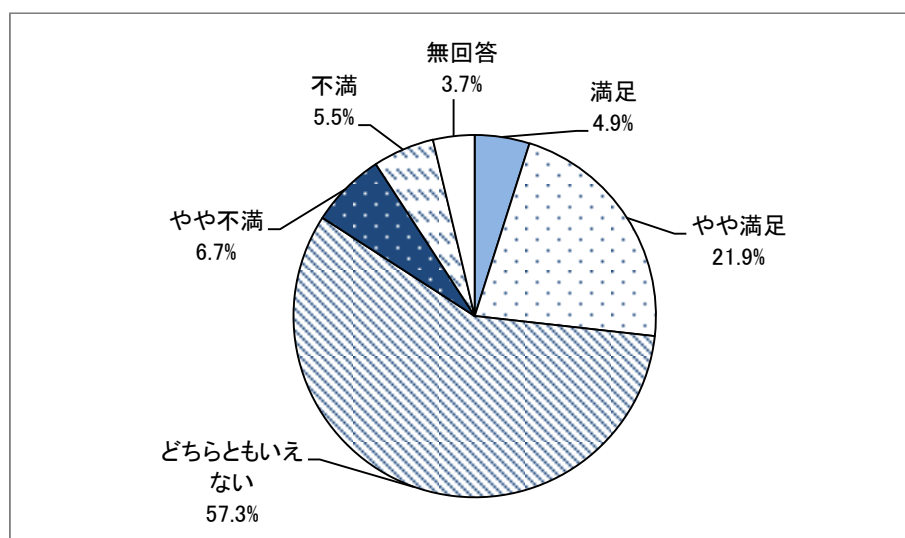
① 守口市政の満足度

現在の守口市政の満足度については、おおむね満足している人が 26.8%（「満足」(4.9%) と「やや満足」(21.9%) の合計)、満足していない人が 12.2%（「やや不満」(6.7%) と「不満」(5.5%) の合計）となっています。「どちらともいえない」人は 57.3%となっています。

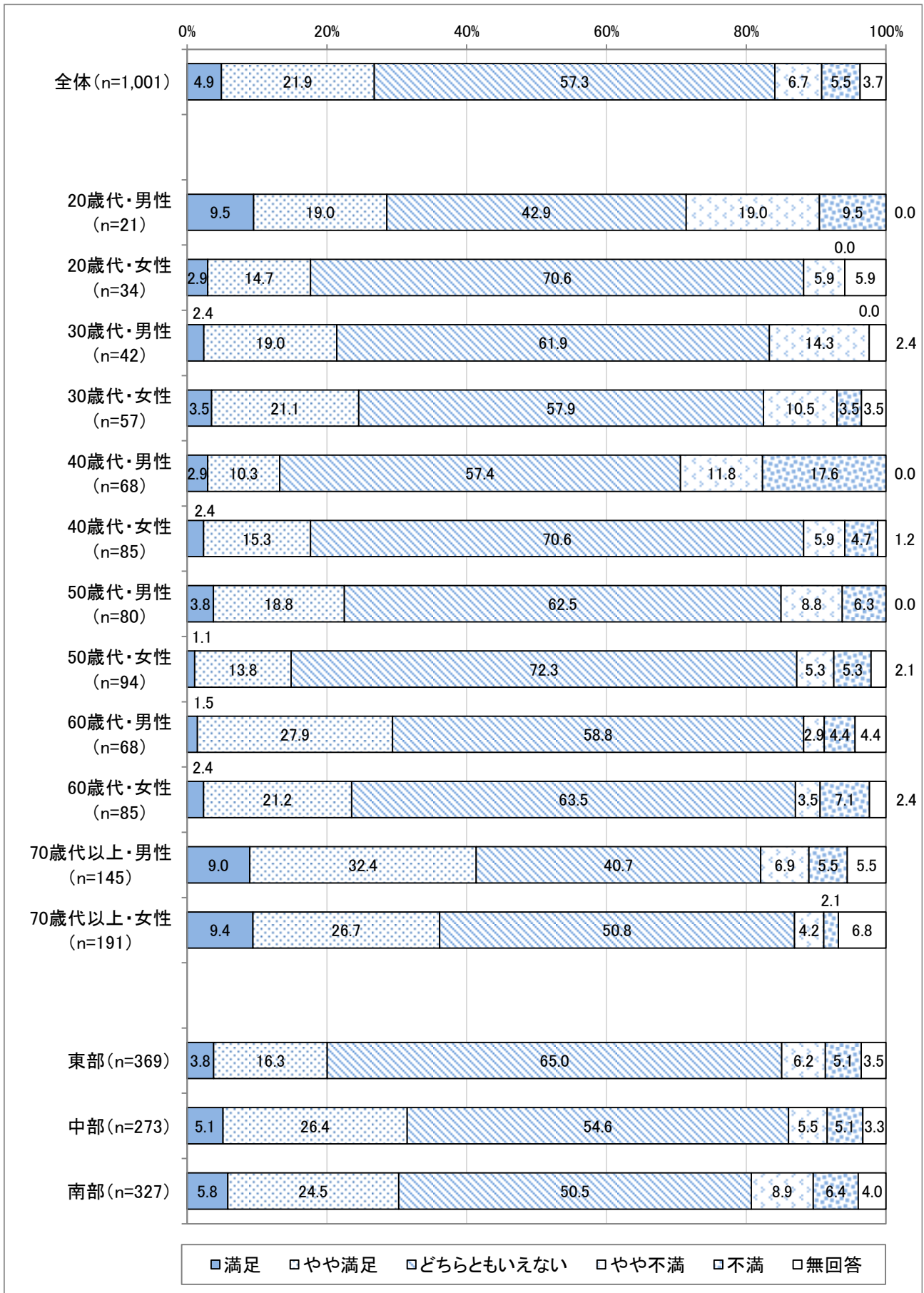
年齢男女別にみると、70 歳代以上男女でおおむね満足している人の割合が、20 歳代・男性、40 歳代・男性で満足していない人の割合が高くなっています。

地域別にみると、中部、南部でおおむね満足している人の割合が高くなっています。

図表-93 守口市政の満足度 [n=1,001]



図表-94 年齢男女別、地域別 守口市政の満足度 [n=1,001]



②守口市政に対する不満の理由

現在の守口市政に「やや不満」「不満」と答えた人に、不満の理由を具体的にきいたところ、税金や財政に関すること、市長、議員（数）、市職員に関すること、学校統廃合・公共施設・公園の廃止等が多くなっています。

図表－95 守口市政に対する不満の理由 主な意見

- ・税金・保険料が高い。
 - ・税金の使い方・財政に不安・不満がある。
 - ・市長について。議員数が多い、議員の市政への認識不足。
 - ・学校統廃合、公共施設・公園の廃止。
 - ・市職員の対応等について。
 - ・ゴミ収集への不満（古紙や家電収集の回数が少ない、有料ゴミ範囲が大きい）。
 - ・バスの路線廃止やダイヤ改正で不便。
 - ・高齢者の運転免許返納後の移動手段がない。
 - ・子どもの医療費助成の年齢を上げてほしい。
 - ・生活保護の多さ。
 - ・道路整備（段差、歩道を走る自転車、地下道の汚さ）。
 - ・他市に比べて特色がない。
 - ・防犯カメラの増設。
 - ・廃校地や廃施設の放置。
- 等

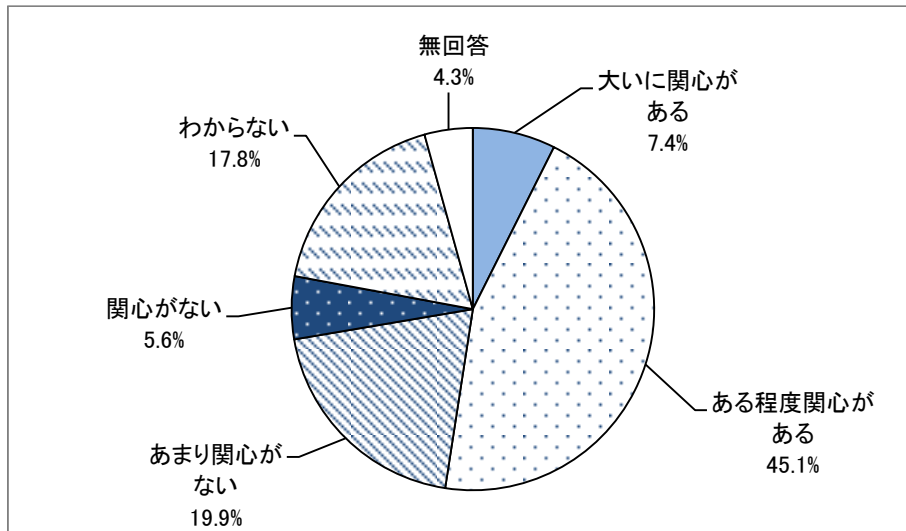
③守口市政に対する関心の有無

守口市政に関心があるかきいたところ、関心がある人が52.5%（「大いに関心がある」(7.4%)と「ある程度関心がある」(45.1%)の合計）、比較的関心がない人が25.5%（「あまり関心がない」(19.9%)と「関心がない」(5.6%)の合計）となっています。

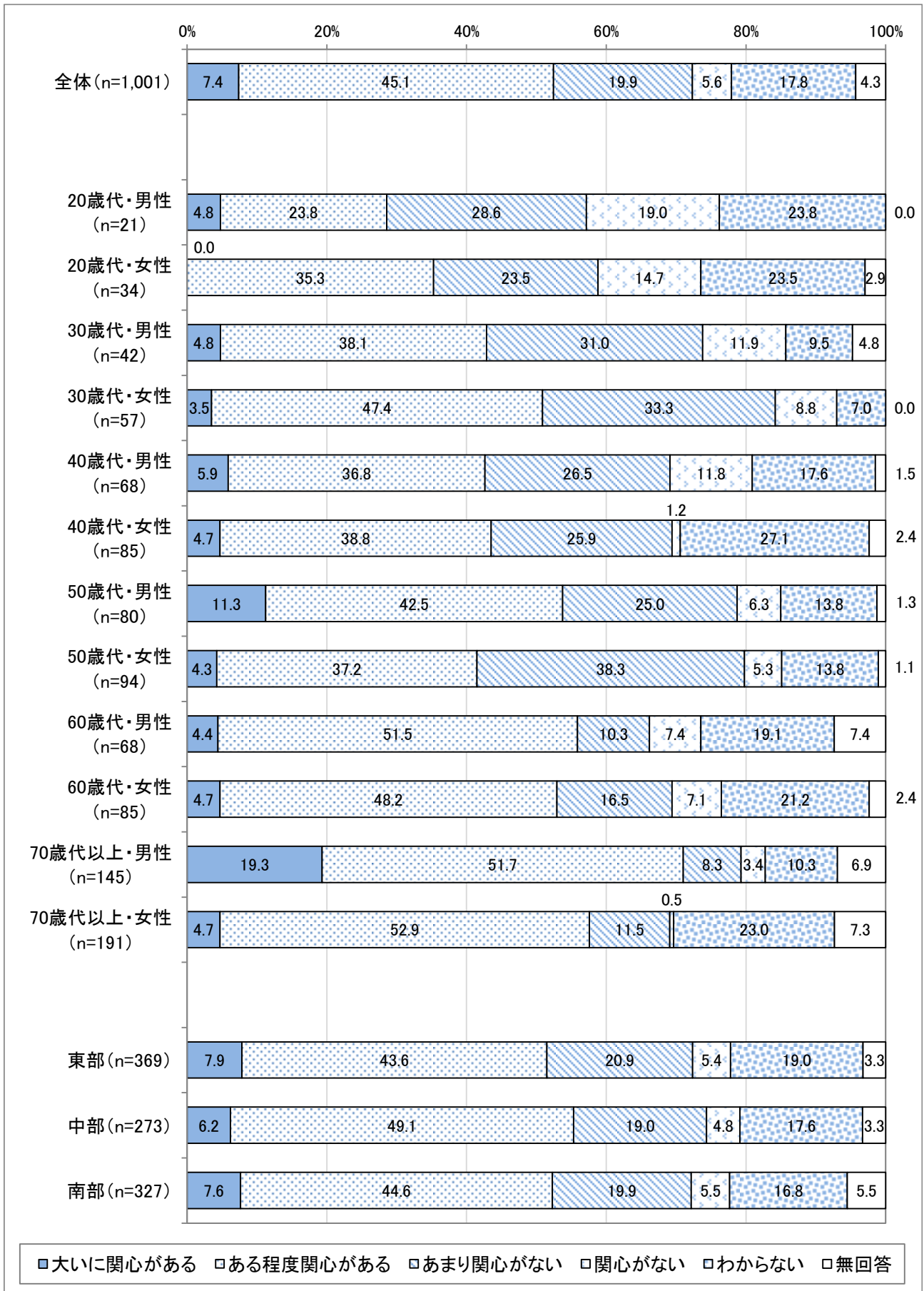
年齢男女別にみると、70歳代以上・男性で関心がある人の割合が、20～30歳代・男女、40歳代・男性、50歳代・女性で比較的関心がない人の割合が高くなっています。

地域別にみると、中部では関心がある人の割合がほかよりも高くなっています。

図表-96 守口市政に対する関心の有無 [n=1,001]



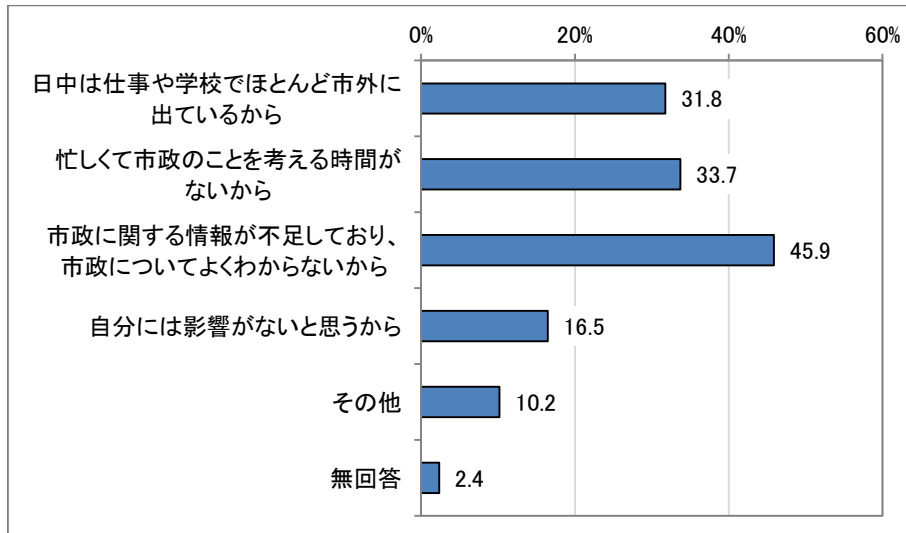
図表-97 年齢男女別、地域別 守口市政に対する関心の有無 [n=1,001]



④守口市政に関心がない理由

守口市政に対して「あまり関心がない」「関心がない」と答えた人に、その理由をきいたところ、「市政に関する情報が不足しており、市政についてよくわからないから」が45.9%と最も高く、次いで「忙しくて市政のことを考える時間がないから」(33.7%)、「日中は仕事や学校でほとんど市外に出ているから」(31.8%)、「自分には影響がないと思うから」(16.5%)となっています。

図表－98 守口市政に関心がない理由 [n=255]



図表－99 年齢男女別、地域別 守口市政に関心がない理由 [n=255]

単位: %		日中は仕事や学校でほとんど市外に出ているから	忙しくて市政のことを考える時間がないから	市政に関する情報が不足しており、市政についてよくわからないから	自分には影響がないと思うから	その他	無回答
全体 (n=255)		31.8	33.7	45.9	16.5	10.2	2.4
20 歳代	男性 (n=10)	40.0	50.0	60.0	20.0	10.0	0.0
	女性 (n=13)	46.2	46.2	46.2	7.7	0.0	0.0
30 歳代	男性 (n=18)	38.9	27.8	61.1	11.1	11.1	0.0
	女性 (n=24)	33.3	45.8	54.2	12.5	16.7	0.0
40 歳代	男性 (n=26)	30.8	30.8	57.7	15.4	11.5	0.0
	女性 (n=23)	34.8	39.1	34.8	4.3	8.7	4.3
50 歳代	男性 (n=25)	64.0	40.0	36.0	12.0	0.0	0.0
	女性 (n=41)	36.6	43.9	36.6	9.8	7.3	0.0
60 歳代	男性 (n=12)	41.7	25.0	58.3	8.3	0.0	0.0
	女性 (n=20)	20.0	35.0	40.0	25.0	15.0	5.0
70 歳代以上	男性 (n=17)	0.0	17.6	35.3	47.1	23.5	11.8
	女性 (n=23)	0.0	4.3	52.2	34.8	13.0	4.3
東部 (n=97)		33.0	30.9	50.5	18.6	5.2	3.1
中部 (n=62)		30.8	35.4	41.5	18.5	13.8	1.5
南部 (n=83)		31.3	37.3	45.8	14.5	12.0	1.2

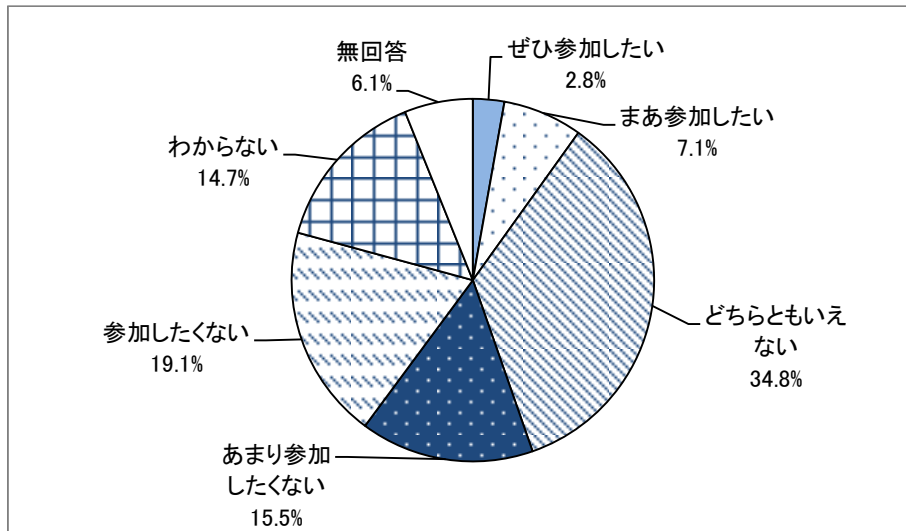
⑤意見交換会や提案などの機会への参加希望の有無

意見交換会や提案などの機会があれば参加してみたいかきいたところ、参加したい人が9.9%（「ぜひ参加したい」(2.8%)と「まあ参加したい」(7.1%)の合計）、参加したくない人が34.6%（「あまり参加したくない」(15.5%)と「参加したくない」(19.1%)の合計）となっています。「どちらともいえない」人は34.8%となっています。

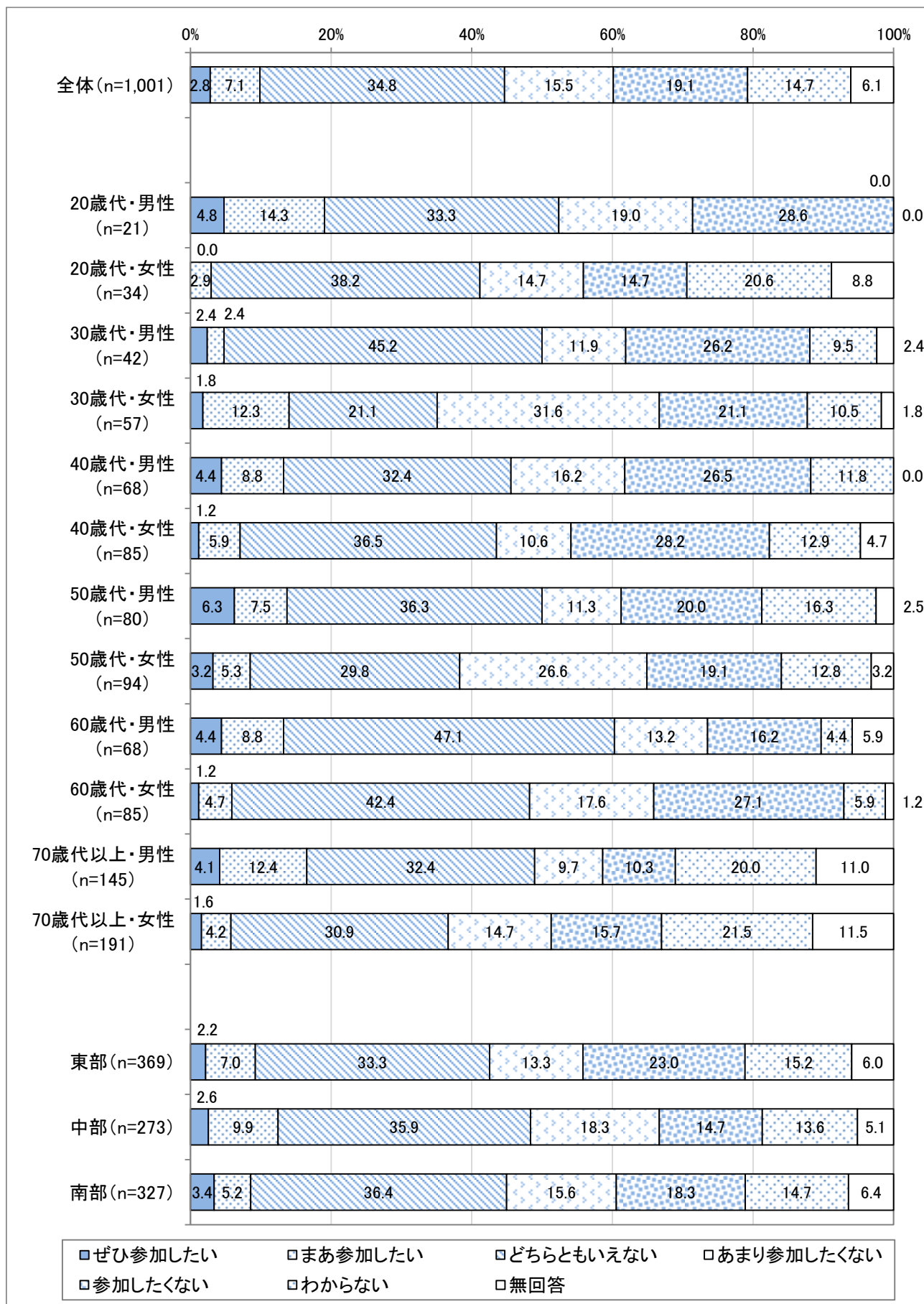
年齢男女別にみると、大きな違いはみられません。

また、地域別でも大きな違いはみられません。

図表－100 意見交換会や提案などの機会への参加希望の有無 [n=1,001]



図表-101 年齢男女別、地域別 意見交換会や提案などの機会への参加希望の有無 [n=1,001]



⑥意見交換会や提案などで話し合いたいテーマ

意見交換会や提案などの機会に「ぜひ参加したい」「まあ参加したい」と答えた人に、話し合いたいテーマをきいたところ、子育て・教育、高齢福祉・介護・医療、まちの活性化、交通・道路整備、財政・税、防犯・防災などがあげられました。

図表－102 意見交換会や提案などで話し合いたいテーマ 主な意見

- **子育て・教育について**
 - ・子育て地域包括センター。
 - ・妊産婦や若い「子育て世代」に対する支援。
 - ・認定こども園、学校教育、施設、学童。
 - ・子育て、青少年育成の環境づくり、生涯学習。
- **高齢福祉・介護・医療について**
 - ・高齢者が安心して生活できる、充実した生活。
 - ・健康寿命の延命、医療福祉の充実、介護サービス。
- **まちの活性化について**
 - ・駅前整備（駅周辺の再開発と大型商業施設の誘致）。
 - ・企業と連携して市を盛り上げる環境づくり。
 - ・都構想・市町村の合併、旧市役所跡地の活用。
- **交通・道路整備について**
 - ・公共交通機関の利用、アクセス方法。
 - ・道路整備、バリアフリー（段差解消、通学路の整備、歩道や道路標識の設置）。
- **財政・税について**
 - ・財政健全化、メリハリのある財政出動。
- **防犯・防災について**
 - ・防犯対策、地域防災の現状と今後の対策。
 - ・災害や緊急時について。
- **環境美化・ゴミについて**
 - ・守口市の環境整備及び緑化について。
 - ・ゴミの収集、削減、分別について。
 - ・町の美化活動や空き家の衛生問題について。
- **公園整備について**
 - ・公園の整備。（草が生えたまま放置。親子の遊び場。水遊びスポット）
 - ・犬の散歩道、犬のマナー、ドッグラン。
- **その他**
 - ・コミュニティセンター、市役所、図書館、駐輪場の整備。
 - ・市営住宅について。
 - ・上下水道の整備。
 - ・市のサービス、生活保護、障害者支援について。
 - ・イベント、市民のコミュニケーションの場について

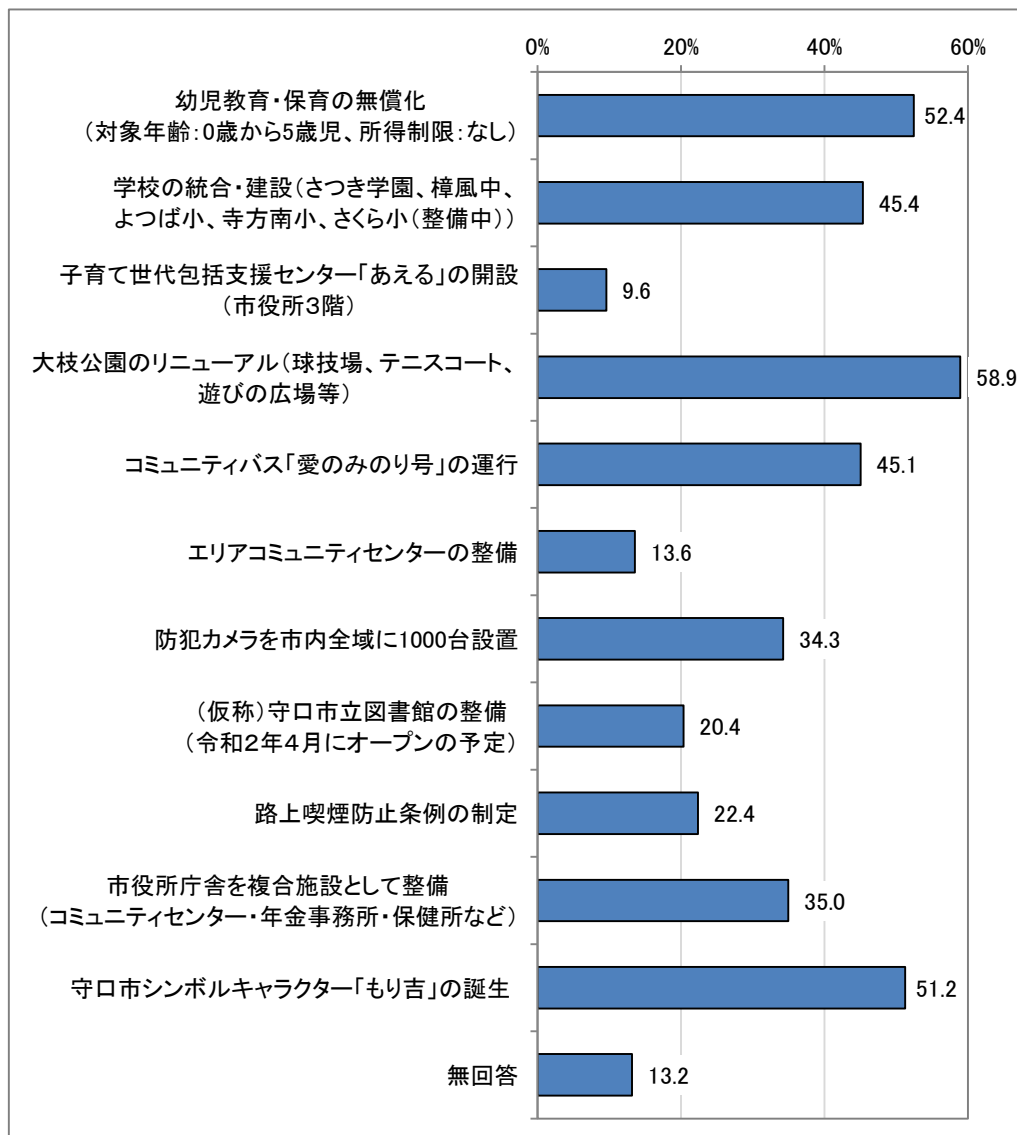
⑦守口市の取り組みの認知度

守口市の取り組みについて知っているものをきいたところ、「大枝公園のリニューアル（球技場、テニスコート、遊びの広場等）」が58.9%と最も高く、次いで「幼児教育・保育の無償化（対象年齢：0歳児から5歳児、所得制限なし）」（52.4%）、「守口市シンボルキャラクター「もり吉」の誕生」（51.2%）となっています。

年齢男女別にみると、上位に大きな違いはみられないものの、30～60歳代・女性で「コミュニティバス「愛のみのり号」の運行」、30歳代・女性で「子育て世代包括支援センター「あえる」の開設（市役所3階）」、20歳代・男性で「路上喫煙防止条例の制定」の割合が高くなっています。

地域別にみると、中部では「路上喫煙防止条例の制定」が、南部では「学校の統合・建設（さつき学園、樟風中、よつば小、寺方南小、さくら小（整備中）」の割合がほかよりも高くなっています。

図表－103 守口市の取り組みの認知度 [n=1,001]



図表－104 年齢男女別、地域別 守口市の取り組みの認知度 [n=1,001]

単位：%		幼児教育・保育の無償化（対象年齢：0歳から5歳児、所得制限なし）	学校の統合・建設（さつき学園、樟風中、よつば小、寺方南小、さくら小（整備中））	子育て世代包括支援センター「あえる」の開設（市役所3階）	大枝公園のリニューアル（球技場、テニスコート、遊びの広場等）	コミュニティバス「愛のみのり号」の運行	エリアコミュニティセンターの整備
全体 (n=1,001)		52.4	45.4	9.6	58.9	45.1	13.6
20歳代	男性 (n=21)	42.9	33.3	14.3	47.6	19.0	9.5
	女性 (n=34)	61.8	32.4	14.7	38.2	29.4	5.9
30歳代	男性 (n=42)	61.9	38.1	7.1	64.3	42.9	7.1
	女性 (n=57)	73.7	61.4	35.1	80.7	61.4	19.3
40歳代	男性 (n=68)	45.6	35.3	13.2	52.9	32.4	10.3
	女性 (n=85)	68.2	56.5	10.6	69.4	50.6	9.4
50歳代	男性 (n=80)	45.0	53.8	5.0	65.0	41.3	16.3
	女性 (n=94)	62.8	55.3	5.3	76.6	63.8	25.5
60歳代	男性 (n=68)	50.0	39.7	7.4	58.8	47.1	11.8
	女性 (n=85)	64.7	58.8	5.9	71.8	54.1	11.8
70歳代以上	男性 (n=145)	41.4	38.6	8.3	47.6	39.3	10.3
	女性 (n=191)	45.0	39.3	7.9	49.7	41.9	14.7
東部 (n=369)		47.4	37.1	7.6	45.5	45.5	17.6
中部 (n=273)		58.6	37.4	12.1	61.5	49.1	7.7
南部 (n=327)		56.0	63.9	10.1	74.9	43.4	14.1

単位：%		防犯カメラを市内全域に1000台設置	（仮称）守口市立図書館の整備（令和2年4月にオープン予定）	路上喫煙防止条例の制定	市役所庁舎を複合施設として整備（コミュニティセンター・年金事務所・保健所など）	守口市シンボルキャラクター「もり吉」の誕生	無回答
全体 (n=1,001)		34.3	20.4	22.4	35.0	51.2	13.2
20歳代	男性 (n=21)	23.8	19.0	38.1	28.6	57.1	19.0
	女性 (n=34)	11.8	23.5	8.8	8.8	52.9	20.6
30歳代	男性 (n=42)	31.0	14.3	19.0	26.2	64.3	11.9
	女性 (n=57)	28.1	40.4	24.6	38.6	73.7	7.0
40歳代	男性 (n=68)	30.9	14.7	25.0	29.4	48.5	11.8
	女性 (n=85)	34.1	36.5	17.6	30.6	63.5	8.2
50歳代	男性 (n=80)	28.8	18.8	22.5	32.5	52.5	8.8
	女性 (n=94)	29.8	24.5	29.8	46.8	71.3	3.2
60歳代	男性 (n=68)	45.6	13.2	25.0	42.6	32.4	10.3
	女性 (n=85)	32.9	21.2	17.6	52.9	56.5	4.7
70歳代以上	男性 (n=145)	43.4	15.2	26.2	34.5	40.0	16.6
	女性 (n=191)	38.7	16.8	19.4	29.8	41.4	22.0
東部 (n=369)		37.1	17.3	18.7	28.7	44.2	15.4
中部 (n=273)		31.9	27.5	31.5	42.1	54.9	11.0
南部 (n=327)		34.9	19.0	19.6	38.2	58.4	9.8

⑧20年後、30年後の守口市への希望

20年後、30年後を想像した時、守口市はどんなまちになってほしいと思うか聞いたところ、主に、下記のような意見があげられました。

図表－105 20年後、30年の守口市への希望 主な意見

- ・子どもも高齢者も安心して暮らせるまち。
- ・子ども、高齢者、障害のある人にやさしいまち。
- ・安全・安心して住めるまち。
- ・平和なまち。
- ・治安が良いまち(防犯カメラや街灯の増設など)。
- ・災害に強いまち。
- ・子育て支援が充実したまち。子育てしやすいまち。子どもが住みやすいまち。
- ・教育に力をいれる、教育水準をあげるまち。
- ・医療(機関)が充実している。医療補助がある。
- ・福祉(高齢者、障がい者、子ども)が充実したまち。
- ・若い世代が増え、活気のあるまち。
- ・人口が増加するまち。
- ・企業誘致や企業により活性化するまち。
- ・緑が多く、公園が整備されているまち。
- ・道路整備されているまち(歩行者が歩きやすいよう道幅を拡充、歩車分離)。
- ・交通が便利((コミュニティ)バスの本数増加、免許返納高齢者への交通支援)。
- ・交通マナー、自転車のマナーのよいまち。
- ・多世代、人と人が交流する(場がある)まち。
- ・美しいまち、清潔感のあるまち(ゴミがない、緑がある)。
- ・住みやすいまち(全世代、高齢者、低所得者)。
- ・他市に誇れるまち、大阪でリーダー的なまち。

等

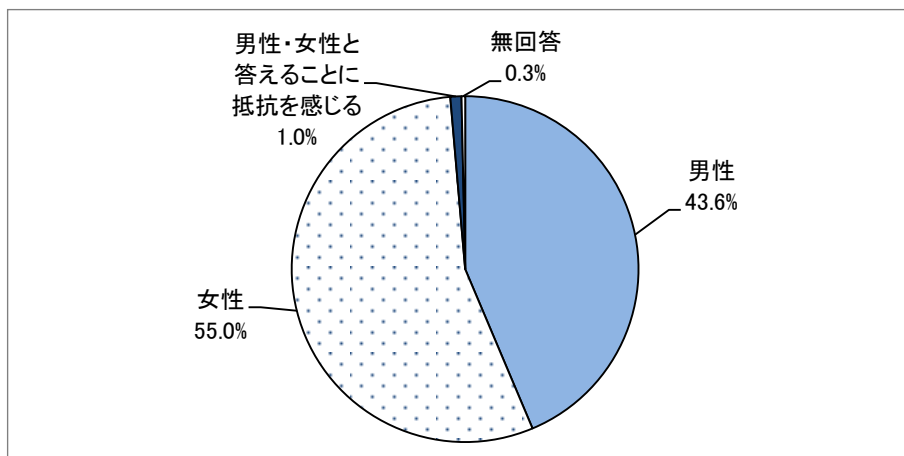
3. 若い世代に対するアンケート

(1) 回答者の属性

① 性別

回答者の性別は、「男性」が43.6%、「女性」が55.0%となっています。

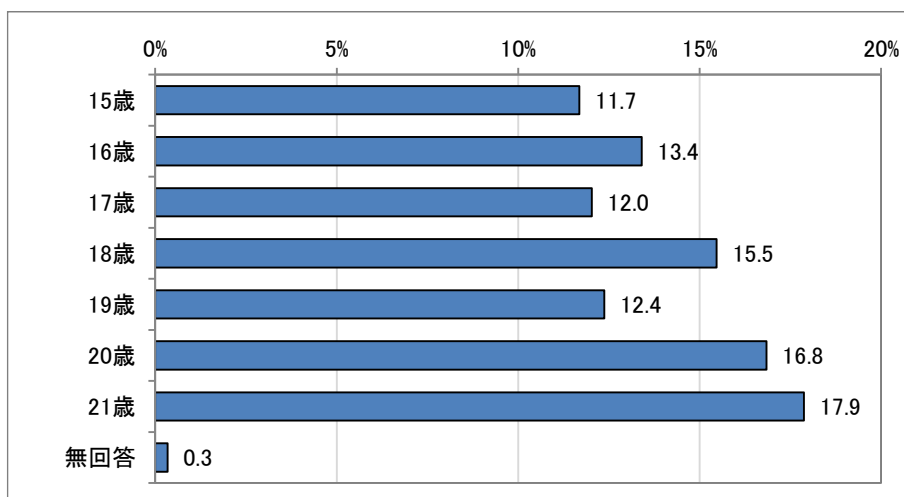
図表-106 回答者の性別 [n=291]



② 年齢

回答者の年齢については、「21歳」が17.9%と最も高く、次いで「20歳」(16.8%)となっています。

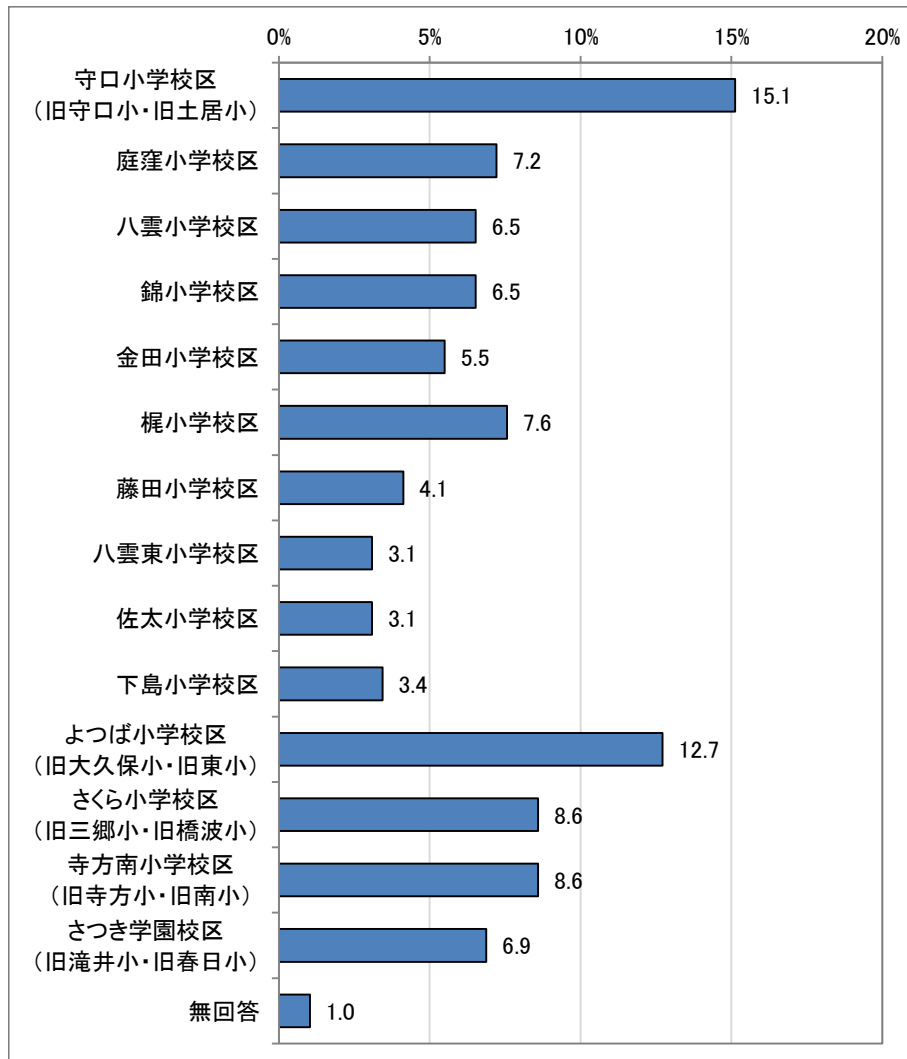
図表-107 回答者の年齢 [n=291]



③居住小学校区

回答者の居住小学校区については、以下のとおりとなっています。

図表－108 居住小学校区 [n=291]



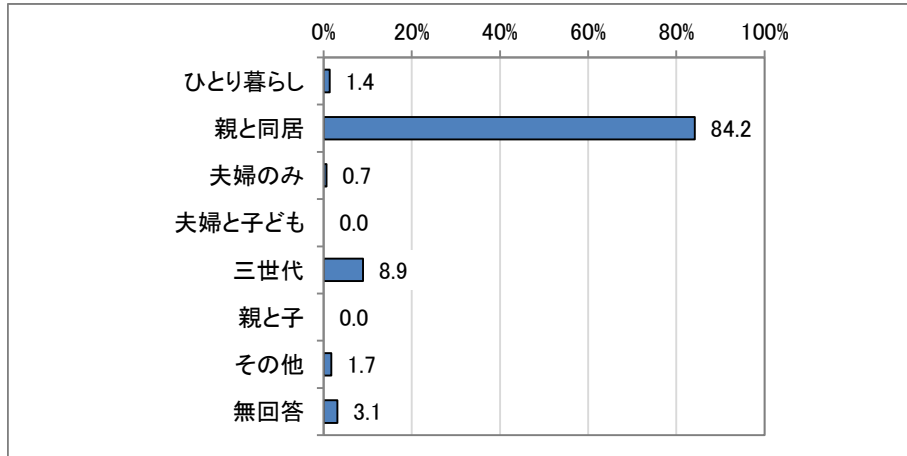
3区分

東部	庭窪小学校、金田小学校、梶小学校、藤田小学校、佐太小学校、よつば小学校
中部	守口小学校、八雲小学校、八雲東小学校、下島小学校
南部	錦小学校、寺方南小学校、さくら小学校、さつき小学校

④家族構成と同居人数

家族構成については、「親と同居」が84.2%と最も高く、次いで「三世代」(8.9%)となっています。

図表－109 家族構成 [n=291]



※「ひとり親」とは本人と子どもだけの世帯

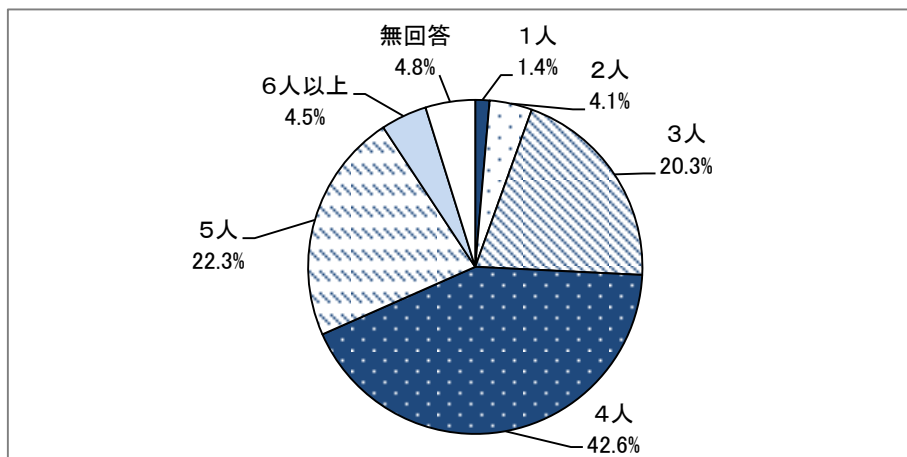
図表－110 就学男女別、地域別 家族構成 [n=291]

単位: %		ひとり暮らし	親と同居	夫婦のみ	夫婦と子ども	三世代	親と子	その他	無回答	
全体 (n=291)		1.4	84.2	0.7	0.0	8.9	0.0	1.7	3.1	
就学別	高校生	男性 (n=64)	0.0	82.8	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	4.7
		女性 (n=55)	0.0	89.1	0.0	0.0	5.5	0.0	5.5	0.0
	大学生、専門学校生等	男性 (n=52)	1.9	82.7	0.0	0.0	13.5	0.0	0.0	1.9
		女性 (n=81)	1.2	88.9	1.2	0.0	4.9	0.0	1.2	2.5
	その他 (n=35)		5.7	68.6	2.9	0.0	11.4	0.0	2.9	8.6
地域別	東部 (n=117)		1.7	77.8	0.9	0.0	13.7	0.0	2.6	3.4
	中部 (n=82)		2.4	91.5	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	2.4
	南部 (n=89)		0.0	86.5	1.1	0.0	7.9	0.0	2.2	2.2

※就学別は、性別無回答者は除く。大学生、専門学校生等は、「短期大学・高専・大学生」「専門・各種学校生」。その他は、「自営業」「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員等(学生のアルバイトは含まない)」「家事手伝い」「専業主婦・主夫」「無職」「その他」。

同居人数については、「4人」が42.6%と最も多く、次いで「5人」(22.3%)、「3人」(20.3%)となっています。

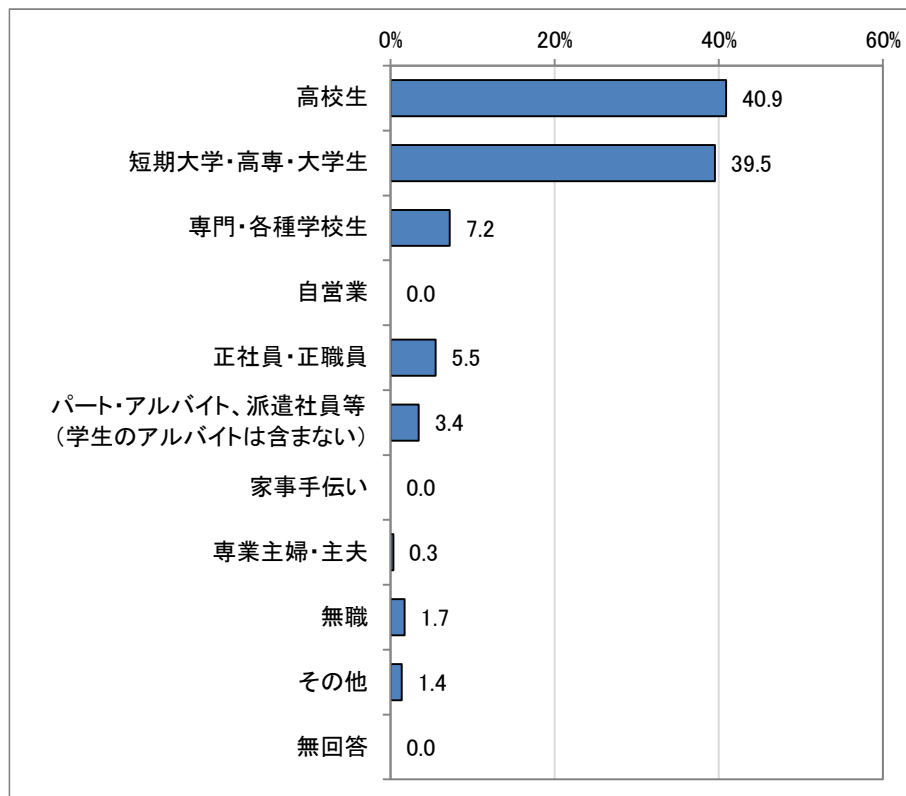
図表－111 同居人数 [n=291]



⑤就学・就業状況

現在の就学・就業状況については、「高校生」が40.9%、「短期大学・高専・大学生」が39.5%となっています。

図表－112 就学・就業状況 [n=291]



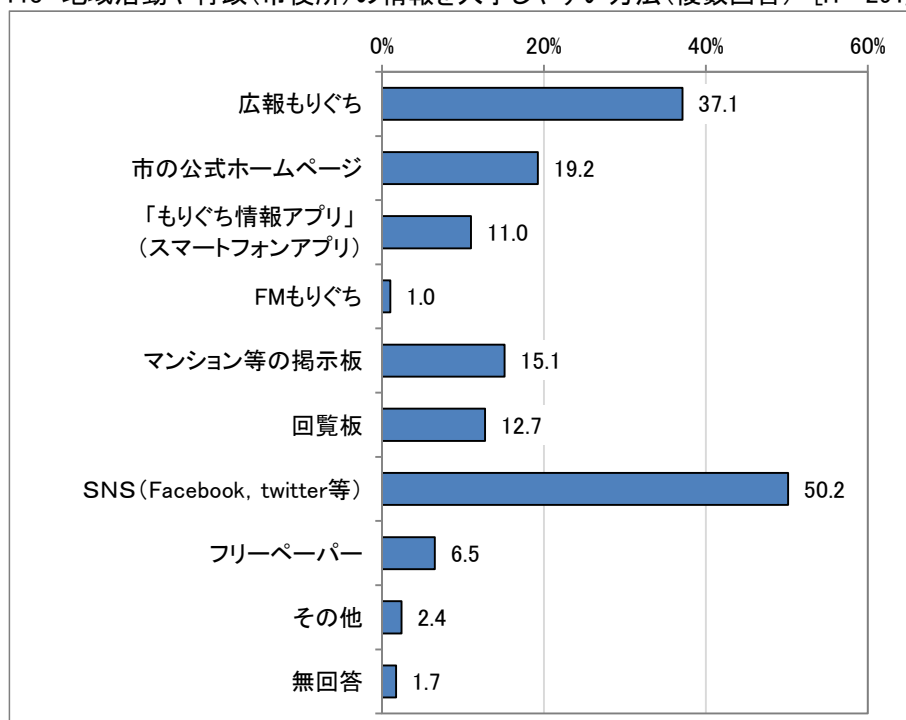
(2) 地域活動や行政（市役所）の情報を入手しやすい方法

地域活動や行政（市役所）の情報を入手しやすい方法については、「SNS（Facebook, twitter等）」が50.2%と最も多く、次いで「広報もりぐち」（37.1%）となっています。

就学男女別にみると、上位に大きな違いはみられないものの、高校生・男性と大学生、専門学校生等・女性で「市の公式ホームページ」、高校生・女性で「マンション等の掲示板」の割合がほかよりも高くなっています。

地域別にみると、中部で「マンション等の掲示板」の割合がほかよりも高くなっています。

図表－113 地域活動や行政(市役所)の情報を入手しやすい方法(複数回答) [n=291]



図表－114 就学男女別、地域別 地域活動や行政(市役所)の情報を入手しやすい方法(複数回答) [n=291]

単位: %		広報もりぐち	市の公式ホームページ	「もりぐち情報アプリ」 (スマートフォンアプリ)	FMもりぐち	マンション等の掲示板	回覧板	SNS (Facebook, twitter等)	フリーペーパー	その他	無回答	
全体 (n=291)		37.1	19.2	11.0	1.0	15.1	12.7	50.2	6.5	2.4	1.7	
就学別	高校生	男性 (n=64)	40.6	25.0	12.5	0.0	7.8	10.9	35.9	3.1	1.6	6.3
		女性 (n=55)	41.8	10.9	3.6	1.8	20.0	12.7	49.1	7.3	0.0	0.0
	大学生、 専門学校生等	男性 (n=52)	36.5	30.8	13.5	3.8	11.5	15.4	44.2	1.9	3.8	1.9
		女性 (n=81)	33.3	12.3	13.6	0.0	18.5	12.3	61.7	7.4	2.5	0.0
	その他 (n=35)		31.4	20.0	11.4	0.0	11.4	14.3	60.0	17.1	2.9	0.0
地域別	東部 (n=117)		34.2	21.4	16.2	1.7	9.4	12.8	51.3	3.4	2.6	1.7
	中部 (n=82)		40.2	12.2	3.7	0.0	28.0	8.5	47.6	6.1	0.0	2.4
	南部 (n=89)		39.3	23.6	11.2	1.1	9.0	16.9	51.7	10.1	3.4	1.1

※就学別は、性別無回答者は除く。大学生、専門学校生等は、「短期大学・高専・大学生」「専門・各種学校生」。その他は、「自営業」「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員等(学生のアルバイトは含まない)」「家事手伝い」「専業主婦・主夫」「無職」「その他」。

(3) 守口市立学校の教育について

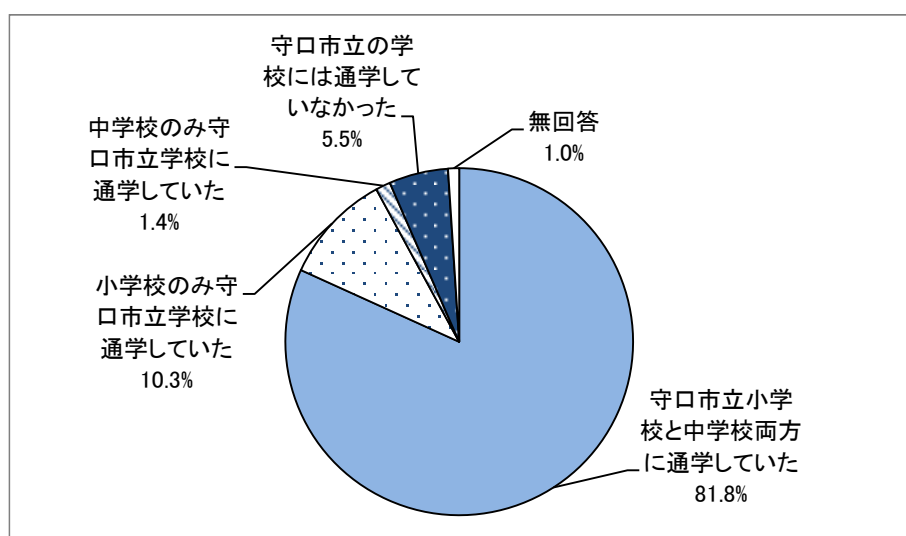
① 守口市立の学校への通学状況

守口市立の学校に通学していたかについては、「守口市立小学校と中学校両方に通学していた」が 81.8%で、「小学校のみ守口市立学校に通学していた」(10.3%)、「中学校のみ守口市立学校に通学していた」(1.4%) %とあわせて、守口市立の学校に通学していたのは 93.5% となっています。

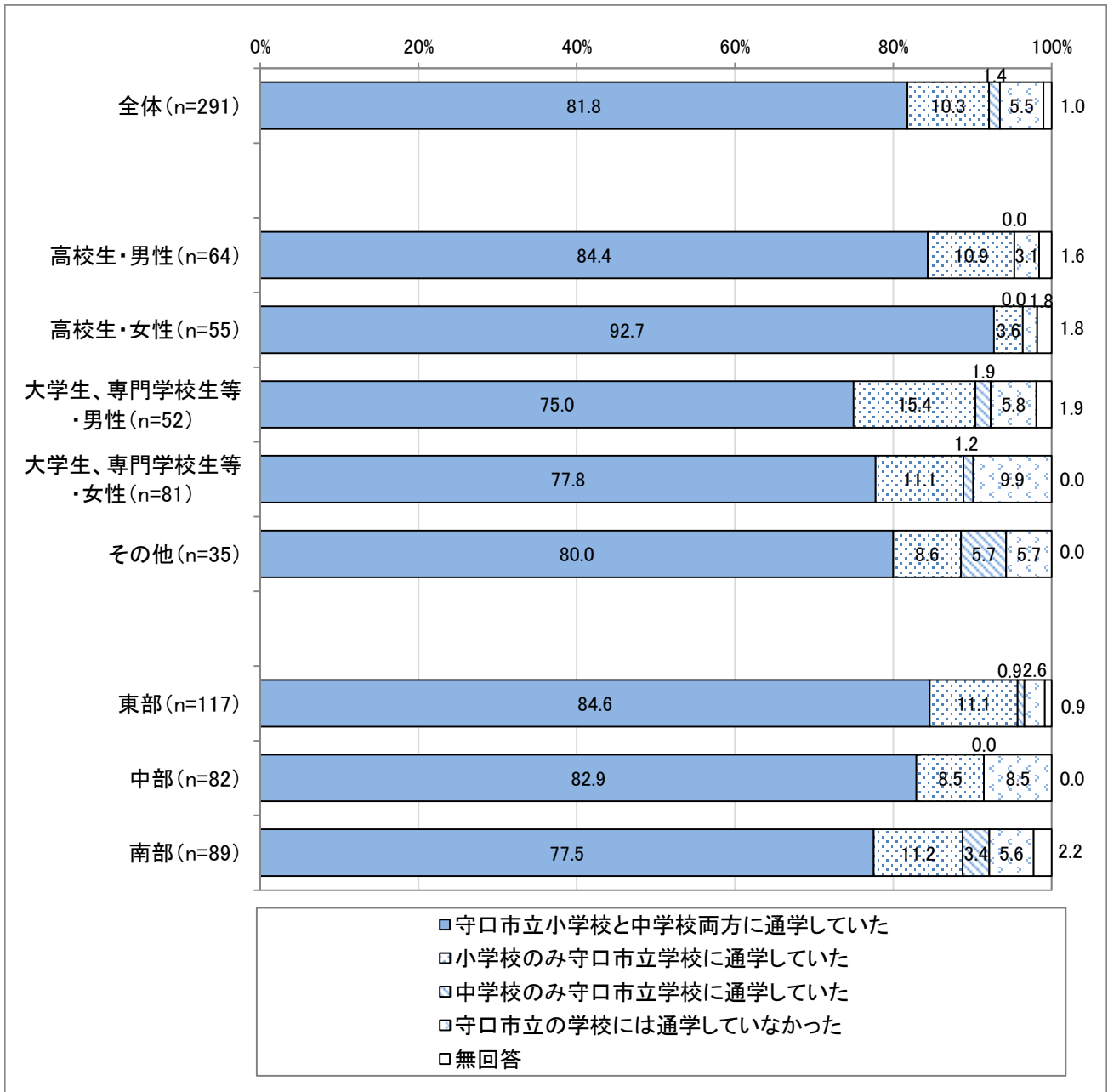
就学男女別にみると、高校生・女性で「守口市立小学校と中学校両方に通学していた」の割合が高くなっています。

地域別にみると、南部で「守口市立小学校と中学校両方に通学していた」の割合がほかよりも低くなっています。

図表－115 守口市立の学校への通学状況 [n=291]



図表－116 就学男女別、地域別 守口市立の学校への通学状況 [n=291]



※就学別は、性別無回答者は除く。大学生、専門学校生等は、「短期大学・高専・大学生」「専門・各種学校生」。その他は、「自営業」「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員等(学生のアルバイトは含まない)」「家事手伝い」「専業主婦・主夫」「無職」「その他」。

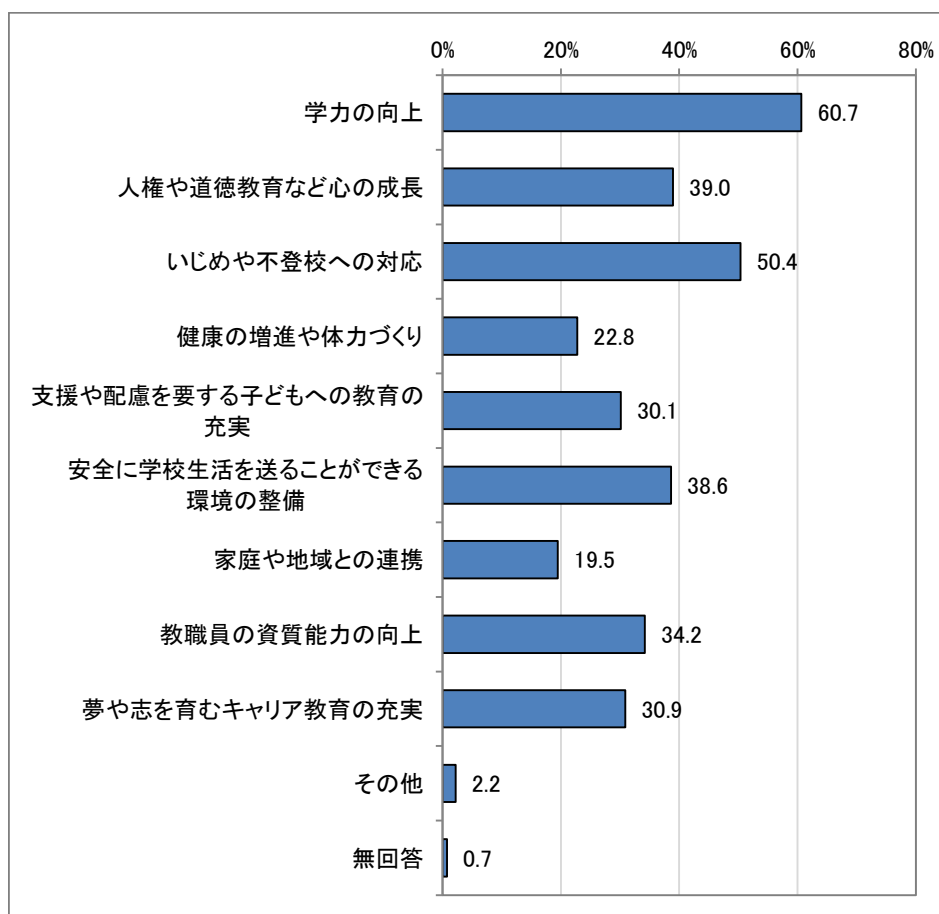
②守口市立学校への教育に力を入れて取り組むべきもの

守口市立の学校に通学していた人に、守口市立学校への教育に力を入れて取り組むべきと思うものをきいたところ、「学力の向上」が60.7%と最も多く、次いで「いじめや不登校への対応」(50.4%)となっています。

就学男女別にみると、大学生・専門学校生等・男性で「学力の向上」、高校生・女性で「いじめや不登校への対応」「安全に学校生活を送ることができる環境の整備」が高くなっています。

地域別にみると、中部で「安全に学校生活を送ることができる環境の整備」、東部で「教職員の資質能力の向上」、南部で「人権や道徳教育などの心の成長」の割合が高くなっています。

図表-117 守口市立学校への教育に力を入れて取り組むべきもの(複数回答) [n=272]



図表－118 就学男女別、地域別 守口市立学校への教育に力を入れて取り組むべきもの(複数回答) [n=272]

単位: %		学力の向上	人権や道徳教育など心の成長	いじめや不登校への対応	健康の増進や体力づくり	支援や配慮を要する子どもへの教育の充実	安全に学校生活を送ることができる環境の整備	家庭や地域との連携	教職員の資質能力の向上	夢や志を育むキャリア教育の充実	その他	無回答	
全体 (n=291)		60.7	39.0	50.4	22.8	30.1	38.6	19.5	34.2	30.9	2.2	0.7	
就学別	高校生	男性(n=64)	68.9	45.9	45.9	26.2	29.5	27.9	14.8	37.7	26.2	1.6	1.6
		女性(n=55)	62.3	30.2	60.4	15.1	24.5	54.7	15.1	34.0	32.1	1.9	1.9
	大学生、 専門学校生等	男性(n=52)	72.9	41.7	47.9	27.1	29.2	35.4	18.8	29.2	25.0	2.1	0.0
		女性(n=81)	53.4	34.2	45.2	19.2	31.5	42.5	21.9	30.1	34.2	2.7	0.0
	その他(n=35)	42.4	45.5	54.5	21.2	33.3	27.3	30.3	39.4	39.4	0.0	0.0	
地域別	東部 (n=117)	58.4	38.1	54.0	21.2	27.4	31.9	21.2	42.5	31.0	0.9	0.0	
	中部 (n=82)	60.0	33.3	45.3	25.3	37.3	48.0	13.3	25.3	32.0	2.7	2.7	
	南部 (n=89)	65.9	45.1	51.2	22.0	28.0	39.0	23.2	31.7	28.0	3.7	0.0	

※就学別は、性別無回答者は除く。大学生、専門学校生等は、「短期大学・高専・大学生」「専門・各種学校生」。その他は、「自営業」「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員等(学生のアルバイトは含まない)」「家事手伝い」「専業主婦・主夫」「無職」「その他」。

(4) 守口市のイメージや住みやすさ

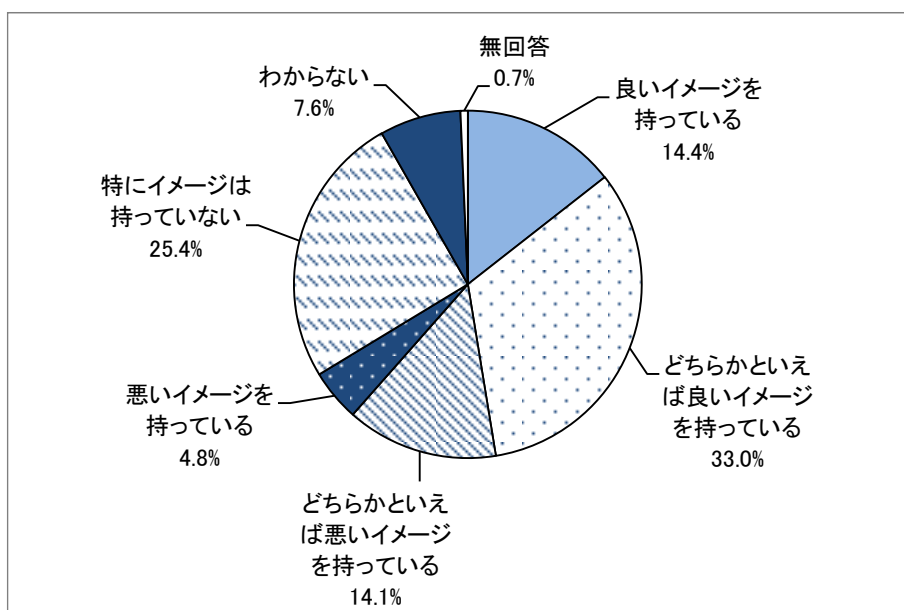
① 守口市に対する総合的なイメージ

守口市に対するイメージについては、比較的良いイメージを持っている人が47.4%（「良いイメージを持っている」(14.4%)と「どちらかといえば良いイメージを持っている」(33.0%)の合計）、比較的悪いイメージを持っている人が18.9%（「どちらかといえば悪いイメージを持っている」(14.1%)と「悪いイメージを持っている」(4.8%)の合計）、「特にイメージは持っていない」が25.4%となっています。

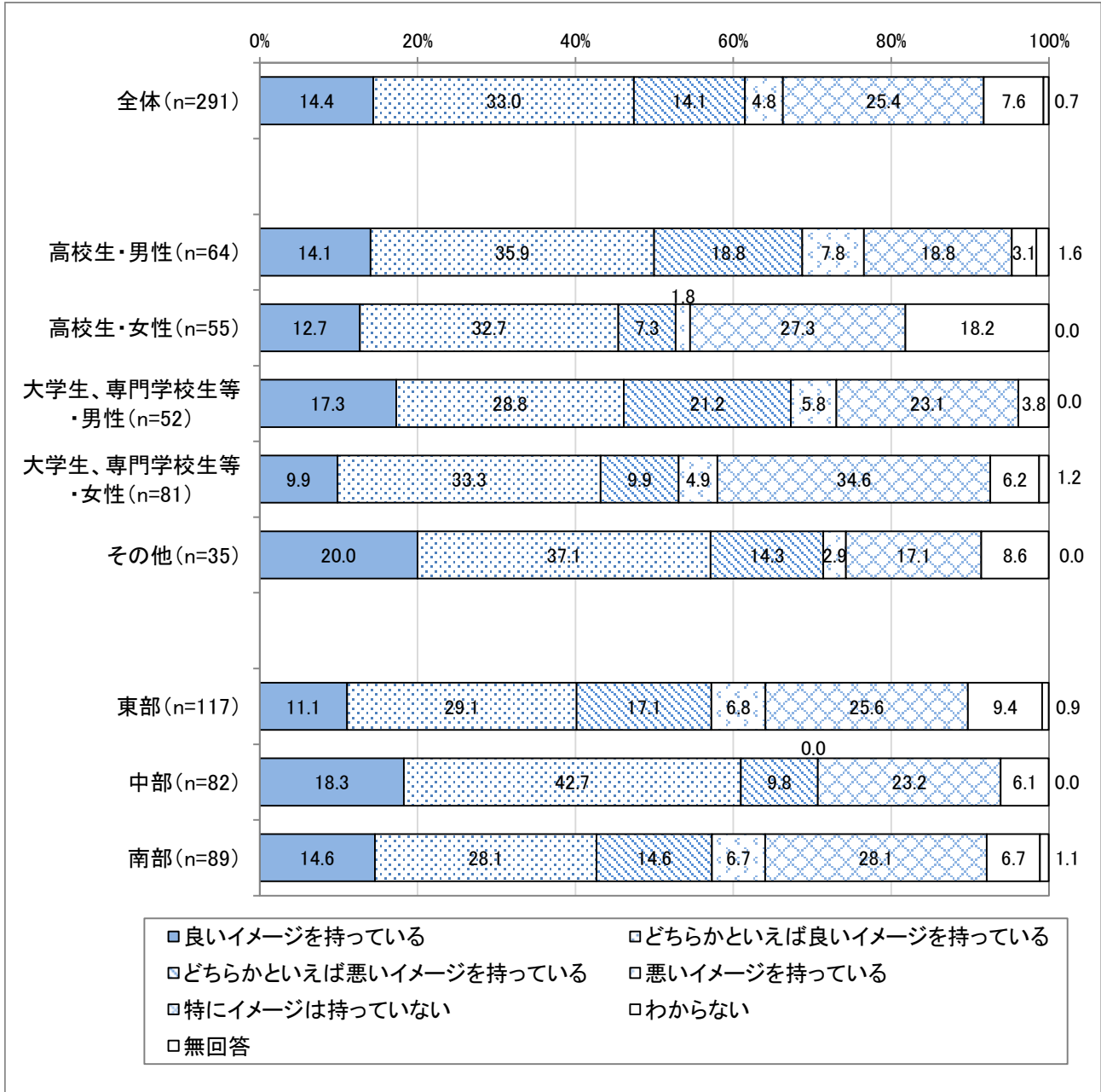
就学男女別にみると、大きな違いはみられないものの、その他で比較的良いイメージを持っている人の割合が高くなっています。

地域別にみると、中部で比較的良いイメージを持っている人の割合がほかよりも高くなっています。

図表-119 守口市に対する総合的なイメージ [n=291]



図表－120 就学男女別、地域別 守口市に対する総合的なイメージ [n=291]



※就学別は、性別無回答者は除く。大学生、専門学校生等は、「短期大学・高専・大学生」「専門・各種学校生」。その他は、「自営業」「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員等(学生のアルバイトは含まない)」「家事手伝い」「専業主婦・主夫」「無職」「その他」。

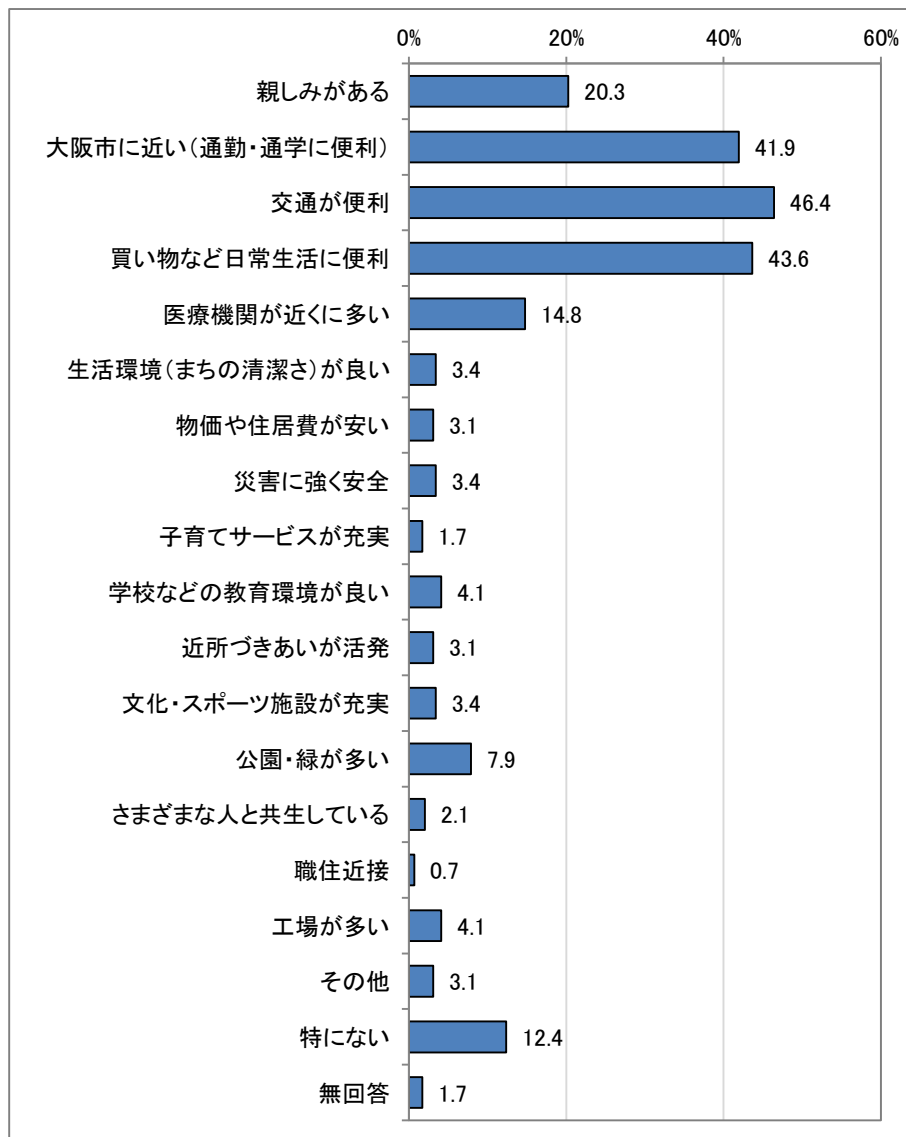
②守口市の具体的なイメージ(3つまで)

守口市のイメージについてきいたところ、「交通が便利」が46.4%と最も高く、次いで「買い物など日常生活に便利」(43.6%)、「大阪市に近い(通勤・通学に便利)」(41.9%)となっています。

就学男女別にみると、上位に大きな違いはみられないものの、高校生・女性で「公園・緑が多い」の割合がほかよりも高くなっています。

地域別にみると、中部で「交通が便利」、東部で「買い物など日常生活に便利」、南部で「公園・緑が多い」の割合が高くなっています。

図表-121 守口市の具体的なイメージ(3つまで) [n=291]



図表-122 就学男女別、地域別 守口市の具体的なイメージ(3つまで) [n=291]

単位: %		親しみがある	大阪市に近い (通勤・通学に便利)	交通が便利	買い物など日常生活に便利	医療機関が近くに多い	生活環境(まちの清潔さ)が良い	物価や住居費が安い	災害に強く安全	子育てサービスが充実	学校などの教育環境が良い	
全体(n=291)		20.3	41.9	46.4	43.6	14.8	3.4	3.1	3.4	1.7	4.1	
就学別	高校生	男性(n=64)	17.2	35.9	34.4	31.3	17.2	3.1	3.1	9.4	0.0	9.4
		女性(n=55)	25.5	36.4	47.3	32.7	10.9	7.3	0.0	3.6	0.0	3.6
	大学生、 専門学校生等	男性(n=52)	25.0	46.2	50.0	44.2	9.6	0.0	5.8	5.8	3.8	5.8
		女性(n=81)	12.3	50.6	55.6	50.6	17.3	1.2	1.2	1.2	2.5	1.2
	その他(n=35)		31.4	34.3	42.9	62.9	11.4	8.6	8.6	0.0	0.0	0.0
地域別	東部 (n=117)		20.5	33.3	41.9	48.7	13.7	0.9	3.4	2.6	2.6	2.6
	中部 (n=82)		22.0	47.6	56.1	36.6	18.3	6.1	1.2	2.4	2.4	2.4
	南部 (n=89)		19.1	47.2	43.8	41.6	13.5	4.5	4.5	5.6	7.9	7.9

単位: %		近所つきあいが活発	文化・スポーツ施設が充実	公園・緑が多い	さまざまな人と共生している	職住近接	工場が多い	その他	特にない	無回答	
全体(n=291)		3.1	3.4	7.9	2.1	0.7	4.1	3.1	12.4	1.7	
就学別	高校生	男性(n=64)	4.7	3.1	4.7	0.0	3.1	9.4	1.6	17.2	3.1
		女性(n=55)	1.8	5.5	16.4	0.0	0.0	5.5	3.6	16.4	0.0
	大学生、 専門学校生等	男性(n=52)	0.0	0.0	9.6	1.9	0.0	1.9	3.8	7.7	1.9
		女性(n=81)	0.0	3.7	3.7	2.5	0.0	1.2	3.7	13.6	1.2
	その他(n=35)		11.4	2.9	5.7	8.6	0.0	2.9	2.9	2.9	2.9
地域別	東部 (n=117)		4.3	0.9	6.0	4.3	1.7	3.4	4.3	16.2	0.9
	中部 (n=82)		4.9	6.1	3.7	1.2	0.0	6.1	0.0	8.5	2.4
	南部 (n=89)		0.0	3.4	14.6	0.0	0.0	3.4	4.5	11.2	2.2

※就学別は、性別無回答者は除く。大学生、専門学校生等は、「短期大学・高専・大学生」「専門・各種学校生」。その他は、「自営業」「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員等(学生のアルバイトは含まない)」「家事手伝い」「専業主婦・主夫」「無職」「その他」。

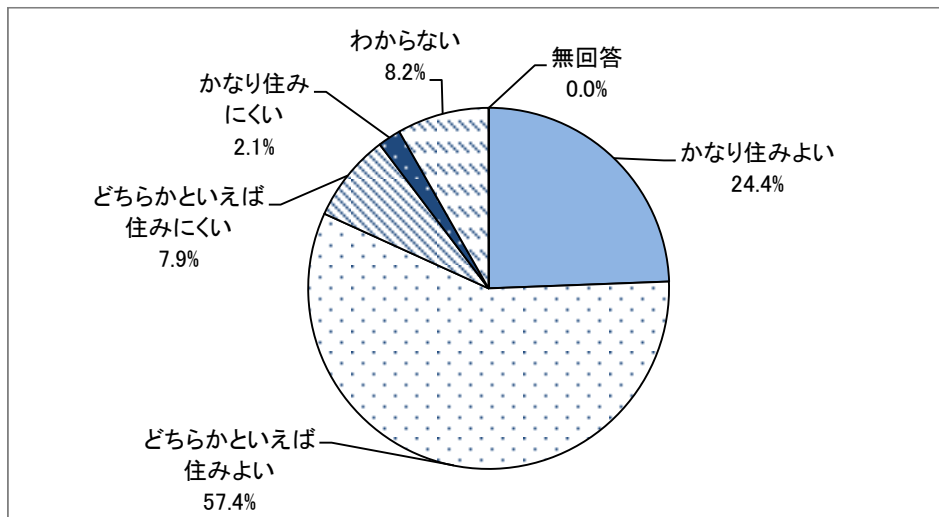
③住んでいる地域の住みよさ

住んでいる地域の住みよさについては、おおむね住みよいとする人が81.8%（「かなり住みよい」(24.4%)と「どちらかといえば住みよい」(57.4%)の合計)、比較的住みにくいとする人が10.0%（「どちらかといえば住みにくい」(7.9%)と「かなり住みにくい」(2.1%)の合計）となっています。

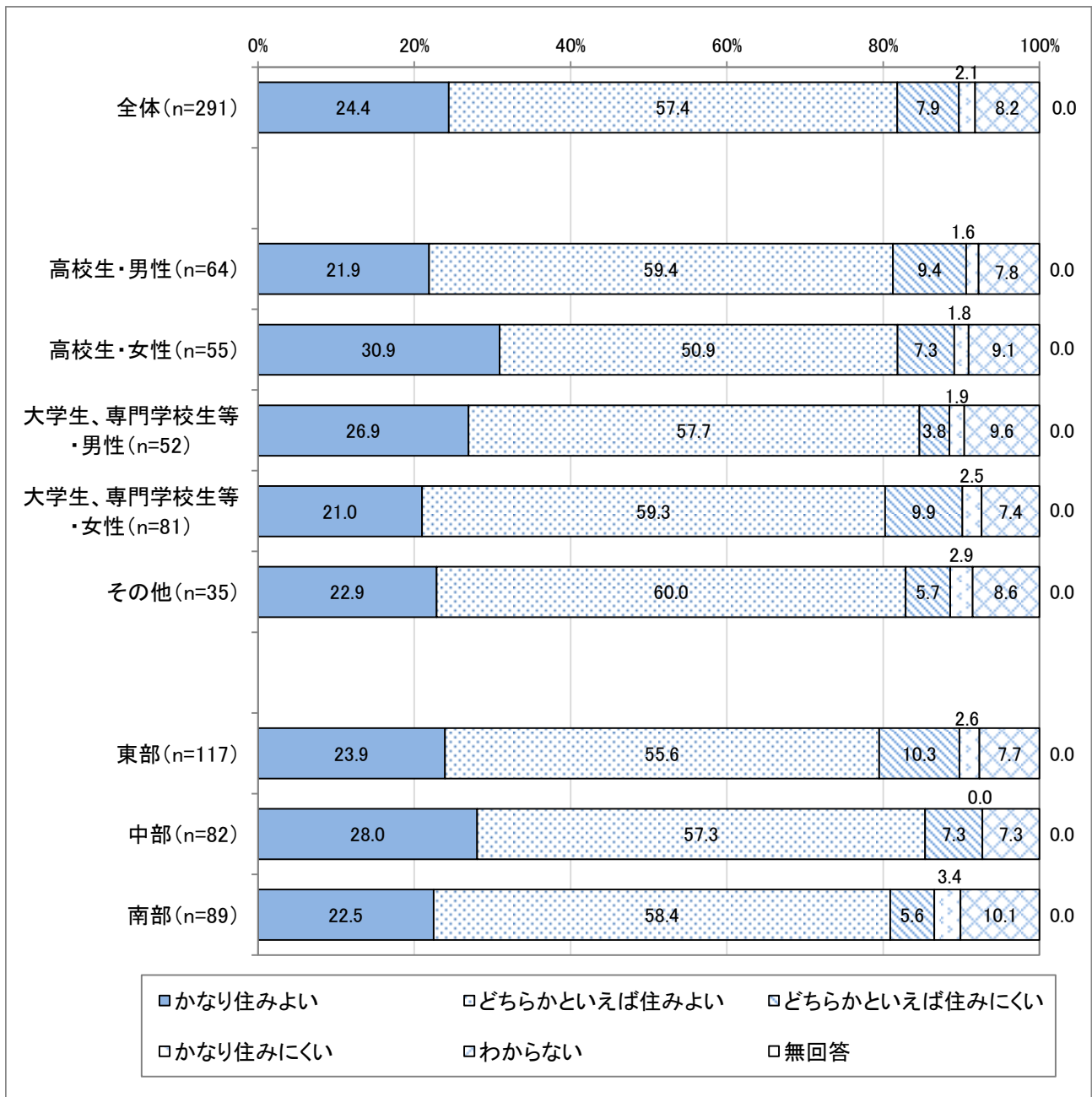
就学男女別にみると、特に大きな違いはみられません。

地域別にみると、中部でおおむね住みよいとする人の割合がほかよりもやや高くなっています。

図表－123 住んでいる地域の住みよさ [n=291]



図表－124 就学男女別、地域別 住んでいる地域の住みよさ [n=291]



※就学別は、性別無回答者は除く。大学生、専門学校生等は、「短期大学・高専・大学生」「専門・各種学校生」。その他は、「自営業」「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員等(学生のアルバイトは含まない)」「家事手伝い」「専業主婦・主夫」「無職」「その他」。

④守口市の”まち”について、好きなおところと嫌いなおところ(自由記入)

守口市の”まち”について、好きなおところと嫌いなおところについて自由記入形式できいたところ、以下のような意見があげられました。

図表－125 守口市の”まち”について、好きなおところ、嫌いなおところ（主な意見）

<好きなおところ>

- ・交通の便が良い。
 - ・大型ショッピングモールがある。
 - ・スーパーやコンビニが多い。
 - ・いろいろな施設が整っている。
 - ・公園が多い。
 - ・都会すぎず田舎すぎず、程よい。
 - ・治安が良い。
 - ・静か、穏やかである。
 - ・近所づきあいが良い。
 - ・住みやすい。生活しやすい。
 - ・物価が安い。
 - ・キャラクターもり吉が可愛い。
 - ・近年、公園や学校、公共施設がきれいになっている。
- 等

<嫌いなおところ>

- ・交通が不便。(バスの本数が少ない。特急が止まらない。)
 - ・道路が狭い。
 - ・道路等が汚い。(ゴミや吸い殻等が落ちている)
 - ・マナーが悪い。ガラが良くない。
 - ・治安が悪い。
 - ・街灯が少なく、道が暗い。
 - ・夜間のバイクの音がうるさい。
 - ・図書館、勉強できるスペースが少ない。
 - ・ボール遊び(サッカー・野球)が出来る公園が少ない。
 - ・若者向けの施設が少ない。
 - ・学力が低い。
 - ・学校によつての設備の差が大きい。
 - ・住民税が高い。医療費が高い。
- 等

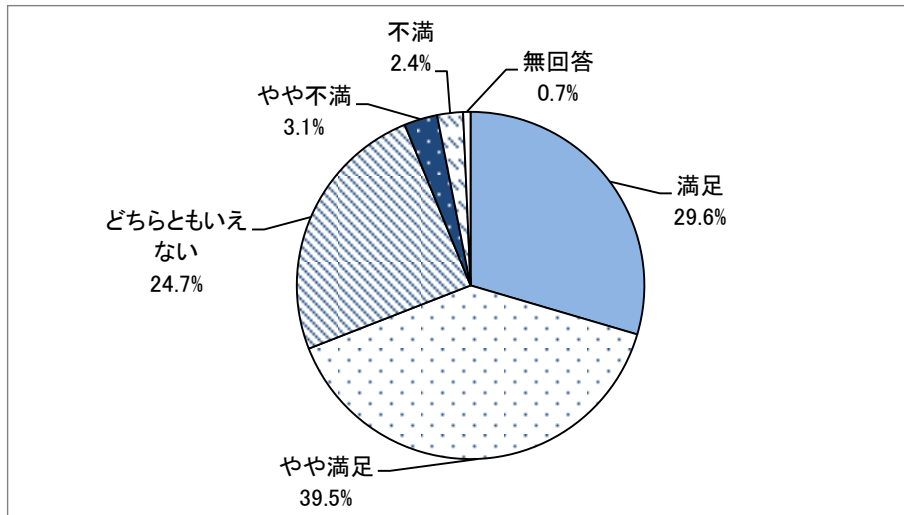
⑤守口市で暮らす満足度

守口市で暮らす満足度については、おおむね満足している人が 69.1%（「満足」(29.6%)と「やや満足」(39.5%)の合計)、満足していない人が 5.5%（「やや不満」(3.1%)と「不満」(2.4%)の合計）となっています。「どちらともいえない」は 24.7%となっています。

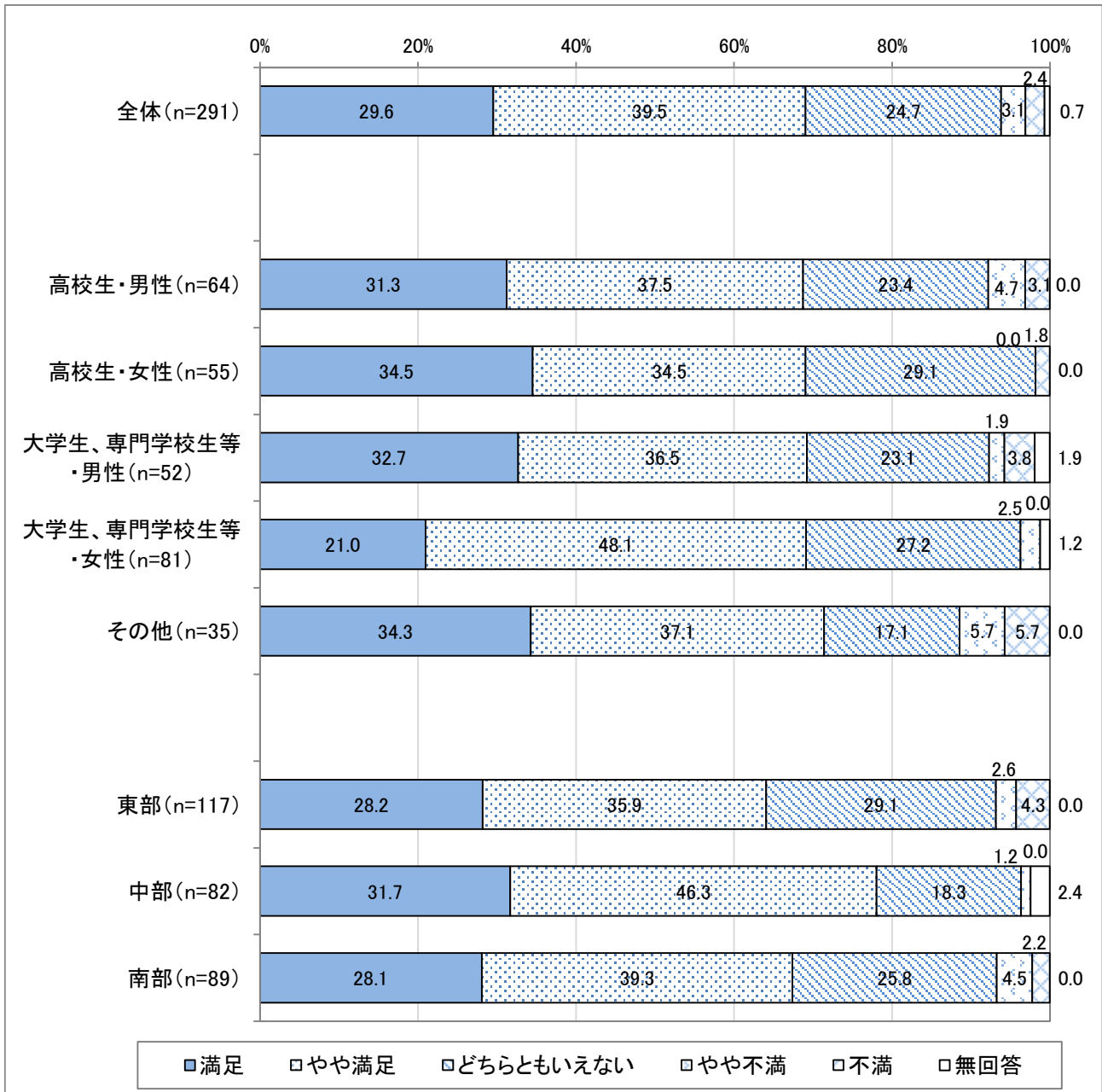
就学男女別にみると、特に大きな違いはみられません。

地域別にみると、中部でおおむね満足している人の割合がほかよりも高くなっています。

図表-126 守口市で暮らす満足度 [n=291]



図表-127 就学男女別、地域別 守口市で暮らす満足度 [n=291]



※就学別は、性別無回答者は除く。大学生、専門学校生等は、「短期大学・高専・大学生」「専門・各種学校生」。その他は、「自営業」「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員等(学生のアルバイトは含まない)」「家事手伝い」「専業主婦・主夫」「無職」「その他」。

⑥守口市に対する「愛着」

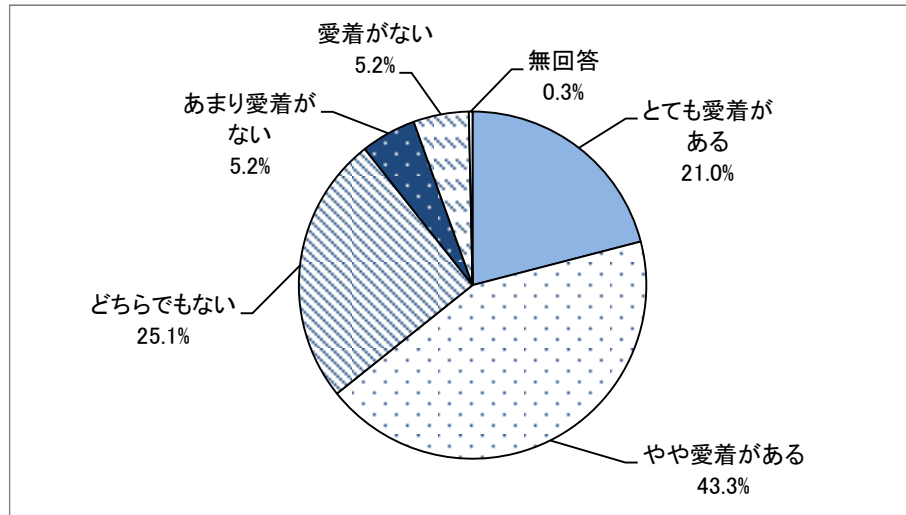
守口市に対する「愛着」については、比較的愛着がある人が 64.3%（「とても愛着がある」(21.0%)と「やや愛着がある」(43.3%)の合計）、愛着がない人が 10.4%（「あまり愛着がない」(5.2%)と「愛着がない」(5.2%)の合計）となっています。

「どちらともいえない」は 25.1%となっています。

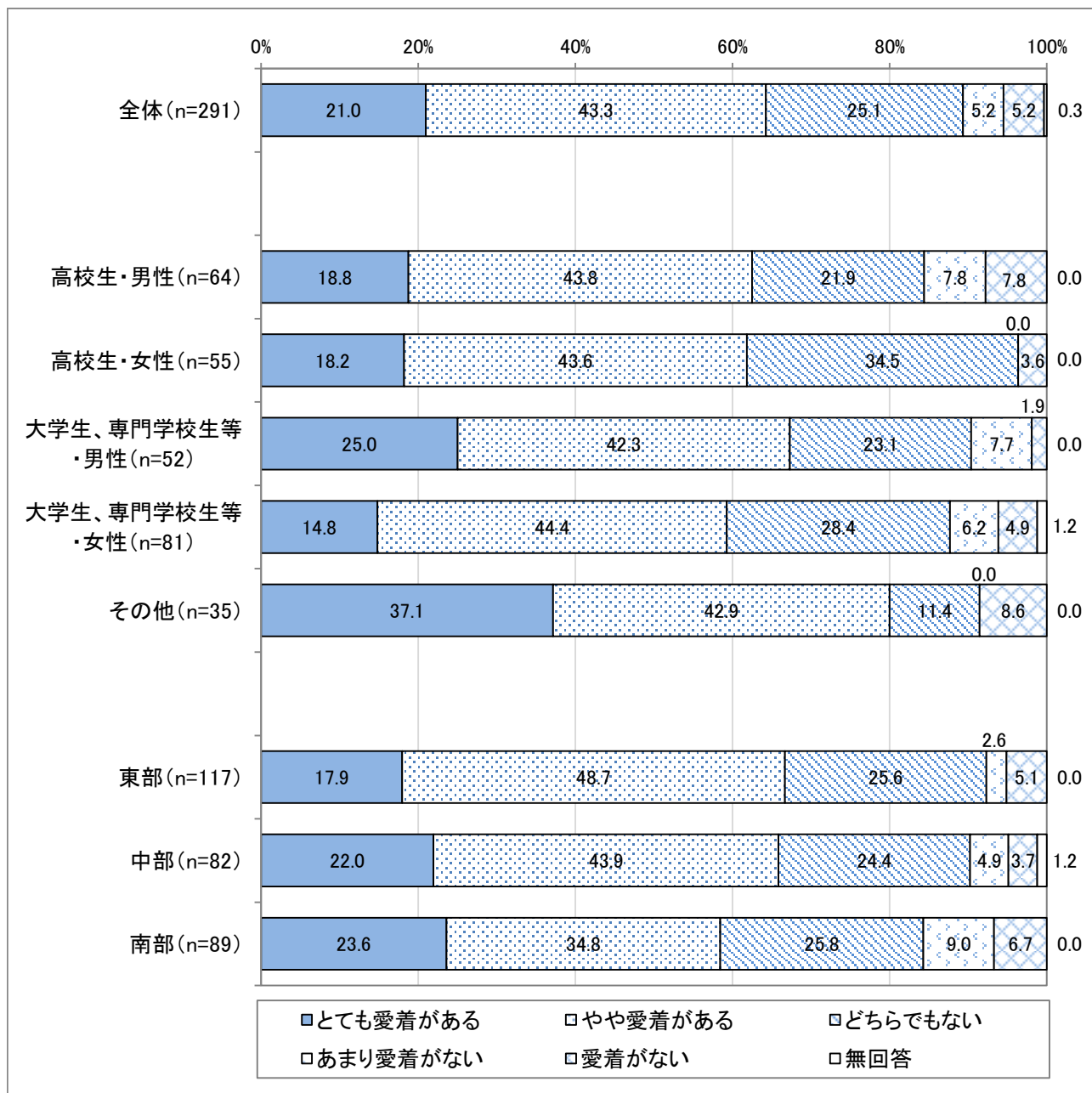
就学男女別にみると、大きな違いはみられません。

地域別にも、大きな違いはみられません。

図表-128 守口市に対する「愛着」 [n=291]



図表-129 就学男女別、地域別 守口市に対する「愛着」 [n=291]



※就学別は、性別無回答者は除く。大学生、専門学校生等は、「短期大学・高専・大学生」「専門・各種学校生」。その他は、「自営業」「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員等(学生のアルバイトは含まない)」「家事手伝い」「専業主婦・主夫」「無職」「その他」。

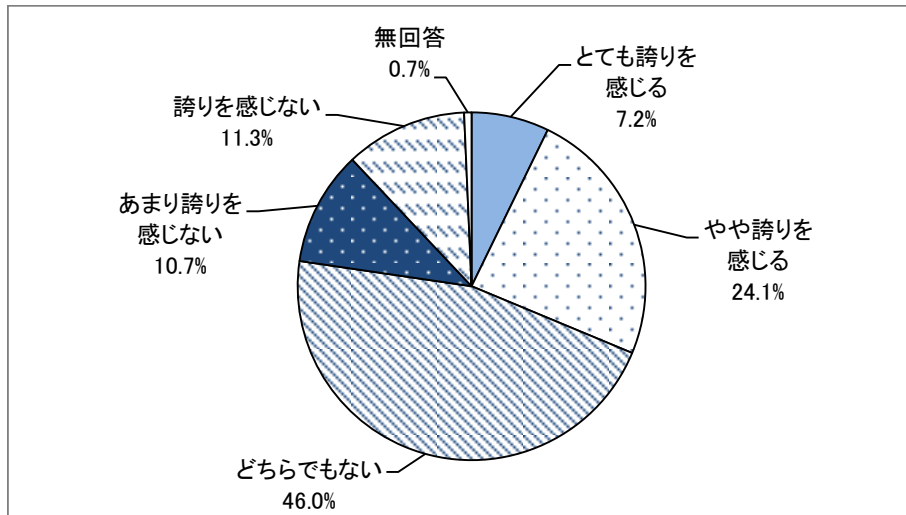
⑦守口市民としての「誇り」

守口市民であることに「誇り」を感じているかについては、比較的誇りを感じる人が31.3%（「とても誇りを感じる」(7.2%)と「やや誇りを感じる」(24.1%)の合計）、誇りを感じない人が22.0%（「あまり誇りを感じない」(10.7%)と「誇りを感じない」(11.3%)の合計）となっています。「どちらでもない」は46.0%となっています。

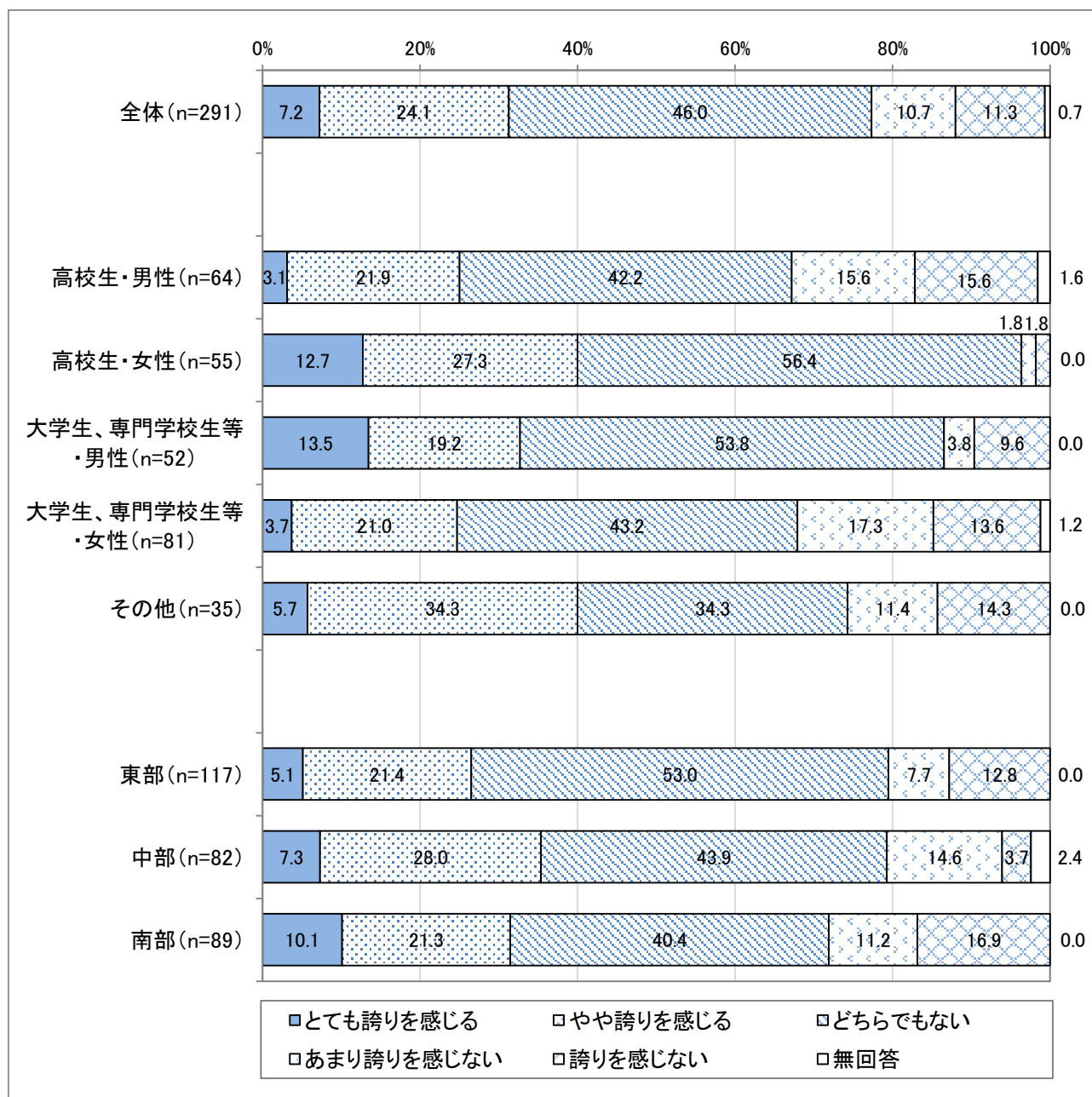
就学男女別にみると、高校生・男性と大学生、専門学校生等・女性で「あまり誇りを感じない」人の割合が高くなっています。

地域別にみると、大きな違いはみられません。

図表－130 守口市民としての「誇り」 [n=291]



図表-131 就学男女別、地域別 守口市民としての「誇り」 [n=291]



※就学別は、性別無回答者は除く。大学生、専門学校生等は、「短期大学・高専・大学生」「専門・各種学校生」。その他は、「自営業」「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員等(学生のアルバイトは含まない)」「家事手伝い」「専業主婦・主夫」「無職」「その他」。

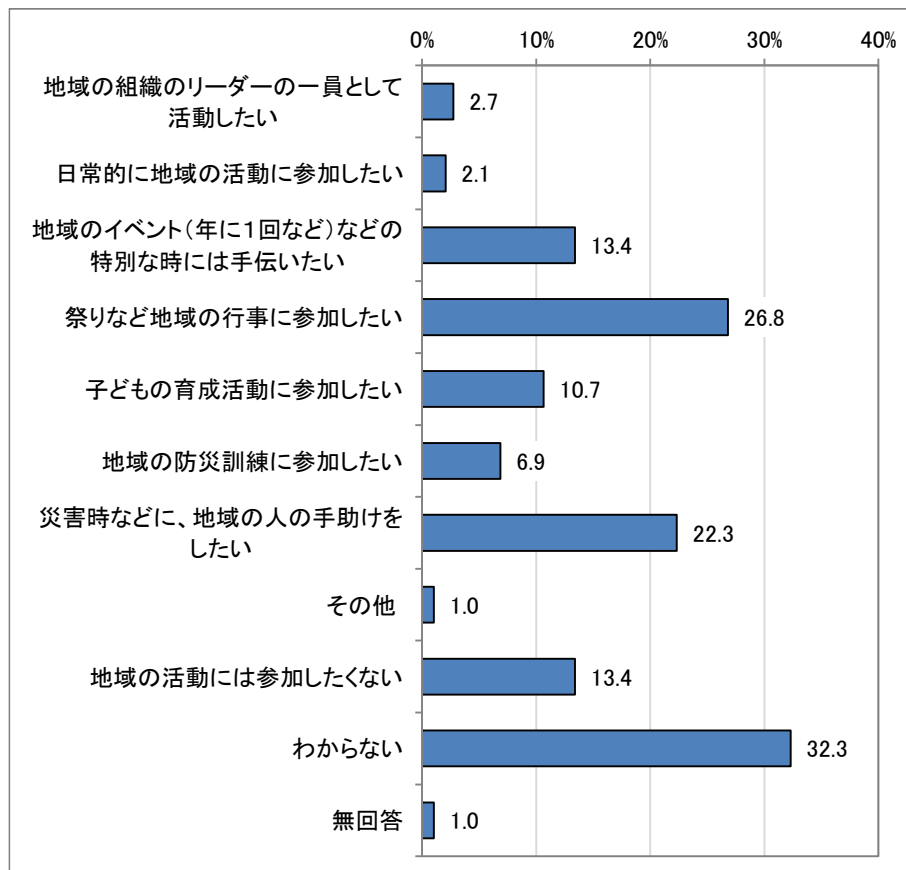
⑧地域活動への参加意向

これからも含め、地域の活動に参加したいかについては、「わからない」が32.3%で最も高く、次いで「祭りなどの地域の行事に参加したい」(26.8%)、「災害時などに、地域の手助けをしたい」(22.3%)となっています。

就学男女別にみると、高校生・女性で「祭りなどの地域の行事に参加したい」の割合が高くなっています。

地域別にみると、中部で「祭りなどの地域の行事に参加したい」の割合がほかよりも高くなっています。

図表－132 地域活動への参加意向(複数回答) [n=291]



図表－133 就学男女別、地域別 地域活動への参加意向(複数回答) [n=291]

単位: %		地域の組織のリーダーの一員として活動したい	日常的に地域の活動に参加したい	地域のイベント(年に1回など)などの特別な時には手伝いたい	祭りなど地域の行事に参加したい	子どもの育成活動に参加したい	地域の防災訓練に参加したい	災害時などに、地域の人の手助けをしたい	その他	地域の活動には参加したくない	わからない	無回答	
全体 (n=291)		2.7	2.1	13.4	26.8	10.7	6.9	22.3	1.0	13.4	32.3	1.0	
就学別	高校生	男性(n=64)	3.1	1.6	7.8	20.3	0.0	7.8	17.2	1.6	14.1	42.2	0.0
		女性(n=55)	0.0	0.0	16.4	49.1	9.1	3.6	25.5	0.0	3.6	34.5	0.0
	大学生、専門学校生等	男性(n=52)	7.7	3.8	15.4	15.4	13.5	7.7	21.2	0.0	13.5	36.5	1.9
		女性(n=81)	2.5	2.5	13.6	23.5	16.0	7.4	22.2	1.2	19.8	23.5	2.5
	その他(n=35)		0.0	2.9	14.3	28.6	11.4	5.7	28.6	2.9	14.3	25.7	0.0
地域別	東部 (n=117)		3.4	3.4	14.5	23.1	13.7	7.7	20.5	0.0	12.8	35.0	1.7
	中部 (n=82)		2.4	2.4	15.9	37.8	7.3	4.9	22.0	1.2	13.4	23.2	1.2
	南部 (n=89)		2.2	0.0	10.1	22.5	9.0	7.9	24.7	2.2	14.6	36.0	0.0

※就学別は、性別無回答者は除く。大学生、専門学校生等は、「短期大学・高専・大学生」「専門・各種学校生」。その他は、「自営業」「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員等(学生のアルバイトは含まない)」「家事手伝い」「専業主婦・主夫」「無職」「その他」。

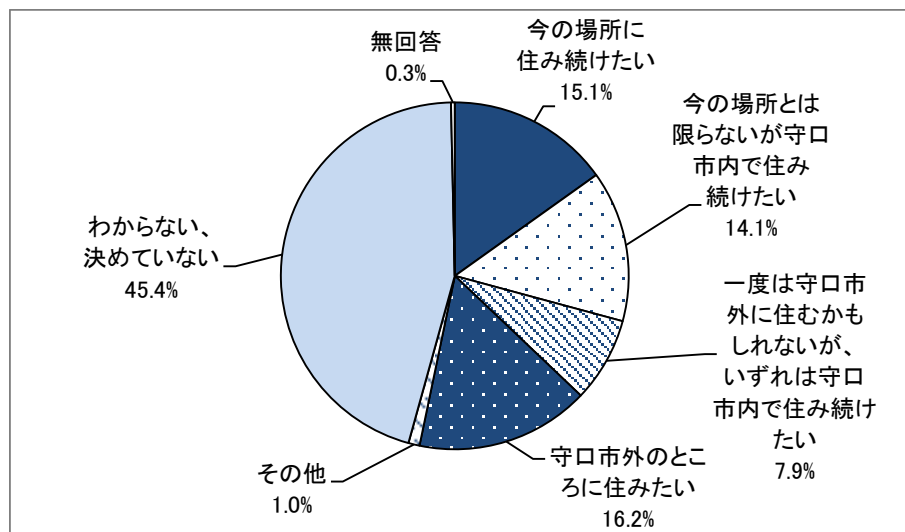
⑨今後の守口市での居留意向

今後の守口市での居留意向については、「わからない、決めていない」が45.4%で最も高く、次いで、守口市内に住みたいが37.1%（「今の場所に住み続けたい」(15.1%)、「今の場所とは限らないが守口市内で住み続けたい」(14.1%)、「一度は守口市外に住むかもしれないが、いずれは守口市内で住み続けたい」(7.9%)の合計)、「守口市外のところに住みたい」が16.2%となっています。

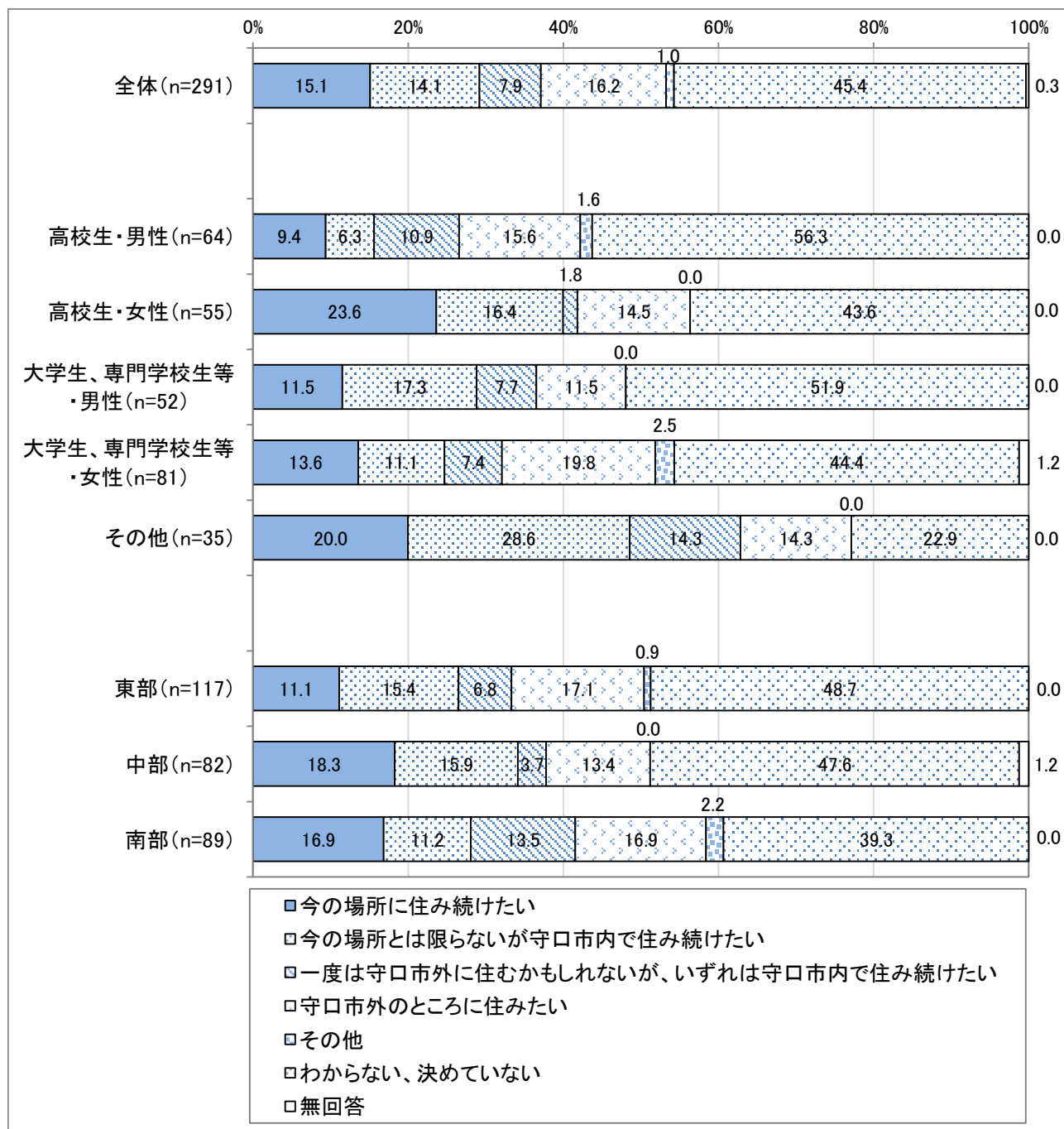
就学男女別にみると、高校生・女性で、守口市内に住みたい割合が高く、高校生・男性と大学生、専門学校生等・男性で「わからない」が半数を超えています。

地域別にみると、大きな違いはみられません。

図表-134 今後の守口市での居留意向 [n=291]



図表－135 就学男女別、地域別 今後の守口市での居住意向 [n=291]

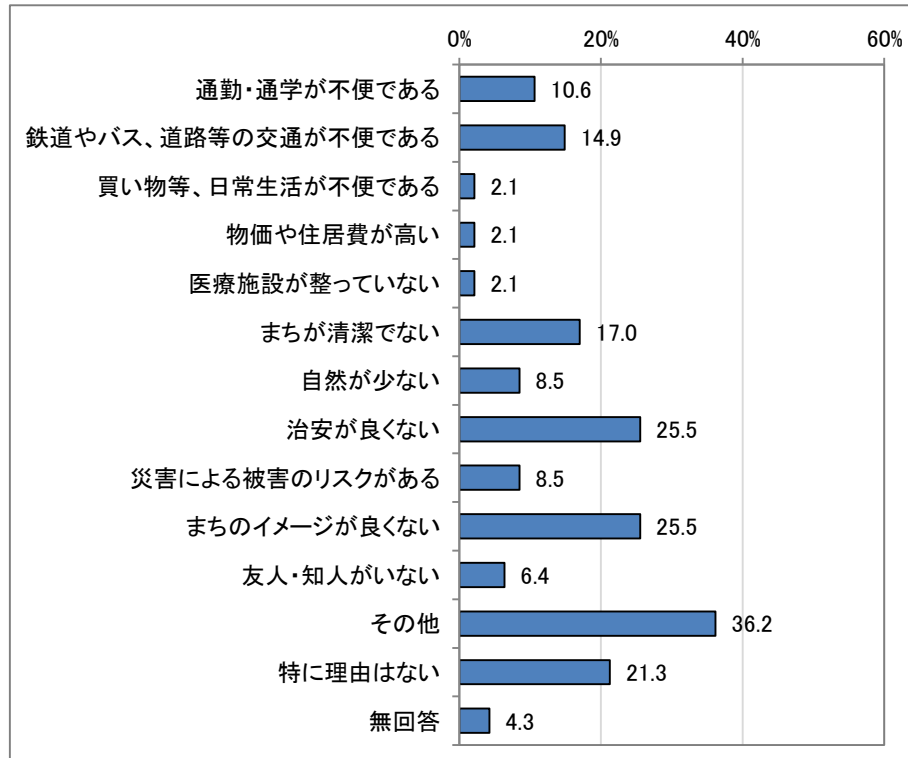


※就学別は、性別無回答者は除く。大学生、専門学校生等は、「短期大学・高専・大学生」「専門・各種学校生」。その他は、「自営業」「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員等(学生のアルバイトは含まない)」「家事手伝い」「専業主婦・主夫」「無職」「その他」。

⑩守口市外のところに住みたい理由

今後の守口市での居住意向について「守口市外のところに住みたい」人にその理由をきいたところ、「治安が良くない」「まちのイメージが良くない」がそれぞれ 25.5%となっています。

図表－136 守口市外のところに住みたい理由(複数回答) [n=47]



図表－137 就学男女別、地域別 守口市外のところに住みたい理由(複数回答) [n=47]

単位: %		通勤・通学が不便である	鉄道やバス、道路等の交通が不便である	買い物等、日常生活が不便である	物価や住居費が高い	医療施設が整っていない	まちが清潔でない	自然が少ない	治安が良くない	災害による被害のリスクがある	まちのイメージが良くない	友人・知人がいない	その他	特に理由はない	無回答	
全体 (n=47)		10.6	14.9	2.1	2.1	2.1	17.0	8.5	25.5	8.5	25.5	6.4	36.2	21.3	4.3	
就学別	高校生	男性 (n=10)	20.0	30.0	0.0	0.0	10.0	20.0	10.0	30.0	0.0	40.0	10.0	40.0	10.0	0.0
		女性 (n=8)	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	12.5	75.0	0.0	0.0
	大学生、専門学校生等	男性 (n=6)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	16.7	66.7	16.7	16.7	16.7	0.0
		女性 (n=16)	18.8	18.8	6.3	6.3	0.0	25.0	12.5	25.0	12.5	12.5	0.0	18.8	37.5	12.5
その他 (n=5)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0	40.0	20.0	0.0	
地域別	東部 (n=20)		0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	20.0	15.0	30.0	10.0	35.0	5.0	25.0	25.0	10.0
	中部 (n=11)		9.1	18.2	0.0	0.0	0.0	18.2	9.1	18.2	18.2	0.0	9.1	63.6	9.1	0.0
	南部 (n=15)		26.7	26.7	6.7	6.7	6.7	13.3	0.0	26.7	0.0	33.3	6.7	33.3	20.0	0.0

※就学別は、性別無回答者は除く。大学生、専門学校生等は、「短期大学・高専・大学生」「専門・各種学校生」。その他は、「自営業」「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員等(学生のアルバイトは含まない)」「家事手伝い」「専業主婦・主夫」「無職」「その他」。

(5) 今後の仕事の希望について

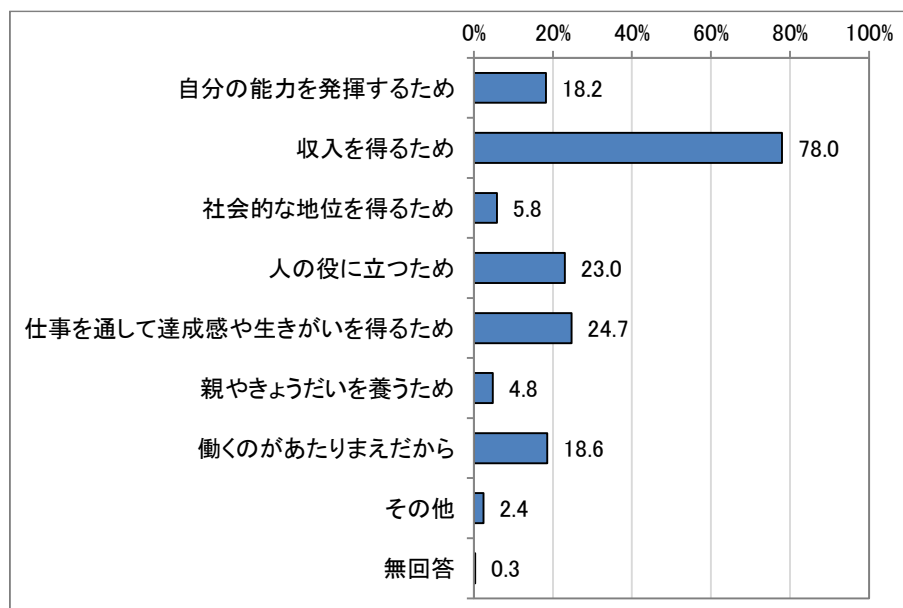
① 仕事をする主な目的

主として、何のために仕事をしようと考えているかきいたところ、「収入を得るため」が78.0%と最も高く、次いで「仕事を通して達成感や生きがいを得るため」(24.7%)、「人の役に立つため」(23.0%)となっています。

就学男女別にみると、大きな違いはみられないものの、高校生・男性で「人の役に立つため」の割合がほかよりも低くなっています。

地域別にみると、上位に大きな違いはみられません。

図表-138 仕事をする主な目的(2つまで) [n=291]



(参考) 全国 16 歳～29 歳との比較(内閣府「子供・若者の現状と意識に関する調査(平成 29 年度)」)

単位: %	守口市 (15～21 歳:n=291)	全国 (16 歳～29 歳:n=10,000)
自分の能力を発揮するため	18.3	15.7
収入を得るため	78.3	84.6
社会的な地位を得るため	5.9	7.0
人の役に立つため	23.1	13.6
仕事を通して達成感や生きがいを得るため	24.8	15.8
親やきょうだいを養うため	4.8	4.6
働くのがあたりまえだから	18.6	14.8
その他	2.4	1.3

※全国集計に合わせ、無回答を除いた割合であるため、上記グラフと数値が若干異なる。

図表-139 就学男女別、地域別 仕事をする主な目的(2つまで) [n=291]

単位: %		自分の能力を發揮するため	収入を得るため	社会的な地位を得るため	人の役に立つため	仕事を通して達成感や生きがいを得るため	親やきょうだいを養うため	働くのがあたりまえだから	その他	無回答	
全体 (n=291)		18.2	78.0	5.8	23.0	24.7	4.8	18.6	2.4	0.3	
就学別	高校生	男性 (n=64)	23.4	76.6	4.7	14.1	17.2	3.1	25.0	1.6	0.0
		女性 (n=55)	18.2	72.7	5.5	27.3	27.3	5.5	12.7	0.0	0.0
	大学生、専門学校生等	男性 (n=52)	17.3	86.5	3.8	21.2	30.8	1.9	17.3	3.8	0.0
		女性 (n=81)	14.8	80.2	7.4	25.9	28.4	4.9	16.0	2.5	1.2
	その他 (n=35)	17.1	77.1	5.7	25.7	17.1	11.4	22.9	5.7	0.0	
地域別	東部 (n=117)		22.2	70.9	6.0	22.2	26.5	3.4	17.9	1.7	0.0
	中部 (n=82)		18.3	80.5	9.8	23.2	24.4	4.9	17.1	3.7	1.2
	南部 (n=89)		13.5	85.4	2.2	23.6	23.6	5.6	20.2	2.2	0.0

※就学別は、性別無回答者は除く。大学生、専門学校生等は、「短期大学・高専・大学生」「専門・各種学校生」。その他は、「自営業」「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員等(学生のアルバイトは含まない)」「家事手伝い」「専業主婦・主夫」「無職」「その他」。

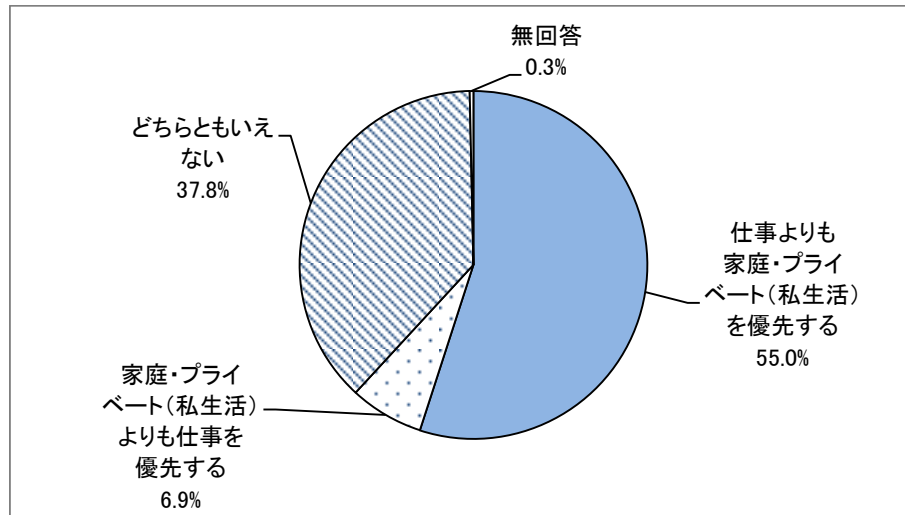
②仕事と家庭・プライベート(私生活)の優先度

仕事と家庭・プライベート(私生活)のどちらを大切にしたいかきいたところ、「仕事よりも家庭・プライベート(私生活)を優先する」が55.0%と最も高く、次いで「どちらともいえない」(37.8%)となっています。

就学男女別にみると、大学生、専門学校生等・女性で「仕事よりも家庭・プライベート(私生活)を優先する」の割合が高い一方で、高校生・女性で「仕事よりも家庭・プライベート(私生活)を優先する」の割合が低くなっています。

地域別にみると、大きな違いはみられません。

図表-140 仕事と家庭・プライベート(私生活)の優先度 [n=291]

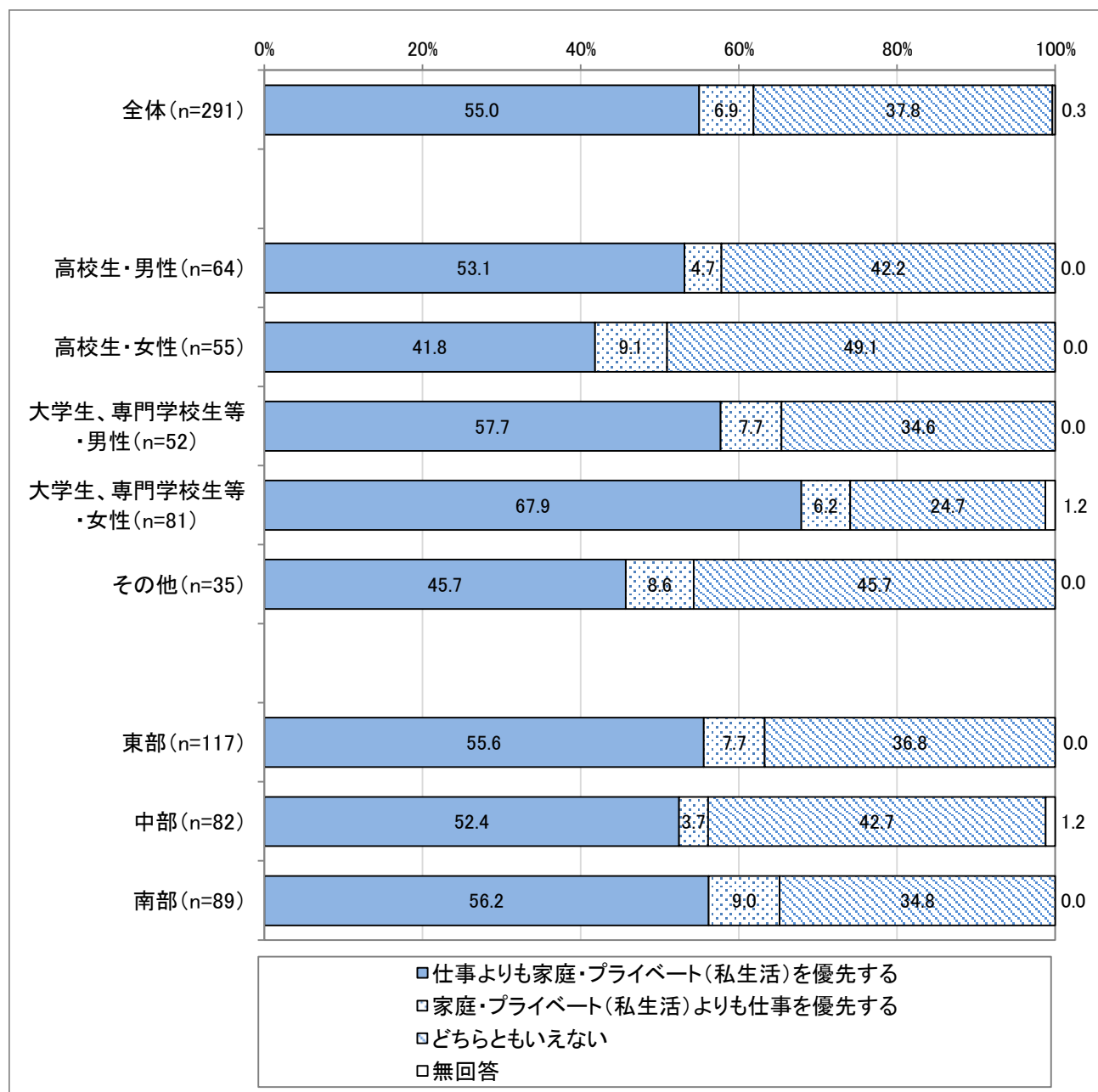


(参考)全国16歳～29歳との比較(内閣府「子供・若者の現状と意識に関する調査(平成29年度)」)

単位:%	守口市 (15～21歳:n=291)	全国 (16歳～29歳:n=10,000)
仕事よりも家庭・プライベート(私生活)を優先する	55.2	63.7
家庭・プライベート(私生活)よりも仕事を優先する	6.9	12.7
どちらともいえない	37.9	23.6

※全国集計に合わせ、無回答を除いた割合であるため、上記グラフと数値が若干異なる。

図表－141 就学男女別、地域別 仕事と家庭・プライベート(私生活)の優先度 [n=291]



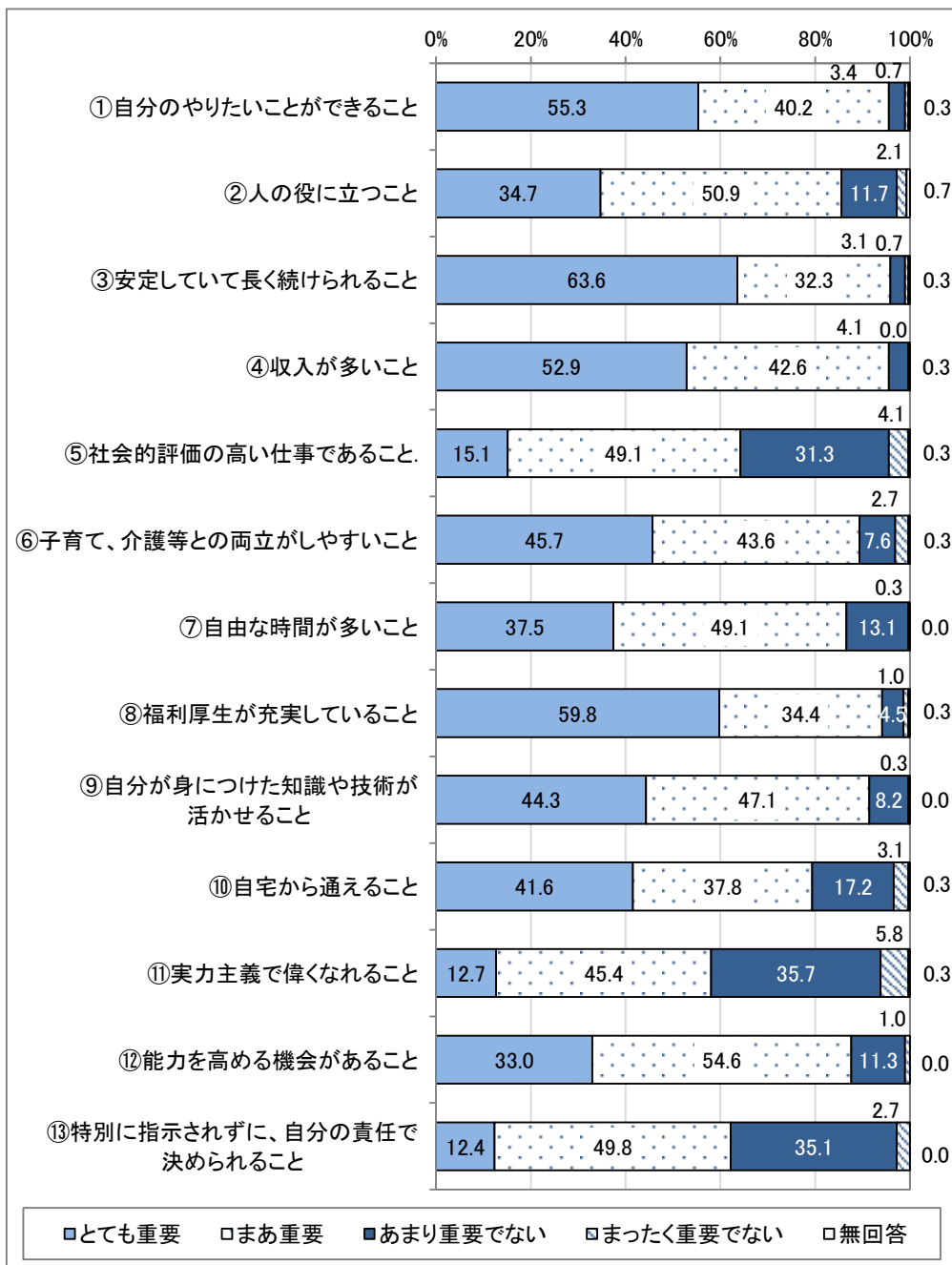
※就学別は、性別無回答者は除く。大学生、専門学校生等は、「短期大学・高専・大学生」「専門・各種学校生」。その他は、「自営業」「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員等(学生のアルバイトは含まない)」「家事手伝い」「専業主婦・主夫」「無職」「その他」。

③仕事を選択する際の観点に対する重要度

仕事を選ぶ際の観点別に重要度をきいたところ、重要度が高いもの（「とても重要」と「まあ重要」の合計）は、「③安定していて長く続けられること」（95.9%）、「①自分のやりたいことができること」（95.5%）、「④収入が多いこと」（95.5%）となっています。

重要度を点数化した平均値で、就学男女別にみると、高校生・男性で「④収入が多いこと」、高校生・女性で「③安定していて長く続けられること」「⑨自分が身につけた知識や技術が活かせること」「⑩自宅から通えること」、大学専門学校生等・男性で「③安定していて長く続けられること」、大学専門学校生等・女性とその他で「⑥子育て、介護等との両立がしやすいこと」「⑧福利厚生が充実していること」の重要度がほかよりも高くなっています。

図表－142 仕事を選択する際の観点に対する重要度 [n=291]



(参考)全国 16 歳～29 歳との比較(内閣府「子供・若者の現状と意識に関する調査(平成 29 年度)」)

<重要である(「とても重要」と「まあ重要」の合計)>

単位: %	守口市 (15～21 歳:n=291)	全国 (16 歳～29 歳:n=10,000)
①自分のやりたいことができること	95.9	88.5
②人の役に立つこと	86.2	71.7
③安定していて長く続けられること	96.2	88.7
④収入が多いこと	95.9	88.7
⑤社会的評価の高い仕事であること	64.5	57.2
⑥子育て、介護等との両立がしやすいこと	89.7	70.1
⑦自由な時間が多いこと	86.6	82.2
⑧福利厚生が充実していること	94.5	85.2
⑨自分が身につけた知識や技術が活かせること	91.4	78.7
⑩自宅から通えること	79.7	80.3
⑪実力主義で偉くなれること	58.3	51.6
⑫能力を高める機会があること	87.6	73.2
⑬特別に指示されずに、自分の責任で決められること	62.2	55.8

※全国集計に合わせ、無回答を除いた割合であるため、左記グラフと数値が若干異なる。

【平均値による分析】

選択肢ごとの回答者数に、それぞれの得点配分(とても重要 2点、まあ重要 1点、あまり重要でない -1点、まったく重要でない -2点)を掛け合わせたものを、「無回答」を除く有効回答者数で割ったもの。(小数点第3位を四捨五入)

図表-143 就学男女別、地域別 仕事を選択する際の観点に対する重要度 [n=291]

		① 自分のやりたいことができること	② 人の役に立つこと	③ 安定していて長く続けられること	④ 収入が多いこと	⑤ 社会的評価の高い仕事であること	⑥ 子育て、介護等との両立がしやすいこと	⑦ 自由な時間が多いこと	⑧ 福利厚生が充実していること	⑨ 自分が身につけた知識や技術が活かせること	⑩ 自宅から通えること	⑪ 実力主義で偉くなれること	⑫ 能力を高める機会があること	⑬ 特別に指示されずに、自分の責任で決められること	
全体 (n=291)		1.47	1.05	1.56	1.45	0.40	1.22	1.10	1.48	1.27	0.98	0.23	1.07	0.34	
就学別	高校生	男性(n=64)	1.38	0.79	1.55	1.58	0.28	0.72	1.08	1.25	1.27	0.91	0.34	1.16	0.53
		女性(n=55)	1.51	1.29	1.67	1.51	0.55	1.36	1.15	1.38	1.55	1.35	0.27	1.11	0.60
	大学生、 専門学校生等	男性(n=52)	1.48	1.06	1.63	1.50	0.71	1.08	1.00	1.40	1.15	0.50	0.35	1.10	0.37
		女性(n=81)	1.48	1.06	1.46	1.34	0.24	1.48	1.22	1.70	1.10	0.94	0.11	1.04	0.14
その他(n=35)		1.49	1.03	1.51	1.31	0.17	1.51	0.91	1.60	1.31	1.35	0.11	0.83	▲0.03	
地域別	東部 (n=117)		1.50	1.00	1.50	1.42	0.39	1.24	1.04	1.40	1.23	1.00	0.30	1.12	0.30
	中部 (n=82)		1.47	1.13	1.53	1.46	0.35	1.17	1.10	1.45	1.27	0.95	0.13	1.09	0.46
	南部 (n=89)		1.39	1.03	1.63	1.48	0.43	1.26	1.18	1.60	1.31	0.97	0.23	1.01	0.30

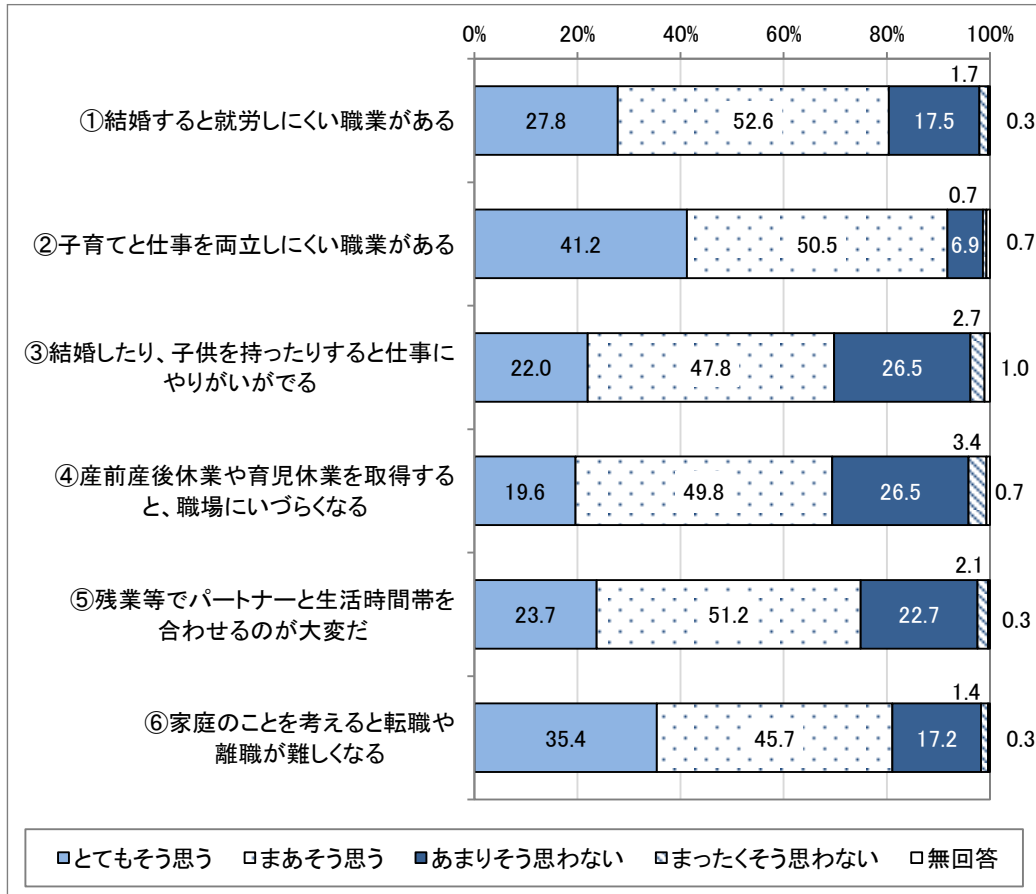
※就学別は、性別無回答者は除く。大学生、専門学校生等は、「短期大学・高専・大学生」「専門・各種学校生」。その他は、「自営業」「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員等(学生のアルバイトは含まない)」「家事手伝い」「専業主婦・主夫」「無職」「その他」。

※マイナスは▲で表示。

④仕事と家庭の関係について

仕事と家庭の関係についてどう思うかきいたところ、そう思う（「とてもそう思う」と「まあそう思う」の合計）は、「②子育てと仕事を両立しにくい職業がある」（91.7%）、「⑥家庭のことを考えると転職や離職が難しくなる」（81.1%）、「①結婚すると就労しにくい職業がある」（80.4%）が高くなっています。

図表－144 仕事と家庭の関係について [n=291]



(参考) 全国 16 歳～29 歳との比較(内閣府「子供・若者の現状と意識に関する調査(平成 29 年度)」)

<そう思う(「とてもそう思う」と「まあそう思う」の合計)>

単位: %	守口市 (15～21 歳: n=291)	全国 (16 歳～29 歳: n=10,000)
①結婚すると就労しにくい職業がある	80.7	76.4
②子育てと仕事を両立しにくい職業がある	92.4	86.2
③結婚したり、子供を持ったりすると仕事にやりがいができる	70.5	70.3
④産前産後休業や育児休業を取得すると、職場にいつらくなる	69.9	65.8
⑤残業等でパートナーと生活時間帯を合わせるのが大変だ	75.2	76.6
⑥家庭のことを考えると転職や離職が難しくなる	81.4	81.4

※全国集計に合わせ、無回答を除いた割合であるため、上記グラフと数値が若干異なる。

重要度を点数化した平均値で、就学男女別にみると、女性で「②子育てと仕事を両立しにくい職業がある」「①結婚すると就労しにくい職業がある」が高くなっています。

一方、大学生、専門学校生等・男性で「③結婚したり、子供を持ったりすると仕事にやりがいがある」が高くなっています。

【平均値による分析】

選択肢ごとの回答者数に、それぞれの得点配分(とても重要 2点、まあ重要 1点、あまり重要でない -1点、まったく重要でない -2点)を掛け合わせたものを、「無回答」を除く有効回答者数で割ったもの。(小数点第3位を四捨五入)

図表－145 就学男女別、地域別 仕事と家庭の関係について [n=291]

		① 結婚すると就労しにくい職業がある	② 子育てと仕事を両立しにくい職業がある	③ 結婚したり、子供を持ったりすると仕事にやりがいがある	④ 産前産後休業や育児休業を取得すると、職場にいつらくなる	⑤ 残業等でパートナーと生活時間帯を合わせるのが大変だ	⑥ 家庭のことを考えると転職や離職が難しくなる	
全体 (n=291)		0.88	1.26	0.60	0.56	0.72	0.97	
就学別	高校生	男性 (n=64)	0.33	1.11	0.71	0.27	0.47	0.89
		女性 (n=55)	1.25	1.38	0.55	0.85	1.05	1.09
	大学生、専門学校生等	男性 (n=52)	0.67	1.06	1.19	0.59	0.71	1.08
		女性 (n=81)	1.26	1.49	0.15	0.62	0.76	0.85
	その他 (n=35)	0.80	1.17	0.67	0.46	0.54	1.06	
地域別	東部 (n=117)	0.85	1.21	0.61	0.47	0.72	0.96	
	中部 (n=82)	0.93	1.33	0.52	0.66	0.84	0.96	
	南部 (n=89)	0.88	1.28	0.64	0.59	0.63	1.00	

※就学別は、性別無回答者は除く。大学生、専門学校生等は、「短期大学・高専・大学生」「専門・各種学校生」。その他は、「自営業」「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員等(学生のアルバイトは含まない)」「家事手伝い」「専業主婦・主夫」「無職」「その他」。

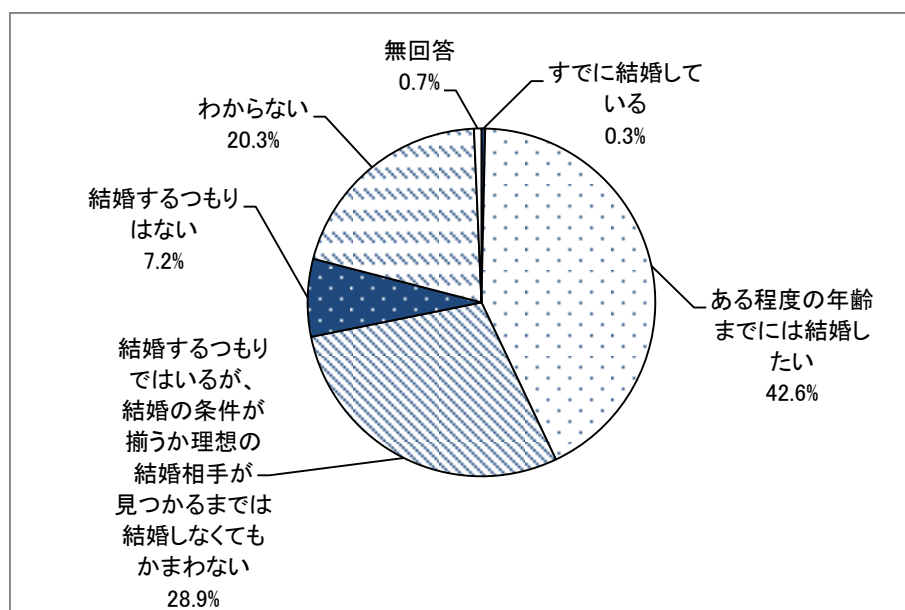
(6) 結婚観について

①結婚に対する考え方

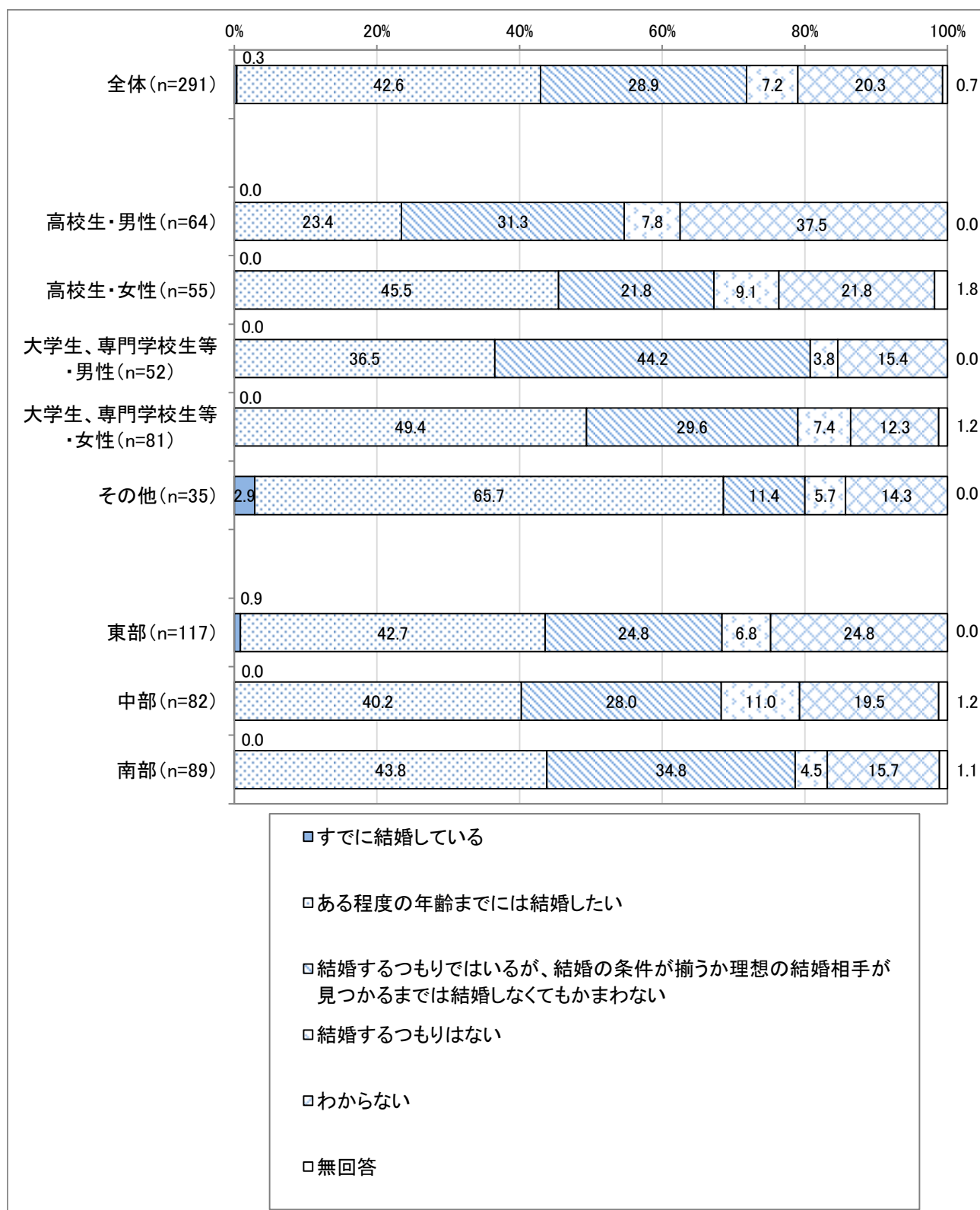
結婚に対する考え方についてきいたところ、「ある程度の年齢までには結婚したい」が42.6%、「結婚するつもりではいるが、結婚の条件が揃うか理想の結婚相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない」が28.9%となっており、結婚するつもりの方は71.5%となっています。

就学男女別にみると、高校生・男性で「わからない」、大学生、専門学校生等・男性で「結婚するつもりではいるが、結婚の条件が揃うか理想の結婚相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない」、高校生・女性、大学生、専門学校生等・女性で「ある程度の年齢までには結婚したい」の割合が高くなっています。

図表-146 結婚に対する考え方 [n=291]



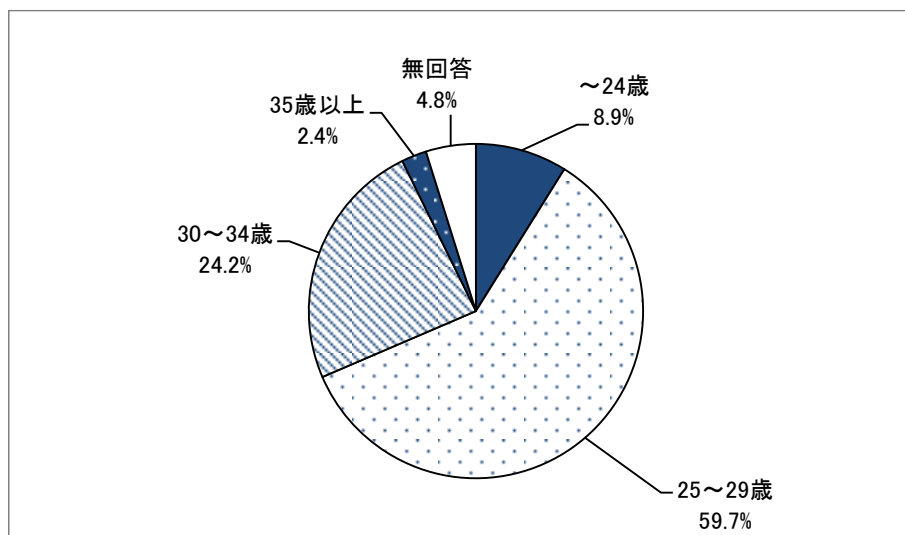
図表－147 就学男女別、地域別 結婚に対する考え方 [n=291]



※就学別は、性別無回答者は除く。大学生、専門学校生等は、「短期大学・高専・大学生」「専門・各種学校生」。その他は、「自営業」「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員等(学生のアルバイトは含まない)」「家事手伝い」「専業主婦・主夫」「無職」「その他」。

「ある程度の年齢までには結婚したい」人の結婚したい年齢については、「25～29歳」が59.7%と最も高く、次いで「30～34歳」（24.2%）となっており、平均では27.1歳となっています。

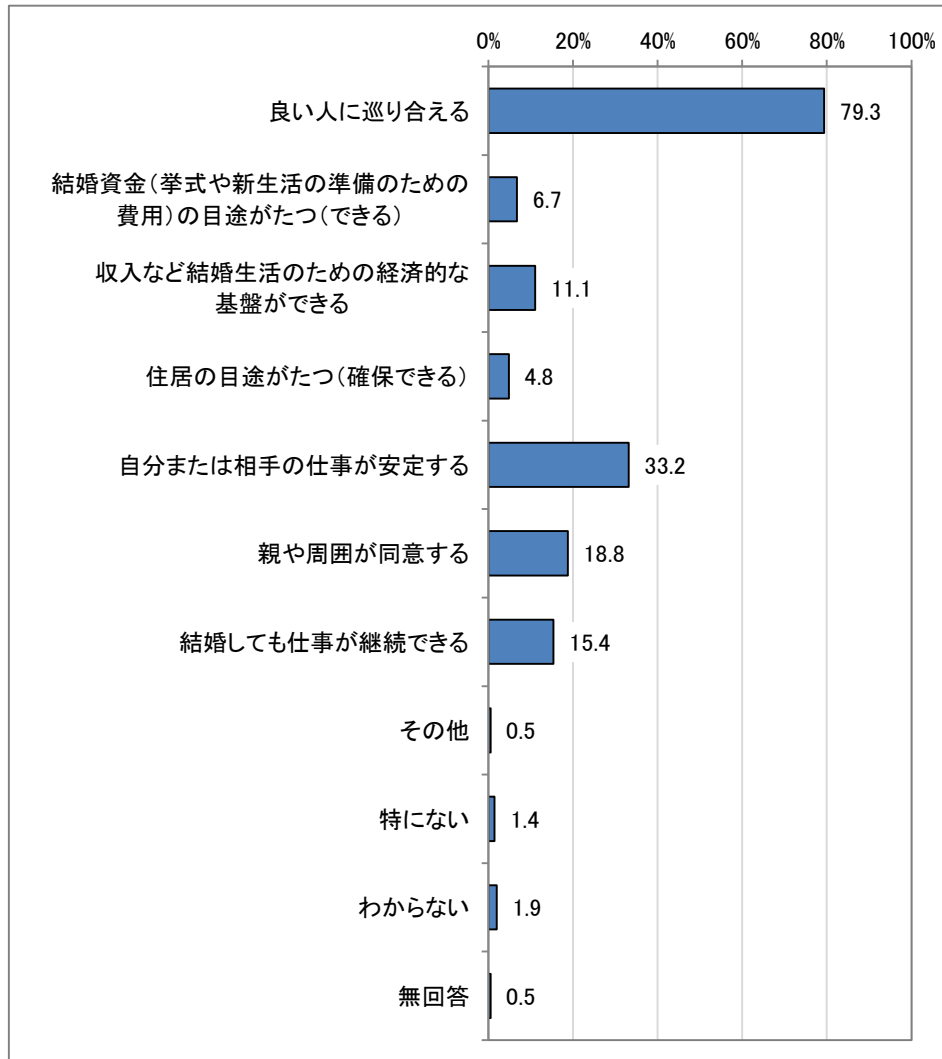
図表-148 結婚したい年齢 [n=124]



②結婚するための条件

結婚するつもりの人（「ある程度の年齢までには結婚したい」「結婚するつもりではいるが、結婚の条件が揃うか理想の結婚相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない」と回答した人に、結婚するための条件についてきいたところ、「良い人に巡り合える」が79.3%で最も高く、次いで「自分または相手の仕事が安定する」（33.2%）となっています。

図表－149 結婚するための条件(2つまで) [n=208]



図表－150 就学男女別、地域別 結婚するための条件(2つまで) [n=208]

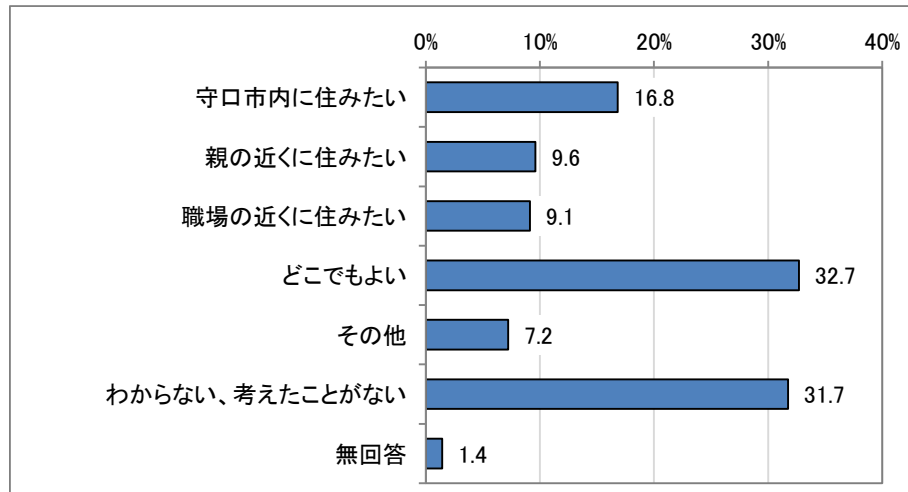
単位：%		良い人に巡り合える	結婚資金(挙式や新生活の準備のための費用)の用途がたつ(できる)	収入など結婚生活のための経済的な基盤ができる	住居の用途がたつ(確保できる)	自分または相手の仕事が安定する	親や周囲が同意する	結婚しても仕事が継続できる	その他	特にない	わからない	無回答	
全体 (n=208)		79.3	6.7	11.1	4.8	33.2	18.8	15.4	0.5	1.4	1.9	0.5	
就学別	高校生	男性(n=35)	80.0	5.7	2.9	2.9	25.7	20.0	22.9	0.0	0.0	2.9	0.0
		女性(n=37)	81.1	2.7	10.8	2.7	35.1	27.0	13.5	0.0	2.7	2.7	0.0
	大学生、専門学校生等	男性(n=42)	90.5	11.9	0.0	2.4	40.5	9.5	11.9	0.0	0.0	0.0	0.0
		女性(n=64)	75.0	6.3	20.3	6.3	31.3	18.8	20.3	1.6	1.6	1.6	0.0
その他(n=27)		70.4	7.4	14.8	7.4	37.0	14.8	3.7	0.0	3.7	3.7	3.7	
地域別	東部 (n=79)		81.0	6.3	5.1	2.5	31.6	19.0	19.0	1.3	1.3	1.3	0.0
	中部 (n=56)		82.1	8.9	12.5	5.4	30.4	12.5	16.1	0.0	3.6	3.6	0.0
	南部 (n=70)		74.3	5.7	15.7	7.1	37.1	22.9	11.4	0.0	0.0	1.4	1.4

※就学別は、性別無回答者は除く。大学生、専門学校生等は、「短期大学・高専・大学生」「専門・各種学校生」。その他は、「自営業」「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員等(学生のアルバイトは含まない)」「家事手伝い」「専業主婦・主夫」「無職」「その他」。

③結婚する場合に住みたいところ

結婚するつもりの人に、結婚する場合に住みたいところについてきいたところ、「どこでもよい」32.7%が最も高く、次いで「わからない、考えたことがない」(31.7%)となっています。「守口市内に住みたい」は16.8%となっています。

図表－151 結婚する場合に住みたいところ(2つまで) [n=208]



図表－152 就学男女別、地域別 結婚する場合に住みたいところ(2つまで) [n=208]

単位: %		守口市内に住みたい	親の近くに住みたい	職場の近くに住みたい	どこでもよい	その他	わからない、考えたことがない	無回答	
全体 (n=208)		16.8	9.6	9.1	32.7	7.2	31.7	1.4	
就学別	高校生	男性 (n=35)	5.7	0.0	8.6	45.7	5.7	31.4	2.9
		女性 (n=37)	13.5	8.1	10.8	32.4	10.8	35.1	0.0
	大学生、 専門学校生等	男性 (n=42)	14.3	2.4	16.7	26.2	4.8	38.1	2.4
		女性 (n=64)	18.8	20.3	7.8	29.7	9.4	29.7	0.0
	その他 (n=27)	37.0	11.1	0.0	33.3	3.7	18.5	3.7	
地域別	東部 (n=79)	16.5	8.9	6.3	45.6	7.6	21.5	0.0	
	中部 (n=56)	12.5	12.5	8.9	17.9	7.1	42.9	5.4	
	南部 (n=70)	21.4	8.6	12.9	30.0	7.1	32.9	0.0	

※就学別は、性別無回答者は除く。大学生、専門学校生等は、「短期大学・高専・大学生」「専門・各種学校生」。その他は、「自営業」「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員等(学生のアルバイトは含まない)」「家事手伝い」「専業主婦・主夫」「無職」「その他」。

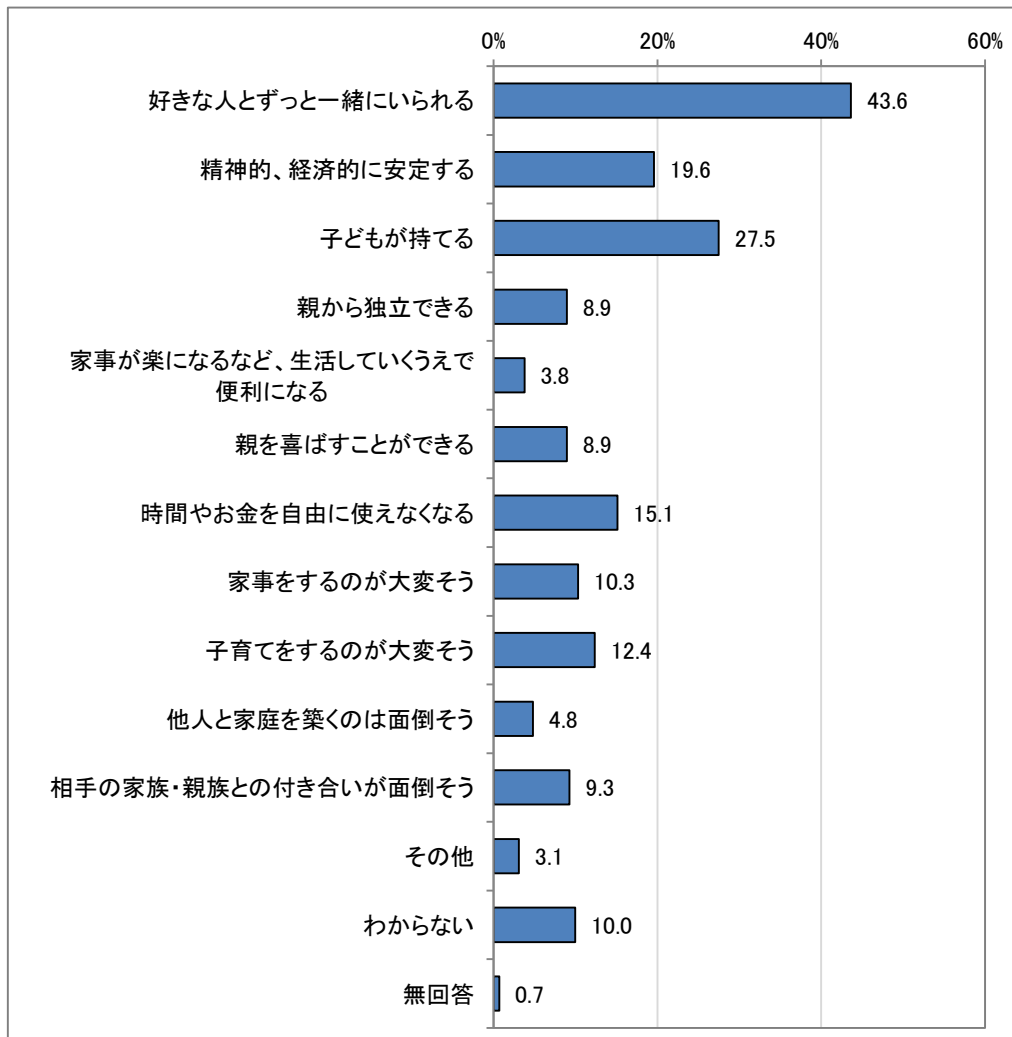
④結婚に対するイメージ

結婚に対するイメージについてきいたところ、「好きな人とずっと一緒にいられる」が43.6%と最も高く、次いで「子どもが持てる」(27.5%)、「精神的、経済的に安定する」(19.6%)となっています。

就学男女別にみると、上位に大きな違いはみられないものの、大学生、専門学校生等・男性で「精神的、経済的に安定する」、高校生・男性とその他で「好きな人とずっと一緒にいられる」の割合がほかよりも高くなっています。

一方、大学生、専門学校生等・女性で「家事をするのが大変そう」「子育てをするのが大変そう」「相手の家族・親族との付き合いが面倒そう」の割合がほかよりも高くなっています。地域別にみると、大きな違いはみられません。

図表-153 結婚に対するイメージ(2つまで) [n=291]



図表－154 就学男女別、地域別 結婚に対するイメージ(2つまで) [n=291]

単位: %		好きな人とずっと一緒にいられる	精神的、経済的に安定する	子どもが持てる	親から独立できる	家事が楽になるなど、生活していくうえで便利になる	親を喜ばすことができる	時間やお金を自由に使えなくなる	家事をするのが大変そう	子育てをするのが大変そう	他人と家庭を築くのは面倒そう	相手の家族・親族との付き合いが面倒そう	その他	わからない	無回答	
全体(n=291)		43.6	19.6	27.5	8.9	3.8	8.9	15.1	10.3	12.4	4.8	9.3	3.1	10.0	0.7	
就学別	高校生	男性(n=64)	46.9	12.5	14.1	9.4	7.8	12.5	18.8	1.6	12.5	1.6	6.3	1.6	20.3	1.6
		女性(n=55)	45.5	7.3	21.8	12.7	0.0	5.5	12.7	14.5	12.7	9.1	12.7	1.8	14.5	0.0
	大学生、専門学校生等	男性(n=52)	40.4	42.3	30.8	11.5	3.8	9.6	15.4	9.6	9.6	1.9	3.8	3.8	3.8	0.0
		女性(n=81)	37.0	21.0	32.1	3.7	4.9	9.9	17.3	16.0	14.8	7.4	14.8	2.5	3.7	1.2
	その他(n=35)	57.1	17.1	42.9	11.4	0.0	5.7	8.6	8.6	5.7	2.9	2.9	5.7	8.6	0.0	
地域別	東部 (n=117)	44.4	22.2	29.1	11.1	0.9	10.3	12.8	8.5	13.7	5.1	6.8	2.6	8.5	0.9	
	中部 (n=82)	46.3	14.6	22.0	7.3	4.9	11.0	15.9	12.2	14.6	6.1	7.3	2.4	12.2	0.0	
	南部 (n=89)	39.3	21.3	29.2	7.9	6.7	5.6	16.9	11.2	9.0	3.4	13.5	4.5	10.1	1.1	

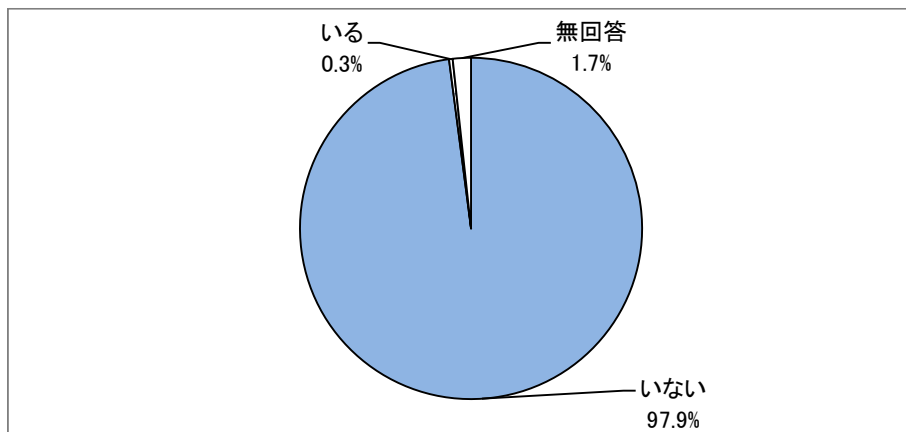
※就学別は、性別無回答者は除く。大学生、専門学校生等は、「短期大学・高専・大学生」「専門・各種学校生」。その他は、「自営業」「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員等(学生のアルバイトは含まない)」「家事手伝い」「専業主婦・主夫」「無職」「その他」。

(7)子育て観について

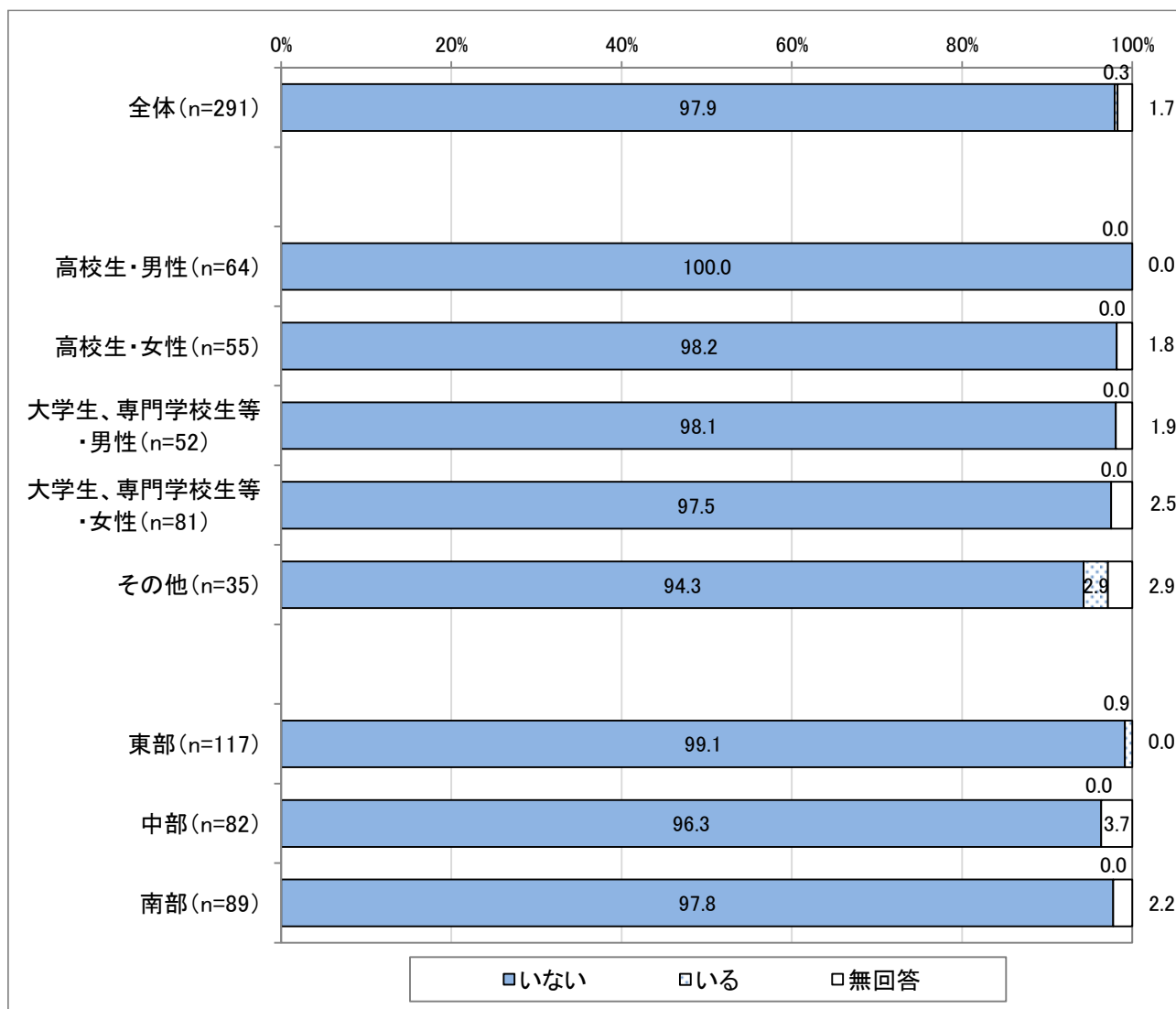
①子どもの有無

子どもの有無については、「いない」が97.9%、「いる」が0.3%となっています。

図表-155 子どもの有無 [n=291]



図表-156 就学男女別、地域別 子どもの有無 [n=291]



※就学別は、性別無回答者は除く。大学生、専門学校生等は、「短期大学・高専・大学生」「専門・各種学校生」。その他は、「自営業」「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員等(学生のアルバイトは含まない)」「家事手伝い」「専業主婦・主夫」「無職」「その他」。

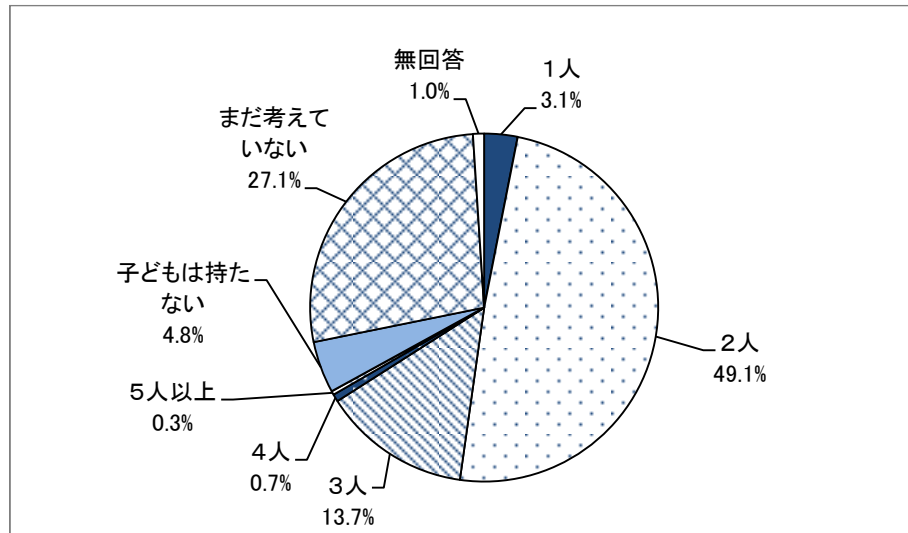
②理想の子どもの数

理想の子どもの数については、「2人」が49.1%と最も高く、次いで「まだ考えていない」(27.1%)となっています。

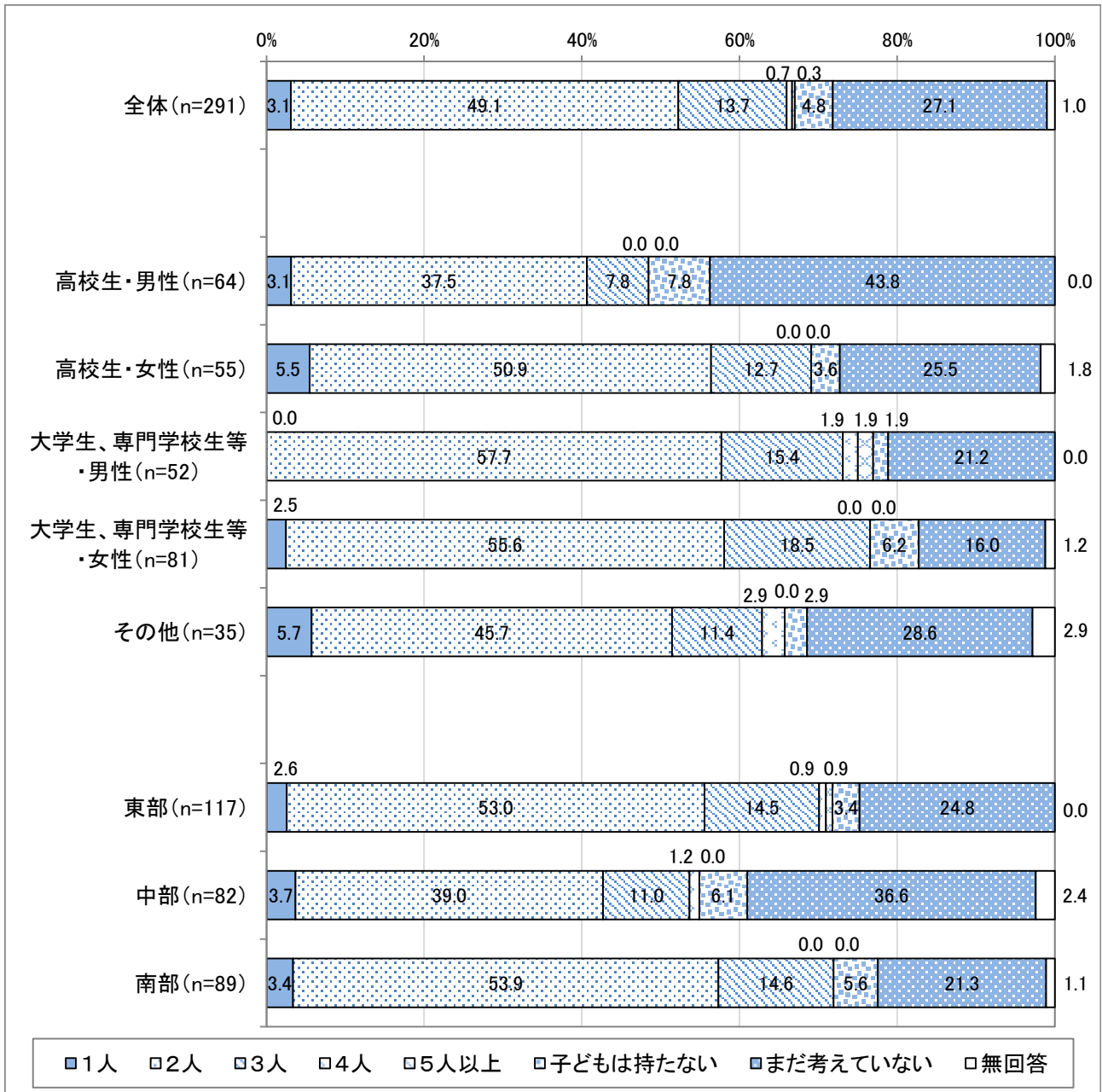
就学男女別にみると、大きな違いはみられないものの、高校生・男性で「まだ考えていない」割合が高くなっています。

地域別にみると、中部で「まだ考えていない」割合がほかよりも高くなっています。

図表-157 理想の子どもの数 [n=291]



図表-158 就学男女別、地域別 理想の子どもの数 [n=291]



※就学別は、性別無回答者は除く。大学生、専門学校生等は、「短期大学・高専・大学生」「専門・各種学校生」。その他は、「自営業」「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員等(学生のアパートは含まない)」「家事手伝い」「専業主婦・主夫」「無職」「その他」。

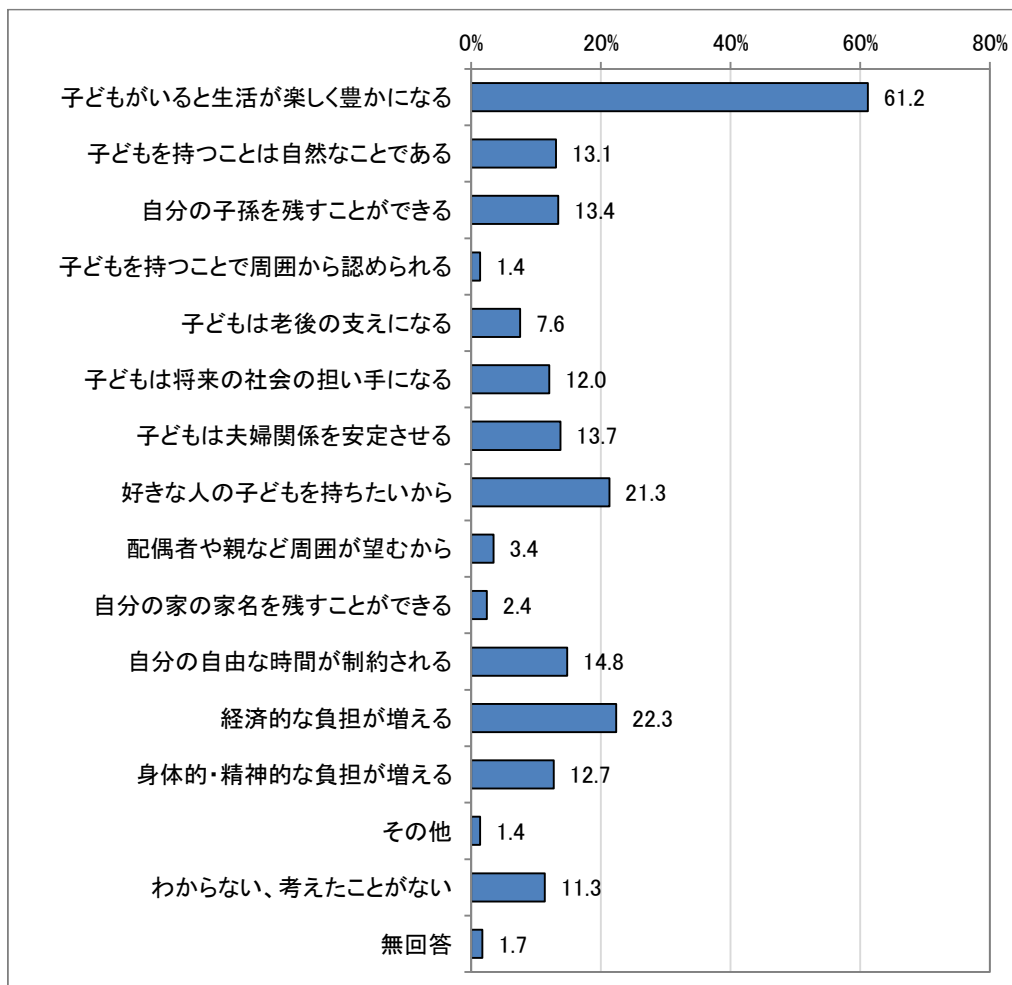
③子どもを持つことに対するイメージ

子どもを持つことに対するイメージについてきいたところ、「子どもがいると生活が楽しく豊かになる」が61.2%と最も高く、次いで「経済的な負担が増える」(22.3%)「好きな人の子どもを持ちたいから」(21.3%)となっています。

就学男女別にみると、大学生、専門学校生等・男性で「子どもがいると生活が楽しく豊かになる」「子どもは夫婦関係を安定させる」「子どもを持つことは自然なことである」「子どもは将来の社会の担い手になる」の割合がほかよりも高くなっています。

一方、大学生、専門学校生等・女性は「経済的な負担が増える」「自分の自由な時間が制約される」「身体的・精神的な負担が増える」の割合が高くなっています。

図表-159 子どもを持つことに対するイメージ(3つまで) [n=291]



図表-160 就学男女別、地域別 子どもを持つことに対するイメージ(3つまで) [n=291]

単位: %		子どもがいると生活が楽しく豊かになる	子どもを持つことは自然なことである	自分の子孫を残すことができる	子どもを持つことで周囲から認められる	子どもは老後の支えになる	子どもは将来の社会の担い手になる	子どもは夫婦関係を安定させる	好きな人の子どもを持ちたいから	
全体(n=291)		61.2	13.1	13.4	1.4	7.6	12.0	13.7	21.3	
就学別	高校生	男性(n=64)	43.8	9.4	10.9	0.0	7.8	15.6	10.9	12.5
		女性(n=55)	56.4	10.9	10.9	0.0	9.1	7.3	5.5	23.6
	大学生、 専門学校生等	男性(n=52)	73.1	25.0	17.3	3.8	7.7	25.0	26.9	17.3
		女性(n=81)	66.7	11.1	9.9	2.5	9.9	6.2	14.8	19.8
その他(n=35)		68.6	8.6	22.9	0.0	0.0	5.7	8.6	42.9	
地域別	東部 (n=117)		62.4	16.2	12.0	2.6	7.7	16.2	9.4	14.5
	中部 (n=82)		56.1	14.6	9.8	1.2	11.0	9.8	17.1	22.0
	南部 (n=89)		62.9	7.9	18.0	0.0	4.5	7.9	16.9	28.1

単位: %		配偶者や親など周囲が望むから	自分の家の家名を残すことができる	自分の自由な時間が制約される	経済的な負担が増える	身体的・精神的な負担が増える	その他	わからない、考えたことがない	無回答	
全体(n=291)		3.4	2.4	14.8	22.3	12.7	1.4	11.3	1.7	
就学別	高校生	男性(n=64)	1.6	9.4	10.9	25.0	15.6	1.6	21.9	1.6
		女性(n=55)	0.0	0.0	14.5	25.5	12.7	0.0	16.4	1.8
	大学生、 専門学校生等	男性(n=52)	1.9	1.9	3.8	15.4	3.8	3.8	7.7	0.0
		女性(n=81)	6.2	0.0	23.5	27.2	19.8	1.2	2.5	2.5
その他(n=35)		8.6	0.0	20.0	14.3	2.9	0.0	8.6	2.9	
地域別	東部 (n=117)		3.4	2.6	13.7	20.5	8.5	0.9	14.5	0.9
	中部 (n=82)		3.7	1.2	17.1	25.6	15.9	1.2	13.4	1.2
	南部 (n=89)		3.4	3.4	14.6	22.5	15.7	2.2	5.6	3.4

※就学別は、性別無回答者は除く。大学生、専門学校生等は、「短期大学・高専・大学生」「専門・各種学校生」。その他は、「自営業」「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員等(学生のアルバイトは含まない)」「家事手伝い」「専業主婦・主夫」「無職」「その他」。

(8) 守口市の今後のまちづくりについて

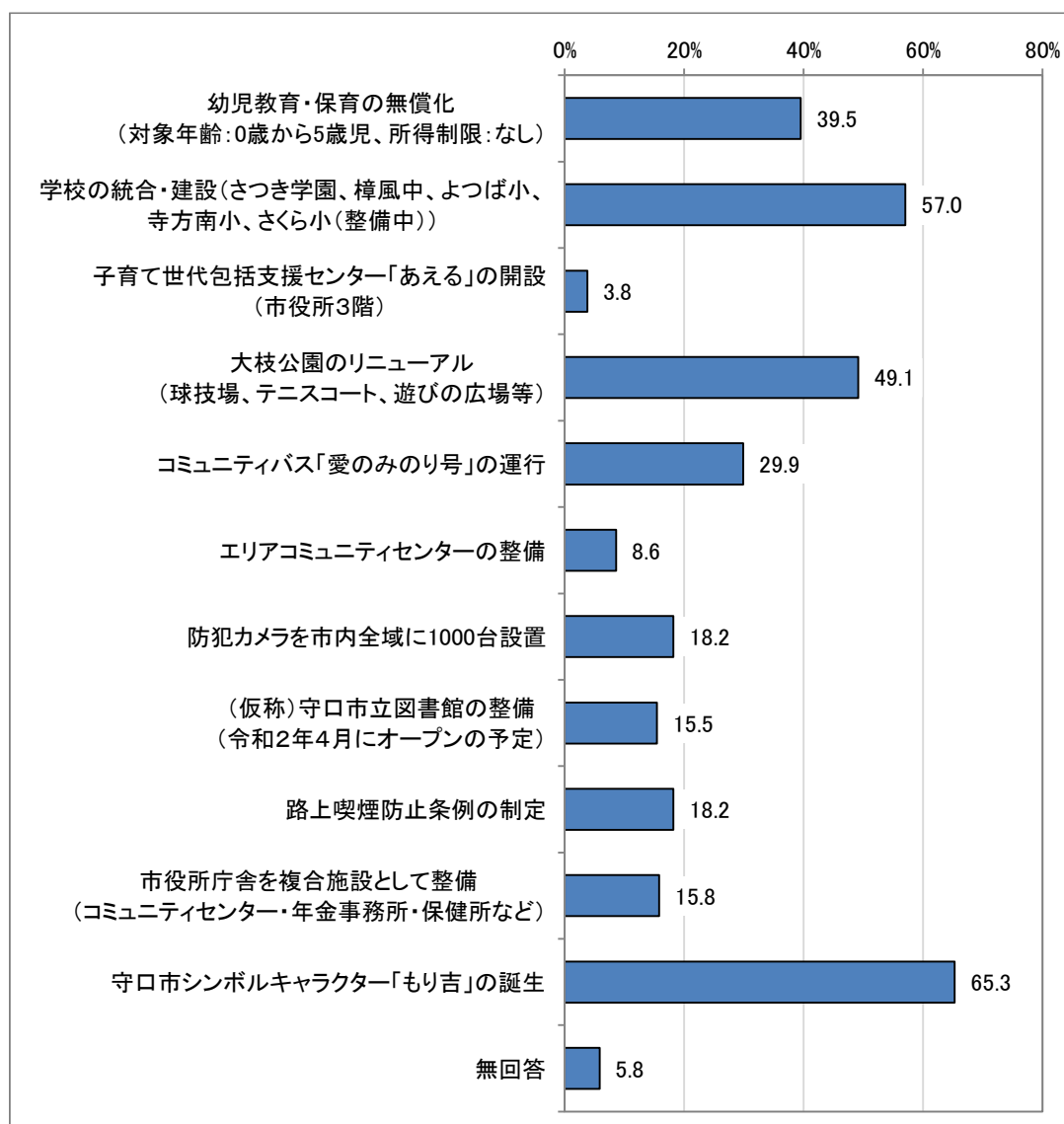
① 守口市の取り組みの認知度

守口市の取り組みについて知っているものをきいたところ、「守口市シンボルキャラクター「もり吉」の誕生」が65.3%と最も高く、次いで「学校の統合・建設（さつき学園、樟風中、よつば小、寺方南小、さくら小（整備中）」（57.0%）、「大枝公園のリニューアル（球技場、テニスコート、遊びの広場等）」（49.1%）、「幼児教育・保育の無償化（対象年齢：0歳から5歳児、所得制限：なし）」（39.5%）となっています。

就学男女別にみると、上位に大きな違いはみられません。

地域別にみると、南部で「学校の統合・建設（さつき学園、樟風中、よつば小、寺方南小、さくら小（整備中）」「大枝公園のリニューアル（球技場、テニスコート、遊びの広場等）」「守口市シンボルキャラクター「もり吉」の誕生」の割合がほかよりも高くなっています。

図表－161 守口市の取り組みの認知度（複数回答） [n=291]



図表-162 就学男女別、地域別 守口市の取り組みへの認知度(複数回答) [n=291]

単位:%		5歳児、所得制限…なし)	幼児教育・保育の無償化(対象年齢…0歳から)	学校の統合・建設(さつき学園、樟風中、よつば小、寺方南小、さくら小(整備中))	子育て世代包括支援センター「あえる」の開設(市役所3階)	大枝公園のリニューアル(球技場、テニスコート、遊びの広場等)	コミュニティバス「愛のみのり号」の運行	エリアコミュニティセンターの整備	防犯カメラを市内全域に1000台設置	(仮称)守口市立図書館の整備(令和2年4月にオープン予定)	路上喫煙防止条例の制定	市役所庁舎を複合施設として整備(コミュニティセンター・年金事務所・保健所など)	守口市シンボルキャラクター「もり吉」の誕生	無回答
全体(n=291)		39.5	57.0	3.8	49.1	29.9	8.6	18.2	15.5	18.2	15.8	65.3	5.8	
就学別	高校生	男性(n=64)	31.3	57.8	1.6	59.4	26.6	9.4	20.3	12.5	20.3	12.5	73.4	6.3
		女性(n=55)	40.0	65.5	3.6	49.1	38.2	9.1	18.2	14.5	20.0	21.8	74.5	7.3
	大学生、専門学校生等	男性(n=52)	44.2	55.8	1.9	48.1	26.9	7.7	21.2	13.5	17.3	17.3	42.3	5.8
		女性(n=81)	34.6	55.6	4.9	48.1	28.4	8.6	12.3	21.0	14.8	12.3	72.8	6.2
	その他(n=35)	60.0	48.6	8.6	40.0	31.4	8.6	17.1	14.3	22.9	20.0	51.4	2.9	
地域別	東部(n=117)	41.9	44.4	2.6	27.4	33.3	8.5	16.2	19.7	22.2	16.2	56.4	7.7	
	中部(n=82)	39.0	54.9	4.9	52.4	31.7	11.0	23.2	18.3	22.0	12.2	68.3	6.1	
	南部(n=89)	36.0	75.3	4.5	76.4	24.7	6.7	15.7	7.9	10.1	19.1	75.3	3.4	

※就学別は、性別無回答者は除く。大学生、専門学校生等は、「短期大学・高専・大学生」「専門・各種学校生」。その他は、「自営業」「正社員・正職員」「パート・アルバイト、派遣社員等(学生のアルバイトは含まない)」「家事手伝い」「専業主婦・主夫」「無職」「その他」。

②20年後、30年後の守口市への希望

20年後、30年後を想像した時、守口市はどんなまちになってほしいと思うか聞いたところ、主に、下記のような意見があげられました。

図表－163 20年後、30年後の守口市への希望 主な意見

- ・安全・安心なまち
- ・治安が良いまち
- ・子どもに優しいまち。子育てしやすいまち。教育(施設)の充実
- ・誰もが住みやすいまち
- ・イメージ・認知度アップ。自慢できるものがあるまち
- ・美しい、キレイなまち 整備されたまち
- ・人が多く、活気があるまち
- ・若者が生活しやすいまち
- ・交通便がよい、アクセスしやすいまち
- ・公共施設や公園が充実しているまち
- ・緑・自然が多いまち
- ・高齢者や障がい者に優しいまち
- ・地域活動・人とのふれあいがあるまち
- ・あたたかみ、思いやりがあり、平等なまち
- ・今のままでいい
- ・平和なまち
- ・災害に強いまち
- ・税金が正しく使われる、税金が安いまち
- ・経済的に豊か・財政豊かなまち

等

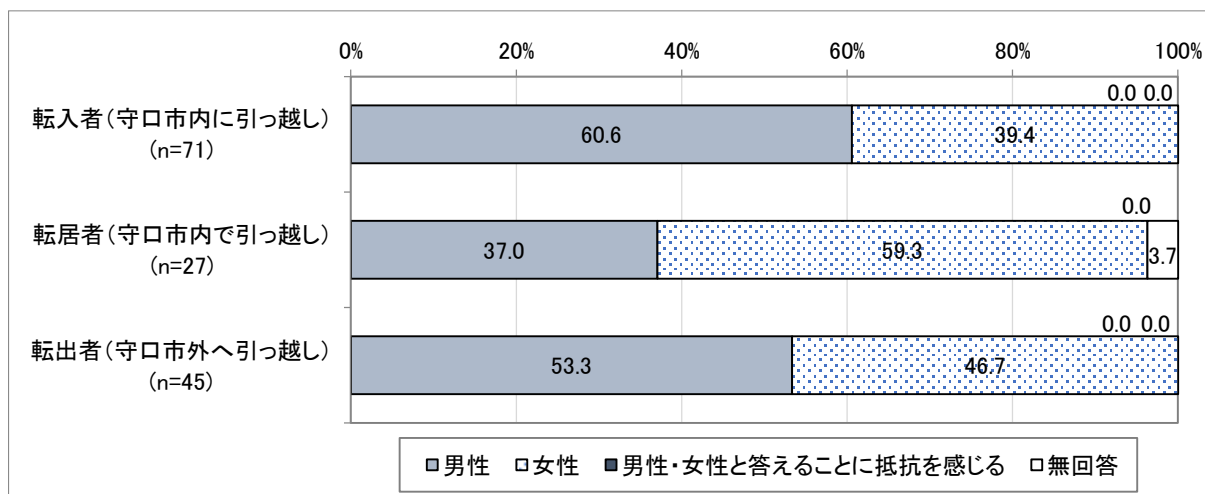
4. 魅力に関するアンケート（転出入者アンケート）

(1) 回答者の属性

①性別

回答者の性別は、転入者で「男性」が60.6%、「女性」が39.4%、転居者で「男性」が37.0%、「女性」が59.3%、転出者で「男性」が53.3%、「女性」が46.7%となっています。

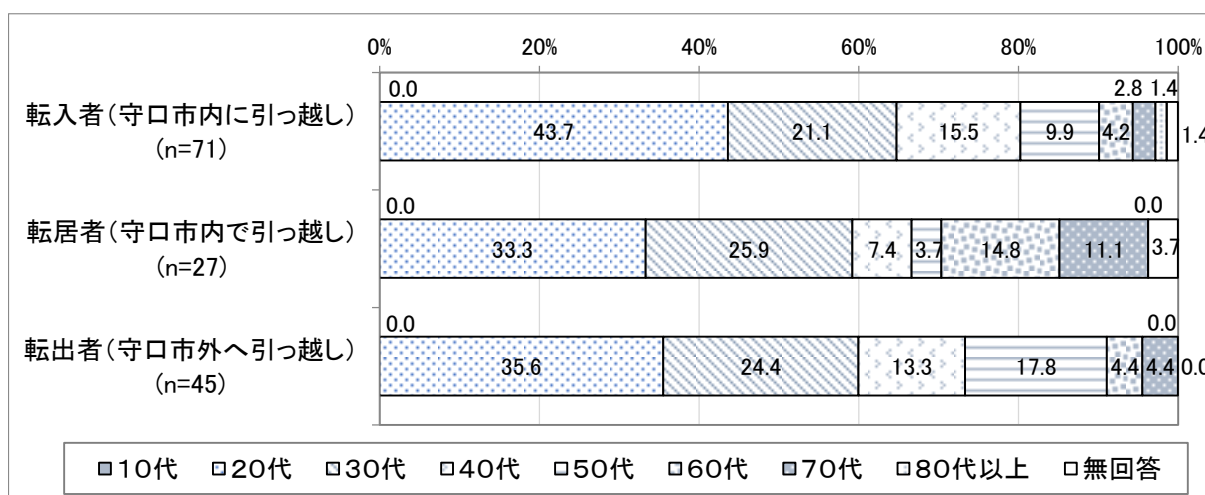
図表－164 回答者の性別



②年齢

回答者の年齢については、いずれも「20代」が最も高く、次いで「30代」となっています。

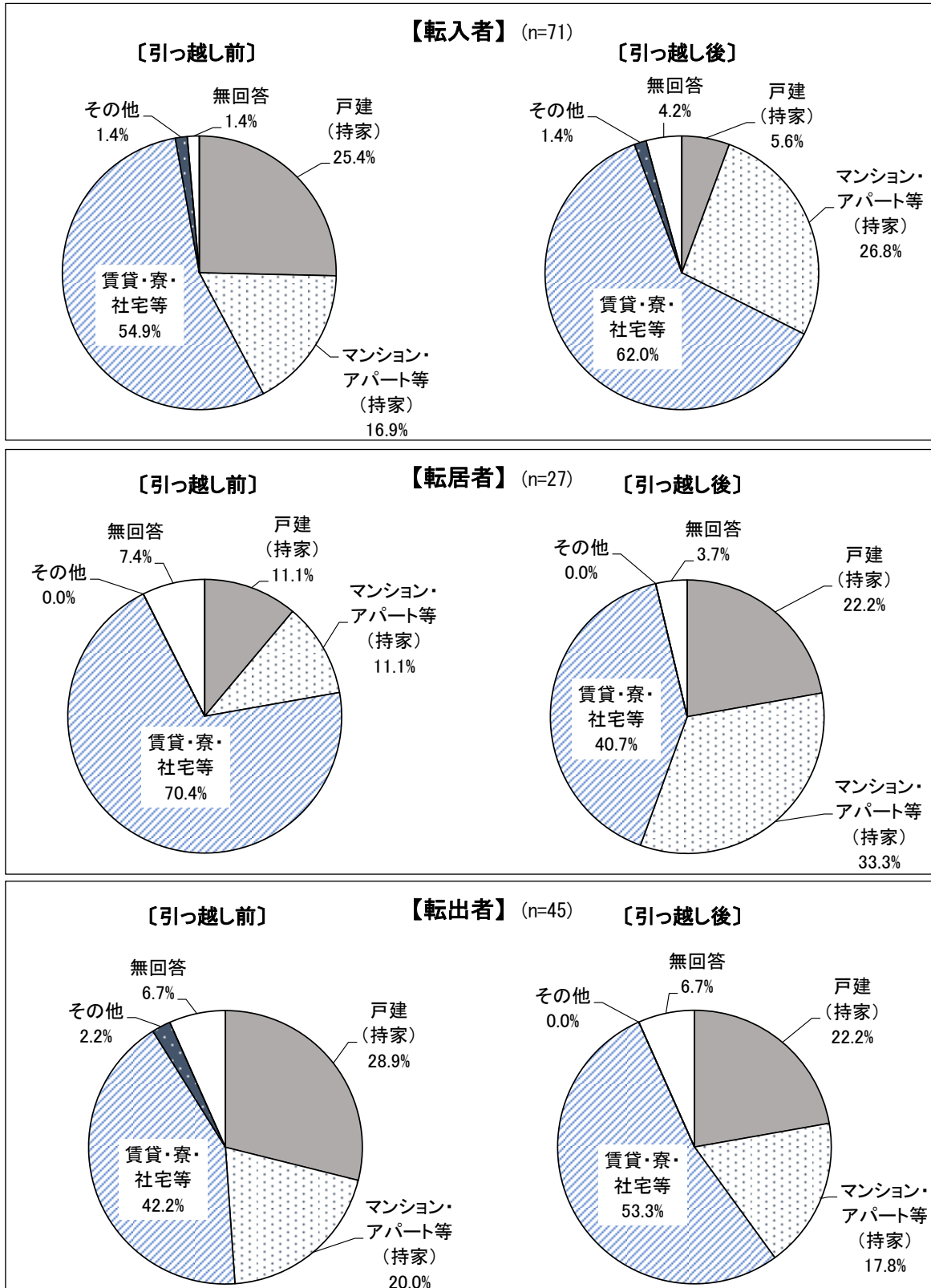
図表－165 回答者の年齢



③引っ越し前後の住まい

転入者、転出者の引っ越し前後の住まいについては、いずれも「賃貸・寮・社宅等」の割合が高くなっています。また、転居者の引っ越し前後の住まいについては、いずれも「賃貸・寮・社宅等」が高いものの、引っ越し後は「マンション・アパート等」に移った人の割合も高くなっています。

図表-166 引っ越し前後の住まい



(参考)引っ越し前後の住まい

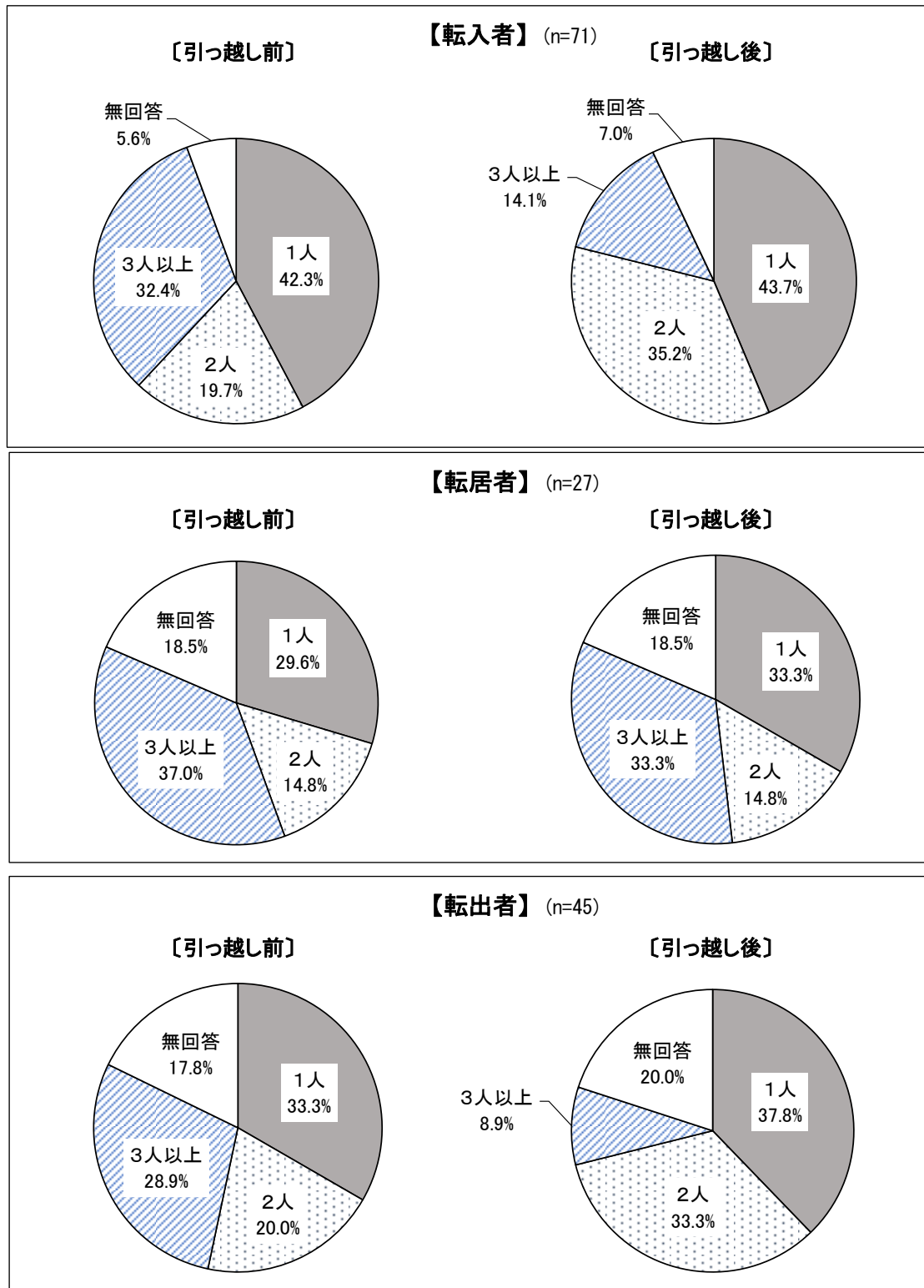
単位:%		引っ越し後の住まい					
		戸建 (持家)	マンション・ アパート等 (持家)	賃貸・寮 ・社宅等	その他	無回答	
引っ越し前の住まい	転入者 (n=71)	戸建(持家)(n=18)	5.6	27.8	61.1	0.0	5.6
		マンション・アパート等(持家)(n=12)	0.0	58.3	33.3	0.0	8.3
		賃貸・寮・社宅等(n=39)	7.7	17.9	71.8	2.6	0.0
		その他(n=1)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	転居者 (n=27)	戸建(持家)(n=3)	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0
		マンション・アパート等(持家)(n=3)	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0
		賃貸・寮・社宅等(n=19)	26.3	26.3	47.4	0.0	0.0
		その他(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	転出者 (n=45)	戸建(持家)(n=13)	38.5	15.4	46.2	0.0	0.0
		マンション・アパート等(持家)(n=9)	0.0	55.6	44.4	0.0	0.0
		賃貸・寮・社宅等(n=19)	26.3	5.3	68.4	0.0	0.0
		その他(n=1)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

※「転入者、転居者、転出者」の総数には無回答含む。

④引っ越し前後の同居家族の人数

転入者、転居者、転出者の引っ越し前後の同居家族の人数については、いずれも「1人」の割合が高くなっている他、転入者、転出者ともに引っ越し後の同居家族の人数が「2人」の割合が高くなっています。

図表-167 引っ越し前後の同居家族の人数



(参考)引っ越し前後の同居家族の人数

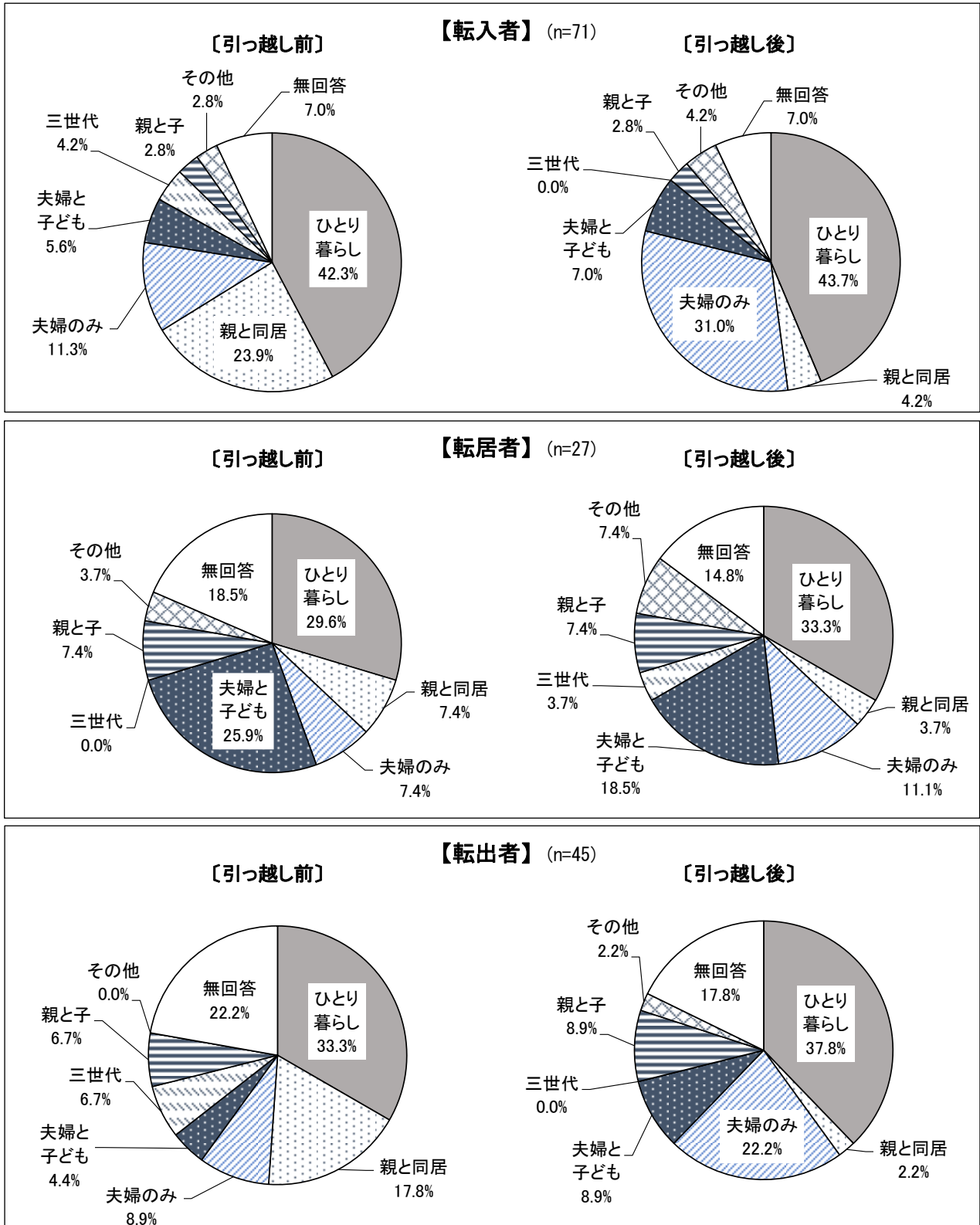
単位:%			引っ越し後の同居家族の人数			
			1人	2人	3人以上	無回答
引っ越し前の同居家族の人数	転入者 (n=71)	1人(n=30)	60.0	33.3	6.7	0.0
		2人(n=14)	14.3	71.4	14.3	0.0
		3人以上(n=23)	47.8	21.7	26.1	4.3
	転居者 (n=27)	1人(n=8)	75.0	0.0	12.5	12.5
		2人(n=4)	0.0	75.0	25.0	0.0
		3人以上(n=10)	30.0	0.0	70.0	0.0
	転出者 (n=45)	1人(n=15)	73.3	20.0	6.7	0.0
		2人(n=9)	22.2	55.6	11.1	11.1
		3人以上(n=13)	30.8	53.8	15.4	0.0

※「転入者、転居者、転出者」の総数には無回答含む。

⑤引っ越し前後の家族形態

転入者、転居者、転出者の引っ越し前後の家族形態については、いずれも「ひとり暮らし」の割合が高くなっています。また、転入者、転出者とも引っ越し後は「夫婦のみ」の割合も高くなっています。

図表-168 引っ越し前後の家族形態



(参考)引越し前後の家族形態

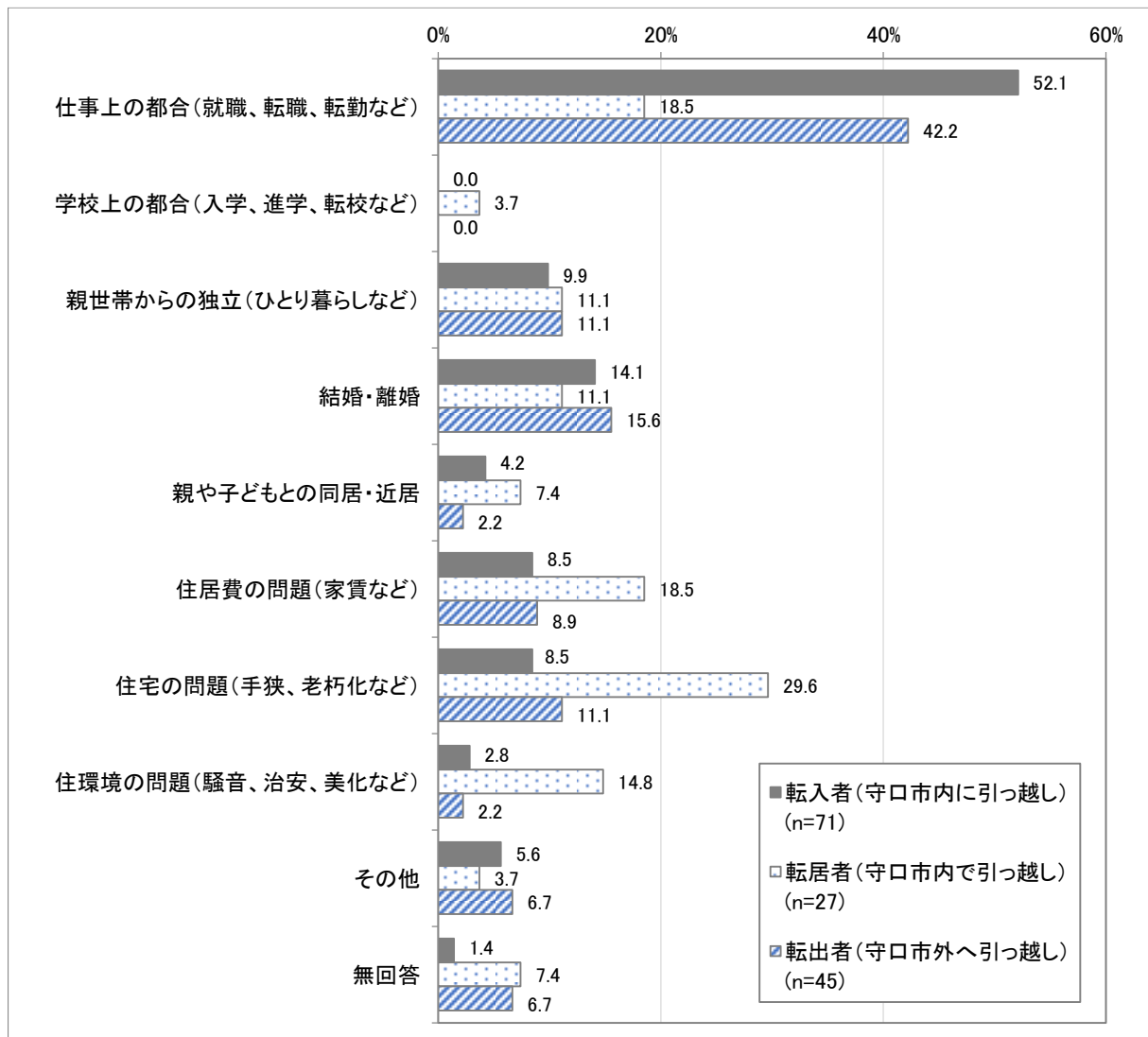
単位: %		引越し後の家族形態								
		ひとり暮らし	親と同居	夫婦のみ	夫婦と子ども	三世代	親と子	その他	無回答	
引越し前の家族形態	転入者 (n=71)	ひとり暮らし(n=30)	60.0	3.3	33.3	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0
		親と同居(n=17)	58.8	11.8	17.6	0.0	0.0	0.0	5.9	5.9
		夫婦のみ(n=8)	0.0	0.0	87.5	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0
		夫婦と子ども(n=4)	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		三世代(n=3)	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		親と子(n=2)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
		その他(n=2)	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
	転居者 (n=27)	ひとり暮らし(n=8)	75.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5
		親と同居(n=2)	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
		夫婦のみ(n=2)	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		夫婦と子ども(n=7)	14.3	0.0	0.0	57.1	14.3	14.3	0.0	0.0
		三世代(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		親と子(n=2)	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
		その他(n=1)	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	転出者 (n=45)	ひとり暮らし(n=15)	73.3	0.0	13.3	6.7	0.0	0.0	6.7	0.0
		親と同居(n=8)	50.0	12.5	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		夫婦のみ(n=4)	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		夫婦と子ども(n=2)	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		三世代(n=3)	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
		親と子(n=3)	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0
		その他(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※「転入者、転居者、転出者」の総数には無回答含む。

⑥引っ越しの主な理由

引っ越しの主な理由については、転入者、転出者で「仕事上の都合(就職、転職、転勤など)」、次いで「結婚・離婚」となっています。転居者では「住宅の問題(手狭、老朽化など)が最も高くなっています。

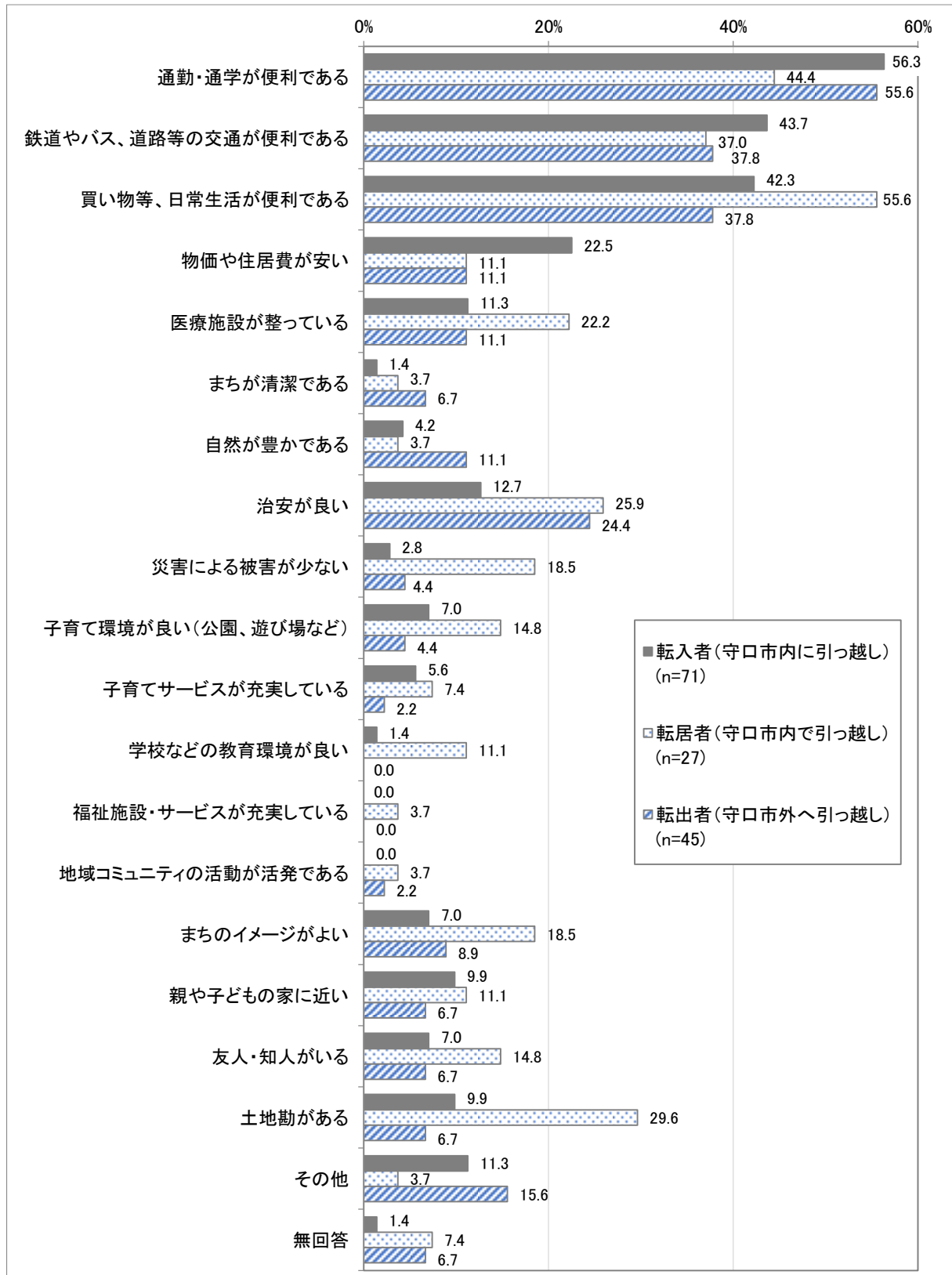
図表-169 引っ越しの主な理由(複数回答)



⑦引っ越し先を決める際に考慮した居住環境

引っ越し先を決める際に考慮した居住環境については、いずれも「通勤・通学が便利である」「鉄道やバス、道路等の交通が便利である」「買い物、日常生活が便利である」が高くなっています。

図表－170 引っ越し先を決める際に考慮した居住環境(複数回答)

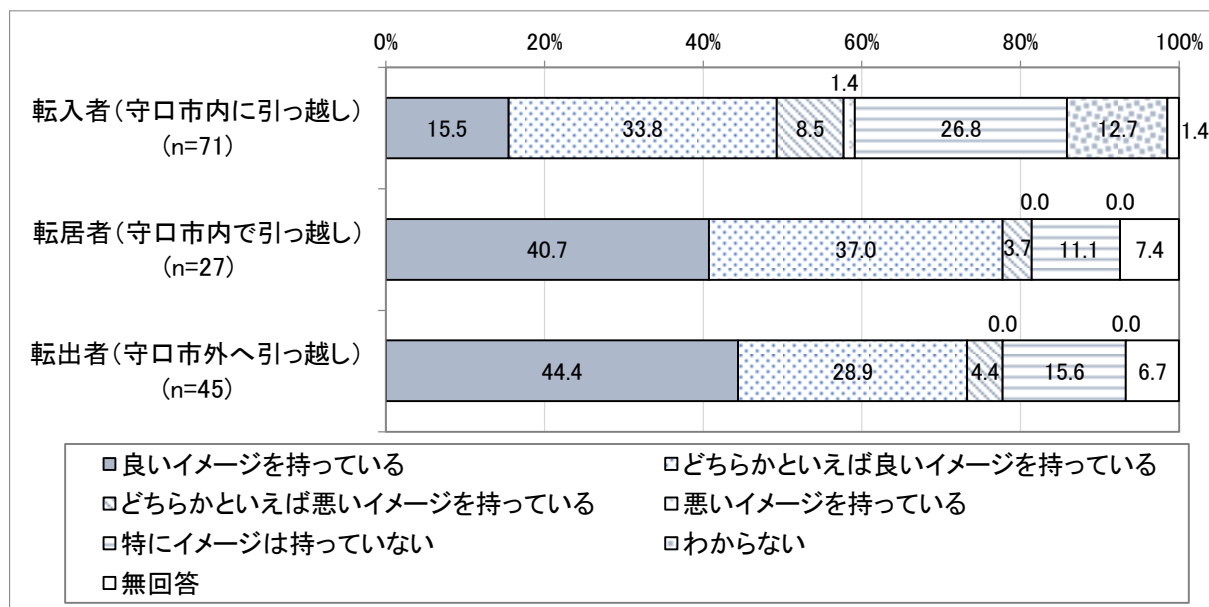


(2) 守口市のイメージや住みやすさ

① 守口市のイメージ

守口市のイメージについては、いずれも比較的良いイメージを持っている人（「良いイメージ」と「どちらかといえば良いイメージを持っている」の合計）が約半数以上となっています。

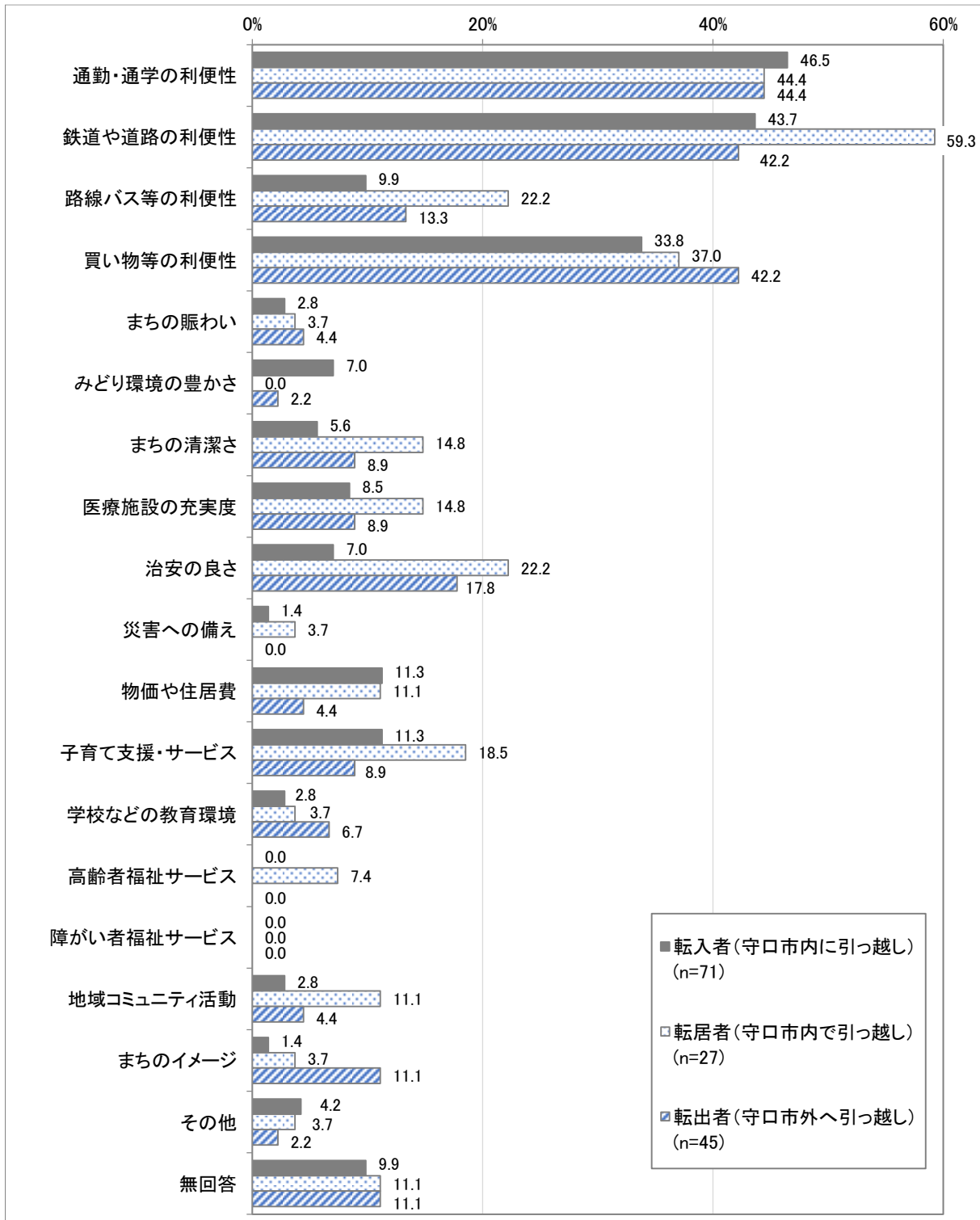
図表-171 守口市のイメージ



②守口市の魅力

守口市の魅力については、いずれも「通勤・通学の利便性」「鉄道や道路の利便性」「買い物等の利便性」が高くなっています。

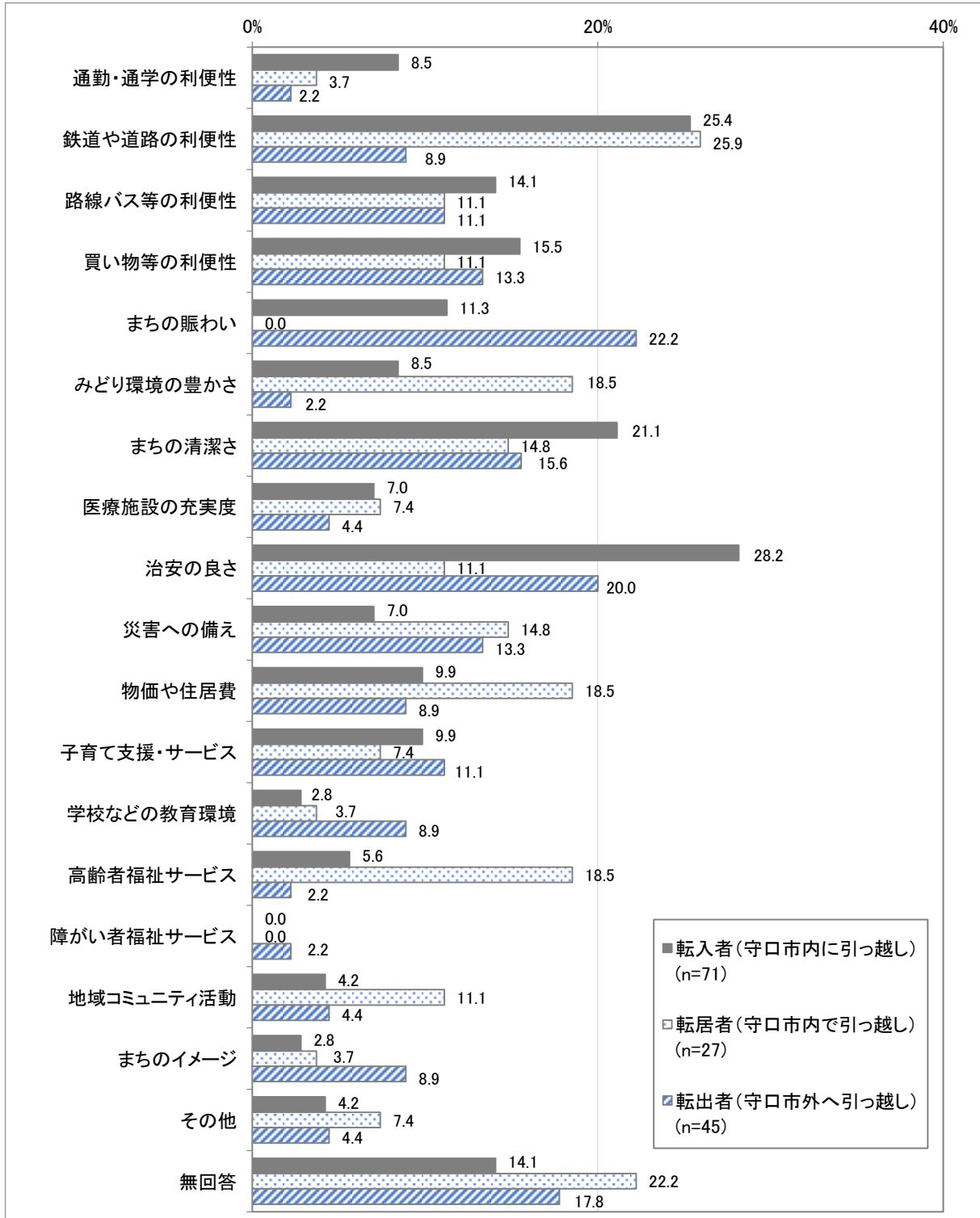
図表-172 守口市の魅力(複数回答)



③守口市がさらに良くなればと思うこと

守口市がさらに良くなればと思うことについては、転入者は「治安の良さ」「鉄道や道路の利便性」「まちの清潔さ」を、転居者は「鉄道や道路の利便性」を、転出者は「まちの賑わい」「治安の良さ」をあげる割合が高くなっています。

図表－173 守口市にさらに良くなればと思うこと(複数回答)



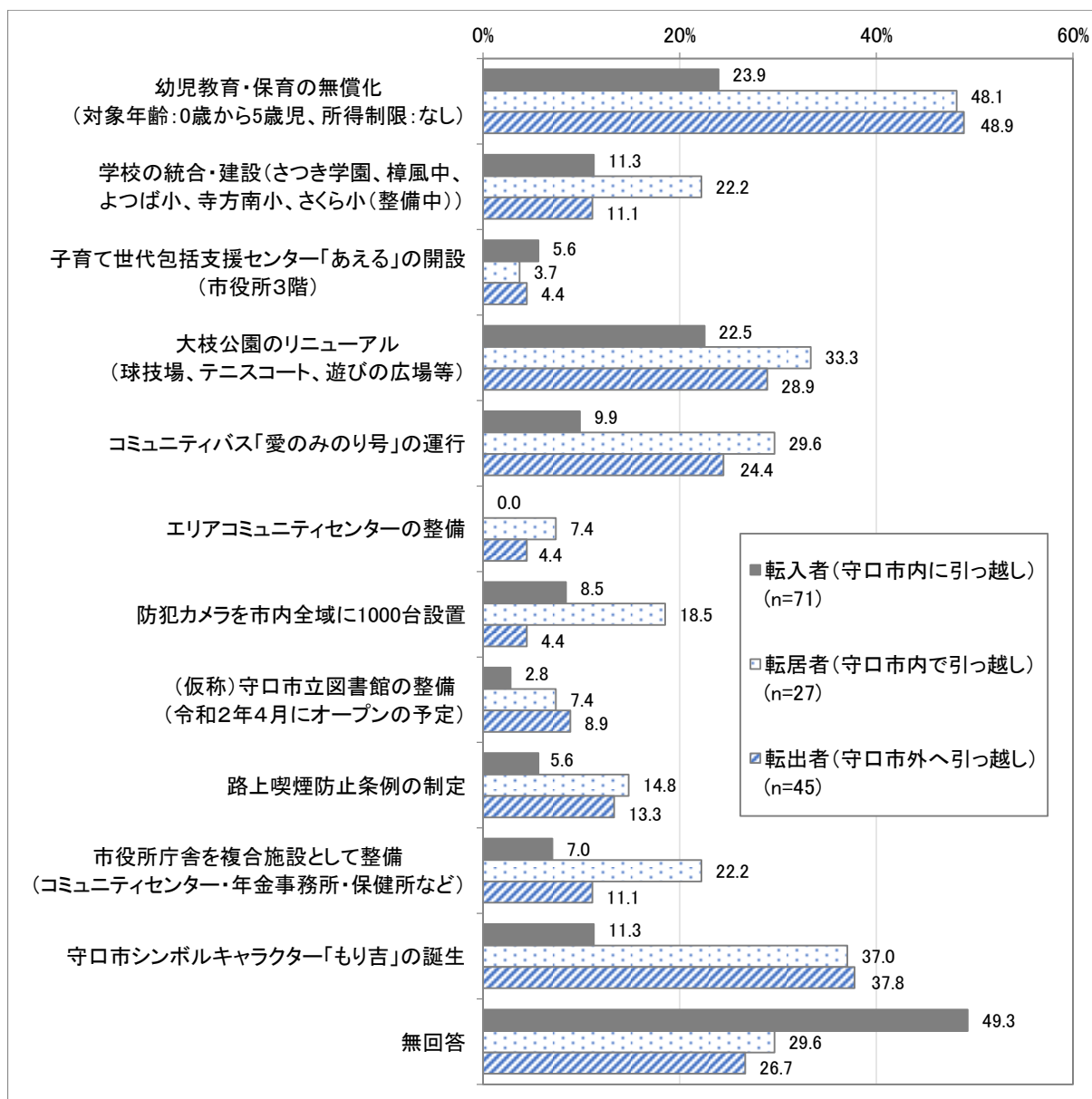
(3) 守口市の今後のまちづくりについて

①守口市の取り組みの認知度

守口市の取り組みの認知度については、全体的に転居者や転出者のそれぞれの認知度が高く、特に「幼児教育・保育の無償化（対象年齢：0歳児から5歳児、所得制限なし）」「守口市のシンボルキャラクター「もり吉」の誕生」などが高くなっています。

その他、転入者、転居者、転出者とも高いのは「大枝公園のリニューアル（球技場、テニスコート、遊びの広場等）」となっています。

図表－174 ④守口市の取り組みの認知度（複数回答）



(4) 転入・転居・転出の状況について

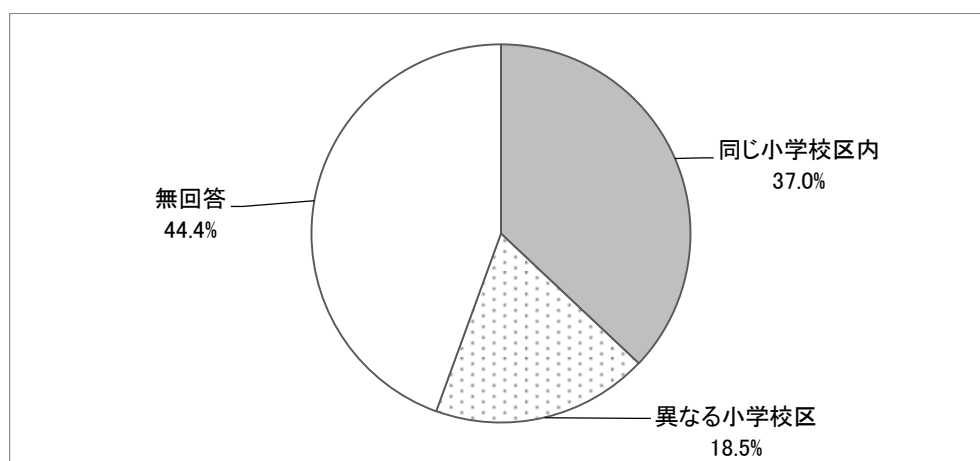
①引っ越し前の住まい【転入した方(守口市内に引っ越し)】

引っ越し前の住まいについては、「大阪府内」が35件、「近畿(大阪府を除く)」が7件、「その他の地域」が23件となっています。

②引っ越し前の小学校区【転居した方(守口市内で引っ越し)】

引っ越し前の小学校区については、「同じ小学校区内」が37.0%、「異なる小学校区」が18.5%、となっています。

図表-175 引っ越し前の小学校区 [n=27]

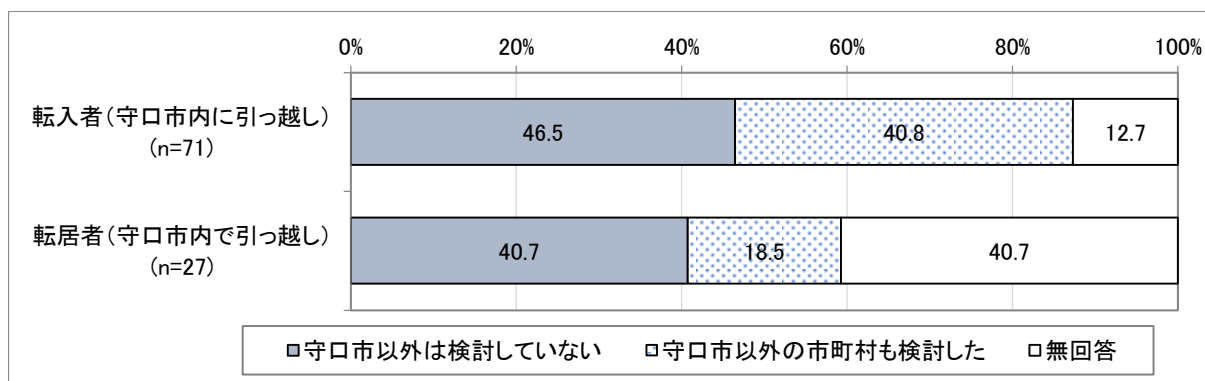


③引っ越しを決める際に、守口市以外の検討の有無【転入・転居した方】

引っ越しを決める際に、守口市以外に検討をしたかについては、いずれも「守口市以外を検討していない」が高くなっています。

検討した市町村については、大阪市(18)、枚方市(7)、門真市(6)、寝屋川市(5)、吹田市(2)、豊中市(2)、高槻市(1)、東大阪市(1)があげられました。

図表-176 引っ越しを決める際に、守口市以外の検討の有無



④「守口市に住む」と決めた理由【転入・転居した方】

「守口市に住む」と決めた理由については、以下のようなものがあげられました。

交通機関の利便性が良い。	病院が近い。
勤務先が近い。	家賃が安い。
治安が良い。	環境が良い。
清潔感がある。	保育の無償化が魅力的だった。
実家が近い。	兄弟や親戚が住んでいる。
育った町である。	住み慣れている。
友人、知人がいる。	

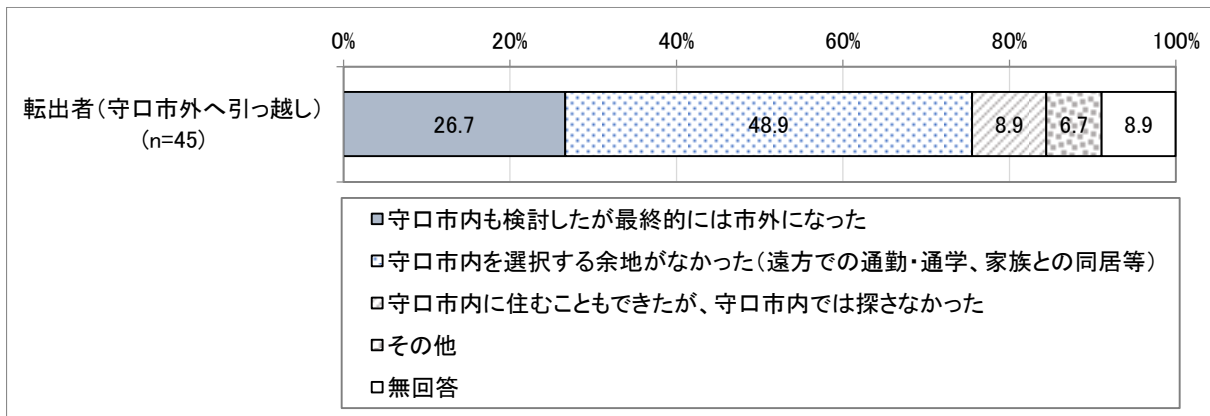
⑤引っ越し後の住まい【転出する方】

引っ越し後の住まいについては、「大阪府内」が24件、「近畿（大阪府を除く）」が7件、「その他の地域」が9件となっています。

⑥引っ越し先をどのように検討したか【転出する方】

引っ越し先をどのように検討したかについては、「守口市内も検討したが最終的には市外になった」が26.7%、「守口市内を選択する余地がなかった（遠方での通勤・通学、家族との同居等）」が48.9%、「守口市内に住むこともできたが、守口市内では探さなかった」が8.9%となっています。

図表－177 引っ越し先をどのように検討したか



資料編

市民アンケート調査 ご協力をお願い

市民のみなさまには、普段より市政へのご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、守口市では、令和3年度からの本市のまちづくりの指針となる「(仮称)第六次守口市総合基本計画」の策定に向けて取り組んでいます。

つきましては、本市の魅力や課題、今後の居住意向などをおうかがいするために、アンケート調査を実施いたします。アンケートの対象は、本市にお住まいの21歳以上の市民のみなさまのなかから、無作為に2,000名の方を選ばせていただいております。

なお、アンケート調査は、集計を行うことが目的であり、個人が特定されることはありません。また、回答いただきましたアンケートは、調査の目的以外には一切使用いたしません。


何かとご多忙とは存じますが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

令和元年8月

守口市長 西端 勝樹

【ご記入にあたってのお願い】

1. 回答は、宛名のご本人様が記入してください。ご本人によるご記入が難しい場合は、ご家族などお手伝いいただける方が、記入してください。
2. 回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字等をご記入いただく場合がございます。
3. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある()内に具体的な内容をご記入ください。
4. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は、次の設問にお進みください。
5. このアンケートへは、次の2種類の方法でご回答いただくことができます。

①郵送で回答	回答した調査票を、返信用封筒に入れ、お近くのポストに投函 (切手不要。9月10日(火)までにご投函をお願いいたします)
②インターネット スマートフォン で回答	1人1回のみのお回答となります。 インターネットの方は 守口市総合基本計画 検索  で検索しアクセスしてください。 スマートフォンの方は右のQRコードからアクセスし、ご回答ください。 (マクロミル社のQuestant(クエスタント)というサービスを利用しています) パスワードについては、 20191 と入力してください。 (9月10日(火)までに回答をお願いいたします)



【問い合わせ先】

守口市役所 企画課 担当;宮崎、鈴木 電話番号 06-6992-1404

1. あなた自身やご家族の状況などについておうかがいします。

問1 あなたの性別についておうかがいします。(あてはまる番号1つに○)

1. 男性 2. 女性 3. 男性・女性と答えることに抵抗を感じる

問2 あなたの年齢をおうかがいします。(あてはまる番号1つに○) (令和元年8月1日現在)

- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 1) 21～24 歳 | 2) 25～29 歳 | 3) 30～34 歳 | 4) 35～39 歳 |
| 5) 40～44 歳 | 6) 45～49 歳 | 7) 50～54 歳 | 8) 55～59 歳 |
| 9) 60～64 歳 | 10) 65～69 歳 | 11) 70～74 歳 | 12) 75～79 歳 |
| 13) 80～84 歳 | 14) 85 歳以上 | | |

問3 お住まいの小校区はどこですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|---|-------------------------|
| 1. 守口小学校区 (旧守口小・旧土居小) | 2. 庭窪小学校区 |
| 3. 八雲小学校区 | 4. 錦小学校区 |
| 5. 金田小学校区 | 6. 梶小学校区 |
| 7. 藤田小学校区 | 8. 八雲東小学校区 |
| 9. 佐太小学校区 | 10. 下島小学校区 |
| 11. よつば小学校区 (旧大久保小・旧東小) | 12. さくら小学校区 (旧三郷小・旧橋波小) |
| 13. 寺方南小学校区 (旧寺方小・旧南小) | 14. さつき学園校区 (旧滝井小・旧春日小) |
| 15. 小学校区がわからない ⇒ ()町 ()丁目 | |

※小学校区がわからない方は、町名をご記入ください。

問4 同居家族の人数や同居している家族(単身赴任含む)はどなたですか。

同居家族の人数	同居者(あなたからみた続柄でお答えください)(あてはまる番号すべてに○)
あなたを含めて 合計()人	1. 本人
	2. 夫または妻(パートナー含む)
	3. 子
	4. 父 5. 母
	6. 祖父 7. 祖母 8. 孫
	9. 兄弟姉妹 10. その他()

問5 あなたのお住まい(住宅)は、どれにあたりますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|--------------------|------------------------------|
| 1. 戸建(持家) | 2. 戸建(賃貸) |
| 3. マンション・アパート等(持家) | 4. マンション・アパート等(賃貸) |
| 5. 寮・社宅 | 6. その他() |

問6 あなたの就業状況は、どれにあたりますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|--------------|----------------|------------------------------|
| 1. 正規の職員・従業員 | 2. 契約社員・嘱託職員 | 3. パート・アルバイト・派遣社員 |
| 4. 会社・団体等の役員 | 5. 自営業 | 6. 家事専業 |
| 7. 学生 | 8. 無職(年金生活者含む) | 9. その他() |

問7 あなたの通勤・通学先は、どれにあたりますか。(主なあてはまる番号1つに○)

- | | |
|---------|-----------------|
| 1. 自宅 | 2. 守口市(自宅を除く) |
| 3. 大阪市 | 4. 門真市 |
| 5. 寝屋川市 | 6. 大阪府内(2~5を除く) |
| 7. 他府県 | 8. 通勤・通学していない |

問8 職場・学校までの時間は、どれにあたりますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|----------|---------------|--------------|
| 1) 15分以内 | 2) 16分~30分以内 | 3) 31分~60分以内 |
| 4) 1時間以上 | 5) 通勤・通学していない | |

問9 地域活動や行政(市役所)の情報をお知らせする場合、どのような方法で情報をお伝えすれば、あなたは情報が入手しやすいですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------------|---------------|
| 1. 広報もりぐち | 2. 市の公式ホームページ |
| 3. 「もりぐち情報アプリ」(スマートフォンアプリ) | 4. FMもりぐち |
| 5. マンション等の掲示板 | 6. 回覧板 |
| 7. SNS(Facebook, twitter等) | 8. フリーペーパー |
| 9. その他() | |

問10 守口市では、「もりぐち情報アプリ」を提供しています。あなたはこのアプリを利用したことはありますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|--------------|----------------------|
| 1. アプリを使っている | 2. アプリを知っているが、使っていない |
| 3. アプリを知らない | |

(参考) もりぐち情報アプリとは、ごみの分別・収集に関する情報、子育て支援(乳幼児健康診査)情報などの確認や公園、道路不具合箇所の投稿などをお使いのスマートフォン・タブレットで手軽に行えるアプリ。

II. 守口市のイメージや住みやすさについておたずねします。

問11 あなたは、守口市に対してどのようなイメージをお持ちですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 良いイメージを持っている | 2. どちらかといえば良いイメージを持っている |
| 3. どちらかといえば悪いイメージを持っている | 4. 悪いイメージを持っている |
| 5. 特にイメージは持っていない | 6. わからない |

問12 あなたは、今お住まいになっている地域(町、小学校区など)を住みよいところだと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. かなり住みよい | 2. どちらかといえば住みよい |
| 3. どちらかといえば住みにくい | 4. かなり住みにくい |
| 5. わからない | |

問 13 守口市の魅力は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|----------------|---------------|----------------|
| 1. 通勤・通学の利便性 | 2. 鉄道や道路の利便性 | 3. 路線バス等の利便性 |
| 4. 買い物等の利便性 | 5. まちの賑わい | 6. みどり環境の豊かさ |
| 7. まちの清潔さ | 8. 医療施設の充実度 | 9. 治安の良さ |
| 10. 災害への備え | 11. 物価や住居費 | 12. 子育て支援・サービス |
| 13. 学校などの教育環境 | 14. 高齢者福祉サービス | 15. 障がい者福祉サービス |
| 16. 地域コミュニティ活動 | 17. まちのイメージ | 18. その他 () |

問 14 守口市が、さらに良くなればと思うことは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|----------------|---------------|----------------|
| 1. 通勤・通学の利便性 | 2. 鉄道や道路の利便性 | 3. 路線バス等の利便性 |
| 4. 買い物等の利便性 | 5. まちの賑わい | 6. みどり環境の豊かさ |
| 7. まちの清潔さ | 8. 医療施設の充実度 | 9. 治安の良さ |
| 10. 災害への備え | 11. 物価や住居費 | 12. 子育て支援・サービス |
| 13. 学校などの教育環境 | 14. 高齢者福祉サービス | 15. 障がい者福祉サービス |
| 16. 地域コミュニティ活動 | 17. まちのイメージ | 18. その他 () |

問 15 守口市で暮らすことにどの程度満足されていますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|---------|---------|--------------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. どちらともいえない |
| 4. やや不満 | 5. 不満 | |

問 16 あなたは守口市に「愛着」を感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-------------|------------|------------|
| 1. とても愛着がある | 2. やや愛着がある | 3. どちらでもない |
| 4. あまり愛着がない | 5. 愛着がない | |

問 17 あなたは守口市民であることに「誇り」を感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|---------------|-------------|------------|
| 1. とても誇りを感じる | 2. やや誇りを感じる | 3. どちらでもない |
| 4. あまり誇りを感じない | 5. 誇りを感じない | |

問 18 あなたは守口の魅力について尋ねられた時、どの程度答えることができますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 守口の魅力をたくさん答えることができる | } (魅力を具体的にお聞かせください) |
| 2. 守口の魅力をいくつか答えることができる | |
| 3. 守口の魅力を答えることができない | |

問 19 あなたは、居住地として守口市を友人に薦めますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|--------------|-----------|------------|
| 1. とても薦めたい | 2. やや薦めたい | 3. どちらでもない |
| 4. あまり薦めたくない | 5. 薦めたくない | |

→問 19-1 薦めたい理由を具体的にお聞かせください。

--

Ⅲ. 身近な地域(概ね小学校区)での地域活動についておたずねします。

問 20 あなたは、近所づきあいをどの程度されていますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 困ったとき、相談したり助け合ったりする | 2. 食事や買い物等を一緒に楽しむことがある |
| 3. たまに立ち話をする | 4. 道で会えば挨拶をする |
| 5. 誰もよく知らない | |

問 21 あなたの世帯は、町会(自治会)に加入していますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1. 加入している | 2. 加入しているが、退会したい |
| 3. 加入していない | 4. 加入していないが、加入したい |
| 5. 加入していない(加入していたが退会した) | 6. 町会(自治会)がない |
| 7. わからない | 8. その他() |

問 22 あなたは、「地域コミュニティ協議会」を知っていますか。(あてはまる番号1つに○)

- | |
|---|
| 1. スタッフとして地域コミュニティ協議会の <u>運営</u> に参加している |
| 2. 地域コミュニティ協議会が開催している <u>行事等</u> に参加したことがある |
| 3. 地域コミュニティ協議会の <u>名前</u> を聞いたことがある |
| 4. 地域コミュニティ協議会を <u>知らない</u> |

問 23 あなたは、現在、地域の活動などに参加されていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 地域コミュニティ協議会活動 | 2. 自治会、町内会などの活動 |
| 3. 地域安全・交通安全活動 | 4. P T Aや子ども会活動 |
| 5. 自主防災組織・消防団活動 | 6. 老人会活動 |
| 7. 趣味などの同好会活動 | 8. 祭りなど地域の行事 |
| 9. ごみ減量・美化活動 | 10. N P O活動 |
| 11. その他() | |
| 12. 特には参加していない | |

問 24 まちづくりにおいて、市民の積極的な参加が重要となっています。今後、あなたは、どのような分野に参加したいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 国際交流・文化 | 2. 人権・平和 |
| 3. 自然保護・環境・美化 | 4. 地域の安全や防災 |
| 5. 学校教育・生涯学習 | 6. スポーツ・レクリエーション |
| 7. 子育て支援 | 8. 高齢者・障がい者の福祉 |
| 9. 商工業の活性化 | 10. 公園や道路などの管理 |
| 11. 観光・市の魅力発信 | 12. その他() |
| 13. 特に参加したいとは思わない | |

Ⅳ. 守口での居住意向についておたずねします。

問 25 あなたは、市内で、通算何年暮らしていますか（以前に転出して戻られた場合は、前に住んでいた年数も含めてお答えください）。（あてはまる番号 1 つに○）

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 2 年未満 | 2. 2 年以上 5 年未満 |
| 3. 5 年以上 10 年未満 | 4. 10 年以上 20 年未満 |
| 5. 20 年以上 30 年未満 | 6. 30 年以上 |

▶【守口市にお住まいになって 5 年未満の方（問 25 で「2 年未満」「2 年以上 5 年未満」と答えた方におうかがいします】

▶ 問 25-1 あなたが、現在のお住まいに転居することになったきっかけは何ですか。（あてはまる番号 1 つに○）

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 仕事上の都合（就職、転職、転勤など） | 2. 学校上の都合（入学、進学、転校など） |
| 3. 親世帯からの独立（ひとり暮らしなど） | 4. 結婚・離婚 |
| 5. 親や子どもとの同居・近居 | 6. 住居費の問題（家賃など） |
| 7. 住宅の問題（手狭、老朽化など） | 8. 住環境の問題（騒音、治安、美化など） |
| 9. その他（ ） | |

▶ 問 25-2 転居先を決める際に考慮された居住環境は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. 通勤・通学が便利である | 2. 鉄道やバス、道路等の交通が便利である |
| 3. 買い物等、日常生活が便利である | 4. 物価や住居費が安い |
| 5. 医療施設が整っている | 6. まちが清潔である |
| 7. 自然が豊かである | 8. 治安が良い |
| 9. 災害による被害が少ない | 10. 子育て環境が良い（公園、遊び場など） |
| 11. 子育てサービスが充実している | 12. 学校などの教育環境が良い |
| 13. 福祉施設・サービスが充実している | 14. 地域コミュニティの活動が活発である |
| 15. まちのイメージがよい | 16. 親や子どもの家に近い |
| 17. 友人・知人がいる | 18. 土地勘がある |
| 19. その他（ ） | |

▶【すべての方におうかがいします】

問 26 あなたは、今後も守口市で住み続けたいと思いますか。（あてはまる番号 1 つに○）

- | |
|---------------------------|
| 1. 今の場所に住み続けたい |
| 2. 今の場所とは限らないが守口市内で住み続けたい |
| 3. 守口市外のところに住みたい |
| 4. わからない、決めていない |

問 26-1 へ

【問 26 で、「3. 守口市外のところに住みたい」と答えた方におうかがいします】

問 26-1 「3」を選択した理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 通勤・通学が不便である	2. 鉄道やバス、道路等の交通が不便である
3. 買い物等、日常生活が不便である	4. 物価や住居費が高い
5. 医療施設が整っていない	6. まちが清潔でない
7. 自然が少ない	8. 治安が良くない
9. 災害による被害のリスクがある	10. 子育て環境が良くない(公園、遊び場など)
11. 子育てサービスが充実していない	12. 学校などの教育環境が良くない
13. 福祉施設・サービスが充実していない	14. 地域コミュニティの活動が活発でない
15. まちのイメージが良くない	16. 親や子どもの家から遠い
17. 友人・知人がいない	18. その他 ()
19. 特に理由はない	

V. 守口市の今後のまちづくりについておたずねします。

問 27 守口市の取り組み(①~⑪)について満足度をお聞かせください。
(あてはまる番号それぞれ1つに○)

項目		取り組みの満足度				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
(記入例)		1	②	3	4	5
①	学校教育内容の充実	1	2	3	4	5
②	学校教育環境(施設)の充実	1	2	3	4	5
③	学校教育に対する地域の連携	1	2	3	4	5
④	青少年の健全育成	1	2	3	4	5
⑤	生涯学習の充実	1	2	3	4	5
⑥	コミュニティ活動の推進	1	2	3	4	5
⑦	文化・芸術の振興、文化財の保存と活用	1	2	3	4	5
⑧	国際・国内自治体交流の推進	1	2	3	4	5
⑨	人権の尊重と相互理解の促進	1	2	3	4	5
⑩	健康づくりの推進	1	2	3	4	5
⑪	地域医療体制の充実	1	2	3	4	5

↓
次へ続く

項目		取り組みの満足度				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
⑫	子育て支援の充実	1	2	3	4	5
⑬	地域福祉の推進・生活と自立の支援	1	2	3	4	5
⑭	障がい者福祉の充実	1	2	3	4	5
⑮	高齢者が生きがいを持てる活動への支援	1	2	3	4	5
⑯	介護サービス・高齢者福祉の充実	1	2	3	4	5
⑰	良好な土地利用の促進・計画的な市街地の整備	1	2	3	4	5
⑱	道路整備の推進	1	2	3	4	5
⑲	地域交通の充実	1	2	3	4	5
⑳	商工業の活性化	1	2	3	4	5
㉑	都市農業の保全・振興	1	2	3	4	5
㉒	潤いのある快適な生活空間づくり（緑・花・公園）	1	2	3	4	5
㉓	環境の保全と美化の推進	1	2	3	4	5
㉔	廃棄物対策とリサイクル等の推進	1	2	3	4	5
㉕	住宅・住環境の整備	1	2	3	4	5
㉖	上下水道の整備	1	2	3	4	5
㉗	防災・減災対策の充実	1	2	3	4	5
㉘	消防・救急体制の充実	1	2	3	4	5
㉙	交通安全対策の充実	1	2	3	4	5
㉚	防犯対策の充実	1	2	3	4	5
㉛	安全・安心な消費生活の実現	1	2	3	4	5
㉜	市民参加・協働の推進	1	2	3	4	5
㉝	財政健全化の推進	1	2	3	4	5



問 28 これからの自治体は、経済の低成長や少子高齢化などで税収増は見込めません。
この限られた財源の中で、行政コストが増加してでも、サービスをさらに充実すべきと考える取り組みは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---------------------------|-----------------------------|
| 1. 学校教育内容の充実 | 2. 学校教育環境（施設）の充実 |
| 3. 学校教育に対する地域の連携 | 4. 青少年の健全育成 |
| 5. 生涯学習の充実 | 6. コミュニティ活動の推進 |
| 7. 文化・芸術の振興、文化財の保存と活用 | 8. 国際・国内自治体交流の推進 |
| 9. 人権の尊重と相互理解の促進 | 10. 健康づくりの推進 |
| 11. 地域医療体制の充実 | 12. 子育て支援の充実 |
| 13. 地域福祉の推進・生活の安定と自立の支援 | 14. 障がい者福祉の充実 |
| 15. 高齢者が生きがいを持てる活動への支援 | 16. 介護サービス・高齢者福祉の充実 |
| 17. 良好な土地利用の促進・計画的な市街地の整備 | 18. 道路整備の推進 |
| 19. 地域交通の充実 | 20. 商工業の活性化 |
| 21. 農業の保全・育成 | 22. 潤いのある快適な生活空間づくり（緑・花・公園） |
| 23. 環境の保全と美化の推進 | 24. 廃棄物対策とリサイクル等の推進 |
| 25. 住宅・住環境の整備 | 26. 上下水道の整備 |
| 27. 防災・減災対策の充実 | 28. 消防・救急体制の充実 |
| 29. 交通安全対策の充実 | 30. 防犯対策の充実 |
| 31. 安全・安心な消費生活の実現 | 32. 市民参加・協働の推進 |
| 33. コストが増えるなら、充実の必要はない | 34. わからない |

(参考)市民1人あたりの歳出（行政経費）の目的別内容（平成29年度）



備平成30年3月31日現在人口143,708人

VI. 守口市政についておたずねします。

問 29 あなたは、現在の市政に満足していますか。(あてはまる番号 1 つに○)

- | | | | | |
|-------|---------|--------------|---------|-------|
| 1. 満足 | 2. やや満足 | 3. どちらともいえない | 4. やや不満 | 5. 不満 |
|-------|---------|--------------|---------|-------|

→【問 29 で、「4. やや不満」「5. 不満」と答えた方におうかがいします】

問 29-1 不満な理由を具体的にお聞かせください。

問 30 あなたは、守口市政に関心がありますか。(あてはまる番号 1 つに○)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 大いに関心がある | 2. ある程度関心がある |
| 3. あまり関心がない | 4. 関心がない |
| 5. わからない | |

→【問 30 で、「3. あまり関心がない」「4. 関心がない」と答えた方におうかがいします】

問 30-1 関心がない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日中は仕事や学校でほとんど市外に出ているから |
| 2. 忙しくて市政のことを考える時間がないから |
| 3. 市政に関する情報が不足しており、市政についてよくわからないから |
| 4. 自分には影響がないと思うから |
| 5. その他 () |

問 31 あなたは、守口市の魅力向上や課題の解決に向けて、市との意見交換や提案などをする機会があれば参加してみたいですか。(あてはまる番号 1 つに○)

- | | |
|---------------|---|
| 1. ぜひ参加したい | } |
| 2. まあ参加したい | |
| 3. どちらともいえない | |
| 4. あまり参加したくない | |
| 5. 参加したくない | |
| 6. わからない | |

(話し合いたいテーマ)

問 32 本市では、より良い守口づくりを進めていくため、近年、次のような取り組みをしています。ご存知の取り組みをお聞かせください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 幼児教育・保育の無償化(対象年齢：0歳から5歳児、所得制限：なし)
2. 学校の統合・建設(さつき学園、樟風中、よつば小、寺方南小、さくら小(整備中))
3. 子育て世代包括支援センター「あえる」の開設(市役所3階)
4. 大枝公園のリニューアル(球技場、テニスコート、遊びの広場等)
5. コミュニティバス「愛のみのり号」の運行
6. エリアコミュニティセンターの整備
7. 防犯カメラを市内全域に1000台設置
8. (仮称)守口市立図書館の整備(令和2年4月にオープンの予定)
9. 路上喫煙防止条例の制定
10. 市役所庁舎を複合施設として整備(コミュニティセンター・年金事務所・保健所など)
11. 守口市シンボルキャラクター「もり吉」の誕生

問 33 最後に、守口市の未来についておうかがいします。20年後、30年後を想像したとき、守口市はどんなまちになってほしいと思いますか。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れて、9月10日(火曜日)までにポストにご投函ください。

(切手は不要です。また、お名前・ご住所をご記入いただく必要はありません。)



守口市シンボルキャラクター「もり吉」

若い世代に対するアンケート調査 ご協力をお願い

市民のみなさまには、普段より市政へのご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、守口市では、令和3年度からの本市のまちづくりの指針となる「(仮称)第六次守口市総合基本計画」の策定に向けて取り組んでいます。

つきましては、若い世代の皆さんからみた本市のイメージや住みやすさ、仕事や結婚、子育てなどについてのお考えをおうかがいするために、アンケート調査を実施いたします。アンケートの対象は、本市にお住まいの15歳から21歳の市民のみなさまのなかから、無作為に1,000名の方を選ばせていただいております。

なお、アンケート調査は、集計を行うことが目的であり、個人が特定されることはありません。また、回答いただきましたアンケートは、調査の目的以外には一切使用いたしません。

何かとご多忙とは存じますが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

令和元年8月

守口市長 西端 勝樹

【ご記入にあたってのお願い】

1. 回答は、宛名のご本人様が記入してください。ご本人によるご記入が難しい場合は、ご家族などお手伝いいただける方が、記入してください。
2. 回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字等をご記入いただく場合がございます。
3. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある()内に具体的な内容をご記入ください。
4. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は、次の設問にお進みください。
5. このアンケートへは、次の2種類の方法でご回答いただくことができます。

①郵送で回答	回答した調査票を、返信用封筒に入れ、お近くのポストに投函 (切手不要。9月10日(火)までにご投函をお願いいたします)
②インターネット スマートフォン で回答	1人1回のみのお返事となります。 インターネットの方は 守口市総合基本計画 検索 で検索しアクセスしてください。 スマートフォンの方は右のQRコードからアクセスし、ご回答ください。 (マクロミル社のQuestant(クエスタント)というサービスを利用しています) パスワードについては、 20192 と入力してください。 (9月10日(火)までに回答をお願いいたします)

【問い合わせ先】 守口市役所 企画課 担当;宮崎、鈴木 電話 06-6992-1404

1. あなた自身やご家族の状況などについておうかがいします。

問1 あなたの性別についておうかがいします。(あてはまる番号1つに○)

1. 男性 2. 女性 3. 男性・女性と答えることに抵抗を感じる

問2 あなたの年齢をおうかがいします。(平成31年4月1日現在)(あてはまる番号1つに○)

1. 15歳 2. 16歳 3. 17歳 4. 18歳 5. 19歳 6. 20歳 7. 21歳

問3 お住まいの小学校区はどこですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 守口小学校区 (旧守口小・旧土居小)	2. 庭窪小学校区	3. 八雲小学校区
4. 錦小学校区	5. 金田小学校区	6. 梶小学校区
7. 藤田小学校区	8. 八雲東小学校区	9. 佐太小学校区
10. 下島小学校区	11. よつば小学校区 (旧大久保小・旧東小)	12. さくら小学校区 (旧三郷小・旧橋波小)
13. 寺方南小学校区 (旧寺方小・旧南小)	14. さつき学園校区 (旧滝井小・旧春日小)	
15. 小学校区がわからない ⇒ () 町 () 丁目		

※小学校区がわからない方は、町名をご記入ください。

問4 同居家族の人数や同居している家族(単身赴任含む)はどなたですか。

同居家族の人数	同居者(あなたからみた続柄でお答えください)(すべてに○)
あなたを含めて 合計()人	1. 本人
	2. 父
	3. 母
	4. きょうだい
	5. 祖父
	6. 祖母
	7. 夫または妻(パートナー含む)
	8. 子
	9. その他()

問5 あなたの現在の就学・就労状況は。本業が学生の方は1~3,10から選んでください。(あてはまる番号1つに○)

1. 高校生	2. 短期大学・高専・大学生	3. 専門・各種学校生
4. 自営業	5. 正社員・正職員	6. パート・アルバイト、派遣社員等 (学生のアルバイトは含まない)
7. 家事手伝い	8. 専業主婦・主夫	
9. 無職	10. その他()	

問6 地域活動や行政(市役所)の情報をお知らせする場合、どのような方法で情報をお伝えすれば、あなたは情報が入手しやすいですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 広報もりぐち	2. 市の公式ホームページ
3. 「もりぐち情報アプリ」(スマートフォンアプリ)	4. FM もりぐち
5. マンション等の掲示板	6. 回覧板
7. SNS (Facebook, twitter 等)	8. フリーペーパー
9. その他()	

問7 あなたは、守口市立の学校に通学していましたか。(あてはまる番号1つに○)

1. 守口市立小学校と中学校両方に通学していた
2. 小学校のみ守口市立学校に通学していた
3. 中学校のみ守口市立学校に通学していた
4. 守口市立の学校には通学していなかった



問7-1へ

【問7で「1」、「2」、「3」と答えた方におうかがいします】

問7-1 守口市立学校における教育を、より良くするために力を入れて取り組むべきと思うものは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 学力の向上
2. 人権や道徳教育など心の成長
3. いじめや不登校等への対応
4. 健康の増進や体力づくり
5. 支援や配慮を要する子どもへの教育の充実
6. 安全に学校生活を送ることができる環境の整備
7. 家庭や地域との連携
8. 教職員の資質能力の向上
9. 夢や志を育むキャリア教育の充実
10. その他 ()



守口市シンボルキャラクター「もり吉」

II. 守口市のイメージや住みやすさについておたずねします。

【すべての方におうかがいします】

問8 あなたは守口市に対してどのようなイメージをお持ちですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 良いイメージを持っている | 2. どちらかといえば良いイメージを持っている |
| 3. どちらかといえば悪いイメージを持っている | 4. 悪いイメージを持っている |
| 5. 特にイメージは持っていない | 6. わからない |

問9 守口市のイメージはどのようにお考えですか。(あてはまる番号3つまでに○)

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1. 親しみがある | 2. 大阪に近い(通勤・通学に便利) |
| 3. 交通が便利 | 4. 買い物など日常生活に便利 |
| 5. 医療機関が近くに多い | 6. 生活環境(まちの清潔さ)が良い |
| 7. 物価や住居費が安い | 8. 災害に強く安全 |
| 9. 子育てサービスが充実 | 10. 学校などの教育環境が良い |
| 11. 近所づきあいが活発 | 12. 文化・スポーツ施設が充実 |
| 13. 公園・緑が多い | 14. さまざまな人と共生している |
| 15. 職住近接 | 16. 工場が多い |
| 17. その他() | 18. 特にない |

問10 あなたは、今お住まいになっている地域(町、小学校区など)を住みよいところだと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. かなり住みよい | 2. どちらかといえば住みよい |
| 3. どちらかといえば住みにくい | 4. かなり住みにくい |
| 5. わからない | |

【問 16 で、「4. 守口市外のところに住みたい」と答えた方におうかがいします】

問 16-1 「守口市外のところに住みたい」理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 通勤・通学が不便である	2. 鉄道やバス、道路等の交通が不便である
3. 買い物等、日常生活が不便である	4. 物価や住居費が高い
5. 医療施設が整っていない	6. まちが清潔でない
7. 自然が少ない	8. 治安が良くない
9. 災害による被害のリスクがある	10. まちのイメージが良くない
11. 友人・知人がいない	12. その他 ()
13. 特に理由はない	

Ⅲ. 今後のあなたの仕事の希望についておたずねします。
(仕事をされていない方も含めて全員お答えください)

【すべての方におうかがいします】

問 17 あなたは、主として、何のために仕事をしようと考えていますか。(就労していない方は、あなたの仕事に対する考え方をお答えください)(あてはまる番号2つまでに○)

1. 自分の能力を発揮するため	2. 収入を得るため
3. 社会的な地位を得るため	4. 人の役に立つため
5. 仕事を通して達成感や生きがいを得るため	6. 親やきょうだいを養うため
7. 働くのがあたりまえだから	8. その他 ()

問 18 あなたは、仕事と家庭・プライベート(私生活)のどちらを大切にしたいですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 仕事よりも家庭・プライベート(私生活)を優先する
2. 家庭・プライベート(私生活)よりも仕事を優先する
3. どちらともいえない

問 19 あなたは、仕事を選ぶ際に、以下の観点をどれくらい重要だと思いますか。(就労していない方は、将来の仕事を選ぶ理由についてお答えください)(○はそれぞれ1つずつ)

	1	2	3	4
	とても重要	まあ重要	あまり重要でない	まったく重要でない
①自分のやりたいことができること	1	2	3	4
②人の役に立つこと	1	2	3	4
③安定していて長く続けられること	1	2	3	4
④収入が多いこと	1	2	3	4
⑤社会的評価の高い仕事であること	1	2	3	4

↓
次へ続く

	1	2	3	4
	とても重要	まあ重要	あまり重要でない	まったく重要でない
⑥子育て、介護等との両立がしやすいこと	1	2	3	4
⑦自由な時間が多いこと	1	2	3	4
⑧福利厚生が充実していること	1	2	3	4
⑨自分が身につけた知識や技術が活かせること	1	2	3	4
⑩自宅から通えること	1	2	3	4
⑪実力主義で偉くなれること	1	2	3	4
⑫能力を高める機会があること	1	2	3	4
⑬特別に指示されずに、自分の責任で決められること	1	2	3	4

問 20 仕事と家庭との関係についてどう思いますか。(○はそれぞれ1つずつ)

	1	2	3	4
	とてもそう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	まったくそう思わない
①結婚すると就労しにくい職業がある	1	2	3	4
②子育てと仕事を両立しにくい職業がある	1	2	3	4
③結婚したり、子供を持ったりすると仕事にやりがいがある	1	2	3	4
④産前産後休業や育児休業を取得すると、職場にいづらくなる	1	2	3	4
⑤残業等でパートナーと生活時間帯を合わせるのが大変だ	1	2	3	4
⑥家庭のことを考えると転職や離職が難しくなる	1	2	3	4

**IV. あなたの結婚観についておたずねします。
(すでに結婚されている方も含めて全員お答えください)**

問 21 あなたの結婚に対するお考えは何ですか。(お考えに近い番号1つに○)

1. すでに結婚している
2. ある程度の年齢までには結婚したい ⇒ ()歳くらいまでに
3. 結婚するつもりではいるが、結婚の条件が揃うか理想の結婚相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない
4. 結婚するつもりはない
5. わからない

問 21-1 へ

【問 21 で「2」、「3」と答えた方におうかがいします】

問 21-1 結婚するための条件はありますか。(あてはまる番号 2 つまでに○)

- | | |
|--|--------------------------|
| 1. 良い人に巡り合える | 2. 結婚資金(挙式や新生活の準備のための費用) |
| 3. 収入など結婚生活のための経済的な基盤ができる ⇒ 年収()万円くらいになれば | の目途がたつ(できる) |
| 4. 住居の目途がたつ(確保できる) | 5. 自分または相手の仕事安定する |
| 6. 親や周囲が同意する | 7. 結婚しても仕事が継続できる |
| 8. その他() | 9. 特にない |
| 10. わからない | |

問 21-2 結婚する場合、どのあたりに住んでみたいと考えていますか。(あてはまる番号 2 つまでに○)

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. 守口市内に住みたい | 2. 親の近くに住みたい ⇒ ()市・町・村 |
| 3. 職場の近くに住みたい ⇒ ()市・町・村 | 4. どこでもよい |
| 5. その他() | 6. わからない、考えたことがない |

【すべての方におうかがいします】

問 22 結婚に対するイメージについておたずねします。(あてはまる番号 2 つまでに○)

- | | |
|-----------------------------|--------------------|
| 1. 好きな人とずっと一緒にいられる | 2. 精神的、経済的に安定する |
| 3. 子どもが持てる | 4. 親から独立できる |
| 5. 家事が楽になるなど、生活していくうえで便利になる | 6. 親を喜ばすことができる |
| 7. 時間やお金を自由に使えるなくなる | 8. 家事をするのが大変そう |
| 9. 子育てをするのが大変そう | 10. 他人と家庭を築くのは面倒そう |
| 11. 相手の家族・親族との付き合いが面倒そう | 12. その他() |
| 13. わからない | |

V. あなたの子育て観についておたずねします。
(結婚されていない方やお子さんがいらっしゃる方含めて全員お答えください)

問 23 あなたにはお子さんがいますか。いる場合は人数とそれぞれのお子さんの年齢をご記入ください。(いずれかに○)

- | | |
|--------|-------------------------------|
| 1. いない | 2. いる ⇒ ()人 ⇒ ()歳、()歳、()歳 |
|--------|-------------------------------|

問 24 あなたにとって理想または希望する子どもの人数は何人ですか。(あてはまる番号 1 つに○)

- | | | | |
|---------|-------------|-------------|-------|
| 1. 1人 | 2. 2人 | 3. 3人 | 4. 4人 |
| 5. 5人以上 | 6. 子どもは持たない | 7. まだ考えていない | |

問 25 子どもを持つことに対するイメージについておたずねします。(あてはまる番号3つまでに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 子どもがいると生活が楽しく豊かになる | 2. 子どもを持つことは自然なことである |
| 3. 自分の子孫を残すことができる | 4. 子どもを持つことで周囲から認められる |
| 5. 子どもは老後の支えになる | 6. 子どもは将来の社会の担い手になる |
| 7. 子どもは夫婦関係を安定させる | 8. 好きな人の子どもを持ちたいから |
| 9. 配偶者や親など周囲が望むから | 10. 自分の家の家名を残すことができる |
| 11. 自分の自由な時間が制約される | 12. 経済的な負担が増える |
| 13. 身体的・精神的な負担が増える | 14. その他 () |
| 15. わからない、考えたことがない | |

VI. 守口市の今後のまちづくりについておたずねします。

問 26 本市では、より良い守口づくりを進めていくため、近年、次のような取り組みをしています。ご存知の取り組みをお聞かせください。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|---|
| 1. 幼児教育・保育の無償化(対象年齢:0歳から5歳児、所得制限:なし) |
| 2. 学校の統合・建設(さつき学園、樟風中、よつば小、寺方南小、さくら小(整備中)) |
| 3. 子育て世代包括支援センター「あえる」の開設(市役所3階) |
| 4. 大枝公園のリニューアル(球技場、テニスコート、遊びの広場等) |
| 5. コミュニティバス「愛のみのり号」の運行 |
| 6. エリアコミュニティセンターの整備 |
| 7. 防犯カメラを市内全域に1000台設置 |
| 8. (仮称)守口市立図書館の整備(令和2年4月にオープン予定) |
| 9. 路上喫煙防止条例の制定 |
| 10. 市役所庁舎を複合施設として整備(コミュニティセンター・年金事務所・保健所など) |
| 11. 守口市シンボルキャラクター「もり吉」の誕生 |

問 27 最後に、守口市の未来についておうかがいします。20年後、30年後を想像したとき、守口市はどんなまちになってほしいと思いますか。

--



守口市
シンボルキャラクター
「もり吉」

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れて、**9月10日(火曜日)までに**ポストにご投函ください。

(切手は不要です。また、お名前・ご住所をご記入いただく必要はありません。)

守口市の魅力に関するアンケート調査 ご協力をお願い

市民のみなさまには、普段より市政へのご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。


守口市では、今後のまちづくりに関する市の魅力や課題、居住地選択における市民のみなさまのお考えなどをおうかがいするために、市役所で転入届、転居届、転出届を提出された市民のみなさまを対象にアンケート調査を実施しています。

なお、アンケート調査により個人が特定されることはありません。また、回答いただきましたアンケートは、調査の目的以外には一切使用いたしません。

できる限りで結構ですので、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

【ご記入にあたってのお願い】

1. 世帯のどなたかがご回答ください(回答者は世帯主には限りません)。
2. このアンケートへは、次の3種類の方法でご回答いただくことができます。

①回収箱に投函	回答した調査票を、返信用封筒に入れ、市役所2階の回収箱に投函
②郵送で回答	回答した調査票を、返信用封筒に入れ、お近くのポストに投函 (切手不要。10月11日(金)までにご投函をお願いいたします)
③インターネット スマートフォン で回答	1人1回のみでの回答となります。 インターネットの方は 守口市総合基本計画 検索  で検索し、アクセスしてください。 スマートフォンの方は右のQRコードからアクセスし、ご回答ください。 (マクロミル社のQuestant(クエスタント)というサービスを利用しています) パスワードについては、 20193 と入力してください。 (9月16日(月)までに回答をお願いいたします)



【問い合わせ先】

守口市役所 企画課 担当:宮崎、鈴木

電話番号 06-6992-1404

問1 あなたの性別は。(あてはまる番号1つに○)

1. 男性 2. 女性 3. 男性・女性と答えることに抵抗を感じる

問2 あなたの年齢(令和元年8月1日現在)は。(あてはまる番号1つに○)

- 1) 10代 2) 20代 3) 30代 4) 40代
5) 50代 6) 60代 7) 70代 8) 80代以上

問3 今回提出された届の種類は。(あてはまる番号1つに○)

1. 転入届 (守口市内に引っ越し) 2. 転居届 (守口市内で引っ越し) 3. 転出届 (守口市外へ引っ越し)

問4 引っ越し前後の住まいは。(引っ越し前、引っ越し後それぞれあてはまる番号1つずつに○)

【引っ越し前の住まい】

1. 戸建 (持家)
2. マンション・アパート等 (持家)
3. 賃貸・寮・社宅等
4. その他 ()



【引っ越し後の住まい (現在)】

1. 戸建 (持家)
2. マンション・アパート等 (持家)
3. 賃貸・寮・社宅等
4. その他 ()

問5 引っ越し前後の同居家族の人数や同居者は。(あてはまる番号すべてに○)

【引っ越し前】

同居家族の人数	同居者 (あなたからみた続柄でお答えください) (あてはまる番号すべてに○)		
あなたを含めて 合計 () 人	①. 本人	2. 夫または妻 (パートナー含む)	
	3. 子	4. 父	5. 母
	6. 祖父母	7. 兄弟姉妹	8. その他 ()



【引っ越し後 (現在)】

同居家族の人数	同居者 (あなたからみた続柄でお答えください) (あてはまる番号すべてに○)		
あなたを含めて 合計 () 人	①. 本人	2. 夫または妻 (パートナー含む)	
	3. 子	4. 父	5. 母
	6. 祖父母	7. 兄弟姉妹	8. その他 ()

問6 今回、引っ越しされた主な理由は。(あてはまる番号すべてに○)

1. 仕事上の都合 (就職、転職、転勤など)	2. 学校上の都合 (入学、進学、転校など)
3. 親世帯からの独立 (ひとり暮らしなど)	4. 結婚・離婚
5. 親や子どもとの同居・近居	6. 住居費の問題 (家賃など)
7. 住宅の問題 (手狭、老朽化など)	8. 住環境の問題 (騒音、治安、美化など)
9. その他 ()	

問7 引っ越し先を決める際に考慮された居住環境は。(あてはまる番号すべてに○)

1. 通勤・通学が便利である	2. 鉄道やバス、道路等の交通が便利である
3. 買い物等、日常生活が便利である	4. 物価や住居費が安い
5. 医療施設が整っている	6. まちが清潔である
7. 自然が豊かである	8. 治安が良い
9. 災害による被害が少ない	10. 子育て環境が良い (公園、遊び場など)
11. 子育てサービスが充実している	12. 学校などの教育環境が良い
13. 福祉施設・サービスが充実している	14. 地域コミュニティの活動が活発である
15. まちのイメージがよい	16. 親や子どもの家に近い
17. 友人・知人がいる	18. 土地勘がある
19. その他 ()	

問8 あなたは、守口市に対してどのようなイメージをお持ちですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 良いイメージを持っている | 2. どちらかといえば良いイメージを持っている |
| 3. どちらかといえば悪いイメージを持っている | 4. 悪いイメージを持っている |
| 5. 特にイメージは持っていない | 6. わからない |

問9 守口市の魅力だと感じていることをお聞かせください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|----------------|---------------|----------------|
| 1. 通勤・通学の利便性 | 2. 鉄道や道路の利便性 | 3. 路線バス等の利便性 |
| 4. 買い物等の利便性 | 5. まちの賑わい | 6. みどり環境の豊かさ |
| 7. まちの清潔さ | 8. 医療施設の充実度 | 9. 治安の良さ |
| 10. 災害への備え | 11. 物価や住居費 | 12. 子育て支援・サービス |
| 13. 学校などの教育環境 | 14. 高齢者福祉サービス | 15. 障がい者福祉サービス |
| 16. 地域コミュニティ活動 | 17. まちのイメージ | 18. その他() |

問10 守口市が、さらに良くなればと思うことをお聞かせください。(あてはまる番号すべてに○)

- | | | |
|----------------|---------------|----------------|
| 1. 通勤・通学の利便性 | 2. 鉄道や道路の利便性 | 3. 路線バス等の利便性 |
| 4. 買い物等の利便性 | 5. まちの賑わい | 6. みどり環境の豊かさ |
| 7. まちの清潔さ | 8. 医療施設の充実度 | 9. 治安の良さ |
| 10. 災害への備え | 11. 物価や住居費 | 12. 子育て支援・サービス |
| 13. 学校などの教育環境 | 14. 高齢者福祉サービス | 15. 障がい者福祉サービス |
| 16. 地域コミュニティ活動 | 17. まちのイメージ | 18. その他() |

問11 本市では、より良い守口づくりを進めていくため、近年、次のような取り組みをしています。ご存知の取り組みをお聞かせください。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|---|
| 1. 幼児教育・保育の無償化(対象年齢:0歳から5歳児、所得制限:なし) |
| 2. 学校の統合・建設(さつき学園、樟風中、よつば小、寺方南小、さくら小(整備中)) |
| 3. 子育て世代包括支援センター「あえる」の開設(市役所3階) |
| 4. 大枝公園のリニューアル(球技場、テニスコート、遊びの広場等) |
| 5. コミュニティバス「愛のみのり号」の運行 |
| 6. エリアコミュニティセンターの整備 |
| 7. 防犯カメラを市内全域に1000台設置 |
| 8. (仮称)守口市立図書館の整備(令和2年4月にオープンの予定) |
| 9. 路上喫煙防止条例の制定 |
| 10. 市役所庁舎を複合施設として整備(コミュニティセンター・年金事務所・保健所など) |
| 11. 守口市シンボルキャラクター「もり吉」の誕生 |



【守口市に転入した方、守口市内で引っ越した方におたずねします】

※市外に転出する方は、問 15 へお進みください。

問 12 引っ越し前のお住まいの場所は。

	引っ越し前のお住まいの場所
守口市に転入した方 (引っ越し前の居住地を記入)	() 都道府県 () 市区町村 ※政令市にお住まいの方は行政区も記入 () 区
守口市内で引っ越した方 (いずれかに○)	1. 同じ小学校区内 2. 異なる小学校区

問 13 引っ越し先を決める際に、守口市以外にどの市町村を候補として検討されましたか。
(いずれかに○)

1. 守口市以外は検討していない 2. 守口市以外の市町村も検討した (具体的な市町村名 (政令市の場合は行政区も記入) を2つまでご記入ください。 [市・町・村 区]・[市・町・村 区]
--

問 14 「守口市に住む」と決めた理由をお聞かせください。

--

守口市に転入した方・守口市内で引っ越した方の回答はここまでです。
ご協力ありがとうございました。

【守口市外に転出する方におたずねします】

問 15 引っ越し後のお住まいの場所は。(引っ越し後の居住地をご記入ください)

() 都道府県 () 市区町村 ※政令市にお住まいの方は行政区も記入 () 区

問 16 引っ越し先をどのように検討されましたか。(あてはまる番号 1つに○)

1. 守口市内も検討したが最終的には市外になった 2. 守口市内を選択する余地がなかった (遠方での通勤・通学、家族との同居等) 3. 守口市内に住むこともできたが、守口市内では探さなかった 4. その他 ()

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

